

平成28年4月入学

東京工業大学
大学院修士課程
専門職学位課程

清華大学（中国）との大学院合同プログラム

学生募集要項

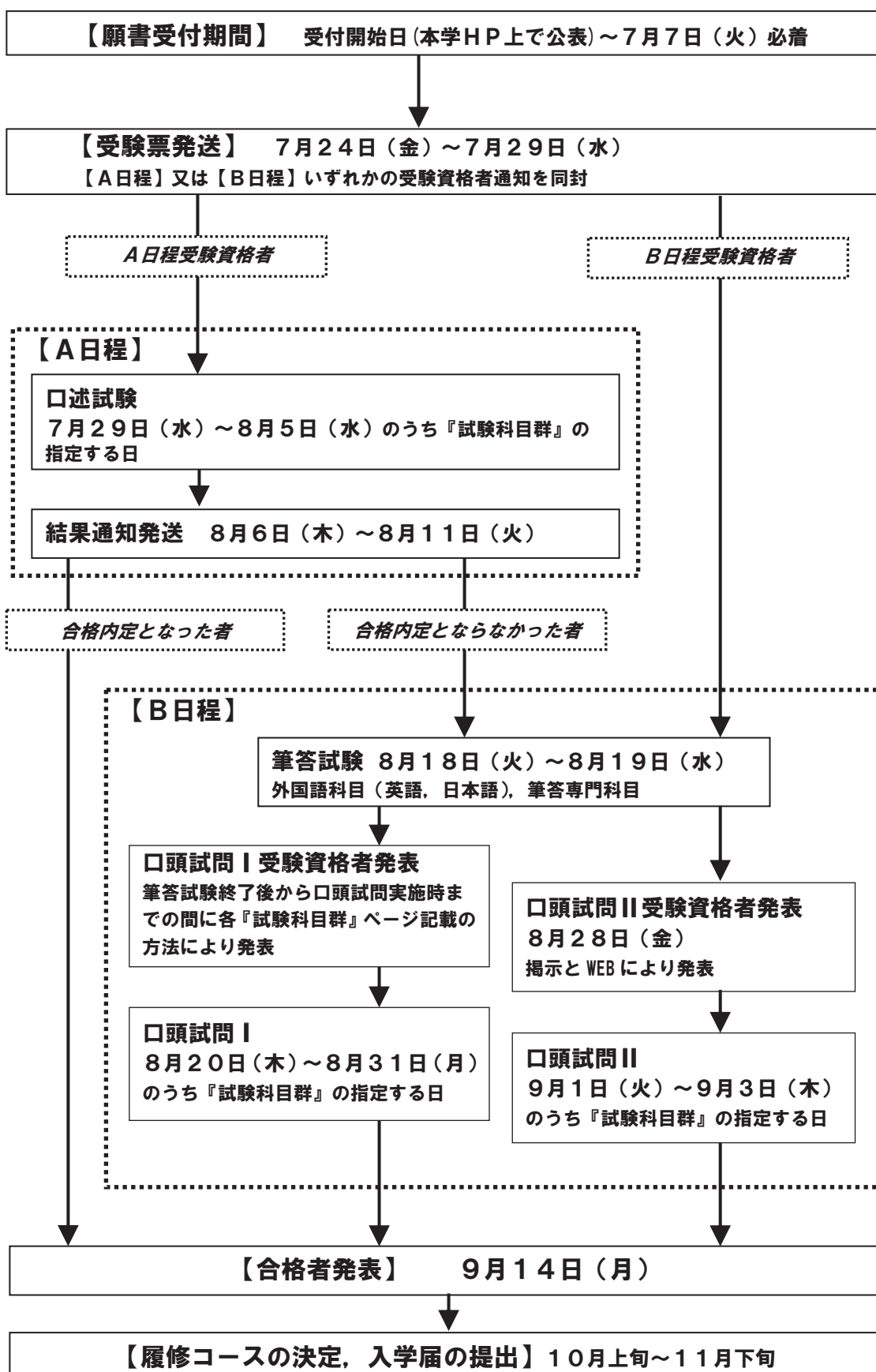
平成27年6月



東京工業大学
Tokyo Institute of Technology

願書受付期間：受付開始日（本学HP上で公表）から平成27年7月7日（火）

修士課程4月入学試験の流れ



※ 日程等, 最新の情報は必ず出願前にホームページで確認してください。

目 次

1. 募 集 人 員	1
2. 入 学 時 期	2
3. 出 願 資 格	2
4. 出 願 書 類 等	4
5. 願 書 受 付	6
6. 選 抜 試 験	6
7. 合 格 者 発 表	8
8. 合格者の履修コースの決定について	8
9. 入 学 手 続	8
10. 注 意 事 項	8
学院・系及びコース等の構成	9
専攻と学院の対応表	10
志望する学院・系，指導教員，試験科目群の決定について	11
① 学院・系及び専門職学位課程案内	
（指導教員及びその研究分野一覧，指定する試験科目群）	16
理 学 院	17
工 学 院	25
物質理工学院	41
情報理工学院	53
生命理工学院	61
環境・社会理工学院	67
② 『試験科目群』案内	
（試験実施内容，当該科目を指定する指導教員及び研究分野一覧）	81
③ 清華大学（中国）との大学院合同プログラム入試案内	241
④ 平成27年4月入学及び平成26年10月入学東京工業大学	
大学院修士課程・専門職学位課程入学試験結果(公表資料)	244
アドミッションポリシー	245
参考情報1 合格者の履修コースの決定及び入学届の提出について	250
参考情報2 各コース等の受入れ可能な予定人数	251

1. 募 集 人 員

学 院 名	募 集 人 員	系 名	学院・系案内ページ
理 学 院	1 5 4 人	数学系	1 8 ページ
		物理学系	1 9 ページ
		化学系	2 1 ページ
		地球惑星科学系	2 3 ページ
工 学 院	4 7 7 人	機械系	2 6 ページ
		システム制御系	3 3 ページ
		電気電子系	3 5 ページ
		情報通信系	3 8 ページ
		経営工学系	4 0 ページ
物 質 理 工 学 院	3 4 7 人	材料系	4 2 ページ
		応用化学系	4 7 ページ
情 報 理 工 学 院	1 3 5 人	数理・計算科学系	5 4 ページ
		情報工学系	5 6 ページ
生 命 理 工 学 院	1 6 8 人	生命理工学系	6 2 ページ
環 境 ・ 社 会 理 工 学 院	2 6 3 人	建築学系	6 8 ページ
		土木・環境工学系	7 1 ページ
		融合理工学系	7 3 ページ
		社会・人間科学系	7 8 ページ
	4 0 人	技術経営専門職学位課程	8 0 ページ
合 計		1, 5 8 4 人	

※ 技術経営専門職学位課程では、上記募集人員のうち10人を、12月に行う社会人のみを対象にした入学試験で別途選抜します。

※ 教育上の配慮から、系ごとに受け入れられる人数（以下、「受入可能予定人数」とする。）を設けています。各系案内ページを参照してください。

2. 入 学 時 期

本選抜試験の対象とする入学時期は「平成２８年４月」です。

3. 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学を卒業した者及び平成２８年３月３１日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１０４条第４項の規定（大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者及び平成２８年３月３１日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における１６年の課程を修了した者及び平成２８年３月３１日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者及び平成２８年３月３１日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成２８年３月３１日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和２８年文部省告示第５号）
- (8) 大学に３年以上在学した者、外国において学校教育における１５年の課程を修了した者、又は我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１５年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者であって、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、次のいずれかの要件を満たす者
 - 一 日本国内において、高等専門学校若しくは短期大学の専攻科、朝鮮大学校又は外国大学日本校（文部科学大臣が別に指定する教育施設を除く。）の教育を受け、１６年の課程に相当する期間を修了したと認められる者（先に掲げた教育機関の卒業者又は入学する日の前日までに卒業する見込みの者）であって、入学する日の前日までに２２歳に達するもの
 - 二 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に定める日以前に修了した者
 - 三 高等専門学校若しくは短期大学を卒業した者又は大学に２年以上在学し退学した者で、企業等において、２年以上正規職員としての勤務歴を有する者（環境・社会理工学院技術経営専門職学位課程志願者のみ）
- (10) 大学卒業までに１６年を要しない国からの外国人留学生又はこれに準ずる者であって次の２つの要件を満たし、かつ本学大学院が我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
 - 一 大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として１年以上研究に従事した者及び平成２８年３月３１日までに１年以上研究に従事する見込みの者
 - 二 平成２８年３月３１日までに２２歳に達する者

【出願資格審査について】

出願資格（８），（９）又は（１０）による志願者は、出願資格審査を受ける必要があります。

４ページの出願書類と一緒に、下記の書類を提出してください。

なお、出願資格（９）又は（１０）の該当者は、提出前に必ず入試課まで問い合わせてください。

出願資格審査に必要な書類（○印のある書類を提出してください）

提出書類	出 願 資 格			備 考
	(８)	(９)	(１０)	
① 出願資格審査申請書	○	○	○	別添のものを使用
② 在学証明書	○			
③ 所属大学（学部）長推薦書 本学の者は、所属学科長に作成してもらうこと（大学（学部）長の印は不要）	○			別添のものを使用
④ 当該大学の学習規程等 ただし本学出身のものは提出不要	○			
⑤ 出願資格（９）の三、又は（１０）の一を証明する書類 ☆については出願資格（９）の三の場合のみ提出		☆	○	

【出願資格(8)の該当者への注意事項】

出願資格（８）のうち本学学部から飛び入学で出願する場合については下記１～３の要件を満たす必要があります。
なお、他大学からの飛び入学による出願の場合はこれに準ずることとします。

- 平成２８年３月３１日において、大学在学期間が３年間に達すること。ただし、大学を卒業した者及び平成２８年３月３１日までに卒業見込み（早期卒業を含む）の者は、出願資格（１）となり、出願資格審査は不要です。
- ２年次までに、当該志願者の所属学科（これに相当するものを含む）における成績順位が上位約５％以内であり、かつ、原則として９５単位以上を修得していること。
- ３年次までに、原則として専門科目を６０単位以上及び卒業に必要な全学科目（文系科目，（総合科目），（文明科目），国際コミュニケーション科目Ⅰ・Ⅱ，理工系基礎科目及び健康・スポーツ科目）の単位を修得見込みであること。なお、入学試験に合格した後、これらの単位を修得することができないことが確定した場合には、合格を取り消すこととします。

※ 飛び入学で出願し、本学大学院修士課程及び専門職学位課程に入学する場合、学部は「卒業」ではなく「退学」となります。各種国家試験等の受験資格では、大学の学部卒業が要件となっているものもあります。また、海外の大学の大学院を受験する場合に受験資格が認められない可能性もあります。注意してください。

なお、学士の学位の取得を希望する者は、「大学評価・学位授与機構」に学位授与申請を行ってください。審査に合格した場合に「大学評価・学位授与機構」より学士の学位が授与されます。ただし、大学卒業とはなりません。

（大学評価・学位授与機構ホームページ <http://www.niad.ac.jp/>）

4. 出 願 書 類 等

志願者は下記【志願者全員が提出する書類等】及び【該当者のみ提出する必要がある書類】を一括して提出してください。願書受付期間に提出できないものがある場合は、受付はいたしません。

身体に障害がある志願者で、その障害の種類・程度に応じて受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする場合は、あらかじめ願書受付期間の前に入試課に申し出てください。

【志願者全員が提出する書類等】

出 願 書 類 等	備 考
① 入学志願票・電算処理票・写真票・受験票	別添のものを使用
② 整理票	別添のものを使用
③ 受験票送付用封筒 住所、氏名等を記入し、372円分の切手を貼ること	別添のものを使用
④ 入学検定料 30,000円 ・別添の払込取扱票にて全国の金融機関・ゆうちょ銀行又は郵便局（三井住友銀行を利用した場合は手数料無料）の受付窓口で払い込み、「振替払込受付証明書（お客さま用）」を電算処理票の所定の貼り付け欄に貼付すること ・日本国政府の国費奨学金を受給している外国人留学生（以下国費留学生）は不要です。国費外国人留学生証明書を提出すること ・入学を希望する者又は主たる家計支持者が居住する地域の自然災害により災し、災害救助法（昭和22年法律第118号）の適用を入学願書の提出時に受けており、検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学検定料を免除することがあります。下記のような場合に免除となりますが、詳しくは出願期間前に入試課までお問い合わせください。 1) 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出した場合 2) 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合	
⑤ 成績証明書 ・本学卒業・卒業見込みの者も必ず提出すること ・志望する指導教員の指定する『試験科目群』が複数ある場合は、原本を2部提出すること（コピーしたものは不可） ・教養課程と専門課程が分かれている場合には、両方提出すること ・大学に編入学した者は、高等専門学校又は短期大学等の成績証明書も提出すること	
⑥ 卒業証明書又は卒業見込み証明書 ・本学卒業・卒業見込みの者も必ず提出すること ・出願資格（2）の者で、学士の学位を授与された者は、大学評価・学位授与機構が発行した学位授与証明書を提出し、学士の学位を授与される見込みの者は、学位授与申請予定である旨の申立書（書式自由）を提出すること	
⑦ 志望理由書 ・テーマ等を設けている場合もあるので、各『試験科目群』ページを必ず参照すること。なお、テーマを設けていない『試験科目群』の志願者も必ず提出すること ・本学卒業・卒業見込みの者も必ず提出すること ・志望する指導教員の指定する『試験科目群』が複数ある場合は、『試験科目群』毎に作成し、提出すること	別添のものを使用 ただし、別添の様式に準じていれば、ワープロ等で作成した物を提出しても差し支えない

（注1）⑤及び⑥は一つの証明書にまとまってもかまいません。

【該当者のみ提出する必要がある書類】

該 当 者	出 願 書 類	備 考
①筆答試験のうち英語試験を実施せず、大学の指定する外部テストのスコアシートを利用する『試験科目群』の志願者 ②『試験科目群』の定める点数以上の外部テストのスコアシート提出により英語試験免除等を希望する志願者	外部テストのスコアシート（成績証明書）	下記【外部テストのスコアシートの提出について】及び各『試験科目群』ページを参照すること
外国人留学生（全員）	住民票（外国人）（やむを得ない場合は、在留カードの両面のコピー、又は在留資格、滞在期間の確認ができる書類のコピーでも可）	
外国人留学生（該当者のみ）（日本政府国費奨学金受給者）	国費外国人留学生証明書	
外国人留学生（該当者のみ）（外国政府奨学金受給者）	外国政府の奨学金を受給していることを確認できる書類	

【外部テストのスコアシートの提出について】

筆答試験のうち英語試験を実施しない『試験科目群』を受験する場合は、外部テストのスコアシート（成績証明書）の提出が必要です。また、英語試験を実施する『試験科目群』であっても、点数が『試験科目群』の免除基準を満たす場合には、外部テストのスコアシートを提出することによって英語試験が免除される場合があります。当該『試験科目群』のページを必ず確認し、指示に従ってください。なお、志望する指導教員が指定する『試験科目群』が複数ある場合は第1志望の『試験科目群』のページの指示に従ってください。

スコアシートの提出方法は下記3通りのいずれかで、『試験科目群』が指定する方法となります。

- a. 出願時に原本の提出を必須とする
- b. 出願時に原本の提出を原則とするが、『試験科目群』の指定する方法等により後日の提出も認める
- c. 出願時には提出せず、『試験科目群』の指定する方法等により後日提出する

- (1) 大学が指定する外部テストは、TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, TOEIC です。TOEFL-ITP 及び TOEIC-IP 等は認めていないので注意してください。
- (2) 出願書類として提出するスコアシートは、TOEFL-iBT または TOEFL-PBT では、Examinee Score Reportです。ETSから直接大学に送付されるOfficial Score Reportは利用できないので注意してください。TOEIC の場合は Official Score Certificate です。
- (3) スコアシートは、当該試験願書提出期限からさかのぼって2年以内に受験したものに限り有効とします。

《大学が定める外部テストの換算基準》

1. TOEICとTOEFL-PBTの換算式

$$((\text{TOEFL-PBT}) - 296) \div 0.348 = \text{TOEIC}$$

※ ただしTOEFL-PBTの点数が400点以下、TOEICの点数が300点以下の場合は、上記の換算式は適用されません。

2. TOEFL-iBT と TOEFL-PBT の得点換算表 (ETS のホームページより抜粋)

iBT	PBT	iBT	PBT	iBT	PBT	iBT	PBT
120	677	92-93	580-583	61	500	36-37	420
120	673	90-91	577	59-60	497	35	417
119	670	88-89	570-573	58	493	34	410-413
118	667	86-87	567	57	487-490	33	407
117	660-663	84-85	563	56	483	32	400-403
116	657	83	557-560	54-55	480	30-31	397
114-115	650-653	81-82	553	53	477	29	390-393
113	647	79-80	550	52	470-473	28	387
111-112	640-643	77-78	547	51	467	26-27	380-383
110	637	76	540-543	49-50	463	25	377
109	630-633	74-75	537	48	460	24	370-373
106-108	623-627	72-73	533	47	457	23	363-367
105	617-620	71	527-530	45-46	450-453	22	357-360
103-104	613	69-70	523	44	447	21	353
101-102	607-610	68	520	43	443	19-20	347-350
100	600-603	66-67	517	41-42	437-440	18	340-343
98-99	597	65	513	40	433	17	333-337
96-97	590-593	64	507-510	39	430		
94-95	587	62-63	503	38	423-427		

5. 願 書 受 付

志願者は出願書類一式を下記のとおり提出してください。**願書記入事項及び提出書類の不備なものは受理できません**ので、郵送・提出前には記入漏れ、書類不備のないことを必ず確認してください。(受付期間を十分考慮して早めに到着・提出できるように事前の準備をお願いします。)

なお、**願書受理後の提出書類の内容変更はできません**。

【郵送する場合】

出願書類一式を別添の封筒に入れ、**速達書留郵便**で送付してください。

- ・ 受付期間 **受付開始から7月7日(火) 必着**
- ・ 郵送先 **〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1-W8-103
東京工業大学 学務部入試課**

【窓口で提出する場合】

出願書類一式を募集要項に添付の封筒に入れ、紛失事故防止のため必ず**厳封のうえ提出**してください。願書提出時に窓口で書類のチェック等はしません。

- ・ 受付期間 **受付開始から7月7日(火) 10時～12時, 13時～15時**
(この時間以外は一切受け付けません)
- ・ 受付窓口 **入試課(大岡山キャンパス西8号館E棟212号室)**
(すずかけ台キャンパスでは受け付けません)

6. 選 抜 試 験

選抜は、学院・系及び専門職学位課程により指定された『試験科目群』により行われ、それぞれ『A日程』(口述試験等による選抜)及び『B日程』(筆答試験及び口頭試問等による選抜)により構成されます。いずれの受験資格者になるかは出願書類によって決定し、7月24日(金)～7月29日(水)の受験票の発送時に通知します(志願者は選択できません)。受験票が届かない場合は、必ず入試課へ確認してください。

入試課 TEL. 03-5734-3990, 平日 9:00～17:15 [12:15～13:15 は除く]

なお、出願資格(8)による志願者(3ページ参照)は、『B日程』のみの受験となります。また、試験科目群『数学』, 『基礎物理学』, 『物性物理学』, 『地球惑星科学』及び『数理・計算科学』は、『B日程』のみを実施し、『A日程』は行いません。

【A日程】

口述試験及び出願書類によって合格内定者を決定します。ただし、教育上の配慮から、教員あたりの指導学生数に制限を設けています。

口述試験

- ・口述試験は、7月29日（水）～8月5日（水）の間に実施します。
- ・日時及び場所等については、7月24日（金）～7月29日（水）の受験票の発送時にお知らせします。試験場は『試験科目群』により大岡山キャンパス又はすずかけ台キャンパスとなります。
- ・『A日程』の試験結果通知は、8月6日（木）～8月11日（火）の間に発送します。

合格内定とならなかった者は、下記の『B日程』を受験することができます。一方、合格内定となった者は、『B日程』を受験することはできません。

【B日程】

筆答試験、口頭試問及び出願書類によって合否を決定します。ただし、教育上の配慮から、教員あたりの指導学生数に制限を設けています。

なお、筆答試験は「第1志望の指導教員により指定された『試験科目群』の筆答専門科目」を受験することになりますが、第4志望以下の指導教員の指定する『試験科目群』が異なる場合、口頭試問は第1志望、第4志望以下の教員が指定する『試験科目群』で受験資格者となることがありますので、当該『試験科目群』において口頭試問を受ける必要があります。

筆答試験

- ・筆答試験は、8月18日（火）及び8月19日（水）に、**大岡山キャンパスで実施します。**
- ・日時及び場所等については、試験場案内を8月17日（月）10時頃から大岡山キャンパス正門守衛所付近で配布します。また同時に本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。
- ・筆答試験は、外国語科目（英語、日本語）及び筆答専門科目です。
- ・英語は志願者全員が受験しなければなりません。『試験科目群』によっては外部テストのスコアシートの提出に置き換えています。その場合については、5ページの【外部テストのスコアシートの提出について】及び各『試験科目群』ページを参照してください。
- ・日本語は、日本語試験を実施する『試験科目群』を希望する外国人留学生のみが受験してください。
- ・外国語科目での辞書の持ち込みは、『試験科目群』で「辞書持ち込み可」（各『試験科目群』ページ【試験実施日程等】の備考欄に記載）とされた科目以外は認めません。
- ・筆答専門科目については、各『試験科目群』ページを参照して下さい。なお、『試験科目群』によっては他の『試験科目群』で出題される筆答専門科目を受験することができますが、この場合、出題された『試験科目群』の試験日時・試験室で受験することになります。

口頭試問

- ・口頭試問は下記の2種類があり、『試験科目群』により実施する口頭試問が指定されています。各『試験科目群』ページで確認してください。試験場は大岡山キャンパス又はすずかけ台キャンパスとなります。

口頭試問Ⅰ

- ・受験資格者発表：筆答試験終了後から口頭試問実施時までの間に各『試験科目群』ページ記載の方法により発表します。
- ・実施日時：8月20日（木）～8月31日（月）のうち『試験科目群』ページで指定された日時
- ・実施場所：『試験科目群』で指定された場所（受験票の発送時に集合場所・日時一覧を同封します。）

口頭試問Ⅱ

- ・受験資格者発表：8月28日（金）12時頃、大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。（掲示期間8月28日（金）～9月3日（木））また、同日13時頃より、本学ホームページ（受験生向け最新情報）にも掲載します。なお、電話での照会には一切応じません。
- ・実施日時：9月1日（火）～9月3日（木）のうち『試験科目群』で指定された日時
- ・実施場所：『試験科目群』で指定された場所（受験票発送時に集合場所・日時一覧を同封します。）

7. 合 格 者 発 表

9月14日（月）12時頃、大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）に掲示します（掲示期間9月14日（月）～9月29日（火））。なお、受験者の便宜を図るため13時頃より、ホームページにも掲載します。また、同日付で合格者全員に合格通知書を郵送します。

合格通知書には、氏名のほか、合格した学院・系及び指導教員名が明示されます。

試験当日に、学外（大岡山駅周辺、大学正門前）で行っている合否電報等の勧誘は、大学とは一切関係ないので十分注意してください。これらのことから生じるトラブル等に対して、本学は一切責任を負いません。

8. 合 格 者 の 履 修 コースの 決 定 について

本案内の250ページを参照してください。

9. 入 学 手 続

平成28年4月入学合格者については、9月14日（月）に合格通知書とともに入学届書を郵送します。入学届書に必要事項を記入の上、11月20日（金）（予定）までに本学入試課へ必ず提出してください。さらに、平成28年1月下旬頃に入学手続書類を発送します。入学手続は、平成28年3月29日（火）及び30日（水）に行う予定です。（入学手続日は変更の可能性がありますので、送付された入学手続書類で確認してください。）

入学手続きにおいて、入学料282,000円（予定）を納入してください。ただし、入学料又は授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

10. 注 意 事 項

- ・ 出願書類は一切返却しません。
- ・ 願書受理後の出願書類の内容変更は、いかなる場合も認めません。入学志願票の内容と電算処理票等他の書類の内容が異なる場合は、入学志願票に基づいて処理します。
- ・ 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ・ 出願書類に記載の情報は、入試及び学務関連業務のみに使用します。
- ・ 一度納入した入学検定料は、願書受理後はいかなる理由があっても返還しません。ただし、出願資格審査を受け、資格がないと認定された場合は、返還いたします。
- ・ 『A日程』（口述試験）及び『B日程』（筆答試験及び口頭試問）の際には、必ず受験票を携帯してください。
- ・ 志願者に対する宿泊施設の紹介、幹旋は行いません。
- ・ 入学試験に関する照会は、入試課大学院入試グループ宛に行ってください。
- ・ 日程等、最新の情報は、ホームページを逐次確認してください。

[受験情報及び試験に関する照会先]

〒152-8550

東京都目黒区大岡山2-12-1-W8-103

東京工業大学学務部入試課大学院入試グループ

電 話 03-5734-3990 （平日9:00～17:15〔12:15～13:15は除く〕）

e-mail nyushi.daigakuin@jim.titech.ac.jp

ホームページ <http://www.titech.ac.jp/>

新着入試情報 http://www.titech.ac.jp/graduate_school/news/index.html

学院・系及びコース等の構成

本学では、平成 28 年 4 月より、学部と大学院を統一した学院に改組する教育改革を実施します。現行の 3 学部 23 学科、6 研究科 45 専攻を 6 学院 19 系及び 1 専門職学位課程に統合・再編し、学士課程と修士課程、修士課程と博士課程の教育カリキュラムがシームレスに学修しやすく設計された教育体系を構築します。学生は、学院・系内に設置されるコースという大学院課程の教育プログラムを履修します。

学 院	系	コース
理 学 院	数学系	数学コース
	物理学系	物理学コース
	化学系	化学コース エネルギーコース
	地球惑星科学系	地球惑星科学コース
工 学 院	機械系	機械コース 原子核工学コース エンジニアリングデザインコース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
	システム制御系	システム制御コース エンジニアリングデザインコース
	電気電子系	電気電子コース 原子核工学コース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
	情報通信系	情報通信コース ライフエンジニアリングコース
	経営工学系	経営工学コース エンジニアリングデザインコース
物 質 理 工 学 院	材料系	材料コース 原子核工学コース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
	応用化学系	応用化学コース 原子核工学コース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
情 報 理 工 学 院	数理・計算科学系	数理・計算科学コース 知能情報コース
	情報工学系	情報工学コース 知能情報コース
生 命 理 工 学 院	生命理工学系	生命理工学コース ライフエンジニアリングコース
環 境 ・ 社 会 理 工 学 院	建築学系	建築学コース 都市・環境学コース エンジニアリングデザインコース
	土木・環境工学系	土木工学コース 都市・環境学コース エンジニアリングデザインコース
	融合理工学系	地球環境共創コース 原子核工学コース エンジニアリングデザインコース エネルギーコース
	社会・人間科学系	社会・人間科学コース
	イノベーション科学系	イノベーション科学コース(博士後期課程のみ)
	技術経営専門職学位課程	

※ 各コース等の受入れ可能な予定人数については、251 ページを参照してください。

専攻と学院の対応表

専攻（主な移行元）	学 院
数学，基礎物理学，物性物理学，化学，地球惑星科学， <u>物質科学</u>	理 学 院
機械物理工学，機械制御システム，機械宇宙システム，電気電子工学，電子物理工学，通信情報工学， <u>原子核工学</u> ，創造エネルギー，物理電子システム創造，メカノマイクロ工学，物理情報システム， <u>情報環境学</u> ，経営工学， <u>社会工学</u>	工 学 院
<u>物質科学</u> ，材料工学，有機・高分子物質，応用化学，化学工学， <u>原子核工学</u> ，物質科学創造，物質電子化学，材料物理科学，化学環境学	物 質 理 工 学 院
知能システム科学，数理・計算科学，計算工学	情 報 理 工 学 院
分子生命科学，生体システム，生命情報，生物プロセス，生体分子機能工学	生 命 理 工 学 院
土木工学，建築学，国際開発工学， <u>原子核工学</u> ，環境理工学創造，人間環境システム， <u>情報環境学</u> ，人間行動システム，価値システム， <u>社会工学</u> ，イノベーション	環境・社会理工学院
技術経営	

新しいカリキュラム

- * 下線は複数の学院に移行
- * 技術経営専攻は専門職学位課程
- * イノベーション専攻は博士後期課程のみ

※本学教育改革に関する情報：

<http://www.titech.ac.jp/education/reform/index.html>

志望する学院・系，指導教員，試験科目群の決定について

(1) 入学試験全般の注意事項

本入学試験では，志願者は学院・系と第1志望の指導教員を選び，出願します。実際の入学試験は，第1志望の指導教員が指定する『試験科目群』（以下，第1『試験科目群』という。）に従い実施します。志望する学院・系，指導教員の決定にあたっては，「①学院・系案内」（16ページ），「②試験科目群案内」（81ページ）および下記（2）以下を参考にしてください。

合格通知では，合格者の氏名，入学後に所属する学院のほか，系及び指導教員名が明示されます。指導教員の担当するコースが複数ある場合，履修するコースは，合格発表後，希望調査を踏まえ決定します（250ページ参照）。

(2) 第1志望の指導教員の選び方及び『試験科目群』の指定

まず，「①学院・系案内」を読み，各教員の研究分野や担当する系，コースを参考に，第1志望の指導教員を選びます。学院・系及び指導教員は，受験すべき『試験科目群』を指定しており，志願者はその『試験科目群』を受験しなければなりません。教員によっては，2つの『試験科目群』が記載されている場合があります。

(3) 受験する『試験科目群』

実際の入学試験は，第1『試験科目群』に記載された日程，試験内容で行われます。「②試験科目群案内」には各『試験科目群』が実施する試験の内容が記載されています。『試験科目群』は，A日程：口述試験，B日程：筆頭試験（外国語試験，筆答専門科目）及び口頭試問 から構成されます。筆答専門科目については，第1『試験科目群』が指定する科目を受験しなければなりません。『試験科目群』によっては，他の『試験科目群』から出題される筆答専門科目での受験が認められている場合があります。

(4) 第2志望以下の指導教員の志望

第1『試験科目群』の教員一覧の中から，希望に応じ，第2志望から第5志望までの教員を選ぶことができます。また，『試験科目群』によっては，他の『試験科目群』を指定する教員一覧を掲載し，第4志望（『試験科目群』によっては第2志望）以下であれば指導教員として選択することを認めている場合があります。第1『試験科目群』の案内，諸注意にしたがってください。

他の『試験科目群』の教員を志望する場合，第1『試験科目群』で実施する口頭試問以外に，その『試験科目群』で実施する口頭試問を受験しなければならないことがありますので，注意してください。

(5) その他

教員によっては，最大3つの学院・系を担当している場合があります。このような教員を志望する場合，同一の教員であっても担当する学院・系が異なる場合は，別の教員としてそれぞれ志望することができます。また，『試験科目群』によっては，同一の教員が2つの『試験科目群』に記載されている場合があります。このような場合も『試験科目群』が異なる別の教員として扱うため，それぞれ志望することができます。

【用語説明】

○『試験科目群』

本年度に実施する大学院入学試験において，具体的な入学試験を実施するグループであり，そのグループが行う一連の入学試験のことです。各教員（①学院・系案内参照）には1ないし2つの『試験科目群』が指定されています。ある教員を第1志望教員として本学大学院に出願する場合，その教員が指定する『試験科目群』に記載されている試験を受験しなければなりません。

○筆答専門科目

ある『試験科目群』で入学試験を行う際，筆答試験において受験する専門科目のことです。一般的に，『試験科目群』と同じ名称の筆答専門科目を受験しますが，『試験科目群』によっては他の『試験科目群』が出題する筆答専門科目による受験を認めている場合もあります。

出願書類等記入要領

入学志願票、電算処理票、写真票、受験票、志望理由書、整理票、出願書類送付用封筒の該当箇所の記入にあたっては、以下の注意事項に従い、黒又は青のボールペンを使用して本人が楷書で明瞭に記入してください。軽微な修正の場合は二重線で消して見やすく書き直してください。

願書受理後の出願書類の内容変更は認めません。入学志願票の内容と電算処理票等他の書類の内容が異なる場合は、入学志願票に基づいて処理します。

入学志願票、志望理由書及び整理票において出身学校を記入する欄には、「大学」等の文字が印刷されていますので、出身学校が大学以外の場合は、印刷されている文字を二重線で修正して上書きしてください。

【入学志願票】(全員提出)

1. 氏名、性別、住所等
 - ・記入漏れがないよう正確に記入してください。
2. 国籍等及び留学生区分
 - ・外国人留学生のみ（在留資格が留学の者）記入してください。外国人留学生は、日本政府国費奨学金受給者は「国費」、外国政府奨学金受給者は「政府」、その他の外国人留学生は「私費」のいずれかに○をしてください。
 - ・清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学志願者については、日本政府国費奨学金受給者は出願することはできません。また、外国政府奨学金受給者は、出願する際に在日大使館に確認してください。
3. 出願資格
 - ・志願者の該当する番号（募集要項2ページ参照）を○で囲んでください。
4. 希望する選抜方法
 - ・清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学志願者は、希望する選抜方法に○をしてください。
5. 志望する指導教員、学院・系、及び指定する『試験科目群』
 - ・11ページの「志望する学院・系、指導教員、試験科目群の決定について」を熟読のうえ、第1志望から順に記入してください。
 - ・第4志望以下で他の『試験科目群』（『試験科目群』によっては第2志望以下）から指導教員を志望する場合は、第1『試験科目群』で認めている組合せの『試験科目群』のみ記入してください。
 - ・他の『試験科目群』を記入する場合は、前項括弧書きの場合を除いて、第4志望以下から記入してください。第2志望、第3志望欄は希望がなければ空欄で構いません。
 - ・清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学志願者は、上記11ページ及び「③清華大学（中国）との大学院合同プログラム入試案内」（241ページ）を熟読のうえ、第1志望の指導教員、学院・系及び『試験科目群』を決定し記入してください。第1志望の指導教員が指定する『試験科目群』からであれば、第3志望の指導教員まで記入することができます。
6. 志望する指導教員氏名
 - ・学院・系、『試験科目群』により指導教員記入にあたっての諸注意がありますので、該当ページを熟読のうえ、記入してください。
7. 外国語科目
 - ・出願時に外部テストのスコアシートを提出する場合は必ず記入してください。出願時に提出しない場合は、記入しないでください。
 - ・日本語の受験が必要な『試験科目群』を志望した外国人留学生は、必ず「日本語」と記入してください。
8. 筆答専門科目
 - ・各『試験科目群』ページに筆答専門科目記入にあたっての諸注意が書かれています。『試験科目群』ページを熟読のうえ、筆答専門科目を必ず記入してください。筆答専門科目名は必ずしも『試験科目群』名と同じとは限りませんので注意してください。
 - ・『試験科目群』によっては、他『試験科目群』の出題する筆答専門科目での受験を認めている場合があります。『試験科目群』ページの指示に従って、選択した筆答専門科目名を記入してください。その場合、試験日時・試験室に十分注意してください。
 - ・試験科目群『数学』、『基礎物理学』、『物性物理学』を受験する場合は、筆答専門科目として2科目の記入が必要となります。
9. 志願者の履歴
 - ・高等学校入学から、現在に至るまでを記入してください。

【電算処理票】(全員提出)

1. 各コードについては14～15ページを参照してください。
2. 試験科目群コードは、志願票に記入した『試験科目群』を、「試験科目群①」から志望順に記入してください。
なお、同じ試験科目群コードは繰り返し記入する必要はありません。
清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学志願者は、第1志望教員の指定する『試験科目群』を一つのみ記入してください。
3. 出願資格コードは該当する(1)～(10)(14ページ参照)のいずれかの番号を記入してください。
出願資格(2)の志願者は、出身大学コードを「6」と記入し、卒業(見込)年は学位の授与(見込)年を記入してください。出願資格(8)の志願者は、出身大学コードを「6」と記入し、卒業(見込)年は空白にしてください。
4. 留学生コードは外国人留学生のみ記入してください。
5. 試験科目群『数学』、『基礎物理学』、『物性物理学』を受験する場合は、筆答専門科目コードを2つ記入する必要があります。記入漏れのないように注意してください。
6. 清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学志願者は、希望する選抜方法に○をしてください。
7. 出願時に外部テストのスコアシートを提出する場合は必ず記入してください。出願時に提出しない場合は、記入しないでください。
8. 各コード等の記入漏れ、誤記入がないか、入学志願票の記載内容と一致しているか、もう一度必ず確認してください。
9. 全国の金融機関・ゆうちょ銀行又は郵便局の受付窓口で、払込取扱票（別添）を用いて検定料を払込んだ際に受け取った「振替払込受付証明書（お客さま用）」を「振替払込受付証明書（お客様用）貼り付け欄」に貼付してください。検定料の振り込みは願書受付期間前（随時）から行うことができます。

【写真票, 受験票】(全員提出)

1. 写真欄内に記入されている注意事項に従って、写真を撮影、貼付してください。
2. 清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学志願者は、希望する選抜方法に○をしてください。
3. 志望する学院・系、指導教員、『試験科目群』、外国語科目及び専門科目等すべてが、入学志願票の記載内容と必ず一致するように注意して記入してください。

【志望理由書】(全員提出)

『試験科目群』毎に作成してください。複数の『試験科目群』にまたがる場合は、その枚数分作成してください。『試験科目群』によってはテーマ等を設けているので、各『試験科目群』ページを必ず確認してください。なお、テーマ等を設けていない場合でも、志望理由書の提出は必要です。本様式に準じていれば、ワープロで作成した物を提出しても差し支えありません。

【整理票】(全員提出)

1. 整理票上部の『試験科目群』記入欄に、志願票に記入した『試験科目群』を志望順に記入してください。
2. 記入例に従い太枠の中を記入してください。その際、入学志願票の記載内容と必ず一致するように注意してください。なお、外部テスト欄は、出願時に外部テストのスコアシートを提出する場合のみ記入してください。
3. 清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学志願者は、第1志望から第3志望まで同一の『試験科目群』から記入してください。
4. 外国人留学生は、日本政府国費奨学金受給者は「国」、外国政府奨学金受給者は「政」、その他の外国人留学生は「私」のいずれかに○を付してください。
5. 整理票下部の宛名用ラベルは「合格通知書」、「入学手続書類」等の書類を送付する際に必要ですので3枚とも必ず記入してください。

【出願書類送付用封筒】(別添の角形2号のもの)

1. 封筒下部の各欄に必要事項を必ず記入してください。
2. 封筒裏面の指示に従って出願書類を整理した上で封筒に入れ、「速達書留」で郵送してください。窓口で提出する場合も必ず厳封してください。

○出願資格コード表

1	大学卒業，卒業見込み
2	大学評価・学位授与機構による学位授与，学位授与見込み
3	外国の大学修了，修了見込み
4	外国の大学を通信教育で修了，修了見込み
5	文部科学大臣の指定した教育施設からの出願
6	専修学校専門課程修了，修了見込み
7	文部科学大臣の指定した者
8	3年次からの飛び入学等
9	本学大学院において大学を卒業した者と同等と認めた者
10	大学卒業までに16年を要しない国からの出願 (詳しくは2ページを参照すること)

○出身大学コード表

1	本学
2	他の国立大学
3	公立大学
4	私立大学
5	外国の大学(出願資格3, 4, 5, 10の者)
6	その他(出願資格2, 6, 7, 8, 9の者)

○留学生コード表

95	外国人留学生(日本政府国費奨学金受給者)
96	外国人留学生(外国政府奨学金受給者)
99	外国人留学生(その他)

○学院・系コード表

11	理学院 数学系
12	理学院 物理学系
13	理学院 化学系
14	理学院 地球惑星科学系
15	工学院 機械系
16	工学院 システム制御系
17	工学院 電気電子系
18	工学院 情報通信系
19	工学院 経営工学系
20	物質理工学院 材料系
21	物質理工学院 応用化学系
22	情報理工学院 数理・計算科学系
23	情報理工学院 情報工学系
24	生命理工学院 生命理工学系
25	環境・社会理工学院 建築学系
26	環境・社会理工学院 土木・環境工学系
27	環境・社会理工学院 融合理工学系
28	環境・社会理工学院 社会・人間科学系
30	環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程

○『試験科目群』コード表

11	『数学』
16	『基礎物理学』
17	『物性物理学』
13	『化学』
18	『地球惑星科学』
19	『物質科学』
24	『材料工学』
25	『有機・高分子物質』
34	『応用化学』
35	『化学工学』
46	『機械・制御情報系』
54	『電気電子工学・電子物理工学』
56	『通信情報工学』
61	『土木工学』
62	『建築学』
70	『国際開発工学』
71	『原子核工学』
78	『分子生命科学』
81	『生体システム』
72	『生命情報』
82	『生物プロセス』
79	『生体分子機能工学』
97	『物質科学創造』
95	『物質電子化学』
96	『材料物理科学』
98	『環境理工学創造』
92	『人間環境システム』
93	『創造エネルギー』
87	『化学環境学』
88	『物理電子・物理情報』 『物理電子システム創造』 『物理情報システム』
83	『メカノマイクロ工学』
94	『知能システム科学』
75	『数理・計算科学』
76	『計算工学』
77	『情報環境学(社会・環境系)』
65	『人間行動システム』
66	『価値システム』
67	『経営工学』
68	『社会工学』
57	『技術経営』

○筆答専門科目コード表

筆答専門科目①		
コード	筆答専門科目名称	出題する『試験科目群』
01	数学試験Ⅰ	『数学』
03	物理学（午前）	『基礎物理学』 『物性物理学』
05	化学	『化学』
06	地球惑星科学	『地球惑星科学』
07	物質科学	『物質科学』
12	材料工学A（金属材料系）	『材料工学』
13	材料工学B（無機材料系）	
14	有機・高分子物質	『有機・高分子物質』
15	応用化学	『応用化学』
16	化学工学	『化学工学』
17	機械・制御情報系	『機械・制御情報系』
20	電気電子工学・電子物理工学	『電気電子工学・電子物理工学』
21	情報工学	『通信情報工学』 『計算工学』
22	土木工学	『土木工学』
23	建築学（共通・建築学科目）	『建築学』
24	建築学（共通・建築デザイン科目）	
25	国際開発工学	『国際開発工学』
26	原子核工学	『原子核工学』
27	分子生命科学	『分子生命科学』
28	生体システム	『生体システム』
29	生命情報	『生命情報』
30	生物プロセス	『生物プロセス』
31	生体分子機能工学	『生体分子機能工学』
32	物質科学創造（金属材料系）	『物質科学創造』
33	物質科学創造（無機材料系）	
34	物質科学創造（化学系）	
60	物質科学創造（物理系）	
35	物質電子化学	『物質電子化学』
36	材料物理科学（物理系）	『材料物理科学』
37	材料物理科学（金属材料系）	
38	材料物理科学（無機材料系）	
39	材料物理科学（化学系）	
40	環境理工学A	『環境理工学創造』
48	環境理工学B	
41	人間環境システム	『人間環境システム』
42	創造エネルギー	『創造エネルギー』
43	化学環境学	『化学環境学』
44	物理電子・物理情報	『物理電子システム創造』 『物理情報システム』
45	メカノマイクロ工学	『メカノマイクロ工学』
46	知能システム科学	『知能システム科学』
47	数理・計算科学	『数理・計算科学』
49	情報環境学（社会・環境系）	『情報環境学(社会・環境系)』
50	人間行動システム	『人間行動システム』
51	価値システム	『価値システム』
52	経営工学（Aコース）	『経営工学』
53	経営工学（Bコース）	
55	社会工学	『社会工学』
65	技術経営	『技術経営』

筆答専門科目②		
コード	筆答専門科目名称	出題する『試験科目群』
02	数学試験Ⅱ	『数学』
04	物理学（午後）	『基礎物理学』 『物性物理学』

① 学院・系及び専門職学位課程案内

指導教員及び研究分野一覧， 指定する試験科目群

全系共通事項

【取得できる学位】：各系に記載のほか，学際領域等の分野を専攻した
者で，当該学院が適当と認めるときは，学位に付記
する専門分野の名称を学術とすることができる。
ただし，技術経営専門職学位課程を除きます。

理 学 院

理学院 数学系

【履修コース】
数学コース

【取得できる学位】
修士（理学又は学術）

【受入可能予定人数】
24名

【指定する試験科目群】
『数学』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】
詳細は、上記試験科目のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】
教員が複数のコースを担当する場合、備考欄に記載しています。

<数学コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	黒川 信重 ※	解析的整数論		平成 29 年 3 月定年
教授	内藤 聡	表現論	『数学』	
教授	芥川 和雄(一雄)	微分幾何, 幾何解析・大域解析	『数学』	
教授	本多 宣博	複素幾何, 微分幾何	『数学』	
教授	志賀 啓成	複素解析	『数学』	
教授	遠藤 久頭	位相幾何学	『数学』	
教授	二宮 祥一	数理ファイナンス, 確率論	『数学』	
教授	柳田 英二	偏微分方程式	『数学』	
教授	山田光太郎	微分幾何学	『数学』	
教授	利根川 吉廣	偏微分方程式, 幾何学的測度論	『数学』	
准教授	水本信一郎	保型関数論	『数学』	
准教授	馬 昭平	代数幾何	『数学』	
准教授	鈴木 正俊	解析的整数論	『数学』	
准教授	服部 俊昭	幾何学	『数学』	
准教授	KALMAN TAMAS	位相幾何学	『数学』	
准教授	村山 光孝 ※	位相幾何学		平成 29 年 3 月定年
准教授	磯部 健志	幾何解析と変分問題	『数学』	
准教授	栗田 和正	確率論, 確率解析	『数学』	
准教授	米田 剛	偏微分方程式, 数理流体力学	『数学』	
准教授	川平 友規	複素力学系, 複素解析	『数学』	
教授	齋藤 秀司	数論幾何学, 代数幾何学	『数学』	
教授	西畑 伸也	偏微分方程式論, 非線形双曲型保存則, 流体の方程式	『数学』	数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教授	梅原 雅頭	微分幾何学	『数学』	数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教授	小島 定吉	トポロジー, 幾何学, 実験数学	『数学』	数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	寺嶋 郁二	微分位相幾何学, 数理物理, 数論的位相幾何学	『数学』	数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	三浦 英之	偏微分方程式論	『数学』	数理・計算科学系 数理・計算科学コース

1. ※印を付してある指導教員は、定年、海外出張、その他の理由のため今回は志望できません。

理学院 物理学系

【履修コース】
物理学コース

【取得できる学位】
修士（理学又は学術）

【受入可能予定人数】
62名

【指定する試験科目群】
『基礎物理学』，『物性物理学』，『材料物理科学』，『創造エネルギー』，『物理電子・物理情報』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】
詳細は、上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】
教員が複数のコースを担当する場合、備考欄に記載しています。

<物理学コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	岡 眞	原子核・ハドロン物理理論（強い相互作用，エキゾチックハドロン，ストレンジネス核物理）	『基礎物理学』	
教授	伊藤 克司	素粒子論（超弦理論，超対称ゲージ理論，共形場理論）	『基礎物理学』	
教授	柴田 利明	素粒子物理学の実験（陽子の中の反クォーク，陽子とクォークとグルーオンのスピン，陽子のスピンの謎の解明，量子色力学（QCD）の実験）	『基礎物理学』	
教授	河合 誠之	宇宙物理学実験，X線・ γ 線・光学天文学（ γ 線バースト，ブラックホール等の衛星と地上からの観測，天体観測装置の開発）	『基礎物理学』	
教授	中村 隆司	原子核物理実験（不安定核ビームを用いた中性子過剰なエキゾチック核構造の研究，および天体核反応の研究）	『基礎物理学』	
教授	山口 昌英	宇宙論（素粒子的宇宙論，インフレーション宇宙，物質の起源，宇宙の相転移，重力理論）	『基礎物理学』	
准教授	今村 洋介	素粒子論（弦理論と超対称ゲージ理論およびそれらの間の双対性）	『基礎物理学』	
准教授	久世 正弘	高エネルギー物理学（加速器および非加速器素粒子実験；粒子の内部構造，レプトンとクォークの物理，ニュートリノ振動）	『基礎物理学』	
准教授	陣内 修	高エネルギー素粒子物理実験（CERN LHC-ATLAS実験を用いたヒッグス粒子と超対称性粒子の研究）	『基礎物理学』	
准教授	宗宮健太郎	重力波望遠鏡KAGRAの設計と次世代型光干渉計の要素技術開発	『基礎物理学』	
教授	齋藤 晋	物性理論（固体の電子構造，密度汎関数法と励起状態，クラスター，フラクレン，ナノチューブ，グラフェン）	『物性物理学』	
教授	大熊 哲	物性実験（低温物理，超伝導と電子局在，磁束状態，非平衡現象，低次元電子系，メソスコピック系における量子物理現象の研究）	『物性物理学』	
教授	田中 秀数	物性実験（磁気相転移，量子磁気現象，低次元磁性，磁気励起，磁気共鳴，新物質開拓）	『物性物理学』	
教授	上妻 幹旺	物性実験（レーザー冷却，中性原子気体のボース凝縮・フェルミ縮退，光格子中の冷却原子を使った量子シミュレーション）	『物性物理学』	
教授	村上 修一	物性理論（スピントロニクス，スピン輸送，トポロジカル相，幾何学的位相，量子物性）	『物性物理学』	
教授	吉野 淳二	物性実験（半導体量子物性，半導体スピン物性，スピンエレクトロニクスの基礎，物質形成における表面ダイナミクス）	『物性物理学』	

教 授	西森 秀稔	物性理論（統計力学および量子力学の応用，特にスピニングラス，相転移と臨界現象，量子アニーリングによる量子情報処理）	『物性物理学』	
教 授	藤澤 利正	物性実験（半導体ナノサイエンス，電子・スピンのダイナミクス，メソスコピック系の量子相関現象・量子情報素子）	『物性物理学』	
准教授	江間 健司 ※	物性実験（ソフトマター，主に液晶，生体膜など，精密熱測定，誘電測定，構造観察，相転移と臨界現象）		平成 29 年 3 月定年
准教授	笹本 智弘	物性理論（統計物理学および数理物理学，特に非平衡統計力学，低次元輸送現象，ランダム系，厳密解等の解析的手法の開発）	『物性物理学』	
教 授	井澤 公一	物性実験（異方的超伝導（超伝導対称性，準粒子励起構造，渦糸状態）量子限界点近傍の電子状態，低次元スピン系の熱輸送）	『物性物理学』	
准教授	金森 英人	物性実験（分子分光学，分子の空間捕捉と冷却，レーザーやマイクロ波を用いた量子コヒーレンス分光，励起状態分子のダイナミクス）	『物性物理学』 『創造エネルギー』	
准教授	松下 道雄	物性実験（単一分子分光によるタンパク質の構造・機能相関の研究，発光を用いた単一スピンの観測と制御）	『物性物理学』	
准教授	古賀 昌久	物性理論（強相関系／光格子冷却原子系，強相関電子系，低次元量子スピン系）	『物性物理学』	
准教授	平原 徹	物性実験（表面物理，ナノサイエンス，スピン物性，ディラック電子の物理，新奇な極薄物質の開拓）	『物性物理学』	
准教授	西田 祐介	理論物理（主に冷却原子における量子多体系や少数系の物理，場の理論的手法の応用）	『物性物理学』	
准教授	竹内 一将	物性実験（主に非平衡系の臨界現象と動力学，液晶対流，カオス）	『物性物理学』	
准教授	相川 清隆	物性実験（原子・分子物理学，量子光学，レーザー冷却）	『物性物理学』	
教 授	平山 博之	物性実験（固体表面・界面に局在する 2 次元電子系，表面ナノ構造への量子閉じ込め）	『材料物理科学』 『物性物理学』	
教 授	河野 俊之	重イオンビームの医学利用，原子核物理，原子物理，放射線物理，放射線計測	『創造エネルギー』 『基礎物理学』	
講 師	河村 徹	高エネルギー密度プラズマ，レーザー／放電／イオンビーム生成プラズマ，非平衡プラズマ原子物理，輻射プラズマ流体力学，プラズマシミュレーション	『創造エネルギー』 『物性物理学』	
教 授	宗片比呂夫	物性実験（光スピントロニクス，結晶成長，デバイス作製，磁性，光物性）	『物理電子・物性情報』 『物性物理学』	
准教授	實吉 敬二 ※	人や環境にやさしいロボットの開発：高速立体画像認識（目），積層型静電アクチュエータ（筋肉），四脚歩行機構と制御（脚とロボット全体）		平成 29 年 3 月定年 融合理工学系 エネルギーコース
連携教授	堂谷 忠靖	X線天文学（X線衛星を用いた，中性子星や白色矮星，ブラックホールの観測的研究，衛星搭載用 X 線観測装置の開発）	『基礎物理学』	宇宙航空研究開発機構
連携教授	松原 英雄	赤外線天文学（星間物質，観測的宇宙論，銀河進化，衛星搭載用赤外線天体観測装置開発）	『基礎物理学』	宇宙航空研究開発機構
連携准教授	肥山 詠美子	原子核理論（厳密量子力学的 3 体・4 体計算法を用いた原子核，ハイペロンを含む原子核の構造の研究）	『基礎物理学』	理化学研究所
連携教授	納富 雅也	物性実験（フォトニックナノ構造（フォトニック結晶，プラズモニクス，メタマテリアル）における光物質相互作用制御の研究）	『物性物理学』	NTT 物性科学基礎研究所
連携教授	橋詰 富博	物性実験（走査トンネル顕微鏡（STM）や走査プローブ顕微鏡（SPM）を用いたナノスケールデバイスの界面評価，生体材料計測，ナノスケール量子計測）	『物性物理学』	日立中央研究所
連携教授	松藤 成弘	放射線の臨床・生物効果モデル，がん治療用放射線の線質，医学物理	『創造エネルギー』	

1. ※印を付してある指導教員は，定年，海外出張，その他の理由のため今回は志望できません。

理学院 化学系

【履修コース】

化学コース，エネルギーコース

【取得できる学位】

修士（理学又は学術）

【受入可能予定人数】

64名

【指定する試験科目群】

『化学』，『物質科学』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<化学コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	川口 博之	無機合成化学（錯体化学，有機金属化学，金属クラスター）	『化学』	
教授	河内 宣之	物理化学（多電子過程，非断熱過程および量子もつれ原子ペアの崩壊ダイナミクス，高エネルギー光子・分子衝突，電子・分子衝突）	『化学』	
教授	大島 康裕	物理化学（フェムト秒化学，強レーザー場化学，分子分光学，分子運動のコヒーレント制御）	『化学』	化学系 エネルギーコース
教授	木口 学	物理化学（単分子化学，表面化学，分子エレクトロニクス）	『化学』	
教授	鈴木 啓介	有機合成化学（精密合成反応の開発，天然有機化合物の全合成）	『化学』	
教授	岩澤 伸治	有機合成化学（有機金属化学，有機合成反応，機能性分子の合成）	『化学』	化学系 エネルギーコース
教授	後藤 敬	有機化学（機能性ナノサイズ分子の開発，有機元素化学，超分子化学）	『化学』	
教授	岡田 哲男	分析化学（分離，溶液・界面化学）	『化学』	化学系 エネルギーコース
准教授	火原 彰秀	分析化学（分光分析，Lab on Chip，界面化学）	『化学』	
准教授	河合 明雄	物理化学（反応のレーザー観測，イオン液体，光化学，スピン化学）	『化学』	
准教授	北島 昌史	物理化学（真空紫外，軟X線，および低エネルギー電子による原子・分子科学，気相反応素過程）	『化学』	
准教授	大森 建	有機合成化学（天然物の全合成，新規合成手法の開発）	『化学』	
准教授	鷹谷 絢	有機金属化学，有機合成化学，錯体化学	『化学』	
准教授	工藤 史貴	天然物有機化学，生物有機化学，生合成化学，酵素化学，放射菌などの微生物化学	『化学』	
准教授	西野 智昭	物理化学（単分子化学，ナノバイオ，分子認識）	『化学』	
教授	小松 隆之	触媒化学（金属間化合物および多孔性物質の触媒作用）	『物質科学』 『化学』	
教授	江口 正	天然物有機化学，生物有機化学，生化学（天然生理活性物質の探索と構造，合成と生合成および作用機作，酵素反応機構の精密解析）	『物質科学』 『化学』	
准教授	植草 秀裕	有機結晶化学（結晶構造に基づく機能性有機結晶の設計と機能や反応の解析）	『物質科学』 『化学』	
教授	野上 健治	地球化学（火山化学，火山噴火予知）	『化学』	
講師	寺田 暁彦	火山熱学（火山浅部熱水系，噴煙，火口湖，リモートセンシング）	『化学』	
教授	石谷 治	光反応化学，錯体化学（光触媒，人工光合成，光機能分子）	『化学』	化学系 エネルギーコース

准教授	前田 和彦	光エネルギー変換化学（半導体光触媒，人工光合成，ナノ材料，無機固体化学，光電気化学）	『化学』	化学系 エネルギーコース
教 授	八島 正知	エネルギー変換/貯蔵材料（燃料電池，光触媒），電子材料，環境触媒，生体材料等の中性子/X線結晶構造解析，新物質探索と構造物性	『物質科学』 『化学』	化学系 エネルギーコース
教 授	腰原 伸也	光物性化学（有機無機半導体光物性，相転移ダイナミックス）	『物質科学』 『化学』	化学系 エネルギーコース
准教授	沖本 洋一	光物性化学（強相関物質の光学的性質）	『物質科学』 『化学』	化学系 エネルギーコース
教 授	豊田 真司	構造有機化学，物理有機化学，有機立体化学（パイ共役系化合物の合成と構造・機能制御）	『物質科学』 『化学』	

<エネルギーコース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備 考
教 授	石谷 治	光反応化学，錯体化学（光触媒，人工光合成，光機能分子）	『化学』	化学系 化学コース
准教授	前田 和彦	光エネルギー変換化学（半導体光触媒，人工光合成，ナノ材料，無機固体化学，光電気化学）	『化学』	化学系 化学コース
教 授	八島 正知	エネルギー変換/貯蔵材料（燃料電池，光触媒），電子材料，環境触媒，生体材料等の中性子/X線結晶構造解析，新物質探索と構造物性	『物質科学』 『化学』	化学系 化学コース
教 授	腰原 伸也	光物性化学（有機無機半導体光物性，相転移ダイナミックス）	『物質科学』 『化学』	化学系 化学コース
准教授	沖本 洋一	光物性化学（強相関物質の光学的性質）	『物質科学』 『化学』	化学系 化学コース
教 授	岡田 哲男	分析化学（分離,溶液・界面化学）	『化学』	化学系 化学コース
教 授	大島 康裕	物理化学（フェムト秒化学，強レーザー場化学，分子分光學，分子運動のコヒーレント制御）	『化学』	化学系 化学コース
教 授	岩澤 伸治	有機合成化学（有機金属化学，有機合成反応，機能性分子の合成）	『化学』	化学系 化学コース

理学院 地球惑星科学系

【履修コース】
地球惑星科学コース

【取得できる学位】
修士（理学又は学術）

【受入可能予定人数】
19名

【指定する試験科目群】
『地球惑星科学』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】
詳細は、上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

＜地球惑星科学コース＞

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	長井 嗣信	宇宙空間物理学	『地球惑星科学』	
教授	中本 泰史	惑星系形成論，理論天文学	『地球惑星科学』	
教授	綱川 秀夫	地球惑星電磁気学，月・惑星探査	『地球惑星科学』	
准教授	上野 雄一郎	生物地球化学，地球史	『地球惑星科学』	
准教授	横山 哲也	地球化学，宇宙化学	『地球惑星科学』	
准教授	野村 英子	惑星系形成理論，星間物理・化学	『地球惑星科学』	
准教授	佐藤 文衛	観測天文学，系外惑星学	『地球惑星科学』	
講師	太田 健二	地球深部科学，高圧鉱物物理学	『地球惑星科学』	
教授	小川 康雄	地球内部電磁誘導，火山物理学，地震学	『地球惑星科学』	
准教授	神田 径	火山物理学，地球内部電磁気学	『地球惑星科学』	
教授	井田 茂	惑星形成論，生命惑星学	『地球惑星科学』	
教授	廣瀬 敬	地球惑星深部物質学，超高压高温実験	『地球惑星科学』	
連携教授	岩森 光	地球内部ダイナミクス	『地球惑星科学』	海洋研究開発機構
連携准教授	北村 良実	電波・赤外線天文学	『地球惑星科学』	宇宙航空研究開発機構

(このページは落丁ではありません。)

工学院

工学院 機械系

【履修コース】

機械コース，原子核工学コース，エンジニアリングデザインコース，ライフエンジニアリングコース，エネルギーコース

【取得できる学位】

修士（工学，理学又は学術）

【受入可能予定人数】

185名

【指定する試験科目群】

『機械・制御情報系』，『原子核工学』，『人間環境システム』，『創造エネルギー』，『メカノマイクロ工学』

指導教員ごとに指定された試験科目群を受験してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

＜機械コース＞

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
教授	井上 剛良	【マイクロ輸送学】熱工学，マイクロスケール熱工学，化学反応を伴う熱物質輸送，燃料電池，宇宙熱流体工学	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
教授	岩附 信行	【人間調和工学】超多自由度ロボットの機構と制御，サイレント工学，知能化レーザー計測	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース
教授	高原 弘樹	【構造ダイナミクス】機械力学，振動学，流体関連振動，非線形振動，不確定系の振動	『機械・制御情報系』	
教授	武田 行生	【機能システム学】ロボット・メカトロニクス機器・福祉機械の機構・機械要素・制御，機械運動系の解析・総合	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース
教授	大竹 尚登	【創形力学】加工物理化学，塑性・成形加工学，ナノ・マイクロ加工，炭素系材料の合成，評価および機械的・電氣的・生体医療応用	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース
教授	轟 章	【構造制御】痛覚をもつ新しい構造の開発（スマート構造），航空宇宙機器複合材料構造の最適設計，複合材料，材料力学，破壊力学，破壊制御	『機械・制御情報系』	
准教授	大島 修造	【流体物理工学】流体工学（圧縮性流体，電磁流体，磁性流体，電気粘性流体，生体流体力学）	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース 融合理工学系 エネルギーコース
准教授	村上 陽一	【エネルギー科学】エネルギー変換，分子熱工学，光変換応用，輸送現象，イオン液体，分子間スピン移動制御，熱電変換	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
准教授	岡田 昌史	【人間調和工学】非線形力学系の軌道アトラクタ制御，ロボットの機構設計・制御，人間の行動誘導，アメニティ空間設計	『機械・制御情報系』	
准教授	赤坂 大樹	【創形力学】高機能セラミックス材料・無機炭素系材料の合成と評価，機能材料化学，薄膜工学，材料分析学，電子物性学	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース
教授	平田 敦	【機能創出】表面工学，薄膜工学，トライボロジー，材料加工，ナノカーボン材料	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース
准教授	水谷 義弘	【構造制御】先進非破壊検査手法の開発，複合材料，材料力学，破壊力学，信号処理，材料環境学	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	葭田 貴子	【メカノインフラ感性】応用脳科学，心理物理学的手法による感性の計測と応用，視覚/触覚/マルチモーダル知覚過程，マンマシンインターフェース	『機械・制御情報系』	機械系 ライフエンジニアリングコース
准教授	中野 寛	【構造ダイナミクス】振動工学，機械力学，自励振動，摩擦振動，制振	『機械・制御情報系』	

特任教授	菊池 雅男	【コマツ建機革新技術共同研究講座】材料工学（金属・複合材料，ミクロ組織・構造と特性，強度評価），トライボロジー	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース
連携准教授	田中 真二	【コマツ建機革新技術共同研究講座】トライボロジー，機械要素，摺動部の可視化・計測	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース
教 授	中村 春夫	【集積機械学】破壊力学，構造健全性保証，計算力学，逆問題解析，変位・応力の画像処理解析	『機械・制御情報系』	
教 授	吉野 雅彦	【極限加工システム】ナノ・マイクロ加工，機能表面，機能材料の開発，極限環境の加工	『機械・制御情報系』	
教 授	井上 裕嗣	【固体システム】材料力学（非破壊検査，応力ひずみ測定，逆問題解析，衝撃問題，接触問題）	『機械・制御情報系』	
教 授	佐藤 勲	【エネルギー利用】エネルギー有効利用技術，生産プロセスの伝熱制御，計測工学	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
教 授	山浦 弘	【機械運動システム学】メカトロニクス機器，自動車，宇宙機，ロボットなどにおける動力学，制御およびトライボロジー	『機械・制御情報系』	
教 授	平井秀一郎	【地球環境調和】CO ₂ 地球温暖化対策技術，燃料電池の計測・高性能化技術開発，CO ₂ 地中隔離制御技術，石油増進回収CO ₂ 貯留，次世代リチウム空気電池，ソーラーエネルギー高度利用	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
准教授	笹部 崇	【地球環境調和】熱工学，電気化学，触媒化学，X線ナノ・マイクロ計測技術，燃料電池，リチウムイオン電池	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
准教授	吉岡 勇人	【マイクロ・ナノ加工学】超精密機械要素，工作機械工学，ナノ加工，ナノ計測	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	山本貴富喜	【極限加工システム】超微細加工，ナノバイオテクノロジー，ナノ流体システム，再生医療デバイス，分子バイオロスティクス	『機械・制御情報系』	機械系 ライフエンジニアリングコース
准教授	阪口 基己	【固体システム】材料力学，高温材料強度学，破壊力学，マイクロメカニクス，耐熱材料の最適設計	『機械・制御情報系』	
准教授	伏信 一慶	【エネルギー事象】エネルギー工学，熱工学（燃料電池，レーザー応用，電子機器・デバイス実装）	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース 融合理工学系 エネルギーコース
准教授	齊藤 卓志	【エネルギー利用】材料加工の熱工学，レーザー援用工学，マイクロスケール熱加工	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
教 授	大熊 政明	【動設計学】機械の高性能化に必須の振動騒音問題解決をめざす構造動力学，実験計測法，モデル化同定法，最適設計法，低減制御技術及び機能的応用技術の研究，スペースストラクチャの構造動力学と制御	『機械・制御情報系』	
教 授	京極 啓史	【機械要素】トライボロジー（摩擦・摩耗・潤滑）に関する基礎的研究，表面科学，トライボロジーを応用した機械要素の開発・高性能化（高効率化，省エネルギー化，長寿命化）	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
教 授	鈴森 康一	【ロボット創造学】ニューアクチュエータの開発とロボット応用，ソフトロボティクス，人工筋肉と生体模倣ロボット機構，特殊環境ロボット	『機械・制御情報系』	
准教授	堀内 潔	【宇宙工学】乱流の数値シミュレーションによる解析，高分子添加溶液における乱流抵抗削減機構の解明	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
准教授	山崎 敬久	【応用材料物性】宇宙環境材料と宇宙機部品の信頼性，結晶学に基づいた接合工学，表面物性と分析機器，ナノ材料による新機能材料の創成	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	遠藤 玄	【ロボット創造学】ロボット，メカトロニクス，移動ロボット，支援福祉機器開発，脚型ロボット，軽量マニピュレータ，ワイヤ駆動機構	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース 機械系 ライフエンジニアリングコース
准教授	古谷 寛	超軽量構造物の概念と設計，展開宇宙構造物の創造，宇宙構造物システムのダイナミクス，航空宇宙機の複合領域最適化，知的適応システム	『人間環境システム』	機械系 エンジニアリングデザインコース 建築学系 都市・環境学コース
教 授	岡村 哲至	磁気冷凍，極低温，冷却，冷凍，超電導	『創造エネルギー』	機械系 エネルギーコース
教 授	堀岡 一彦 ※	高エネルギー密度科学，重イオン慣性核融合，プラズマ・核融合科学，大出力粒子加速器，パルスパワー工学，超高速気体力学		平成 29 年 3 月定年 機械系 エネルギーコース
准教授	肖 鋒	数値シミュレーション，計算流体力学，エネルギー・環境問題のモデリング，再生可能エネルギー，災害シミュレーション	『創造エネルギー』	機械系 エネルギーコース 融合理工学系 エネルギーコース

准教授	長谷川 純	プラズマ理工学, クラスタ・イオンビーム理工学, 慣性核融合, 高エネルギー密度科学, 放射線物理	『創造エネルギー』	機械系 エネルギーコース
准教授	佐藤 海二	【運動機能創造学】精密運動機構, 精密運動制御, アクチュエータ, マイクロマシン	『メカマイクロ工学』	
准教授	高山 俊男	【ロボット機能創造学】ロボティクス, メカトロニクス, 医用機器, 移動ロボット	『メカマイクロ工学』	機械系 ライフエンジニアリングコース
教 授	進士 忠彦	【極限機械要素】精密機械要素およびシステム, 人工心臓, 磁気応用マイクロデバイス	『メカマイクロ工学』	機械系 ライフエンジニアリングコース
准教授	佐藤 千明	【機械システム設計学】微小材料力学, 材料力学, 実験力学, 複合材料	『メカマイクロ工学』	機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	金 俊完	【先端メカトロニクス】MEMS, マイクロメカトロニクス, バイオメカトロニクス	『メカマイクロ工学』	機械系 ライフエンジニアリングコース
教 授	青木 尊之	低エネルギー・スーパーコンピューティング, 大規模数値流体力学, 気象・大気・自然災害シミュレーション, 超並列計算, GPGPU	『創造エネルギー』	機械系 エネルギーコース
教 授	野崎 智洋	【熱物理工学】プラズマ理工学, ナノマテリアル, 太陽電池, 燃料改質, 反応工学, 熱工学	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
教 授	岸本喜久雄	【構造物理】材料力学, 計算力学, 破壊力学, 界面の力学, 材料評価, 逆問題解析, 不均質体の力学, 輸送・移動機器の安全設計	『機械・制御情報系』	融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 融合理工学系 地球環境共創コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	因幡 和晃	【構造物理】連続体力学, 材料力学, 計算工学, 衝撃工学, 燃焼工学, 流体構造連成問題, マルチフィジックス	『機械・制御情報系』	融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	MOUGENOT CELINE	【メカノインフラデザイン】設計工学, 感性工学, デザイン認知, 創造的設計	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	大河 誠司	【熱物理工学】熱工学, 熱伝導, 固液相変化伝熱, 過冷却現象, 熱物性値測定, 氷蓄熱, 食品冷凍	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
教 授	伊能 教夫	【生体システム学】バイオメカニクス, 医歯工学, ロボティクス	『機械・制御情報系』	機械系 ライフエンジニアリングコース
教 授	花村 克悟	【環境熱工学】バイオマス工学, 触媒反応, 近接場光学, 電磁波工学	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
教 授	小酒 英範	【熱エネルギー変換】環境にやさしい高効率内燃機関に関する研究, レーザー計測による燃焼機構の解明, 燃焼制御の基礎研究	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース 機械系 エネルギーコース
教 授	店橋 護	【反応性気体力学】乱流及び乱流燃焼の高精度数値シミュレーションと多次元多変量レーザー計測, 低環境負荷燃焼技術, 乱流燃焼機構の解明とモデル開発, 燃焼に関連する環境・エネルギー工学	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
准教授	志村 祐康	【反応性気体力学】乱流燃焼機構と燃焼不安定現象の解明, 燃焼制御法の研究開発, 環境・エネルギー工学, 複合レーザー計測, 数値シミュレーション	『機械・制御情報系』	機械系 エネルギーコース
准教授	齋藤 滋規	【機械要素】トライボロジー（摩擦・摩耗・潤滑）に関する基礎的研究, 表面科学, トライボロジーを応用した機械要素の開発・高性能化（高効率化, 省エネルギー化, 長寿命化）	『機械・制御情報系』	融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 融合理工学系 地球環境共創コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	坂本 啓	【動設計学】先進的な軽量宇宙構造物の動力学解析と制御, 宇宙実証を通した宇宙システムの設計・検証スキーム構築	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	佐藤 進	【熱エネルギー変換】交通システムにおける環境負荷低減に関する研究, 高効率排気後処理装置の制御法確立, 代替燃料の次世代内燃機関への適用性に関する研究	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース 機械系 エネルギーコース
教 授	奥野 喜裕	エネルギー変換工学, MHD発電, 電磁流体力学応用, 宇宙用電気推進, プラズマ工学	『創造エネルギー』	機械系 エネルギーコース
教 授	末包 哲也	二酸化炭素地下貯留技術, 原油増進回収, クリーンコールエネルギー変換, 化石燃料の高度有効利用, 温暖化防止技術	『創造エネルギー』	機械系 エネルギーコース
准教授	長崎 孝夫	熱工学, 伝熱学, 熱エネルギー有効利用, 熱輸送デバイス, 相変化現象	『創造エネルギー』	機械系 エネルギーコース
教 授	小俣 透	【ロボット機能創造学】ロボット工学, 医療ロボット, メカトロニクス, MEMS, 制御	『メカマイクロ工学』	機械系 ライフエンジニアリングコース
准教授	原 精一郎	【情報環境センシング】表面形状センシング, 計測情報処理・評価, 品質工学・感性工学援用設計, 加工情報センシング, 表面形状生成	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース

教 授	新野 秀憲	【高精度生産工学】ナノ加工学，マザーマシン工学，加工計測，工作機械工学	『メカマイクロ工学』	機械系 エンジニアリングデザインコース
教 授	初澤 毅	【メカノバイオ工学】MEMS／NEMSプロセス，バイオ応用メカノデバイス	『メカマイクロ工学』	機械系 ライフエンジニアリングコース
教 授	堀江三喜男	【機械システム設計学】機械運動学，ロボティクス，知的CAD，マイクロマシン・MEMSの設計・製作論	『メカマイクロ工学』	機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	柳田 保子	【メカノバイオ工学】バイオMEMS／NEMS，ナノバイオテクノロジー	『メカマイクロ工学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学 機械系 ライフエンジニアリングコース
准教授	松村 茂樹	【マシンダイナミクス】機械装置の振動計測および低振動設計	『メカマイクロ工学』	機械系 エンジニアリングデザインコース
教 授	吉田 和弘	【マイクロロボティクス】流体マイクロマシン，マイクロアクチュエータ，機能性流体応用	『メカマイクロ工学』	機械系 エンジニアリングデザインコース 機械系 エネルギーコース
准教授	只野耕太郎	【人間機械システム】手術支援ロボット，人間機械システム，空気圧サーボシステム	『メカマイクロ工学』	機械系 ライフエンジニアリングコース
連携准教授	田中 智久 ※	レーザ加工，生産システム		
連携教授	松永 三郎	【宇宙機械システム学】将来型宇宙システムの概念創造，革新的宇宙システム技術の研究，超小型衛星の開発・打上・運用	『機械・制御情報系』	宇宙航空研究開発機構／宇宙科学研究所 機械系 エンジニアリングデザインコース
連携准教授	野田 篤司	【宇宙機械システム学】システムエンジニアリング，宇宙機システムの設計，小型衛星，情報システム	『機械・制御情報系』	宇宙航空研究開発機構 機械系 エンジニアリングデザインコース
連携教授	栗山 透	極低温伝熱／冷凍，超電導システム	『創造エネルギー』	
連携教授	高木 秀樹 ※	【ヘテロ集積実装工学】異種デバイス集積化、異種材料集積化、微細加工プロセス、マイクロメカニズム、マイクロデバイス実装、機能性表面		
連携教授	藤井 隆	超短パルス高強度レーザー，フィラメントプラズマ，レーザー誘起ブレイクダウン分光，微量元素のリモート計測，設備診断・環境計測応用	『創造エネルギー』	機械系 エネルギーコース

1. ※印を付してある指導教員は，定年，海外出張，その他の理由のため今回は志望できません。

<原子核工学コース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備 考
准教授	木倉 宏成	原子力安全工学，計測工学，原子炉診断工学，原子炉プロセス制御，革新的軽水炉システム及び高速増殖炉システムの安全機能	『原子核工学』	融合理工学系 原子核工学コース 機械系 エネルギーコース

<エンジニアリングデザインコース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備 考
准教授	MOUGENOT CELINE	【メカノインフラデザイン】設計工学，感性工学，デザイン認知，創造的設計	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
教 授	小田 光茂 ※	【宇宙工学】これまでなかった新しい宇宙ミッション，宇宙機システム等を実現するための宇宙ミッション，宇宙機システム，宇宙ロボット，宇宙工学等の技術研究，及び実際の宇宙環境での技術実証実験実施		定年
准教授	坂本 啓	【動設計学】先進的な軽量宇宙構造物の動力学解析と制御，宇宙実証を通した宇宙システムの設計・検証スキーム構築	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
教 授	新野 秀憲	【高精度生産工学】ナノ加工学，マザーマシン工学，加工計測，工作機械工学	『メカマイクロ工学』	機械系 機械コース
教 授	堀江三喜男	【機械システム設計学】機械運動学，ロボティクス，知的CAD，マイクロマシン・MEMSの設計・製作論	『メカマイクロ工学』	機械系 機械コース
准教授	松村 茂樹	【マシンダイナミクス】機械装置の振動計測および低振動設計	『メカマイクロ工学』	機械系 機械コース
教 授	吉田 和弘	【マイクロロボティクス】流体マイクロマシン，マイクロアクチュエータ，機能性流体応用	『メカマイクロ工学』	機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース

教 授	岩附 信行	【人間調和工学】超多自由度ロボットの機構と制御, サイレント工学, 知能化レーザー計測	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
教 授	武田 行生	【機能システム学】ロボット・メカトロニクス機器・福祉機械の機構・機械要素・制御, 機械運動系の解析・総合	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
教 授	大竹 尚登	【創形力学】加工物理化学, 塑性・成形加工学, ナノ・マイクロ加工, 炭素系材料の合成, 評価および機械的・電氣的・生体医療応用	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
連携教授	松永 三郎	【宇宙機械システム学】将来型宇宙システムの概念創造, 革新的宇宙システム技術の研究, 超小型衛星の開発・打上・運用	『機械・制御情報系』	宇宙航空研究開発機構／宇宙科学研究所 機械系 機械コース
連携准教授	野田 篤司	【宇宙機械システム学】システムエンジニアリング, 宇宙機システムの設計, 小型衛星, 情報システム	『機械・制御情報系』	宇宙航空研究開発機構 機械系 機械コース
教 授	岸本喜久雄	【構造物理】材料力学, 計算力学, 破壊力学, 界面の力学, 材料評価, 逆問題解析, 不均質体の力学, 輸送・移動機器の安全設計	『機械・制御情報系』	融合理工学系 エン지니어リングデザインコース 融合理工学系 地球環境共創コース 機械系 機械コース
准教授	因幡 和晃	【構造物理】連続体力学, 材料力学, 計算工学, 衝撃工学, 燃焼工学, 流体構造連成問題, マルチフィジックス	『機械・制御情報系』	融合理工学系 エン지니어リングデザインコース 機械系 機械コース
准教授	水谷 義弘	【構造制御】先進非破壊検査手法の開発, 複合材料, 材料力学, 破壊力学, 信号処理, 材料環境学	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	赤坂 大樹	【創形力学】高機能セラミックス材料・無機炭素系材料の合成と評価, 機能材料化学, 薄膜工学, 材料分析学, 電子物性学	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
特任教授	菊池 雅男	【コマツ建機革新技術共同研究講座】材料工学(金属・複合材料, ミクロ組織・構造と特性, 強度評価), トライボロジー	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
連携准教授	田中 真二	【コマツ建機革新技術共同研究講座】トライボロジー, 機械要素, 摺動部の可視化・計測	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	吉岡 勇人	【マイクロ・ナノ加工学】超精密機械要素, 工作機械工学, ナノ加工, ナノ計測	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
教 授	大熊 政明	【動設計学】機械の高性能化に必須の振動騒音問題解決をめざす構造動力学, 実験計測法, モデル化同定法, 最適設計法, 低減制御技術及び機能的应用技術の研究, スペースストラクチャの構造動力学と制御	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	齋藤 滋規	【機械要素】機械力学, 材料力学, 微細作業工学, マイクロロボティクス, マイクロアセンブリ, マイクロメカニクス, マイクロ物理	『機械・制御情報系』	融合理工学系 エン지니어リングデザインコース 融合理工学系 エン지니어リングデザインコース 機械系 機械コース
准教授	山崎 敬久	【応用材料物性】宇宙環境材料と宇宙機部品の信頼性, 結晶学に基づいた接合工学, 表面物性と分析機器, ナノ材料による新機能材料の創成	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	遠藤 玄	【ロボット創造学】ロボット, メカトロニクス, 移動ロボット, 支援福祉機器開発, 脚型ロボット, 軽量マニピュレータ, ワイヤ駆動機構	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース 機械系 ライフエンジニアリングコース
准教授	古谷 寛	超軽量構造物の概念と設計, 展開宇宙構造物の創造, 宇宙構造物システムのダイナミクス, 航空宇宙機の複合領域最適化, 知的適応システム	『人間環境システム』	機械系 機械コース 建築学系 都市・環境学コース
准教授	八木 透	【現象の情報化と意思決定】医用生体工学, 福祉工学, 神経工学, 脳科学, 視覚科学, ヒューマンインタフェース, 生体信号計測／処理	『機械・制御情報系』	機械系 ライフエンジニアリングコース
准教授	佐藤 千明	【機械システム設計学】微小材料力学, 材料力学, 実験力学, 複合材料	『メカマイクロ工学』	機械系 機械コース

1. ※印を付してある指導教員は, 定年, 海外出張, その他の理由のため今回は志望できません。

<ライフエンジニアリングコース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
教 授	伊能 教夫	【生体システム学】バイオメカニクス, 医歯工学, ロボティクス	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
教 授	小俣 透	【ロボット機能創造学】ロボット工学, 医療ロボット, メカトロニクス, MEMS, 制御	『メカマイクロ工学』	機械系 機械コース

准教授	八木 透	【現象の情報化と意思決定】医用生体工学，福祉工学，神経工学，脳科学，視覚科学，ヒューマンインタフェース，生体信号計測／処理	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース
教 授	初澤 毅	【メカノバイオ工学】MEMS／NEMSプロセス，バイオ応用メカノデバイス	『メカノマイクロ工学』	機械系 機械コース
准教授	只野耕太郎	【人間機械システム】手術支援ロボット，人間機械システム，空気圧サーボシステム	『メカノマイクロ工学』	機械系 機械コース
准教授	葭田 貴子	【メカノインフラ感性】応用脳科学，心理物理学的手法による感性の計測と応用，視覚/触覚/マルチモーダル知覚過程，マンマシンインターフェース	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	山本貴富喜	【極限加工システム】超微細加工，ナノバイオテクノロジー，ナノ流体システム，再生医療デバイス，分子バイオリボティクス	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	遠藤 玄	【ロボット創造学】ロボット，メカトロニクス，移動ロボット，支援福祉機器開発，脚型ロボット，軽量マニピュレータ，ワイヤ駆動機構	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	高山 俊男	【ロボット機能創造学】ロボティクス，メカトロニクス，医用機器，移動ロボット	『メカノマイクロ工学』	機械系 機械コース
教 授	進士 忠彦	【極限機械要素】精密機械要素およびシステム，人工心臓，磁気応用マイクロデバイス	『メカノマイクロ工学』	機械系 機械コース
准教授	金 俊完	【先端メカトロニクス】MEMS，マイクロメカトロニクス，バイオメカトロニクス	『メカノマイクロ工学』	機械系 機械コース
准教授	柳田 保子	【メカノバイオ工学】バイオMEMS／NEMS，ナノバイオテクノロジー	『メカノマイクロ工学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース 機械系 機械コース

＜エネルギーコース＞

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備 考
教 授	野崎 智洋	【熱物理工学】プラズマ理工学，ナノマテリアル，太陽電池，燃料改質，反応工学，熱工学	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	大河 誠司	【熱物理工学】熱工学，熱伝導，固液相変化伝熱，過冷却現象，熱物性値測定，氷蓄熱，食品冷凍	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
教 授	花村 克悟	【環境熱工学】バイオマス工学，触媒反応，近接場光学，電磁波工学	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
教 授	店橋 護	【反応性気体力学】乱流及び乱流燃焼の高精度数値シミュレーションと多次元多変量レーザー計測，低環境負荷燃焼技術，乱流燃焼機構の解明とモデル開発，燃焼に関連する環境・エネルギー工学	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	志村 祐康	【反応性気体力学】乱流燃焼機構と燃焼不安定現象の解明，燃焼制御法の研究開発，環境・エネルギー工学，複合レーザー計測，数値シミュレーション	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	佐藤 進	【熱エネルギー変換】交通システムにおける環境負荷低減に関する研究，高効率排気後処理装置の制御法確立，代替燃料の次世代内燃機関への適用性に関する研究	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース 機械系 機械コース
教 授	奥野 喜裕	エネルギー変換工学，MHD発電，電磁流体力学応用，宇宙用電気推進，プラズマ工学	『創造エネルギー』	機械系 機械コース
教授	末包 哲也	二酸化炭素地下貯留技術，原油増進回収，クリーンコールエネルギー変換，化石燃料の高度有効利用，温暖化防止技術	『創造エネルギー』	機械系 機械コース
准教授	長崎 孝夫	熱工学，伝熱学，熱エネルギー有効利用，熱輸送デバイス，相変化現象	『創造エネルギー』	機械系 機械コース
教 授	井上 剛良	【マイクロ輸送学】熱工学，マイクロスケール熱工学，化学反応を伴う熱物質輸送，燃料電池，宇宙熱流体工学	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	大島 修造	【流体物理工学】流体工学（圧縮性流体，電磁流体，磁性流体，電気粘性流体，生体流体力学）	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース 融合理工学系 エネルギーコース
准教授	村上 陽一	【エネルギー科学】エネルギー変換，分子熱工学，光変換応用，輸送現象，イオン液体，分子間スピン移動制御，熱電変換	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース

教 授	佐藤 勲	【エネルギー利用】エネルギー有効利用技術，生産プロセスの伝熱制御，計測工学	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
教 授	平井秀一郎	【地球環境調和】CO ₂ 地球温暖化対策技術，燃料電池の計測・高性能化技術開発，CO ₂ 地中隔離制御技術，石油増進回収CO ₂ 貯留，次世代リチウム空気電池，ソーラーエネルギー高度利用	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	笹部 崇	【地球環境調和】熱工学，電気化学，触媒化学，X線ナノ・マイクロ計測技術，燃料電池，リチウムイオン電池	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	伏信 一慶	【エネルギー事象】エネルギー工学，熱工学（燃料電池，レーザ応用，電子機器・デバイス実装）	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース 融合理工学系 エネルギーコース
准教授	齊藤 卓志	【エネルギー利用】材料加工の熱工学，レーザ援用工学，マイクロスケール熱加工	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
教 授	小酒 英範	【熱エネルギー変換】環境にやさしい高効率内燃機関に関する研究，レーザー計測による燃焼機構の解明，燃焼制御の基礎研究	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース 機械系 機械コース
教 授	京極 啓史	【機械要素】トライボロジー（摩擦・摩耗・潤滑）に関する基礎的研究，表面科学，トライボロジーを応用した機械要素の開発・高性能化（高効率化，省エネルギー化，長寿命化）	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	堀内 潔	【宇宙工学】乱流の数値シミュレーションによる解析，高分子添加溶液における乱流抵抗削減機構の解明	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
准教授	佐藤 進	【熱エネルギー変換】交通システムにおける環境負荷低減に関する研究，高効率排気後処理装置の制御法確立，代替燃料の次世代内燃機関への適用性に関する研究	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース 機械系 機械コース
教 授	岡村 哲至	磁気冷凍，極低温，冷却，冷凍，超電導	『創造エネルギー』	機械系 機械コース
教 授	堀岡 一彦※	高エネルギー密度科学，重イオン慣性核融合，プラズマ・核融合科学，大出力粒子加速器，パルスパワー工学，超高速気体力学		平成 29 年 3 月 定年 機械系 機械コース
准教授	肖 鋒	数値シミュレーション，計算流体力学，エネルギー・環境問題のモデリング，再生可能エネルギー，災害シミュレーション	『創造エネルギー』	機械系 機械コース 融合理工学系 エネルギーコース
准教授	長谷川 純	プラズマ理工学，クラスター・イオンビーム理工学，慣性核融合，高エネルギー密度科学，放射線物理	『創造エネルギー』	機械系 機械コース
教 授	吉田 和弘	【マイクロロボティクス】流体マイクロマシン，マイクロアクチュエータ，機能性流体応用	『マイクロ工学』	機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	木倉 宏成	原子力安全工学，計測工学，原子炉診断工学，原子炉プロセス制御，革新的軽水炉システム及び高速増殖炉システムの安全機能	『原子核工学』	機械系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース
教 授	青木 尊之	低エネルギー・スーパーコンピューティング，大規模数値流体力学，気象・大気・自然災害シミュレーション，超並列計算，GPGPU	『創造エネルギー』	機械系 機械コース
連携教授	藤井 隆	超短パルス高強度レーザー，フィラメントプラズマ，レーザー誘起ブレイクダウン分光，微量元素のリモート計測，設備診断・環境計測応用	『創造エネルギー』	機械系 機械コース

1. ※印を付してある指導教員は，定年，海外出張，その他の理由のため今回は志望できません。

工学院 システム制御系

【履修コース】
システム制御コース，エンジニアリングデザインコース

【取得できる学位】
修士（理学，工学又は学術）

【受入可能予定人数】
5 6 名

【指定する試験科目群】
『機械・情報制御系』，『知能システム科学』，『人間行動システム』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】
詳細は，上記試験科目のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】
教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<システム制御コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備 考
教 授	蜂屋 弘之	【計測科学】波動応用計測，超音波医用計測，水中音響計測	『機械・制御情報系』	
教 授	奥富 正敏	【機械情報システム】コンピュータビジョン，画像処理，画像計測，画像認識	『機械・制御情報系』	
教 授	倉林 大輔	【制御機器システム】自律分散システム，動作計画，生物規範システム	『機械・制御情報系』	システム制御系 エンジニアリングデザインコース
教 授	三平 満司	【制御理論】非線形制御理論，ノンホロノミックシステム，劣駆動系	『機械・制御情報系』	システム制御系 エンジニアリングデザインコース
教 授	藤田 政之	【知能ロボット】ロボティックネットワーク，ビジュアルフィードバック，環境・エネルギーのためのシステム制御	『機械・制御情報系』	情報工学系 情報工学コース
准教授	大山 真司	【計測科学】計測工学，知的センシング，センサネットワーク	『機械・制御情報系』	
准教授	田中 正行	【機械情報システム】コンピュータショナルフォトグラフィ，統計画像処理，動画像処理	『機械・制御情報系』	
准教授	山北 昌毅	【制御機器システム】制御工学，ロボット工学，適応・学習制御理論	『機械・制御情報系』	システム制御系 エンジニアリングデザインコース
准教授	塚越 秀行	【制御機器システム】レスキューロボット，医療用アクチュエータ，流体制御	『機械・制御情報系』	
准教授	畑中 健志	【知能ロボット】ネットワーク化ロボティクス，分散協調制御/推定、人間・視覚・ロボットネットワーク	『機械・制御情報系』	
教 授	小酒 英範	【熱エネルギー変換】環境にやさしい高効率内燃機関に関する研究，レーザー計測による燃焼機構の解明，燃焼制御の基礎研究	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
准教授	佐藤 進	【熱エネルギー変換】交通システムにおける環境負荷低減に関する研究，高効率排気後処理装置の制御法確立，代替燃料の次世代内燃機関への適用性に関する研究	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
教 授	天谷 賢治	【現象の情報化と意思決定】逆解析，最適化，計算力学，レーザ解析，腐食解析，電気化学解析，数値シミュレーション，データ同化	『機械・制御情報系』	
教 授	中島 求	【人間環境情報】バイオメカニクス，バイオリボティクス，筋骨格シミュレーション，生体運動，スポーツ工学，福祉工学	『機械・制御情報系』	
教 授	木村 康治	【情報環境適応】振動学，不規則振動，確率力学，非線形力学，流体関連振動，信頼性，耐震	『機械・制御情報系』	
教 授	井村 順一	【自律分散協調システム】システム制御理論，ネットワーク制御，システムバイオロジ，電力ネットワーク制御，ハイブリットシステム	『機械・制御情報系』	情報工学系 情報工学コース

教 授	笹島 和幸	【情報環境センシング】機械情報モデル，機械情報計測，計測情報認識，知的センシング，カオス，フラクタル，精密システム，表面形状科学，形状工学	『機械・制御情報系』	
准教授	宮崎 祐介	【人間環境情報】バイオメカニクス，傷害予防工学，デジタル・ヒューマン・モデリング	『機械・制御情報系』	
准教授	中尾 裕也	【情報環境適応】非線形ダイナミクス，リズム現象，自己組織化現象，確率モデル	『機械・制御情報系』	
准教授	早川 朋久	【自律分散協調システム】制御工学，非線形力学系理論，適応・学習制御，ニューラルネットワークを含むインテリジェント制御，航空宇宙工学，確率システム	『機械・制御情報系』	
准教授	原 精一郎	【情報環境センシング】表面形状センシング，計測情報処理・評価，品質工学・感性工学援用設計，加工情報センシング，表面形状生成	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
連携教授	中臺 一博	【ロボット情報学】信号処理，ロボティクス，人工知能，ロボット聴覚，音環境理解，音声認識，音源分離・追跡，人・ロボットコミュニケーション	『機械・制御情報系』	(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン
准教授	長谷川 修	人工脳 SOINN，知能ロボティクス，実世界知能システム	『知能システム科学』	システム制御系 エンジニアリングデザインコース
教 授	平田 敦	【機能創出】表面工学，薄膜工学，トライボロジー，材料加工，ナノカーボン材料	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース
教 授	寺野 隆雄	社会シミュレーション，知識システム，進化計算，サービスサイエンス	『知能システム科学』	情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
教 授	三宅 美博	共創システム(Co-creation System)，コミュニケーション科学，認知神経科学，自己組織システム，ヒューマンインタフェース	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	山村 雅幸	機械学習，進化計算，バイオインフォマティクス，DNA コンピューティング	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース 生命理工学系 生命理工学コース
教 授	中村 清彦	脳情報科学，知能情報学，神経生理学，人工脳	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	出口 弘	進化経済学，エージェントベースモデリング，社会システム論，社会シミュレーション言語開発(SOARS)，経済・社会・組織シミュレーション，サービス科学	『知能システム科学』 『価値システム』	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
准教授	石井 秀明	システム制御，ネットワーク化制御，ハイブリッド制御，制御論における確率的アプローチ	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
准教授	高安美佐子	経済物理学，複雑ネットワーク，統計物理学，ビッグデータサイエンス	『知能システム科学』	数理・計算科学系 数理・計算科学コース 数理・計算科学系 知能情報コース
准教授	青西 亨	非平衡統計力学，非線形動力学，生物物理学，計算論の神経科学	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
准教授	小野 功	進化計算，最適化，人工知能	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
准教授	瀧ノ上正浩	生物物理学，非線形非平衡科学，マイクロ流体工学，動的自己組織化システム，分子ロボット/人工細胞	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	中山 実	知覚認知，言語理解，ヒューマンファクタ，教育システム評価，教育工学	『人間行動システム』	情報通信系 情報通信コース 社会・人間科学系 社会・人間科学コース

<エンジニアリングデザインコース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備 考
准教授	長谷川 修	人工脳 SOINN，知能ロボティクス，実世界知能システム	『知能システム科学』	システム制御系 システム制御コース
教 授	三平 満司	【制御理論】非線形制御理論，ノンホロノミックシステム，劣駆動系	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース
教 授	倉林 大輔	【制御機器システム】自律分散システム，動作計画，生物規範システム	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース
准教授	山北 昌毅	【制御機器システム】制御工学，ロボット工学，適応・学習制御理論	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース

工学院 電気電子系

【履修コース】

電気電子コース，原子核工学コース，ライフエンジニアリングコース，エネルギーコース

【取得できる学位】

修士（理学，工学又は学術）

【受入可能予定人数】

150名

【指定する試験科目群】

『電気電子工学・電子物理工学』，『原子核工学』，『創造エネルギー』，『物理電子・物理情報』，『知能システム科学』，『人間行動システム』

指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<電気電子コース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
教授	千葉 明	ドライブエレクトロニクス，パワーメカトロニクス，インテリジェントドライブ	『電気電子工学・電子物理工学』	電気電子系 エネルギーコース
教授	安岡 康一	プラズマ工学，パルスパワー工学，電力工学	『電気電子工学・電子物理工学』	電気電子系 エネルギーコース
教授	水本 哲弥	光通信工学，光波回路，光制御光機能素子，光波信号処理	『電気電子工学・電子物理工学』	
教授	安藤 真	アンテナ，無線通信，電磁波工学，散乱回折理論	『電気電子工学・電子物理工学』	
准教授	西山 伸彦	光電子集積回路，半導体光デバイス，光伝送システム	『電気電子工学・電子物理工学』	
教授	廣川 二郎	電磁波工学，アンテナ，電磁波回路	『電気電子工学・電子物理工学』	
講師	竹内 希	プラズマ工学，静電気工学	『電気電子工学・電子物理工学』	電気電子系 エネルギーコース
教授	岩本 光正	誘電体物性，有機エレクトロニクス，有機分子素子，液晶・分子膜	『電気電子工学・電子物理工学』	
教授	中川 茂樹	磁気記録デバイス工学，スピントロニクス，磁性薄膜工学	『電気電子工学・電子物理工学』	
教授	宮本 恭幸	超高速化合物半導体デバイス，半導体ナノ構造形成	『電気電子工学・電子物理工学』	
教授	松澤 昭	アナログ・デジタル混在システム，回路および集積回路設計	『電気電子工学・電子物理工学』	
教授	七原 俊也	電力工学，再生可能エネルギー発電	『電気電子工学・電子物理工学』	電気電子系 エネルギーコース
准教授	間中 孝彰	有機デバイス，有機光物性，誘電体物性	『電気電子工学・電子物理工学』	
准教授	PHAM NAM HAI	半導体スピントロニクス材料，強磁性半導体，スピントロニクス	『電気電子工学・電子物理工学』	
准教授	鈴木 左文	超高速電子デバイス，テラヘルツ無線通信	『電気電子工学・電子物理工学』	
准教授	岡田 健一	アナログ・高周波集積回路設計，無線システム・回路設計	『電気電子工学・電子物理工学』	
准教授	阪口 啓	無線ネットワーク，MIMO通信方式，コグニティブ無線	『電気電子工学・電子物理工学』	
教授	若林 整	半導体デバイス，MISFET，ナノデバイス，電子デバイス，LSI	『物理電子・物理情報』	技術経営専門職学位課程
教授	浅田 雅洋	テラヘルツデバイス，テラヘルツエレクトロニクス，ナノ構造半導体のテラヘルツ応答	『物理電子・物理情報』	
教授	筒井 一生	電子デバイス，集積化機能デバイス，パワーデバイス，ヘテロエピタキシー，半導体プロセス技術	『物理電子・物理情報』	
准教授	角嶋 邦之	電子デバイス，新材料プロセス，異種材料界面	『物理電子・物理情報』	

准教授	大見俊一郎	集積化電子デバイス，半導体デバイス・プロセス	『物理電子・物理情報』	
准教授	伊藤 治彦	アトム・フォトンクス，ナノフォトンクス，原子光学，量子エレクトロニクス	『物理電子・物理情報』	
准教授	渡辺 正裕	ナノデバイス工学，量子効果光電子デバイス，ヘテロエピタキシャル成長，ナノ構造プロセス技術	『物理電子・物理情報』	
准教授	黒澤 実	メカトロニクス，アクチュエータ工学，センシング工学	『物理電子・物理情報』	情報通信系 情報通信コース
准教授	青柳 貴洋	環境電磁工学，電波伝搬	『人間行動システム』	融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	西方 敦博	環境電磁工学（電波吸収，生体），電磁気材料測定，聴覚情報処理	『人間行動システム』 『電気電子工学・電子物理学』	
教 授	植之原裕行	光信号処理，光スイッチング，光ルーティング，光集積デバイス	『物理電子・物理情報』	
教 授	小山二三夫	面発光レーザ，光集積回路，光マイクロ・ナノマシン，フォトリソナノ構造による光制御，光ビーム掃引・スイッチング素子	『物理電子・物理情報』	
准教授	伊藤 浩之	通信用 CMOS 集積回路技術，センサネットワークシステム	『物理電子・物理情報』	
准教授	宮本 智之	光エレクトロニクス，光デバイス，面発光レーザ，量子効果構造，半導体ナノ構造	『物理電子・物理情報』	
准教授	菅原 聡	半導体デバイス，スピンドデバイス，集積回路	『物理電子・物理情報』	
准教授	飯野 裕明	有機エレクトロニクス，液晶性有機半導体，薄膜トランジスタ，イメージングデバイス	『物理電子・物理情報』	
教 授	益 一哉	高速・高周波 CMOS 集積回路，異種機能集積デバイスシステム，ワイヤレスセンサネットワークシステム応用	『物理電子・物理情報』	
教 授	荒井 滋久	光・量子電子工学，光通信工学，量子効果光デバイス	『電気電子工学・電子物理学』	
教 授	小田 俊理	ナノエレクトロニクス，量子効果デバイス，単電子デバイス	『電気電子工学・電子物理学』	
准教授	河野 行雄	ナノエレクトロニクス，量子効果デバイス	『電気電子工学・電子物理学』	
准教授	庄司 雄哉	光通信工学，光エレクトロニクス，磁気光学デバイス	『電気電子工学・電子物理学』	
教 授	赤木 泰文	パワーエレクトロニクス，電力工学	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 エネルギーコース
准教授	萩原 誠	パワーエレクトロニクス	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 エネルギーコース
准教授	藤田 英明	パワーエレクトロニクス，電気機器学	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 エネルギーコース
教 授	波多野睦子	パワーデバイス，センサデバイス	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 エネルギーコース
教 授	山田 明	太陽電池，化合物薄膜太陽電池，半導体物性	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 エネルギーコース
准教授	小寺 哲夫	パワーデバイス，センサデバイス，量子技術	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 エネルギーコース
准教授	宮島 晋介	半導体物性，太陽電池	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 エネルギーコース
教 授	梶川浩太郎	プラズモニクス，メタマテリアル，非線形光学，液晶	『物理電子・物理情報』	電気電子系 ライフエンジニアリングコース
准教授	沖野 晃俊	新しい大気圧プラズマ装置の開発，大気圧プラズマの医療・分析・環境・農業・材料応用	『創造エネルギー』	電気電子系 ライフエンジニアリングコース
教 授	中村健太郎	超音波デバイス・超音波計測，光応用計測，光ファイバセンサ	『物理電子・物理情報』	電気電子系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース
教 授	中本 高道	ヒューマンインタフェース，嗅覚ディスプレイ，感性情報処理，センサ情報処理，匂いセンシングシステム、バイオセンサ	『知能システム科学』	情報通信系 情報通信コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース
准教授	田原麻梨江	超音波工学，医用超音波	『物理電子・物理情報』	電気電子系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース
連携教授	中出 雅彦	電力ケーブル技術，劣化診断技術，電力工学	『電気電子工学・電子物理学』	
連携教授	渡邊 文夫	移動体通信，通信ネットワーク，アンテナ工学	『電気電子工学・電子物理学』	
連携教授	福田 浩一	半導体デバイスシミュレーション及びモデリング	『電気電子工学・電子物理学』	
連携教授	久本 大	半導体プロセス，半導体デバイス	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 エネルギーコース
連携教授	加藤 隆志	有機半導体材料，光電子機能性材料	『物理電子・物理情報』	

連携教授	石橋 幸治※	固体電子工学，ナノ構造作成プロセス，ナノデバイス工学		
------	--------	----------------------------	--	--

1. ※印を付してある教員は、定年、海外出張、その他の理由のため今回は志望できません。

<原子核工学コース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
教授	小栗 慶之	イオンビームを用いた核融合，環境計測，医療技術	『原子核工学』 『創造エネルギー』	融合理工学系 原子核工学コース
准教授	赤塚 洋	プラズマ理工学，プラズマ分光学，プラズマ内の原子分子過程，希薄流体工学	『原子核工学』 『創造エネルギー』	融合理工学系 原子核工学コース

<ライフエンジニアリングコース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
准教授	沖野 晃俊	新しい大気圧プラズマ装置の開発，大気圧プラズマの医療・分析・環境・農業・材料応用	『創造エネルギー』	電気電子系 電気電子コース
教授	梶川浩太郎	プラズモニクス，メタマテリアル，非線形光学，液晶	『物理電子・物理情報』	電気電子系 電気電子コース
教授	中村健太郎	超音波デバイス・超音波計測，光応用計測，光ファイバセンサ	『物理電子・物理情報』	電気電子系 電気電子コース 情報通信系 情報通信コース
准教授	田原麻梨江	超音波工学，医用超音波	『物理電子・物理情報』	電気電子系 電気電子コース 情報通信系 情報通信コース
連携教授	岡本 隆之	ナノフォトニクス，プラズモニクス	『物理電子・物理情報』	

<エネルギーコース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
教授	赤木 泰文	パワーエレクトロニクス，電力工学	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
准教授	萩原 誠	パワーエレクトロニクス	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
准教授	藤田 英明	パワーエレクトロニクス，電気機器学	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
教授	波多野睦子	パワーデバイス，センサデバイス	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
教授	山田 明	太陽電池，化合物薄膜太陽電池，半導体物性	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
准教授	小寺 哲夫	パワーデバイス，センサデバイス，量子技術	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
准教授	宮島 晋介	半導体物性，太陽電池	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
教授	千葉 明	ドライブエレクトロニクス，パワーメカトロニクス，インテリジェントドライブ	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
教授	安岡 康一	プラズマ工学，パルスパワー工学，電力工学	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
教授	七原 俊也	電力工学，再生可能エネルギー発電	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
講師	竹内 希	プラズマ工学，静電気工学	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
連携教授	久本 大	半導体プロセス，半導体デバイス	『電気電子工学・電子物理学』	電気電子系 電気電子コース
連携教授	葛本 昌樹◆	パワーエレクトロニクス，パワー半導体デバイスのモデリング	『電気電子工学・電子物理学』	
連携准教授	堀口 剛司◆	パワーエレクトロニクス，パワー半導体デバイスのモデリング	『電気電子工学・電子物理学』	

1. ◆印を付してある指導教員は、主指導教員にはなれません。

工学院 情報通信系

【履修コース】

情報通信コース，ライフエンジニアリングコース

【取得できる学位】

修士（理学，工学又は学術）

【受入可能予定人数】

71名

【指定する試験科目群】

『通信情報工学』，『物理電子・物理情報』，『知能システム科学』，『人間行動システム』，『技術経営』

指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<情報通信コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	上野 修一	並列・VLSI計算論，量子・ナノ計算論	『通信情報工学』	
教授	高木 茂孝	集積回路，回路網理論	『通信情報工学』	
教授	山田 功	信号処理工学，最適化工学，逆問題	『通信情報工学』	
教授	府川 和彦	移動通信，信号処理，無線ネットワーク	『通信情報工学』	
教授	植松 友彦	情報理論，符号理論，通信理論	『通信情報工学』	
教授	高橋 篤司	VLSIレイアウト設計，同期回路	『通信情報工学』	
准教授	原 祐子	ハードウェア・ソフトウェア協調設計，高信頼組込みシステム	『通信情報工学』	
教授	一色 剛	システム・オン・チップ設計技術，メディアプロセッサ設計	『通信情報工学』	
准教授	笠井 健太	符号理論，LDPC符号，空間結合符号	『通信情報工学』	
准教授	山岡 克式	情報通信ネットワーク，インターネット	『通信情報工学』	
准教授	松本隆太郎	誤り訂正符号，情報理論，無線通信，量子通信	『通信情報工学』	
教授	小林 隆夫	音声情報処理，マルチモーダルインタフェース，デジタル信号処理	『物理電子・物理情報』	
准教授	篠崎 隆宏	音声認識，音声情報処理，機械学習	『物理電子・物理情報』	情報通信系 ライフエンジニアリングコース
准教授	杉野 暢彦	GGPU 向けコンパイラ，自動コード並列化，信号処理システム実現	『物理電子・物理情報』	
教授	中山 実	知覚認知，言語理解，ヒューマンファクタ，教育システム評価，教育学	『人間行動システム』	システム制御系 システム制御コース 社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教授	尾形わかほ	情報セキュリティ，暗号理論とその応用	『技術経営』 『通信情報工学』	
教授	中本 高道	ヒューマンインタフェース，嗅覚ディスプレイ，感性情報処理，センサ情報処理，匂いセンシングシステム、バイオセンサ	『知能システム科学』	電気電子系 電気電子コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース
教授	奥村 学	自然言語処理，テキストマイニング，Web テキスト処理，機械学習	『物理電子・物理情報』	
准教授	高村 大也	計算言語学，自然言語処理，テキストマイニング	『知能システム科学』	
准教授	長谷川晶一	バーチャルリアリティ，ヒューマンインタフェース，動力学シミュレーション，力触覚，エンタテインメント工学	『知能システム科学』	
教授	熊澤 逸夫	神経回路モデル，認知科学，画像処理，画像符号化，パターン認識，ユーザインターフェイス	『物理電子・物理情報』	
教授	大山 永昭	光情報処理，医用画像工学，画像システム	『物理電子・物理情報』	情報通信系 ライフエンジニアリングコース
教授	長橋 宏 ※	画像処理，コンピュータビジョン，機械学習・認識	『知能システム科学』	定年 情報通信系 ライフエンジニアリングコース

准教授	小尾 高史	医用画像再構成, 医療情報ネットワーク, 認証基盤, 社会情報システム	『物理電子・物理情報』	情報通信系 ライフエンジニアリングコース
准教授	飯田 勝吉 ※	ネットワークシステム工学	『通信情報工学』	
准教授	金子 寛彦	視覚情報処理, 空間認識, 眼球運動, 知覚適応	『物理電子・物理情報』	情報通信系 ライフエンジニアリングコース
准教授	黒澤 実	メカトロニクス, アクチュエータ工学, センシング工学	『物理電子・物理情報』	電気電子系 電気電子コース
教 授	中村健太郎	超音波デバイス・超音波計測, 光応用計測, 光ファイバセンサ	『物理電子・物理情報』	電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース
准教授	田原麻梨江	超音波工学, 医用超音波	『物理電子・物理情報』	電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース
准教授	吉村 奈津江	脳活動信号処理, ヒューマンインタフェース, 計算論的脳科学	『物理電子・物理情報』	情報通信系 ライフエンジニアリングコース
教 授	小池 康晴	ヒューマンインタフェース, 生体工学, 運動制御	『物理電子・物理情報』	情報通信系 ライフエンジニアリングコース
教 授	山口 雅浩	光工学, 画像工学 (マルチスペクトルイメージング, 色再現, 多原色ディスプレイ, 医用画像, 3次元画像, ホログラフィ)	『物理電子・物理情報』	情報通信系 ライフエンジニアリングコース
連携准教授	佐藤 いまり	視覚情報工学, 画像・光情報処理, 反射解析, コンピュータグラフィックス	『物理電子・物理情報』	
連携准教授	渡邊 淳司	触覚情報処理, ヒューマンインタフェース, メディアテクノロジー	『物理電子・物理情報』	

1. ※印を付してある指導教員は, 定年, 海外出張, その他の理由のため今回は志望できません。

<ライフエンジニアリングコース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備 考
准教授	金子 寛彦	視覚情報処理, 空間認識, 眼球運動, 知覚適応	『物理電子・物理情報』	情報通信系 情報通信コース
准教授	吉村 奈津江	脳活動信号処理, ヒューマンインタフェース, 計算論的脳科学	『物理電子・物理情報』	情報通信系 情報通信コース
教 授	小池 康晴	ヒューマンインタフェース, 生体工学, 運動制御	『物理電子・物理情報』	情報通信系 情報通信コース
教 授	山口 雅浩	光工学, 画像工学 (マルチスペクトルイメージング, 色再現, 多原色ディスプレイ, 医用画像, 3次元画像, ホログラフィ)	『物理電子・物理情報』	情報通信系 情報通信コース
准教授	篠崎 隆宏	音声認識, 音声情報処理, 機械学習	『物理電子・物理情報』	情報通信系 情報通信コース
教 授	中本 高道	ヒューマンインタフェース, 嗅覚ディスプレイ, 感性情報処理, センサ情報処理, 匂いセンシングシステム, バイオセンサ	『知能システム科学』	情報通信系 情報通信コース 電気電子系 電気電子コース
教 授	大山 永昭	光情報処理, 医用画像工学, 画像システム	『物理電子・物理情報』	情報通信系 情報通信コース
教 授	長橋 宏 ※	画像処理, コンピュータビジョン, 機械学習・認識	『知能システム科学』	定年 情報通信系 情報通信コース
准教授	小尾 高史	医用画像再構成, 医療情報ネットワーク, 認証基盤, 社会情報システム	『物理電子・物理情報』	情報通信系 情報通信コース

1. ※印を付してある指導教員は, 定年, 海外出張, その他の理由のため今回は志望できません。

工学院 経営工学系

【履修コース】

経営工学コース、エンジニアリングデザインコース

【取得できる学位】

修士（理学，工学又は学術）

【受入可能予定人数】

62名

【指定する試験科目群】

『情報環境学（社会・環境系）』，『経営工学』，『社会工学』，『技術経営』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<経営工学コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	樋口洋一郎	計量政策科学，社会工学，社会経済ネットワーク論，計量経済学	『情報環境学(社会・環境系)』 『社会工学』	
准教授	松下 幸敏	計量経済学，統計学	『情報環境学(社会・環境系)』 『社会工学』	
教授	井上光太郎	経営財務， 経営管理	『経営工学』	
教授	伊藤 謙治	人間工学，安全工学，認知工学	『経営工学』	
教授	宮川 雅巳	応用統計，品質管理，信頼性	『経営工学』	
教授	水野 眞治	数値的最適化，OR，金融工学	『経営工学』	
教授	梅室 博行	感情と技術・経営，加齢と技術，人間工学	『経営工学』	経営工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	鍾 淑玲	マーケティング，流通	『経営工学』	
准教授	鈴木 定省	生産管理，ロジスティクス	『経営工学』	
准教授	青木 洋貴	人間工学，認知工学	『経営工学』	
准教授	永田 京子	会計情報論，企業評価	『経営工学』	
准教授	中田 和秀	OR，数理計画法，データマイニング	『経営工学』	
准教授	妹尾 大	組織論，戦略論，知識・情報システム	『経営工学』	経営工学系 エンジニアリングデザインコース
教授	山室 恭子	歴史制度分析	『社会工学』	
教授	大和 毅彦	理論経済学，公共経済学，実験経済学，メカニズム・デザイン	『社会工学』	
教授	松井 知己	最適化理論，組合せ理論，オペレーションズ・リサーチ	『社会工学』	数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	大土井涼二	マクロ経済学，経済成長理論	『社会工学』	
准教授	河崎 亮	数理経済学，ゲーム理論	『社会工学』	
准教授	塩浦 昭義	離散最適化，オペレーションズ・リサーチ，数理システムの設計と解析	『社会工学』	
教授	田中 義敏	企業経営における知的財産活動，国際知的財産，コンピテンシー	『技術経営』 『経営工学』	
教授	飯島 淳一	システム理論，情報システム学	『経営工学』	経営工学系 エンジニアリングデザインコース
連携教授	増井 利彦	環境経済・政策学，総合評価モデル分析	『社会工学』	
連携准教授	金森 有子	統合評価モデル開発，家計を中心とした環境負荷発生構造の分析	『社会工学』	

<エンジニアリングデザインコース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	飯島 淳一	システム理論，情報システム学	『経営工学』	経営工学系 経営工学コース
教授	梅室 博行	感情と技術・経営，加齢と技術，人間工学	『経営工学』	経営工学系 経営工学コース
准教授	妹尾 大	組織論，戦略論，知識・情報システム	『経営工学』	経営工学系 経営工学コース

物質理工学院

物質理工学院 材料系

【履修コース】

材料コース，原子核工学コース，ライフエンジニアリングコース，エネルギーコース

【取得できる学位】

修士（理学，工学又は学術）

【受入可能予定人数】

190名

【指定する試験科目群】

『物質科学』，『材料工学』，『有機・高分子物質』，『応用化学』，『機械・制御情報系』，『原子核工学』，『物質科学創造』，『物質電子化学』，『材料物理科学』，『化学環境学』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<材料コース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
教授	扇澤 敏明	ポリマーハイブリッド材料，有機高分子材料基礎物性	『物質科学』 『有機・高分子物質』	
教授	西方 篤	金属電気化学，腐食科学，燃料電池材料	『物質科学』 『材料工学』	
教授	矢野 哲司	ガラスの基礎科学と応用，イオン交換による機能性ガラスの作製，光機能性ガラスデバイスの開発	『物質科学』 『材料工学』	
准教授	浅井 茂雄	有機高分子材料の構造と物性	『物質科学』 『有機・高分子物質』	
准教授	多田 英司	腐食防食工学，表面工学，金属材料の環境劣化	『物質科学』 『材料工学』	
教授	中村 吉男	回折結晶学，結晶評価，材料物性	『材料工学』	
教授	藤居 俊之	金属材料の組織評価と力学特性解析	『材料工学』	
教授	竹山 雅夫	鉄鋼材料学，高温材料のプロセスと強度学，金属間化合物	『材料工学』	材料系 エネルギーコース
教授	熊井 真次	軽金属材料，異種金属接合，凝固組織制御，強度・信頼性評価	『材料工学』	
教授	鶴見 敬章	誘電体・強誘電体材料，セラミックス人工超格子	『材料工学』	
教授	中島 章	表面機能材料	『材料工学』	
教授	篠崎 和夫	セラミックプロセッシング，セラミックス薄膜工学	『材料工学』	
准教授	林 重成 ※	合金の高温酸化，耐酸化性コーティング		平成 29 年 4 月転出予定
准教授	河村 憲一	固体イオニクス，高温物理化学	『材料工学』	
教授	小林 能直	高温反応熱力学，金属製精錬，リサイクルプロセス	『原子核工学』	材料系 原子核工学コース
准教授	小林 郁夫	非鉄金属材料学，生体材料学，相安定性	『材料工学』	材料系 ライフエンジニアリングコース
准教授	村石 信二	構造材料，機能性薄膜，結晶工学	『材料工学』	
准教授	生駒 俊之	生体材料，表面・界面解析，診断用デバイス	『材料工学』	材料系 ライフエンジニアリングコース
准教授	武田 博明	結晶成長，結晶化学	『材料工学』	材料系 ライフエンジニアリングコース
准教授	宮内 雅浩	無機粒子合成，光機能性材料	『材料工学』	材料系 エネルギーコース
准教授	松下 祥子	ナノテクノロジー，コロイド界面	『材料工学』	材料系 エネルギーコース
准教授	安田 公一	セラミックス複合材料の作製と力学的性質の評価	『材料工学』	材料系 エネルギーコース
講師	小林 覚	金属組織学，鉄鋼材料学，耐熱鋼・合金	『材料工学』	
教授	鞠谷 雄士	繊維・高分子成形工学，高分子の構造と物性	『有機・高分子物質』	

教 授	手塚 育志	高分子合成化学（高分子トポロジー化学）	『有機・高分子物質』	
教 授	大内 幸雄	物理化学, イオン液体, 有機機能性界面の構造と電子構造	『有機・高分子物質』	
教 授	VACHA MARTIN	有機材料光物性, 単一分子分光	『有機・高分子物質』	材料系 エネルギーコース
准教授	道信 剛志	高分子合成, 有機半導体, 機能性有機材料	『有機・高分子物質』	
准教授	石川 謙	有機材料物性, 分子集合体の光, 電気物性	『有機・高分子物質』	材料系 エネルギーコース
准教授	早川 晃鏡	高分子合成, 高分子薄膜, 自己組織化材料	『有機・高分子物質』	
准教授	塩谷 正俊	複合材料, 炭素材料の構造と物性	『有機・高分子物質』	
准教授	早水 裕平	有機材料物理, バイオ・ナノ界面, ナノ材料	『有機・高分子物質』	材料系 ライフエンジニアリングコース
教 授	舟窪 浩	環境適応無機機能薄膜, 熱電材料, 振動発電材料, 薄膜燃料電池, ナノ構造薄膜の創生とデバイス応用, ナノ構造ダイナミクス	『物質科学創造』	
講 師	三宮 工	プラズモニック材料, 光学・磁気機能性金属ナノ材料, バイオセンサ材料の創製, 透過型電子顕微鏡手法の開発	『物質科学創造』	
教 授	尾中 晋	材料の力学物性とその微視構造依存性, 材料組織における形の物理	『材料物理学』	
教 授	梶原 正憲	環境に調和する新しい導電性合金や超伝導合金の開発と評価・解析	『材料物理学』	
准教授	寺田 芳弘	高温強度学, 高強度耐熱合金, 金属の組織制御	『材料物理学』	
准教授	中田 伸生	鉄鋼材料の組織制御と機械的性質	『材料物理学』	
准教授	中辻 寛	表面物性, 固体表面およびナノ構造の電子物性	『材料物理学』	
准教授	合田 義弘	第一原理電子状態理論, 表面・界面・ナノ構造の物性予測, 磁性	『材料物理学』	
教 授	細田 秀樹	原子レベルの材料設計による材料開発（形状記憶合金, 磁性デバイス, 水素吸蔵合金, 生体材料, 環境・エネルギー材料等）	『物質科学創造』	材料系 エネルギーコース
准教授	稲邑 朋也	生体用, 高温用, 磁場駆動用の新しい形状記憶・超弾性材料の設計と高性能化, 金属材料の組織評価, 結晶学, 熱力学的性質の解析	『物質科学創造』	材料系 エネルギーコース
准教授	曾根 正人	半導体・MEMS 用超微細金属構造の制御, めっき金属構造制御	『材料物理学』	材料系 エネルギーコース
教 授	伊藤 満	新規磁性・誘電性・電気伝導性酸化物の設計, 科学および応用	『材料物理学』	
教 授	真島 豊	ナノデバイス, ナノ粒子・分子材料の量子物性計測と機能化	『材料物理学』	
教 授	神谷 利夫	半導体新材料, 光電子デバイス（トランジスタ, 太陽電池, 発光素子）, 計算材料科学（第一原理計算, デバイスシミュレーション）	『物質科学創造』	
教 授	佐々木 聡 ※	回折散乱, 電子磁気状態, 放射光, 結晶構造解析, 超伝導, 価数揺動		平成 29 年 3 月 定年
教 授	川路 均	物性物理化学, 固体化学, 物質における機能性発現機構, 機能性材料設計, 熱測定	『物質電子化学』	
教 授	東 正樹	磁性・強誘電性・超伝導性などを示す機能性酸化物の設計・合成・機能発現機構解明と, 環境調和型材料の開発	『物質科学創造』	
教 授	大場 史康	計算科学に立脚した電子材料の設計・探索	『材料物理学』	
教 授	若井 史博	セラミックス, ナノ材料, 焼結, 高温変形, 超塑性, 微構造	『材料物理学』	材料系 エネルギーコース
准教授	谷山 智康	スピントロニクス, マルチフェロイクス, 磁性ヘテロ構造, スピン注入, スピンダイナミクス	『材料物理学』	材料系 エネルギーコース
准教授	笹川 崇男	精密試料合成/単結晶・先端量子計測・第一原理計算による超機能の探索・理解・応用（高温超伝導, スピントロニクス, ナノダイヤなど）	『物質科学創造』	材料系 エネルギーコース
准教授	平松 秀典	超伝導体の探索, 薄膜成長, 光・電子・磁気物性, デバイス化	『材料物理学』	
准教授	鎌田 慶吾	高機能固体触媒の設計・合成, 環境調和型な実用的化学変換プロセスの創出	『物質科学創造』	材料系 エネルギーコース
准教授	中村 一隆	レーザ分光, 光・プラズマと物質との相互作用, フェムト秒レーザ応用, 炭素系（フラーレン等）の反応過程, 半導体表面反応	『物質科学創造』	

准教授	松下 伸広	溶液プロセスの開拓とバイオ/エネルギー/IT 応用(インプラント、バイオセンサー、燃料電池、透明導電膜、ノイズ抑制体)	『物質電子化学』	材料系 ライフエンジニアリングコース
教 授	細野 秀雄	電子・光機能材料の創出と物質設計(超伝導、透明半導体、蛍光体、触媒など)	『材料物理科学』	
教 授	原 亨和	バイオマス変換触媒、環境低負荷触媒、太陽エネルギー変換材料、太陽電池	『物質科学創造』	材料系 エネルギーコース
准教授	多田 朋史	分子デバイス、量子情報、燃料電池、機能性固体材料、計算材料科学(第一原理計算、モンテカルロ計算)	『物質科学創造』	
准教授	松石 聡	超伝導および電子機能性材料の探索と電子状態解析	『材料物理科学』	
准教授	北野 政明	希少元素を用いない触媒材料の開発、アンモニア合成触媒、固体酸塩基触媒	『物質科学創造』	
教 授	史 蹟	薄膜工学(物性・構造解析)	『材料工学』	材料系 エネルギーコース
教 授	須佐 匡裕	材料物理化学、材料物性	『材料工学』	材料系 エネルギーコース
教 授	坂井 悦郎	建設材料、複合材料、資源循環	『材料工学』	材料系 エネルギーコース
准教授	林 幸	高温材料物理化学、高温プロセス工学	『材料工学』	材料系 エネルギーコース
准教授	上田 光敏	金属材料の高温酸化、高温物理化学	『材料工学』	材料系 エネルギーコース
教 授	森川 淳子	高分子成形工学、有機材料熱物性	『有機・高分子物質』	材料系 ライフエンジニアリングコース
教 授	柿本 雅明	高分子合成化学、高分子薄膜、機能性高分子	『有機・高分子物質』	材料系 ライフエンジニアリングコース
教 授	森 健彦	物性物理化学、有機エレクトロニクス、有機超伝導	『有機・高分子物質』	材料系 エネルギーコース
准教授	川内 進	有機高分子物質のコンピュータシミュレーション	『有機・高分子物質』	応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
准教授	松本 英俊	ナノ・マイクロ加工、高分子物性、エネルギー変換材料	『有機・高分子物質』	材料系 エネルギーコース
教 授	大友 明	無機固体化学、結晶工学、デバイス工学、コンピナトリアル無機化学	『応用化学』	応用化学系 応用化学コース
教 授	CROSS JEFFREY SCOTT	Biosensor Materials Engineering, Biomass-Based Energy Engineering	『機械・制御情報系』	融合理工学系 エネルギーコース 融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
教 授	吉本 護	薄膜太陽電池・熱発電用の基幹材料、ポリマーのナノ表面機能化とバイオ・電子応用、紫外発光材料開発	『物質科学創造』	材料系 エネルギーコース
教 授	北本 仁孝	磁性ナノ粒子・ナノ構造の作製、スピントロニクスデバイス、ナノバイオデバイスと医療への応用	『物質科学創造』	材料系 ライフエンジニアリングコース
准教授	柘植 丈治	微生物産生ポリエステル、生分解性プラスチックなどの新しいバイオ高分子材料の創製	『物質科学創造』	材料系 ライフエンジニアリングコース
准教授	和田 裕之	光学材料/プロセス、光学ナノ粒子の合成・評価・応用、レーザプロセス、バイオマテリアル、がん治療、太陽電池、白色 LED	『物質科学創造』	応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース
講 師	松田 晃史	ガラスや結晶材料のナノ・原子スケール合成と、構造・形態・挙動の観察評価による次世代電子・エネルギー材料、デバイス応用の探索	『物質科学創造』	材料系 エネルギーコース
准教授	木村 好里	廃熱を電気に一熱電材料の高性能化、より高温へ耐熱合金の強靱化	『材料物理科学』	材料系 エネルギーコース
准教授	林 智広	ナノバイオサイエンス、ナノ構造体の創製、表面・界面科学、走査型プローブ顕微鏡、ナノフォトニクス、精密計測	『物質電子化学』	材料系 ライフエンジニアリングコース
教 授	小坂田耕太郎	合成化学、錯体化学、超分子化学	『化学環境学』	応用化学系 応用化学コース
連携教授	JOHN DAVID BANIECKI ※	酸化物薄膜エレクトロニクス		
連携教授	瀬川 浩代	ガラス材料科学、表面機能性制御	『材料工学』	
連携教授	吉永 直樹	自動車用鉄鋼材料に求められる特性と組織制御技術	『材料物理科学』	新日鐵住金
連携教授	神戸 洋史	自動車用非鉄金属材料、鑄造技術、凝固	『材料物理科学』	日産自動車
連携教授	蟹澤 聖	半導体電子物性、結晶成長、表面物理	『材料物理科学』	N T T
連携准教授	西口 克彦	半導体工学・物理学、ナノテクノロジー、電子デバイス、トランジスタ	『材料物理科学』	N T T

1. ※印を付してある指導教員は、定年、海外出張、その他の理由のため今回は志望できません。

<原子核工学コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備 考
教 授	矢野 豊彦	耐苛酷環境材料科学, セラミックスの中性子照射損傷, 格子欠陥と固体物性, セラミックス基複合材料, ナノコンポジット	『原子核工学』	融合理工学系 原子核工学コース
教 授	小林 能直	高温反応熱力学, 金属製精錬, リサイクルプロセス	『原子核工学』	材料系 材料コース
教 授	小田原 修 ※	「その場資源活用」を基軸としたエネルギー材料, 燃焼合成, 宇宙利用に関わる研究開発		応用化学系 エネルギーコース 融合理工学系 エンジン・エネルギーデザインコース
准教授	長井 圭治	エネルギー変換材料, 可視光応答有機光触媒, エアロゲル, 低密度材料, カプセル, 水処理, レーザ核融合, 量子線発生	『物質科学創造』	応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース

1. ※印を付してある指導教員は, 定年, 海外出張, その他の理由のため今回は志望できません。

<ライフエンジニアリングコース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備 考
教 授	森川 淳子	高分子成形工学, 有機材料熱物性	『有機・高分子物質』	材料系 材料コース
教 授	柿本 雅明	高分子合成化学, 高分子薄膜, 機能性高分子	『有機・高分子物質』	材料系 材料コース
教 授	北本 仁孝	磁性ナノ粒子・ナノ構造の作製, スピントロニクスデバイス, ナノバイオデバイスと医療への応用	『物質科学創造』	材料系 材料コース
准教授	柘植 丈治	微生物産生ポリエステル, 生分解性プラスチックなどの新しいバイオ高分子材料の創製	『物質科学創造』	材料系 材料コース
准教授	林 智広	ナノバイオサイエンス, ナノ構造体の創製, 表面・界面科学, 走査型プローブ顕微鏡, ナノフォトニクス, 精密計測	『物質電子化学』	材料系 材料コース
准教授	小林 郁夫	非鉄金属材料学, 生体材料学, 相安定性	『材料工学』	材料系 材料コース
准教授	生駒 俊之	生体材料, 表面・界面解析, 診断用デバイス	『材料工学』	材料系 材料コース
准教授	武田 博明	結晶成長, 結晶化学	『材料工学』	材料系 材料コース
准教授	早水 裕平	有機材料物理, バイオ・ナノ界面, ナノ材料	『有機・高分子物質』	材料系 材料コース
准教授	松下 伸広	溶液プロセスの開拓とバイオエネルギー/IT 応用(インプラント, バイオセンサー, 燃料電池, 透明導電膜, ノイズ抑制体)	『物質電子化学』	材料系 材料コース
連携教授	阿部 英喜 ☆	生分解性高分子材料の表面改質による高性能・高機能化技術の開発, 新規生分解性高分子素材の合成と評価	『物質科学創造』	理化学研究所
連携准教授	早澤 紀彦 ※	近接場ナノフォトニクス		

1. ☆印を付してある指導教員は, 主に博士後期課程の学生を指導対象としているため, 志望する場合は必ず出願前に『試験科目群』に記載の担当教員に相談してください。

2. ※印を付してある指導教員は, 定年, 海外出張, その他の理由のため今回は志望できません。

<エネルギーコース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備 考
教 授	史 蹟	薄膜工学(物性・構造解析)	『材料工学』	材料系 材料コース
教 授	須佐 匡裕	材料物理化学, 材料物性	『材料工学』	材料系 材料コース
教 授	坂井 悦郎	建設材料, 複合材料, 資源循環	『材料工学』	材料系 材料コース
准教授	林 幸	高温材料物理化学, 高温プロセス工学	『材料工学』	材料系 材料コース
准教授	上田 光敏	金属材料の高温酸化, 高温物理化学	『材料工学』	材料系 材料コース
教 授	森 健彦	物性物理化学, 有機エレクトロニクス, 有機超伝導	『有機・高分子物質』	材料系 材料コース
准教授	松本 英俊	ナノ・マイクロ加工, 高分子物性, エネルギー変換材料	『有機・高分子物質』	材料系 材料コース
教 授	吉本 護	薄膜太陽電池・熱発電用の基幹材料, ポリマーのナノ表面機能化とバイオ・電子応用, 紫外発光材料開発	『物質科学創造』	材料系 材料コース
講 師	松田 晃史	ガラスや結晶材料のナノ・原子スケール合成と、構造・形態・挙動の観察評価による次世代電子・エネルギー材料、デバイス応用の探索	『物質科学創造』	材料系 材料コース

准教授	木村 好里	廃熱を電気へー熱電材料の高性能化, より高温へー耐熱合金の強靱化	『材料物理学』	材料系 材料コース
教授	竹山 雅夫	鉄鋼材料学, 高温材料のプロセスと強度学, 金属間化合物	『材料工学』	材料系 材料コース
准教授	宮内 雅浩	無機粒子合成, 光機能性材料	『材料工学』	材料系 材料コース
准教授	松下 祥子	ナノテクノロジー, コロイド界面	『材料工学』	材料系 材料コース
准教授	安田 公一	セラミックス複合材料の作製と力学的性質の評価	『材料工学』	材料系 材料コース
教授	VACHA MARTIN	有機材料光物性, 単一分子分光	『有機・高分子物質』	材料系 材料コース
准教授	石川 謙	有機材料物性, 分子集合体の光, 電気物性	『有機・高分子物質』	材料系 材料コース
教授	細田 秀樹	原子レベルの材料設計による材料開発 (形状記憶合金, 磁性デバイス, 水素吸蔵合金, 生体材料, 環境・エネルギー材料等)	『物質科学創造』	材料系 材料コース
准教授	稲邑 朋也	生体用, 高温用, 磁場駆動用の新しい形状記憶・超弾性材料の設計と高性能化, 金属材料の組織評価, 結晶学, 熱力学的性質の解析	『物質科学創造』	材料系 材料コース
准教授	曾根 正人	半導体・MEMS 用超微細金属構造の制御, めっき金属構造制御	『材料物理学』	材料系 材料コース
教授	若井 史博	セラミックス, ナノ材料, 焼結, 高温変形, 超塑性, 微構造	『材料物理学』	材料系 材料コース
准教授	谷山 智康	スピントロニクス, マルチフェロイクス, 磁性ヘテロ構造, スピン注入, スピンダイナミクス	『材料物理学』	材料系 材料コース
准教授	笹川 崇男	精密試料合成/単結晶・先端量子計測・第一原理計算による超機能の探索・理解・応用 (高温超伝導, スピントロニクス, ナノダイヤなど)	『物質科学創造』	材料系 材料コース
准教授	鎌田 慶吾	高機能固体触媒の設計・合成, 環境調和型な実用的化学変換プロセスの創出	『物質科学創造』	材料系 材料コース
教授	原 亨和	バイオマス変換触媒, 環境低負荷触媒, 太陽エネルギー変換材料, 太陽電池	『物質科学創造』	材料系 材料コース
連携教授	坂田 修身 ☆	高輝度シンクロトロン X 線の活用, 原子配列構造や電子構造の評価, ナノスケール材料, エネルギー変換薄膜材料	『物質科学創造』	物質材料研究機構

1. ☆印を付してある指導教員は, 主に博士後期課程の学生を指導対象としているため, 志望する場合は必ず出願前に『試験科目群』に記載の担当教員に相談してください。

物質理工学院 応用化学系

【履修コース】

応用化学コース，原子核工学コース，ライフエンジニアリングコース，エネルギーコース

【取得できる学位】

修士（理学，工学又は学術）

【受入可能予定人数】

191名

【指定する試験科目群】

『物質科学』，『有機・高分子物質』，『応用化学』，『化学工学』，『原子核工学』，『物質科学創造』，『物質電子化学』，『化学環境学』，『環境理工学創造』，『創造エネルギー』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<応用化学コース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
教授	山中 一郎	電気化学(電解合成，燃料電池)，触媒化学（酸化反応，エネルギー）	『物質科学』	応用化学系 エネルギーコース
教授	安藤 慎治	機能性高分子の構造と物性，高分子固体の分光学，有機・無機ナノハイブリッド材料	『物質科学』 『有機・高分子物質』	
准教授	佐藤 満	高分子／水系の物理化学（溶液・ゲル・分散系の物性に及ぼす溶媒効果と親・疎水性制御による機能材料開発）	『物質科学』 『有機・高分子物質』	
教授	石曾根 隆	新規高分子の精密合成，機能性高分子，有機合成	『有機・高分子物質』	
教授	高田十志和	高分子合成（新高分子），超分子化学，有機合成	『有機・高分子物質』	応用化学系 エネルギーコース
教授	芹澤 武	生体高分子の特性解明，生体機能模倣材料	『有機・高分子物質』	
教授	大塚 英幸	高分子反応，機能性高分子材料設計，高分子合成	『有機・高分子物質』	
教授	野島 修一	高分子の自己組織化ダイナミクス，バイオベースポリマーの構造	『有機・高分子物質』	
准教授	古屋 秀峰	高分子の構造と物性，高分子シミュレーション	『有機・高分子物質』	
准教授	小西 玄一	高分子合成（機能性高分子），光化学	『有機・高分子物質』	
准教授	戸木田雅利	高分子の構造とダイナミクス，高分子液晶	『有機・高分子物質』	
准教授	川内 進	有機高分子物質のコンピュータシミュレーション	『有機・高分子物質』	材料系 材料コース 応用化学系 エネルギーコース
講師	打田 聖 ※	高分子合成，高分子集合体		
教授	大友 明	無機固体化学，結晶工学，デバイス工学，コンピナトリアル無機化学	『応用化学』	材料系 材料コース
教授	三上 幸一	合成有機化学，機能性材料・天然物合成，有機フッ素化学	『応用化学』	
教授	田中 健	有機合成化学，不斉合成化学，有機金属化学	『応用化学』	
教授	村橋 哲郎	有機金属化学，錯体化学	『応用化学』	
准教授	田中 浩士	有機化学，天然物化学，糖質化学	『応用化学』	
准教授	岡本 昌樹	触媒化学，材料科学	『応用化学』	
准教授	桑田 繁樹	錯体化学，均一系触媒化学	『応用化学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	伊藤 繁和	物性有機化学，有機合成化学，計算化学	『応用化学』	
准教授	高尾 俊郎	錯体・有機金属化学	『応用化学』	
教授	大河内美奈	生物化学工学，ペプチド工学，バイオセンシング	『化学工学』	
教授	伊東 章	化学工学，膜分離工学	『化学工学』	応用化学系 エネルギーコース

教 授	久保内昌敏	化学装置材料，プラスチックリサイクル，グリーンコンポジット，スマート構造	『化学工学』	
教 授	関口 秀俊	プラズマプロセス，特殊場反応工学，環境化学工学	『化学工学』	
教 授	多湖 輝興	反応工学，触媒反応工学，触媒・資源化学プロセス	『化学工学』	
教 授	伊原 学	エネルギー変換（燃料電池，太陽電池），エネルギーシステム，電気化学，熱力学，化学工学	『化学工学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	青木 才子	トライボロジー，表面改質	『化学工学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	谷口 泉	エアロゾル工学，エネルギー変換・貯蔵材料，ナノ構造材料，微粒子工学，移動現象解析，リチウム二次電池	『化学工学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	渕野 哲郎	プロセスシステム工学，ライフサイクルエンジニアリング	『化学工学』	
准教授	森 伸介	プラズマCVD，反応分離，熱流体工学	『化学工学』	
准教授	下山 裕介	超臨界流体技術，平衡物性，物質移動	『化学工学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	吉川 史郎	移動現象論，膜分離操作，混合操作	『化学工学』	
准教授	大川原 真一	マイクロ移動現象・反応操作，CFD，機械的操作	『化学工学』	
教 授	原 正彦	自己組織化単分子膜，走査型プローブ顕微鏡，バイオインターフェース	『物質電子化学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	豊田 栄	環境地球化学，環境物質循環解析，微量成分の分析化学	『環境理工学創造』	応用化学系 エネルギーコース
教 授	吉田 尚弘	グローバルからミクロな環境における物質循環解析，アイソトポマーによる環境物質・食品の起源推定，地球化学，環境化学	『化学環境学』	融合理工学系 地球環境共創コース 応用化学系 エネルギーコース
准教授	山田 桂太	有機地球化学，地球環境化学	『化学環境学』	応用化学系 エネルギーコース
教 授	福島 孝典	有機機能物質化学， π 電子系分子化学，有機合成化学，典型元素化学，超分子化学，ソフトマテリアル（高分子，液晶，ゲル，分子集合体），ナノカーボン	『物質電子化学』	
教 授	小坂田耕太郎	合成化学，錯体化学，超分子化学	『化学環境学』	材料系 材料コース
教 授	山口 猛央	燃料電池工学，バイオマテリアル工学，膜工学，機能性材料化学	『化学環境学』	応用化学系 エネルギーコース
教 授	山元 公寿	高分子錯体化学，超分子ナノサイエンス，無機有機精密ハイブリッド材料	『化学環境学』	
教 授	穂田 宗隆	有機金属化学，錯体化学，材料化学	『化学環境学』	
准教授	小泉 武昭	錯体化学，有機金属化学，錯体電気化学	『物質電子化学』	
准教授	野村 淳子	触媒化学，固体表面反応，赤外分光法，規則性ナノポーラス材料	『物質電子化学』	
准教授	関 宏也	化学プロセスシステム工学，プロセス制御	『環境理工学創造』 『化学環境学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	今岡 享稔	π 共役分子化学，電子移動化学，無機有機精密ハイブリッド材料	『化学環境学』	
准教授	吉沢 道人	超分子化学，ナノ空間化学，錯体化学	『化学環境学』	
講 師	田巻 孝敬	エネルギー材料工学，生体材料工学，生物電気化学	『化学環境学』	応用化学系 エネルギーコース
教 授	彌田 智一 ※	高分子ナノ構造と転写・複合化プロセス，分子配線と分子回路工学，金属ナノ構造薄膜，有機光電子デバイス		
准教授	斎藤 礼子	高分子合成（複合材料），高分子反応，エネルギー材料設計	『有機・高分子物質』	応用化学系 エネルギーコース
教 授	和田 雄二	物理化学（光電変換素子・ナノ材料化学・マイクロ波化学）	『応用化学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	鈴木 榮一	触媒化学	『応用化学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	和田 裕之	光学材料／プロセス，光学ナノ粒子の合成・評価・応用，レーザプロセス，バイオマテリアル，がん治療，太陽電池，白色LED	『物質科学創造』	応用化学系 エネルギーコース 材料系 材料コース
教 授	菅野 了次	固体化学，固体電気化学，エネルギー変換材料の創製・物質設計，リチウム電池，燃料電池	『物質電子化学』	応用化学系 エネルギーコース
教 授	富田 育義	高分子合成（精密重合手法の開拓，高分子反応，元素ブロック高分子，電子機能性 π 共役高分子）	『物質電子化学』	応用化学系 エネルギーコース

准教授	北村 房男	物理化学（電気化学，「その場」分光測定法），希土類元素等を用いた機能性電極の創製，燃料電池	『物質電子化学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	平山 雅章	無機固体化学，二次電池，電気/化学エネルギー変換，ナノ界面設計	『物質電子化学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	稲木 信介	有機電気化学，機能性高分子（レドックス活性高分子，導電性高分子，含フッ素高分子），電極触媒	『物質電子化学』	応用化学系 エネルギーコース
教 授	馬場 俊秀	省資源で安全な環境を築く触媒・酵素の化学	『化学環境学』	応用化学系 ライフエンジニアリングコース
講 師	本倉 健	CO ₂ 変換のための触媒設計，固体表面への触媒機能集積，有機化学	『化学環境学』	応用化学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	竹内 大介	高分子合成，有機金属化学，有機合成	『化学環境学』	応用化学系 エネルギーコース
准教授	長井 圭治	エネルギー変換材料，可視光応答有機光触媒，エアロゲル，低密度材料，カプセル，水処理，レーザ核融合，量子線発生	『物質科学創造』	応用化学系 エネルギーコース 材料系 原子核工学コース
准教授	宍戸 厚	高分子機能化学	『化学環境学』	応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 ライフエンジニアリングコース
連携教授	田中 拓男 ☆	メタマテリアル，プラズモニクスを中心としたナノフォトニクス技術を利用した光計測，光加工，光記録技術の開発	『物質科学創造』	理化学研究所
連携教授	笠井 康子	分光化学，大気化学	『化学環境学』	
連携教授	大河内直彦	地球化学，地質学	『化学環境学』	
連携准教授	山田 陽一※	グリーンナノ触媒		
連携教授	侯 召民※	有機金属化学		
連携准教授	金 有洙※	表面界面科学		

1. ☆印を付してある指導教員は，主に博士後期課程の学生を指導対象としているため，志望する場合は必ず出願前に『試験科目群』に記載の担当教員に相談してください。
2. ※印を付してある指導教員は，定年，海外出張，その他の理由のため今回は志望できません。

<原子核工学コース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備 考
教 授	加藤 之貴	高効率エネルギー変換・貯蔵，ケミカルヒートポンプ，炭素循環型エネルギーシステム，水素エネルギー，エネルギー有効利用システム	『環境理工学創造』 『原子核工学』	融合理工学系 原子核工学コース
准教授	鷹尾 康一郎	核燃料サイクル，アクチノイド化学，イオン液体，放射性廃棄物処理・処分，除染，錯体触媒，核種分離，原子炉水化学	『原子核工学』	融合理工学系 原子核工学コース
准教授	塚原 剛彦	核燃料サイクル，レアアース・アクチノイド化学，放射性廃棄物地層処分，マイクロ・ナノ化学，機能性高分子，極微量分析，極限環境下の溶液化学（超臨界，過冷却，ナノ間隙）	『原子核工学』	融合理工学系 原子核工学コース

<ライフエンジニアリングコース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備 考
教 授	馬場 俊秀	省資源で安全な環境を築く触媒・酵素の化学	『化学環境学』	応用化学系 応用化学コース
講 師	本倉 健	CO ₂ 変換のための触媒設計，固体表面への触媒機能集積，有機化学	『化学環境学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	宍戸 厚	高分子機能化学	『化学環境学』	応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース
連携教授	畑中 重人	環境触媒学，石油化学	『化学環境学』	
連携准教授	坂本 康治	有機合成化学，触媒化学	『化学環境学』	

<エネルギーコース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備 考
教 授	和田 雄二	物理化学（光電変換素子・ナノ材料化学・マイクロ波化学）	『応用化学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	鈴木 榮一	触媒化学	『応用化学』	応用化学系 応用化学コース
教 授	伊原 学	エネルギー変換（燃料電池，太陽電池），エネルギーシステム，電気化学，熱力学，化学工学	『化学工学』	応用化学系 応用化学コース

准教授	斎藤 礼子	高分子合成（複合材料），高分子反応，エネルギー材料設計	『有機・高分子物質』	応用化学系 応用化学コース
准教授	脇 慶子	カーボンナノチューブの構造制御，金属酸化物のナノ構造制御，リチウムイオン電池，太陽電池，燃料電池	『創造エネルギー』	
教 授	小田原 修 ※	「その場資源活用」を基軸としたエネルギー材料、燃焼合成、宇宙利用に関わる研究開発		材料系 原子核工学コース 融合理工学系 エン지니어リングデザインコース
准教授	和田 裕之	光学材料／プロセス、光学ナノ粒子の合成・評価・応用、レーザプロセス、バイオマテリアル、がん治療、太陽電池、白色 LED	『物質科学創造』	材料系 材料コース 応用化学系 応用化学コース
教 授	菅野 了次	固体化学，固体電気化学，エネルギー変換材料の創製・物質設計，リチウム電池，燃料電池	『物質電子化学』	応用化学系 応用化学コース
教 授	富田 育義	高分子合成（精密重合手法の開拓，高分子反応，元素ブロック高分子，電子機能性π共役高分子）	『物質電子化学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	北村 房男	物理化学（電気化学，「その場」分光測定法），希土類元素等を用いた機能性電極の創製，燃料電池	『物質電子化学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	平山 雅章	無機固体化学，二次電池，電気/化学エネルギー変換，ナノ界面設計	『物質電子化学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	稲木 信介	有機電気化学，機能性高分子（レドックス活性高分子，導電性高分子，含フッ素高分子），電極触媒	『物質電子化学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	竹内 大介	高分子合成，有機金属化学，有機合成	『化学環境学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	穴戸 厚	高分子機能化学	『化学環境学』	応用化学系 応用化学コース 応用化学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	長井 圭治	エネルギー変換材料，可視光応答有機光触媒，エアロゲル，低密度材料、カプセル，水処理，レーザ核融合，量子線発生	『物質科学創造』	材料系 原子核工学コース 応用化学系 応用化学コース
教 授	山中 一郎	電気化学（電解合成，燃料電池），触媒化学（酸化反応，エネルギー）	『物質科学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	桑田 繁樹	錯体化学，均一系触媒化学	『応用化学』	応用化学系 応用化学コース
教 授	伊東 章	化学工学，膜分離工学	『化学工学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	青木 才子	トライボロジー，表面改質	『化学工学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	谷口 泉	エアロゾル工学，エネルギー変換・貯蔵材料，ナノ構造材料，微粒子工学，移動現象解析，リチウム二次電池	『化学工学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	下山 裕介	超臨界流体技術，平衡物性，物質移動	『化学工学』	応用化学系 応用化学コース
教 授	高田十志和	高分子合成（新高分子），超分子化学，有機合成	『有機・高分子物質』	応用化学系 応用化学コース
准教授	川内 進	有機高分子物質のコンピュータシミュレーション	『有機・高分子物質』	応用化学系 応用化学コース 材料系 材料コース
教 授	原 正彦	自己組織化単分子膜，走査型プローブ顕微鏡，バイオインターフェース	『物質電子化学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	豊田 栄	環境地球化学，環境物質循環解析，微量成分の分析化学	『環境理工学創造』	応用化学系 応用化学コース
教 授	吉田 尚弘	グローバルからミクロな環境における物質循環解析，アイソトポマーによる環境物質・食品の起源推定，地球化学，環境化学	『化学環境学』	応用化学系 応用化学コース 融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	山田 桂太	有機地球化学，地球環境化学	『化学環境学』	応用化学系 応用化学コース
教 授	山口 猛央	燃料電池工学，バイオマテリアル工学，膜工学，機能性材料化学	『化学環境学』	応用化学系 応用化学コース
准教授	関 宏也	化学プロセスシステム工学，プロセス制御	『環境理工学創造』 『化学環境学』	応用化学系 応用化学コース
講 師	田巻 孝敬	エネルギー材料工学，生体材料工学，生物電気化学	『化学環境学』	応用化学系 応用化学コース
連携教授	中村 二郎※	蓄エネルギーおよび創エネルギーに関する材料技術とデバイス技術に関する研究		
連携教授	山本 浩史※	有機エレクトロニクス		
連携教授	松川 公洋※	有機無機ハイブリッド		
連携教授	佐藤 緑※	界面化学		
連携准教授	井上 宗宣※	有機合成化学、フッ素化学、機能性色素		

連携准教授	尾 笹 一成※	半導体電子物性、微生物マイクロチップ、自律時間発展系		
連携准教授	BYON HYE RYUNG ※	リチウム空気電池		

1. ※印を付してある指導教員は、定年、海外出張、その他の理由のため今回は志望できません。

(このページは落丁ではありません。)

情報理工学院

情報理工学院 数理・計算科学系

【履修コース】

数理・計算科学コース，知能情報コース

【取得できる学位】

修士（理学又は学術）

【受入可能予定人数】

5 1 名

【指定する試験科目群】

『数理・計算科学』，『知能システム科学』，『物理電子・物理情報』，『社会工学』，『技術経営』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<数理・計算科学コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	渡邊 澄夫	確率論，数理統計，学習理論	『知能システム科学』 『数理・計算科学』	
教授	樺島 祥介	統計力学，情報理論，学習理論，神経回路網理論	『知能システム科学』 『数理・計算科学』	
教授	伊東 利哉	理論計算機科学，計算量理論	『物理電子・物理情報』 『数理・計算科学』	
教授	三好 直人	応用確率論，確率モデル，待ち行列理論	『数理・計算科学』	
教授	小島 定吉	トポロジー，幾何学，実験数学	『数理・計算科学』	数学系 数学コース
教授	西畑 伸也	偏微分方程式論，非線形双曲型保存則，流体の方程式	『数理・計算科学』	数学系 数学コース
教授	梅原 雅顕	微分幾何学，平均曲率一定曲面，特異点をもつ曲線，曲面，超曲面の幾何学	『数理・計算科学』	数学系 数学コース
教授	渡邊 治	計算複雑さの理論，アルゴリズム理論	『数理・計算科学』	
教授	増原 英彦	プログラミング言語，ソフトウェア開発環境	『数理・計算科学』	
准教授	鹿島 亮	数理論理学	『数理・計算科学』	
准教授	脇田 建	大規模社会ネットワーク解析，グラフ構造可視化，プログラミング言語	『数理・計算科学』	
准教授	三浦 英之	非線形偏微分方程式	『数理・計算科学』	数学系 数学コース
准教授	首藤 一幸	ソフトウェア，大規模分散システム，インターネット	『数理・計算科学』	
准教授	寺嶋 郁二	微分位相幾何学，数理物理，数論的位相幾何学	『数理・計算科学』	数学系 数学コース
准教授	福田 光浩	最適化・数理計画法	『数理・計算科学』	
准教授	鈴木 大慈	統計学，機械学習	『数理・計算科学』	
准教授	山下 真	数理最適化，数値最適化手法	『数理・計算科学』	
准教授	田中 圭介	暗号理論，計算複雑さ，アルゴリズムの設計と解析	『数理・計算科学』	
准教授	中野 張	数理ファイナンス，確率制御，確率論	『技術経営』 『数理・計算科学』	
教授	松岡 聡	高性能システムソフトウェア，大規模並列処理，クラウド・グリッドコンピューティング	『数理・計算科学』	
准教授	遠藤 敏夫	高性能計算システム	『数理・計算科学』	
准教授	室伏 俊明	非加法的測度論，集合関数論，区分線形関数論，情報視覚化，形式概念分析	『知能システム科学』	数理・計算科学系 知能情報コース
准教授	高安美佐子	経済物理学，複雑ネットワーク，統計物理学，ビッグデータサイエンス	『知能システム科学』	数理・計算科学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース
教授	松井 知己	最適化理論，組合せ理論，オペレーションズ・リサーチ	『社会工学』	経営工学系 経営工学コース
連携教授	藤崎 英一郎	暗号理論，情報セキュリティ，ゼロ知識証明	『物理電子・物理情報』	

<知能情報コース>

指導教員		研 究 分 野	指定する 試験科目群	備 考
准教授	室伏 俊明	非加法的測度論，集合関数論，区分線形関数論，情報視覚化，形式概念分析	『知能システム科学』	数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	高安美佐子	経済物理学，複雑ネットワーク，統計物理学，ビッグデータサイエンス	『知能システム科学』	数理・計算科学系 数理・計算科学コース システム制御系 システム制御コース

情報理工学院 情報工学系

【履修コース】
情報工学コース，知能情報コース

【取得できる学位】
修士（理学，工学又は学術）

【受入可能予定人数】
97名

【指定する試験科目群】
『計算工学』，『知能システム科学』，『機械・制御情報系』，『価値システム』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】
詳細は，上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】
教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

＜情報工学コース＞

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備 考
教 授	寺野 隆雄	社会シミュレーション，知識システム，進化計算，サービスサイエンス	『知能システム科学』	システム制御系 システム制御コース 情報工学系 知能情報コース
教 授	新田 克己	人工知能，論理プログラミング，ヒューマン・インタフェース，法情報学	『知能システム科学』 『価値システム』	情報工学系 知能情報コース
教 授	小池 英樹	ヒューマン・コンピュータインタラクション，コンピュータビジョンとその応用，コンピュータグラフィックスと視覚化，セキュリティとユーザビリティ	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
教 授	横田 治夫	データ工学（データベース，並列分散データ処理，高機能ストレージシステム，ディペンダブルシステム）	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
教 授	宮崎 純	大規模コンピューティング，情報検索・情報推薦，ヒューマンインタフェース	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
教 授	佐伯 元司	ソフトウェア工学（ソフトウェア設計論，要求工学，ソフトウェアプロセス，グループウェア）	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
准教授	小林 隆志	ソフトウェア工学（ソフトウェア保守，プログラム解析，プログラム理解，開発支援ツール，ソフトウェア設計）	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
准教授	吉瀬 謙二	計算機アーキテクチャ（高速化，低消費電力化，性能検証，マルチプロセッサ，大規模システム，組み込みシステム）	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
准教授	金子 晴彦	統合符号化（データ圧縮，暗号化，誤り制御符号化），ディペンダブルシステム，高信頼ストレージシステム	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
准教授	渡部 卓雄	形式手法，自己反映計算，並行計算，並列処理，プログラミング言語の設計と実装	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
准教授	西崎 真也	プログラミング言語意味論，関数型言語，ソフトウェア検証	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
准教授	横田 理央	高性能計算，大規模並列処理，N 体アルゴリズム，流体解析，分子シミュレーション	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
教 授	権藤 克彦	ソフトウェア工学，ソフトウェア開発環境，プログラミング言語	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
教 授	藤田 政之	【知能ロボット】ロボティクスネットワーク，ビジュアルフィードバック，環境・エネルギーのためのシステム制御	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース
教 授	小長谷明彦	バイオインフォマティクス，分子ロボティクス，バイオイメージング，高性能シミュレーション	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース
教 授	出口 弘	進化経済学，エージェントベースモデリング，社会システム論，社会シミュレーション言語開発(SOARS)，経済・社会・組織シミュレーション，サービス科学	『知能システム科学』 『価値システム』	情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース

教 授	三宅 美博	共創システム(Co-creation System), コミュニケーション科学, 認知神経科学, 自己組織システム, ヒューマンインタフェース	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース
教 授	中村 清彦	脳情報科学, 知能情報学, 神経生理学, 人工脳	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース
教 授	山村 雅幸	機械学習, 進化計算, バイオインフォマティクス, DNA コンピューティング	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	石井 秀明	システム制御, ネットワーク化制御, ハイブリッド制御, 制御論における確率のアプローチ	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース
准教授	青西 亨	非平衡統計力学, 非線型動力学, 生物物理学, 計算論の神経科学	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース
准教授	小野 功	進化計算, 最適化, 人工知能	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース
准教授	瀧ノ上正浩	生物物理学, 非線形非平衡科学, マイクロ流体工学, 動的自己組織化システム, 分子ロボット/人工細胞	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース
教 授	徳永 健伸	計算言語学, 自然言語処理, 知的情報アクセス	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
教 授	篠田 浩一	音声・画像・映像の認識・理解, ヒューマン・コンピュータインタラクション, 統計的パターン処理	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
教 授	秋山 泰	バイオインフォマティクス, 創薬支援コンピューティング, 大規模並列処理応用, 機械学習応用	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
准教授	村田 剛志	人工知能, Webマイニング, リンクマイニング, 社会ネットワーク分析	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
准教授	石田 貴士	データマイニング, バイオインフォマティクス, 大規模データ解析, 機械学習	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
准教授	藤井 敦	自然言語処理, 情報検索, Webマイニング	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース
教 授	井村 順一	【自律分散協調システム】システム制御理論, ネットワーク制御, システムバイオロジ, 電力ネットワーク制御, ハイブリッドシステム	『機械・制御情報系』	システム制御系 システム制御コース
准教授	関嶋 政和 ※	バイオインフォマティクス, 創薬インフォマティクス, 生体分子シミュレーション, 大規模並列処理		情報工学系 知能情報コース
教 授	亀井 宏行	考古遺跡の物理探査, 考古情報学 (データマイニング, GIS 応用)	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース 融合理工学系 エッジ・インテリジェントコース
客員教授	井上 克己	人工知能 (推論, 知識表現, 学習), 論理プログラミング, マルチエージェントシステム, システム生物学	『計算工学』	国立情報学研究所 情報工学系 知能情報コース
連携准教授	齋藤 豪	コンピュータグラフィクス, 画像処理, 色彩工学, 描画分析, 描画ソフトウェア	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース

1. ※印を付してある指導教員は、定年、海外出張、その他の理由のため今回は志望できません。

<知能情報コース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備 考
教 授	小長谷明彦	バイオインフォマティクス, 分子ロボティクス, バイオイメーキング, 高性能シミュレーション	『知能システム科学』	情報工学系 情報工学コース
教 授	出口 弘	進化経済学, エージェントベースモデリング, 社会システム論, 社会シミュレーション言語開発 (SOARS), 経済・社会・組織シミュレーション, サービス科学	『知能システム科学』 『価値システム』	システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	三宅 美博	共創システム(Co-creation System), コミュニケーション科学, 認知神経科学, 自己組織システム, ヒューマンインタフェース	『知能システム科学』	システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	中村 清彦	脳情報科学, 知能情報学, 神経生理学, 人工脳	『知能システム科学』	システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	山村 雅幸	機械学習, 進化計算, バイオインフォマティクス, DNA コンピューティング	『知能システム科学』	システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	石井 秀明	システム制御, ネットワーク化制御, ハイブリッド制御, 制御論における確率のアプローチ	『知能システム科学』	システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
准教授	青西 亨	非平衡統計力学, 非線型動力学, 生物物理学, 計算論の神経科学	『知能システム科学』	システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
准教授	小野 功	進化計算, 最適化, 人工知能	『知能システム科学』	システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース

准教授	瀧ノ上正浩	生物物理学，非線形非平衡科学，マイクロ流体工学，動的自己組織化システム，分子ロボット/人工細胞	『知能システム科学』	システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	篠田 浩一	音声・画像・映像の認識・理解，ヒューマン・コンピュータインタラクション，統計的パターン処理	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
教 授	徳永 健伸	計算言語学，自然言語処理，知的情報アクセス	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
教 授	秋山 泰	バイオインフォマティクス，創薬支援コンピューティング，大規模並列処理応用，機械学習応用	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
准教授	村田 剛志	人工知能，We bマイニング，リンクマイニング，社会ネットワーク分析	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
准教授	石田 貴士	データマイニング，バイオインフォマティクス，大規模データ解析，機械学習	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
准教授	藤井 敦	自然言語処理，情報検索，We bマイニング	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
准教授	関嶋 政和 ※	バイオインフォマティクス，創薬インフォマティクス，生体分子シミュレーション，大規模並列処理		情報工学系 情報工学コース
教 授	亀井 宏行	考古遺跡の物理探査，考古情報学（データマイニング，GIS応用）	『計算工学』	融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 情報工学系 情報工学コース
客員教授	井上 克己	人工知能（推論，知識表現，学習），論理プログラミング，マルチエージェントシステム，システム生物学	『計算工学』	国立情報学研究所 情報工学系 情報工学コース
教 授	寺野 隆雄	社会シミュレーション，知識システム，進化計算，サービスサイエンス	『知能システム科学』	情報工学系 情報工学コース システム制御系 システム制御コース
教 授	新田 克己	人工知能，論理プログラミング，ヒューマン・インタフェース，法情報学	『知能システム科学』 『価値システム』	情報工学系 情報工学コース
教 授	小池 英樹	ヒューマン・コンピュータインタラクション，コンピュータビジョンとその応用，コンピュータグラフィックスと視覚化，セキュリティとユーザビリティ	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
教 授	横田 治夫	データ工学（データベース，並列分散データ処理，高機能ストレージシステム，ディペンダブルシステム）	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
教 授	宮崎 純	大規模コンピューティング，情報検索・情報推薦，ヒューマンインタフェース	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
教 授	佐伯 元司	ソフトウェア工学（ソフトウェア設計論，要求工学，ソフトウェアプロセス，グループウェア）	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
准教授	小林 隆志	ソフトウェア工学（ソフトウェア保守，プログラム解析，プログラム理解，開発支援ツール，ソフトウェア設計）	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
准教授	吉瀬 謙二	計算機アーキテクチャ（高速化，低消費電力化，性能検証，マルチプロセッサ，大規模システム，組み込みシステム）	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
准教授	金子 晴彦	統合符号化（データ圧縮，暗号化，誤り制御符号化），ディペンダブルシステム，高信頼ストレージシステム	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
准教授	渡部 卓雄	形式手法，自己反映計算，並行計算，並列処理，プログラミング言語の設計と実装	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
准教授	西崎 真也	プログラミング言語意味論，関数型言語，ソフトウェア検証	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
准教授	横田 理央	高性能計算，大規模並列処理，N 体アルゴリズム，流体解析，分子シミュレーション	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
教 授	権藤 克彦	ソフトウェア工学，ソフトウェア開発環境，プログラミング言語	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース
連携准教授	齋藤 智也	バイオセキュリティ，公衆衛生危機管理，感染症疫学	『知能システム科学』	
連携教授	山田 誠二	ヒューマンエージェントインタラクション，知的インタラクティブシステム	『知能システム科学』	
連携准教授	本村 陽一	大規模データモデリング，人間行動予測，生活支援技術，サービス工学，アクションリサーチ，ベイジアンネットワーク	『知能システム科学』	
連携教授	木川 隆則	生命動態システム，システム構造生物学，NMR，無細胞タンパク質合成，疎性モデリング	『知能システム科学』	
連携教授	柴田 崇徳	インテリジェンス，インタラクション，身体性，神経学的セラピー，脳機能，認知科学	『知能システム科学』	
連携教授	金谷 泰宏	公衆衛生学，医療政策，健康危機管理（災害医療システム，感染制御システム）	『知能システム科学』	

連携教授	吉川 厚	ナレッジ・マネジメント, 認知科学, ゲーム情報学, 教育工学	『知能システム科学』	
連携教授	矢野 和男	ビッグデータ解析, スマートシティ, ライフログ分析, 統計物理/数理, 知能増幅, 社会行動分析	『知能システム科学』	
連携准教授	齋藤 豪	コンピュータグラフィクス, 画像処理, 色彩工学, 描画分析, 描画ソフトウェア	『計算工学』	情報工学系 情報工学コース

1. ※印を付してある指導教員は, 定年, 海外出張, その他の理由のため今回は志望できません。

(このページは落丁ではありません。)

生 命 理 工 学 院

生命理工学院 生命理工学系

【履修コース】

生命理工学コース，ライフエンジニアリングコース

【取得できる学位】

修士（理学，工学又は学術）

【受入可能予定人数】

184名

【指定する試験科目群】

『分子生命科学』，『生体システム』，『生命情報』，『生物プロセス』，『生体分子機能工学』，『化学環境学』，『知能システム科学』，『人間行動システム』，『物質電子化学』，『環境理工学創造』，『メカノマイクロ工学』

指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<生命理工学コース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
教授	一瀬 宏	分子神経生物学（モノアミンニューロンの分化・発達・老化の分子機構および病態との関連）	『分子生命科学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教授	湯浅 英哉	生物有機化学，発光イメージングとセンサー，光線力学治療	『分子生命科学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教授	村上 聡	蛋白質結晶学，構造生物学（膜輸送体の構造と機能，膜タンパク質の結晶化と構造解析および構造に基づく機能解析）	『分子生命科学』	
准教授	林 宣宏	生物物理学，分子生物学（疾患プロテオミクス，細胞の刺激応答のメカニズムの解明，抗体をプロトタイプとして用いる機能分子の開発）	『分子生命科学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	長田 俊哉	バイオナノサイエンス（細胞生物学，匂いやフェロモンの化学受容，神経細胞の発生と再生）	『分子生命科学』	
准教授	大窪 章寛	生物有機化学（転写およびスプライシング過程を制御・観察する新規薬剤やイメージング分子の開発）	『分子生命科学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	清尾 康志	生物有機化学（DNA合成技術の開発，ゲノム診断技術の開発，核酸の分子認識）	『分子生命科学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教授	駒田 雅之	細胞生物学・疾患分子生物学（タンパク質ユビキチン化による細胞増殖の制御とその破綻による腫瘍形成の分子機構）	『生体システム』	
教授	岩崎 博史	分子遺伝学・分子生物学（ゲノム情報の安定維持に関わる分子メカニズム，特に相同組換えやDNA修復の分子機構）	『生体システム』	
教授	木村 宏	エピジェネティクス・細胞生物学（クロマチン修飾と遺伝子発現制御，染色体・細胞核の機能と構造）	『生体システム』	
教授	本郷 裕一	分子生態学（動物と微生物，または微生物間の共生の分子生物学，環境微生物群集のゲノム科学）	『生体システム』	
教授	太田 啓之	植物生理学・植物生化学・植物分子生物学（葉緑体の形成，機能，進化，植物・藻類のゲノム情報を駆使したホルモン情報伝達機構解明，油脂生産制御）	『生体システム』	
准教授	中村 信大	分子生物学・細胞生物学（心臓や腎臓の構造形成や維持に働く情報伝達機構，ユビキチン化を介した細胞小器官の機能調節）	『生体システム』	
准教授	中戸川 仁	分子細胞生物学・生化学（細胞内大規模分解・リサイクルシステム<オートファジー>における膜新生および標的認識の分子メカニズム）	『生体システム』	
准教授	田中 幹子	発生生物学（脊椎動物のボディプランとその進化及び制御機構）	『生体システム』	
講師	梶川 正樹	分子生物学・細胞生物学（転移因子とゲノム進化に関する研究）	『生体システム』	

准教授	二階堂雅人	分子進化生物学（脊椎動物の進化多様性を生み出す分子メカニズムの研究）	『生体システム』	
准教授	下嶋 美恵	植物分子生物学・植物生化学（環境ストレスに応答した植物脂質転換メカニズムの解明、植物油脂生産）	『生体システム』	
教 授	山口 雄輝	生化学，遺伝学，分子生物学（ゲノム情報発現機構，RNA代謝，エピジェネティクス）	『生命情報』	
教 授	工藤 明 ※	細胞生物学（メカニカルストレスの制御機構，骨形成の制御機構），発生生物学（魚類をモデルとした器官形成と再生）	『生命情報』	平成 29 年 3 月定年
教 授	伊藤 武彦	ゲノム情報学（主に高等真核生物を対象としたゲノム情報学），バイオインフォマティクス（ゲノムからの遺伝子予測などの知識発見）	『生命情報』	
教 授	徳永万喜洋	生物物理学，細胞を観る・計る・創る，1 分子イメージングと計測，分子システム生物学：細胞の in silico 再現，免疫細胞の活性化機構	『生命情報』	
教 授	糸 昭苑	再生医学，創薬，幹細胞生物学，発生生物学，分子生物学，代謝制御，アミノ酸代謝，ヒト iPS 細胞，試験管内再構成，細胞工学	『生命情報』	
准教授	中島 信孝	細菌の代謝工学，RNA工学，合成生物学	『生命情報』	
准教授	川上 厚志	発生遺伝学，再生生物学（小型魚類をモデルとした発生，組織再生，組織ホメオスタシスの分子的な制御機構）	『生命情報』	
准教授	十川久美子 ※	生物物理学，分子生物学（シグナル伝達の細胞内蛍光 1 分子イメージング）		平成 29 年 3 月定年
准教授	白木 伸明	ES/iPS 細胞分化，レギュラトリーサイエンス，代謝制御，アミノ酸代謝	『生命情報』	
講 師	小寺 正明	ケモインフォマティクス，バイオインフォマティクス	『生命情報』	
講 師	山田 拓司	ゲノム/メタゲノムデータ解析，代謝パスウェイ解析，バイオインフォマティクス	『生命情報』	
教 授	中村 聡	タンパク質工学，遺伝子工学，進化分子工学，極限環境微生物，極限酵素，ゲノム解析とゲノム情報の利用，タンパク質の極限環境適応機構	『生物プロセス』	
教 授	和地 正明	応用微生物学，細菌の細胞分裂機構の研究，新規抗生物質の探索，コリネ型細菌を使った物質生産	『生物プロセス』	
教 授	三原 久和	生物有機化学，ペプチド化学，ペプチド工学，人工タンパク質，ペプチドライブラリ，ファージ提示ペプチド，バイオチップ	『生物プロセス』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	小林 雄一	有機合成化学，生理活性化合物の合成デザイン，キラル炭素の構築，高級不飽和脂肪酸の代謝産物，アルカロイド，テルペン，高極性化合物	『生物プロセス』	
教 授	丹治 保典	生物化学工学，環境生物工学，バクテリオファージの工学的利用，排水処理と汚泥の減容化/有効利用，微生物による金属の腐食	『生物プロセス』	
教 授	福居 俊昭	遺伝子工学，ゲノム工学，代謝工学，応用微生物学，極限環境微生物，超好熱菌の特性と高温環境適応，環境低負荷型素材の微生物生産	『生物プロセス』	
准教授	平沢 敬	代謝工学，微生物学，微生物細胞を利用した有用物質生産，オミクス解析や合成生物学を活用した微生物育種	『生物プロセス』	
准教授	蒲池 利章	生物無機化学，生物工学，金属タンパク質を利用した有用物質生産，金属タンパク質の光機能化	『生物プロセス』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	松田 知子	生物有機化学，グリーンケミストリー，超臨界流体工学，酵素工学，二酸化炭素の有効利用，環境にやさしい有機合成，不斉合成	『生物プロセス』	
講 師	朝倉 則行	生物物理化学，生物電気化学，タンパク質電子移動反応，光エネルギー変換，ボルフィリン類を利用した光励起電子移動反応	『生物プロセス』	
教 授	上野 隆史	生物無機化学，構造生物学，タンパク質結晶化学，タンパク質集合体，ナノバイオ材料	『生体分子機能工学』	
教 授	田口 英樹	生化学，分子生物学，生物物理学，タンパク質の作用機構，細胞内蛋白質科学，蛋白質工学	『生体分子機能工学』	
教 授	丸山 厚	生体機能性材料，ナノバイオテクノロジー，薬物・遺伝子デリバリーシステム，遺伝子診断	『生体分子機能工学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	占部 弘和	医薬，薬剤，及び生物活性物質の合成と方法論，有機化学，不斉合成，触媒反応，環境保全型合成	『生体分子機能工学』	
教 授	金原 数	超分子化学，生物模倣，ケミカルバイオロジー，タンパク質複合材料，機能物質化学	『生体分子機能工学』	

准教授	大谷弘之 ※	生物物理化学,生体系の光化学		平成 29 年 3 月定年
准教授	田川 陽一	臓器発生,再生工学, 発生工学	『生体分子機能工学』	
准教授	秦 猛志	医薬,薬剤, 及び生物活性物質の合成と方法論, 有機化学, 不斉合成, 触媒反応,環境保全型合成	『生体分子機能工学』	
准教授	鈴木 崇之	神経生物学・発生生物学 (神経回路網形成とシナプス結合特異性の分子メカニズムの解明)	『生体システム』	
教 授	小畠 英理	超生物機能材料工学, 細胞機能制御タンパク質, バイオ計測工学	『化学環境学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	三重 正和	バイオイノベーション, 細胞機能制御工学	『化学環境学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	木賀 大介	合成生物学, DNA コンピュータ, 試験管内進化	『知能システム科学』	
准教授	布施新一郎	有機合成化学, 創薬化学, 天然物合成, マイクロフロー合成	『物質電子化学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	櫻井 実	生物物理化学, 生体関連化合物の量子化学及び計算機シミュレーション	『生体分子機能工学』	
准教授	増田 真二	植物分子生物学・光生物学・生物物理学 (光合成反応の調節機構, 光合成生物の環境適応の分子機構, 光受容体のシグナル伝達機構)	『生体システム』	
准教授	廣田 順二	細胞生物工学, 分子神経科学, マウス遺伝子工学・発生工学, 嗅神経系, 神経発生・分化, 分子認識, 人工ゲノムベクターを用いた遺伝子工学	『生物プロセス』	
准教授	立花 和則	動物学, 分子生物学 (幹細胞からの卵形成、生殖関連の時間生物学)	『生命情報』	
講 師	相澤 康則	ヒト細胞ゲノム科学 (レトロポゾンやノンコーディング遺伝子の機能解析, ゲノムワイドな遺伝子機能解析の新規方法論の創成)	『分子生命科学』	
教 授	黒川 顕	ゲノム科学, メタゲノム科学 (ヒトメタゲノム解析および環境メタゲノム解析), ゲノム微生物学, バイオインフォマティクス, ゲノムなどの生命情報解析による新規知識発見	『生命情報』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	近藤 科江	分子生物学, 細胞生物学, 分子腫瘍学, 生体分子光イメージング, 分子標的・環境標的薬剤開発	『生体分子機能工学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	森 俊明	生物有機化学, 酵素工学, 糖鎖工学, ナノ材料, 超臨界流体中での反応	『生体分子機能工学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	梶原 将	分子微生物学 (病原微生物の感染機構解明と分子診断, 微生物による未利用資源の再生)	『分子生命科学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	小倉俊一郎	分子生物学, 細胞生理工学, がんの代替治療法の開発, がんの診断法の開発, 代謝工学, バイオマーカー, 網羅解析	『生物プロセス』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	山村 雅幸	機械学習, 進化計算, バイオインフォマティクス, DNA コンピューティング	『知能システム科学』	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース システム制御系 システム制御コース
准教授	宮下 英三	システム神経科学, 生体運動制御, 神経符号解読	『知能システム科学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	赤間 啓之	脳画像解析 (fMRI) と機械学習 (MVPA), 複雑ネットワーク, 計算神経科学, 神経言語学	『人間行動システム』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	田中 寛	進化細胞生物学, 細胞周期, シグナル伝達, 微生物学, 細胞共生, オルガネラ, 葉緑体, ミトコンドリア, 転写制御, 植物生理学, 光合成	『生体システム』 『物質電子化学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	西山 伸宏	生体材料学, 生体医工学	『化学環境学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	中村 浩之	有機合成化学, 創薬化学, ケミカルバイオロジー, ナノメディシン, 中性子捕捉療法	『物質電子化学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	上田 宏	生物化学工学, 蛋白質工学, 抗体工学, 細胞工学, 環境分析化学, 発光生物学, バイオセンサー	『環境理工学創造』 『化学環境学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	久堀 徹	タンパク質化学, 生体エネルギー変換, 光合成微生物による物質生産	『化学環境学』 『分子生命科学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	今村 壮輔	分子生物学, 遺伝子制御学, 遺伝子工学, バイオ燃料, 藻類バイオマス	『物質電子化学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	酒井 誠	分子分光学, レーザー化学, 超解像分光, 超高速分光	『物質電子化学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	若林 憲一	細胞運動の生理・生化学, 光合成微生物の光行動反応	『分子生命科学』 『化学環境学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	柳田 保子	【メカノバイオ工学】バイオMEMS/NEMS, ナノバイオテクノロジー	『マイクロ工学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 機械系 機械コース 機械系 ライフエンジニアリングコース
教 授	藤井 正明	分子分光学, クラスタ, 超解像イメージング, 多光子イオン化分析, 生体分子認識	『物質電子化学』	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース

1. ※印を付してある指導教員は、定年、海外出張、その他の理由のため今回は志望できません。

＜ライフエンジニアリングコース＞

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	近藤 科江	分子生物学，細胞生物学，分子腫瘍学，生体分子光イメージング，分子標的・環境標的薬剤開発	『生体分子機能工学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	森 俊明	生物有機化学，酵素工学，糖鎖工学，ナノ材料，超臨界流体中での反応	『生体分子機能工学』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	梶原 将	分子微生物学（病原微生物の感染機構解明と分子診断，微生物による未利用資源の再生）	『分子生命科学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	小倉俊一郎	分子生物学，細胞生理工学，がんの代替治療法の開発，がんの診断法の開発，代謝工学，バイオマーカー，網羅解析	『生物プロセス』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	宮下 英三	システム神経科学，生体運動制御，神経符号解読	『知能システム科学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	赤間 啓之	脳画像解析（fMRI）と機械学習（MVPA），複雑ネットワーク，計算神経科学，神経言語学	『人間行動システム』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	田中 寛	進化細胞生物学，細胞周期，シグナル伝達，微生物学，細胞共生，オルガネラ，葉緑体，ミトコンドリア，転写制御，植物生理学，光合成	『生体システム』 『物質電子化学』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	西山 伸宏	生体材料学，生体医工学	『化学環境学』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	中村 浩之	有機合成化学，創薬化学，ケミカルバイオロジー，ナノメディシン，中性子捕捉療法	『物質電子化学』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	上田 宏	生物化学工学，蛋白質工学，抗体工学，細胞工学，環境分析化学，発光生物学，バイオセンサー	『環境理工学創造』 『化学環境学』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	久堀 徹	タンパク質化学，生体エネルギー変換，光合成微生物による物質生産	『化学環境学』 『分子生命科学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	今村 壮輔	分子生物学，遺伝子制御学，遺伝子工学，バイオ燃料，藻類バイオマス	『物質電子化学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	酒井 誠	分子分光学，レーザー化学，超解像分光，超高速分光	『物質電子化学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	若林 憲一	細胞運動の生理・生化学，光合成微生物の光行動反応	『分子生命科学』 『化学環境学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	柳田 保子	バイオMEMS／NEMS，ナノバイオテクノロジー	『マクロ工学』	機械系 機械コース 機械系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
教授	藤井 正明	分子分光学，クラスター，超解像イメージング，多光子イオン化分析，生体分子認識	『物質電子化学』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	一瀬 宏	分子神経生物学（モノアミンニューロンの分化・発達・老化の分子機構および病態との関連）	『分子生命科学』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	湯浅 英哉	生物有機化学，発光イメージングとセンサー，光線力学治療	『分子生命科学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	大窪 章寛	生物有機化学（転写およびスプライシング過程を制御・観察する新規薬剤やイメージング分子の開発）	『分子生命科学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	林 宣宏	生物物理学，分子生物学（疾患プロテオミクス，細胞の刺激応答のメカニズムの解明，抗体をプロトタイプとして用いる機能分子の開発）	『分子生命科学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	清尾 康志	生物有機化学（DNA 合成技術の開発，ゲノム診断技術の開発，核酸の分子認識）	『分子生命科学』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	三原 久和	生物有機化学，ペプチド化学，ペプチド工学，人工タンパク質，ペプチドライブラリ，ファージ提示ペプチド，バイオチップ	『生物プロセス』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	蒲池 利章	生物無機化学，生物工学，金属タンパク質を利用した有用物質生産，金属タンパク質の光機能化	『生物プロセス』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	丸山 厚	生体機能性材料，ナノバイオテクノロジー，薬物・遺伝子デリバリーシステム，遺伝子診断	『生体分子機能工学』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	小畠 英理	超生物機能材料工学，細胞機能制御タンパク質，バイオ計測工学	『化学環境学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	三重 正和	バイオイノベーション，細胞機能制御工学	『化学環境学』	生命理工学系 生命理工学コース
准教授	布施新一郎	有機合成化学，創薬化学，天然物合成，マイクロフロー合成	『物質電子化学』	生命理工学系 生命理工学コース
教授	黒川 顕	ゲノム科学，メタゲノム科学（ヒトメタゲノム解析および環境メタゲノム解析），ゲノム微生物学，バイオインフォマティクス，ゲノムなどの生命情報解析による新規知識発見	『生命情報』	生命理工学系 生命理工学コース

(このページは落丁ではありません。)

環境・社会理工学院

環境・社会理工学院 建築学系

【履修コース】

建築学コース，都市・環境学コース，エンジニアリングデザインコース

【取得できる学位】

修士（工学又は学術）

【受入可能予定人数】

105名

【指定する試験科目群】

『建築学』，『人間環境システム』，『環境理工学創造』，『情報環境学（社会・環境）』，『社会工学』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<建築学コース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
教授	○時松 孝次	地盤地震工学，建築基礎構造，地震防災	『建築学』	平成29年3月定年
教授	竹内 徹	建築構造設計，鋼構造，構造デザイン	『建築学』	
教授	奥山 信一	建築意匠，建築設計，図学，建築論	『建築学』 『人間環境システム』	建築学系 都市・環境学コース
教授	坂田 弘安	鉄筋コンクリート構造，木質構造	『建築学』 『人間環境システム』	建築学系 都市・環境学コース
教授	安田 幸一	建築意匠，建築設計，建築計画	『建築学』	建築学系 エンジニアリングデザインコース
教授	横山 裕	建築材料，構法	『建築学』	
准教授	田村 修次	建築基礎構造，地盤地震工学	『建築学』	
准教授	山崎 鯛介	建築史	『建築学』	
准教授	村田 涼	環境建築，建築設計，建築計画	『建築学』	建築学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	堀田 久人	建築構造	『建築学』	
教授	塚本 由晴	建築意匠，建築設計	『建築学』	
准教授	五十嵐規矩夫	建築構造，鋼構造	『建築学』	
准教授	湯浅 和博	建築設備，環境工学，エネルギー	『建築学』	建築学系 エンジニアリングデザインコース
教授	大佛 俊泰	数理モデルを用いた都市・建築空間分析，社会統計調査などに基づく広域知識ベースの活用手法，地理情報システムの理論と応用	『情報環境学（社会・環境系）』 『建築学』 『人間環境システム』	建築学系 都市・環境学コース
准教授	鍵 直樹	環境工学，建築設備，空気清浄	『情報環境学（社会・環境系）』 『建築学』	
准教授	三上 貴正	住環境の日常安全性評価，建造物の耐久性・健全性評価，建築材料構法	『情報環境学（社会・環境系）』 『建築学』	
教授	笠井 和彦 ※	制振構造，耐震構造，鉄骨構造，地震工学，振動問題と減衰，実験と解析に基づいた構造設計法の構築		建築学系 都市・環境学コース
教授	河野 進	コンクリート系構造物の耐震設計	『環境理工学創造』	建築学系 都市・環境学コース
教授	山田 哲	鋼構造建築，耐震工学，免震・制振構造，構造実験，動的解析	『環境理工学創造』	建築学系 都市・環境学コース
准教授	○篠原 保二	建築構造材料，コンクリートのひび割れ挙動と構造性能	『環境理工学創造』	平成29年3月定年
准教授	吉敷 祥一	耐震技術の高度化（免震、制振構造）、既存建築物への効果的な耐震補強技術の開発と普及、被災した建築物の損傷評価と早期復旧技術の開発	『環境理工学創造』	建築学系 都市・環境学コース
准教授	寒野 善博	構造最適化，数理設計，計算固体力学	『環境理工学創造』	建築学系 都市・環境学コース
准教授	佐藤 大樹	地震と風を対象とした制振構造・免震構造に関する研究	『人間環境システム』	建築学系 都市・環境学コース

教 授	○宮本 文人	建築計画	『建築学』 『人間環境システム』	平成 29 年 3 月定年
准教授	齋尾 直子	建築計画, 都市計画, 農村計画	『建築学』	
教 授	藤井 晴行	建築計画, 建築環境, デザイン科学	『建築学』	建築学系 エンジニアリングデザインコース
連携教授	金箱 温春 ※	建築構造学		

1. ○印を付してある指導教員は、平成 29 年 3 月定年予定ですが、他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。
2. ※印を付してある指導教員は、定年、海外出張、その他の理由のため今回は志望できません。

<都市・環境学コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備 考
教 授	山中 浩明	地盤探査工学, 工学地震学, 地盤振動, 地震工学, 弾性波動シミュレーション	『環境理工学創造』	
教 授	田村 哲郎	環境乱流力学, 大気拡散即時予測と避難誘導, 台風・突風リスクアセス, 都市乱流モデリング, 構造物空力制御・制振, 再生可能エネルギー適合評価	『環境理工学創造』	
准教授	浅輪 貴史	都市・建築環境工学, ヒートアイランド, 熱環境シミュレーション, 都市緑化, 住環境評価, 環境のリモートセンシング	『環境理工学創造』	融合理工学系 地球環境共創コース
教 授	元結正次郎	建築非構造部材の耐震性能, シェル構造の座屈及び座屈後挙動, 固体の計算力学	『人間環境システム』	
教 授	翠川 三郎	サイスミックマイクロゾーニング, 強震動予測, 地震防災システムの開発	『人間環境システム』	
准教授	那須 聖	建築意匠, 建築設計, 建築計画, 都市景観	『人間環境システム』	
准教授	中村 芳樹	視環境（特に照明, 色彩）の評価・計画論, 快適性評価, 環境心理学（特に環境の認識と評価）	『人間環境システム』	
准教授	松岡 昌志	リモートセンシング, ジオインフォマティクス 地震防災, 災害情報システム	『人間環境システム』	
准教授	十代田 朗	都市・地域計画学, 都市計画史, 観光リゾート発達史, 観光計画論	『情報環境学(社会・環境系)』	土木・環境工学系 都市・環境学コース
教 授	中井 検裕	都市計画, 都市空間の利用計画, 都市政策	『社会学』	土木・環境工学系 都市・環境学コース
准教授	真野 洋介	住環境・まちづくり, 都市の形態とデザイン	『社会学』	
准教授	土肥 真人	ランドスケープ論, コミュニティ・デザイン論, 都市デザイン論	『社会学』	土木・環境工学系 都市・環境学コース
教 授	奥山 信一	建築意匠, 建築設計, 図学, 建築論	『建築学』 『人間環境システム』	建築学系 建築学コース
教 授	坂田 弘安	鉄筋コンクリート構造, 木質構造	『建築学』 『人間環境システム』	建築学系 建築学コース
准教授	古谷 寛	超軽量構造物の概念と設計, 展開宇宙構造物の創造, 宇宙構造物システムのダイナミクス, 航空宇宙機の複合領域最適化, 知的適応システム	『人間環境システム』	機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
教 授	大佛 俊泰	数理モデルを用いた都市・建築空間分析, 社会統計調査などに基づく広域知識ベースの活用手法, 地理情報システムの理論と応用	『情報環境学(社会・環境系)』 『建築学』 『人間環境システム』	建築学系 建築学コース
教 授	齋藤 潮	景観原論, 地域景観論, 景観計画, 公共空間デザイン	『社会学』	土木・環境工学系 都市・環境学コース
教 授	笠井 和彦※	制振構造, 耐震構造, 鉄骨構造, 地震工学, 振動問題と減衰, 実験と解析に基づいた構造設計法の構築		建築学系 建築学コース
教 授	河野 進	コンクリート系構造物の耐震設計	『環境理工学創造』	建築学系 建築学コース
教 授	山田 哲	鋼構造建築, 耐震工学, 免震・制振構造, 構造実験, 動的解析	『環境理工学創造』	建築学系 建築学コース
准教授	吉敷 祥一	耐震技術の高度化(免震, 制振構造)、既存建築物への効果的な耐震補強技術の開発と普及、被災した建築物の損傷評価と早期復旧技術の開発	『環境理工学創造』	建築学系 建築学コース
准教授	寒野 善博	構造最適化, 数値設計, 計算固体力学	『環境理工学創造』	建築学系 建築学コース
准教授	佐藤 大樹	地震と風を対象とした制振構造・免震構造に関する研究	『人間環境システム』	建築学系 建築学コース
連携准教授	喜々津 仁密	耐風工学, 建築防災	『環境理工学創造』	

連携教授	海江田 秀志	地熱工学，物理探査学，微小地震学，地球物理学	『環境理工学創造』	
連携准教授	小林 秀樹	リモートセンシング，農業気象学	『環境理工学創造』	
連携准教授	添田 昌志	環境心理・行動学、建築計画	『人間環境システム』	
連携准教授	柳澤 潤	建築意匠，建築設計，公共空間・建築論，ランドスケープデザイン	『人間環境システム』	
連携教授	末松 孝司	シミュレーション技術の防災・環境適用研究	『人間環境システム』	
連携准教授	佐藤 俊明	都市の安心・安全のための空間情報解析，モバイルマッピングシステムを利用した景観解析	『人間環境システム』	

1. ※印を付してある指導教員は，定年，海外出張，その他の理由のため今回は志望できません。

<エンジニアリングデザインコース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	藤井 晴行	建築計画，建築環境	『建築学』	建築学系 建築学コース
教授	安田 幸一	建築意匠，建築設計，建築計画	『建築学』	建築学系 建築学コース
准教授	村田 涼	環境建築，建築設計，建築計画	『建築学』	建築学系 建築学コース
准教授	湯浅 和博	建築設備，環境工学，エネルギー	『建築学』	建築学系 建築学コース

環境・社会理工学院 土木・環境工学系

【履修コース】

土木工学コース，都市・環境学コース，エンジニアリングデザインコース

【取得できる学位】

修士（工学又は学術）

【受入可能予定人数】

50名

【指定する試験科目群】

『土木工学』，『国際開発工学』，『環境理工学創造』，『人間環境システム』，『情報環境学（社会・環境）』，『価値システム』，『社会工学』

指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

＜土木工学コース＞

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	鼎 信次郎	水循環・水資源，水災害，河川計画，地球環境変動	『土木工学』	融合理工学系 地球環境共創コース
教授	二羽 淳一郎	コンクリート構造，コンクリート工学	『土木工学』	
教授	岩波 光保	マルチスケールデザイン，維持管理工学，海洋構造工学	『土木工学』	
教授	朝倉 康夫	交通工学，交通現象分析，交通システム運用	『土木工学』	土木・環境工学系 都市・環境学コース
教授	高橋 章浩	地盤工学，地盤防災	『土木工学』	
准教授	竹村 次朗	土質基礎工学，土質力学，都市防災，地盤環境	『土木工学』	融合理工学系 エンジン・デザインコース 土木・環境工学系 エンジン・デザインコース
准教授	佐々木 栄一	構造工学，耐震，維持管理工学，構造モニタリング	『土木工学』	土木・環境工学系 エンジン・デザインコース
准教授	吉村 千洋	水環境工学，水質工学，応用生態工学，生物地球化学	『土木工学』	融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	WIJEYEWICKREMA ANIL	地震工学，構造工学，固体力学	『土木工学』	土木・環境工学系 エンジン・デザインコース
准教授	福田 大輔	土木計画，交通計画，交通行動分析，交通経済学	『土木工学』 『人間環境システム』	土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 エンジン・デザインコース
教授	廣瀬 壮一	応用力学，波動・振動解析，非破壊評価	『情報環境学（社会・環境系）』 『土木工学』	
教授	北詰 昌樹	地盤工学，地盤改良，軟弱地盤対策	『土木工学』	土木・環境工学系 エンジン・デザインコース
教授	神田 学	都市気象学，大気環境学	『国際開発工学』 『土木工学』	融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	花岡 伸也	交通計画学，開発途上国プロジェクト	『国際開発工学』	融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	高木 泰士	海岸工学，防災工学	『国際開発工学』	融合理工学系 地球環境共創コース
教授	木内 豪	水文学，流域・都市の水・物質循環と環境管理，アジアの流域水管理，氷河後退と水資源評価，環境中の汚染物質輸送	『環境理工学創造』 『土木工学』	融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	中村 恭志	数値環境水理学，コンピュータシミュレーションによる湖沼・河川における流れと環境現象の把握，高精度シミュレーションモデルの開発	『環境理工学創造』 『土木工学』	融合理工学系 地球環境共創コース
教授	盛川 仁	地震動特性の確率論的モデル化，深部地盤構造推定，地震波動場の実時間予測	『人間環境システム』 『土木工学』	土木・環境工学系 都市・環境学コース
教授	屋井 鉄雄	国土・都市計画，環境交通工学	『人間環境システム』 『土木工学』	土木・環境工学系 都市・環境学コース 融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	室町 泰徳	都市計画・都市施設計画，都市交通計画・交通行動分析，交通と環境	『人間環境システム』 『土木工学』	土木・環境工学系 都市・環境学コース

教 授	灘岡 和夫	水圏環境学，生態系保全学，生態環境モデリング・モニタリング，海岸・海洋工学，統合沿岸管理計画	『情報環境学(社会・環境系)』 『土木工学』	融合理工学系 地球環境共創コース
講 師	中村 隆志	生態系モデリング及び数値シミュレーション，沿岸生態学，生物地球科学，物質循環	『情報環境学(社会・環境系)』 『土木工学』	融合理工学系 地球環境共創コース
連携教授	栗山 善昭	海岸工学，海岸侵食，海岸土砂移動	『土木工学』	
連携教授	長谷川 専	土木計画学，建設マネジメント，制度設計論，事業評価	『土木工学』	
連携准教授	小林 裕介	橋梁工学，鋼構造学，維持管理工学	『土木工学』	

<都市・環境学コース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備 考
教 授	屋井 鉄雄	国土・都市計画，環境交通工学	『人間環境システム』 『土木工学』	融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	盛川 仁	地震動特性の確率論的モデル化，深部地盤構造推定，地震波動場の実時間予測	『人間環境システム』 『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	室町 泰徳	都市計画・都市施設計画，都市交通計画・交通行動分析，交通と環境	『人間環境システム』 『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	坂野 達郎	社会工学，公共システムデザイン	『価値システム』	
教 授	齋藤 潮	景観原論，地域景観論，景観計画，公共空間デザイン	『社会工学』	
教 授	朝倉 康夫	交通工学，交通現象分析，交通システム運用	『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	福田 大輔	土木計画，交通計画，交通行動分析，交通経済学	『土木工学』 『人間環境システム』	土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	十代田 朗	都市・地域計画学，都市計画史，観光リゾート発達史，観光計画論	『情報環境学(社会・環境系)』	建築学系 都市・環境学コース
教 授	中井 検裕	都市計画，都市空間の利用計画，都市政策	『社会工学』	建築学系 都市・環境学コース
准教授	土肥 真人	ランドスケープ論，コミュニティ・デザイン論，都市デザイン論	『社会工学』	建築学系 都市・環境学コース
連携准教授	鈴木 高二朗	津波・高潮防災，流域の流れと水質環境，海洋レクリエーション	『人間環境システム』	
連携准教授	鈴木 敦士	エネルギーシステム，エネルギー政策	『人間環境システム』	

<エンジニアリングデザインコース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備 考
教 授	北詰 昌樹	地盤工学，地盤改良，軟弱地盤対策	『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	竹村 次朗	土質基礎工学，土質力学，都市防災，地盤環境	『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	佐々木 栄一	構造工学，耐震，維持管理工学，構造モニタリング	『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	WIJEYEWICKREMA ANIL	地震工学，構造工学，固体力学	『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	福田 大輔	土木計画，交通計画，交通行動分析，交通経済学	『土木工学』 『人間環境システム』	土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース

環境・社会理工学院 融合理工学系

【履修コース】

地球環境共創コース，原子核工学コース，エンジニアリングデザインコース，エネルギーコース

【取得できる学位】

修士（理学，工学又は学術）

【受入可能予定人数】

86名

【指定する試験科目群】

『国際開発工学』，『環境理工学創造』，『情報環境学（社会・環境）』，『機械・制御情報系』，『人間行動システム』，『土木工学』，『人間環境システム』，『化学環境学』，『原子核工学』，『創造エネルギー』，『計算工学』，『技術経営』

指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】

詳細は，上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】

教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<地球環境共創コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備 考
教 授	日野出洋文	固体無機化学，環境触媒工学	『国際開発工学』	
教 授	神田 学	都市気象学，大気環境学	『国際開発工学』 『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	高田 潤一	無線通信工学，電磁波工学，ICTと開発	『国際開発工学』	融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
教 授	中崎 清彦	環境生物工学，生物化学工学	『国際開発工学』	
教 授	高橋 邦夫	物性理論，材料科学，加工プロセス	『国際開発工学』	融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 融合理工学系 エネルギーコース
准教授	花岡 伸也	交通計画学，開発途上国プロジェクト	『国際開発工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	阿部 直也	環境経済学，開発経済学	『国際開発工学』	融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 融合理工学系 エネルギーコース
准教授	高木 泰士	海岸工学，防災工学	『国際開発工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	山下 幸彦	画像認識，パターン認識，情報処理と開発	『国際開発工学』	
准教授	江頭 竜一	分離・精製工学	『国際開発工学』	
准教授	秋田 大輔	航空宇宙システム，流体力学	『国際開発工学』	融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 融合理工学系 エネルギーコース
教 授	吉川 邦夫	低環境負荷廃棄物燃焼・資源化，高効率エネルギー変換，大気環境工学	『環境理工学創造』	
教 授	木内 豪	水文学，流域・都市の水・物質循環と環境管理，アジアの流域水管理，氷河後退と水資源評価，環境中の汚染物質輸送	『環境理工学創造』 『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	村山 武彦	環境政策・計画，リスク評価と管理，環境・リスクコミュニケーション，環境アセスメント，政策対話，社会的意思決定	『環境理工学創造』	
准教授	中村 恭志	数値環境水理学，コンピュータシミュレーションによる湖沼・河川における流れと環境現象の把握，高精度シミュレーションモデルの開発	『環境理工学創造』 『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	高橋 史武	付加価値創造型の廃棄物リサイクル，リスク評価，廃棄物リサイクルの社会心理学，超臨界流体化学	『環境理工学創造』	
准教授	錦澤 滋雄	環境アセスメント，市民参加，合意形成，参加型会議の設計と運用	『環境理工学創造』	
准教授	時松 宏治	エネルギー技術，資源需給，環境影響，経済評価，持続可能な発展	『環境理工学創造』	融合理工学系 エネルギーコース
教 授	灘岡 和夫	水圏環境学，生態系保全学，生態環境モデリング・モニタリング，海岸・海洋工学，統合沿岸管理計画	『情報環境学（社会・環境）』 『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース

講 師	中村 隆志	生態系モデリング及び数値シミュレーション, 沿岸生態学, 生物地球科学, 物質循環	『情報環境学(社会・環境)』 『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	山口しのぶ	教育とIT, 国際開発と協力, 世界文化遺産 地域開発	『国際開発工学』	
教 授	野原佳代子	言語学, 翻訳理論, 科学技術コミュニケーション論	『人間行動システム』	融合理工学系 エン지니어リングデザインコース
准教授	佐藤由利子	政策評価, 国際協力, 地域開発, 留学生政策	『環境理工学創造』	
准教授	HOPE THOMAS EDWIN	社会学, ヒューマンコンピューターインタラクション(HCI), サイエンス・コミュニケーション	『国際開発工学』	融合理工学系 エン지니어リングデザインコース
教 授	岸本喜久雄	【構造物理】材料力学, 計算力学, 破壊力学, 界面の力学, 材料評価, 逆問題解析, 不均質体の力学, 輸送・移動機器の安全設計	『機械・制御情報系』	融合理工学系 エン지니어リングデザインコース 機械系 機械コース 機械系 エン지니어リングデザインコース
准教授	齋藤 滋規	【機械要素】機械力学, 材料力学, 微細作業工学, マイクロロボティクス, マイクロアセンブリ, マイクロメカニクス, マイクロ物理	『機械・制御情報系』	融合理工学系 エン지니어リングデザインコース 機械系 機械コース 機械系 エン지니어リングデザインコース
教 授	鼎 信次郎	水循環・水資源, 水災害, 河川計画, 地球環境変動	『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	吉村 千洋	水環境工学, 水質工学, 応用生態工学, 生物地球化学	『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	CROSS JEFFREY SCOTT	Biosensor Materials Engineering, Biomass-Based Energy Engineering	『機械・制御情報系』	融合理工学系 エネルギーコース 融合理工学系 エン지니어リングデザインコース 材料系 材料コース
准教授	浅輪 貴史	都市・建築環境工学, ヒートアイランド, 熱環境シミュレーション, 都市緑化, 住環境評価, 環境のリモートセンシング	『環境理工学創造』	建築学系 建築学コース
教 授	屋井 鉄雄	国土・都市計画, 環境交通工学	『人間環境システム』 『土木工学』	土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	吉田 尚弘	グローバルからミクロな環境における物質循環解析, アイソトポマーによる環境物質・食品の起源推定, 地球化学, 環境化学	『化学環境学』	応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
准教授	青柳 貴洋	環境電磁工学, 電波伝搬	『人間行動システム』	電気電子系 電気電子コース
教 授	竹下 健二	環境化学工学, リサイクル工学, 廃棄物工学, 原子燃料サイクル工学	『環境理工学創造』 『原子核工学』	融合理工学系 原子核工学コース
連携教授	松川 圭輔	プロジェクトマネジメント, 建設材料	『国際開発工学』	(株)千代田化工建設
連携教授	佐々木 正和	化学工学物性, プロセス合成	『国際開発工学』	(株)東洋エンジニアリング
連携教授	角田 学 ※	国際開発・国際協力(高等教育・技術教育・科学技術), 土木工学		(独)国際協力機構
連携教授	加茂 徹	リサイクル工学, 反応工学, 環境工学, 資源循環の最適化	『環境理工学創造』	注)
連携教授	永代 成日出	食料生産と環境問題, 自然環境の劣化による農村の貧困	『環境理工学創造』	注)
連携准教授	梶谷 史朗	化学工学, 反応工学, 石炭・バイオマスガス化	『環境理工学創造』	注)
連携教授	青柳 みどり	リスク社会学, 環境社会学, メディアとリスク, 社会調査法	『環境理工学創造』	注)
連携教授	井上 徹教	沿岸域水環境, 水圏環境工学	『環境理工学創造』	注)

1. ※印の教員は, 本務先都合により志望できません。

2. 注) 他の教員と共同指導の場合のみ受け入れます。

<原子核工学コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備 考
教 授	竹下 健二	環境化学工学, リサイクル工学, 廃棄物工学, 原子燃料サイクル工学	『原子核工学』 『環境理工学創造』	融合理工学系 地球環境共創コース
教 授	井頭 政之	中性子物理学, 原子核物理学, 物質変換工学, 放射性核種利用システム設計	『原子核工学』	
教 授	高橋 実	高速炉工学(鉛冷却炉), 原子炉熱工学(沸騰, 二相流, 数値解析), 液体金属工学(Li, Pb 合金), 原子炉材料, 核融合炉ブランケット工学	『原子核工学』	

教 授	千葉 敏	核反応基礎工学，核反応利用システムとしての原子力および関連分野，核反応機構，核反応シミュレーション，粒子線輸送シミュレーション，核データ，宇宙核物理学	『原子核工学』	
教 授	小原 徹	革新的原子炉概念（小型原子炉，高温ガス炉，鉛冷却高速炉，CANDLE 炉），原子炉の受動安全，臨界安全過渡解析，原子炉物理学	『原子核工学』	
准教授	筒井 広明	プラズマ物理（平衡，安定性，輸送），核融合工学（磁場設計，制御），超伝導磁気エネルギー貯蔵	『原子核工学』	
准教授	松本 義久	放射線，DNA，分子・細胞生物学，癌治療	『原子核工学』 『創造エネルギー』	
准教授	林崎 規託	加速器物理学，高周波電磁気学，ビームシミュレーション，がん治療用・環境用加速器，ホウ素中性子捕捉がん治療（BNCT）システム	『原子核工学』	
教 授	飯尾 俊二	磁場閉じ込め核融合，プラズマ物理，レーザー計測，応用電磁気学	『原子核工学』 『創造エネルギー』	
准教授	相楽 洋	核不拡散・核セキュリティ・核安全(3S)，核拡散抵抗性の高い原子力システム，核のゴミ低減を目指した原子炉(核変換工学)，核物質の非破壊測定手法の研究(放射線工学)，原子炉物理，数値解析	『原子核工学』	
教 授	矢野 豊彦	耐苛酷環境材料科学，セラミックスの中性子照射損傷，格子欠陥と固体物性，セラミックス基複合材料，ナノコンボジット	『原子核工学』	材料系 原子核工学コース
教 授	小栗 慶之	重イオン慣性核融合に関連するビーム・プラズマ相互作用と加速器工学，イオンビームの環境科学・材料科学・医用工学への応用	『原子核工学』 『創造エネルギー』	電気電子系 原子核工学コース
教 授	加藤 之貴	エネルギーシステム，エネルギー工学，エネルギー変換・貯蔵・輸送，ケミカルヒートポンプ，水素エネルギー，燃料電池，炭素循環型エネルギーシステム	『原子核工学』 『環境理工学創造』	応用化学系 原子核工学コース
准教授	赤塚 洋	プラズマ理工学，プラズマ分光，プラズマ内の原子分子過程，希薄流体工学	『原子核工学』 『創造エネルギー』	電気電子系 原子核工学コース
准教授	塚原 剛彦	核燃料サイクル，レアアース・アクチノイド化学，放射性廃棄物地層処分，マイクロ・ナノ化学，機能性高分子，極微量分析，極限環境下の溶液化学（超臨界，過冷却，ナノ間隙）	『原子核工学』	応用化学系 原子核工学コース
准教授	木倉 宏成	原子力安全工学，計測工学，原子炉診断工学，原子炉プロセス制御，革新的軽水炉システム及び高速増殖炉システムの安全機能	『原子核工学』	機械系 原子核工学コース 機械系 エネルギーコース
准教授	鷹尾 康一郎	核燃料サイクル，アクチノイド化学，イオン液体，放射性廃棄物処理・処分，除染，錯体触媒，核種分離，原子炉水化学	『原子核工学』	応用化学系 原子核工学コース
連携准教授	竹内 正行	核燃料サイクル，再処理工学，腐食科学，材料工学，分析化学	『原子核工学』	
連 携 教 授	船坂 英之	次世代型燃料サイクル工学（先進湿式再処理技術，簡素化燃料製造技術），MA 分離工学（溶媒抽出法，抽出クロマトグラフィ法）	『原子核工学』	
連 携 教 授	小山 真一	核燃料工学，放射化学，分析化学，アクチノイド分析，照射後試験技術，先進オリエントサイクル	『原子核工学』	
連 携 教 授	石原 正博	材料工学，黒鉛および耐熱セラミックスの照射挙動，材料挙動のモデリング，原子炉構造工学，高温ガス炉，革新炉	『原子核工学』	
連 携 教 授	原田 秀郎	核データ，核変換，放射線計測，ガンマ線分光，応用核物理，核燃料計量技術	『原子核工学』	
連携教授	奥野 広樹 ※	加速器物理，次世代重イオン加速器，超伝導加速器関連技術，重イオンの物質中での原子過程，イオンビーム物理		
連携教授	上野 秀樹 ※	実験核物理，不安定原子核構造，偏極 RI ビーム，RI プローブ		
連携教授	羽場 宏光 ※	核化学，放射化学，RI製造応用，超重元素合成，超重元素化学		

連携教授	鈴木 達也 ※	核種分離, 核・放射化学, アクチノイド化学, プラズマ化学, 同位体科学, 再処理工学, 核燃料サイクル工学, 原子炉化学		
------	---------	--	--	--

1 ※印を付してある指導教員は、定年、海外出張、その他の理由のため今回は志望できません。

<エンジニアリングデザインコース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
教授	岸本喜久雄	【構造物理】材料力学, 計算力学, 破壊力学, 界面の力学, 材料評価, 逆問題解析, 不均質体の力学, 輸送・移動機器の安全設計	『機械・制御情報系』	融合理工学系 地球環境共創コース 機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	因幡 和晃	【構造物理】連続体力学, 材料力学, 計算工学, 衝撃工学, 燃焼工学, 流体構造連成問題, マルチフィジックス	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	齋藤 滋規	【機械要素】機械力学, 材料力学, 微細作業工学, マイクロロボティクス, マイクロアセンブリ, マイクロメカニクス, マイクロ物理	『機械・制御情報系』	融合理工学系 地球環境共創コース 機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	調 麻佐志	科学計量学, 科学技術社会論	『国際開発工学』	
教授	西條 美紀	コミュニケーションデザイン, ユーザー中心設計, 知識管理・談話管理	『技術経営』	技術経営専門職学位課程
准教授	MOUGENOT CELINE	【メカノインフラデザイン】設計工学, 感性工学, デザイン認知, 創造的設計	『機械・制御情報系』	機械系 エンジニアリングデザインコース 機械系 機械コース
准教授	竹村 次朗	土質基礎工学, 土質力学, 都市防災, 地盤環境	『土木工学』	土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エンジニアリングデザインコース
教授	高田 潤一	無線通信工学, 電磁波工学, ICTと開発	『国際開発工学』	融合理工学系 地球環境共創コース
教授	高橋 邦夫	物性理論, 材料科学, 加工プロセス	『国際開発工学』	融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エネルギーコース
准教授	阿部 直也	環境経済学, 開発経済学	『国際開発工学』	融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エネルギーコース
准教授	秋田 大輔	航空宇宙システム、流体力学	『国際開発工学』	融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エネルギーコース
教授	CROSS JEFFREY SCOTT	Biosensor Materials Engineering, Biomass-Based Energy Engineering	『機械・制御情報系』	融合理工学系 エネルギーコース 融合理工学系 地球環境共創コース 材料系 材料コース
教授	小田原 修 ※	「その場資源活用」を基軸としたエネルギー材料, 燃焼合成, 宇宙利用に関わる研究開発		応用化学系 エネルギーコース 材料系 原子核工学工学コース
教授	野原佳代子	言語学, 翻訳理論, 科学技術コミュニケーション論	『人間行動システム』	融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	HOPE THOMAS EDWIN	社会学, ヒューマンコンピューターインタラクション(HCI), サイエンス・コミュニケーション	『国際開発工学』	融合理工学系 地球環境共創コース
教授	亀井 宏行	考古遺跡の物理探査, 考古情報学(データマイニング, GIS応用)	『計算工学』	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース

1. ※印を付してある指導教員は、定年、海外出張等のため今回は志望できません。

<エネルギーコース>

指導教員		研究分野	指定する試験科目群	備考
教授	CROSS JEFFREY SCOTT	Biosensor Materials Engineering, Biomass-Based Energy Engineering	『機械・制御情報系』	材料系 材料コース 融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	大島 修造	【流体物理工学】流体工学(圧縮性流体, 電磁流体, 磁性流体, 電気粘性流体, 生体流体力学)	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
准教授	伏信 一慶	【エネルギー事象】エネルギー工学, 熱工学(燃料電池, レーザ応用, 電子機器・デバイス実装)	『機械・制御情報系』	機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
教授	高橋 邦夫	物性理論, 材料科学, 加工プロセス	『国際開発工学』	融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	秋田 大輔	航空宇宙システム、流体力学	『国際開発工学』	融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	阿部 直也	環境経済学, 開発経済学	『国際開発工学』	融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	時松 宏治	エネルギー技術, 資源需給, 環境影響, 経済評価, 持続可能な発展	『環境理工学創造』	融合理工学系 地球環境共創コース

准教授	肖 鋒	数値シミュレーション，計算流体力学，エネルギー・環境問題のモデリング，再生可能エネルギー，災害シミュレーション	『創造エネルギー』	機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
准教授	實吉 敬二 ※	人や環境にやさしいロボットの開発：高速立体画像認識(目)，積層型静電アクチュエータ(筋肉)，四脚歩行機構と制御(脚とロボット全体)		平成 29 年 3 月定年 物理学系 物理学コース

1. ※印を付してある指導教員は，定年，海外出張，その他の理由のため今回は志望できません。

環境・社会理工学院 社会・人間科学系

【履修コース】
社会・人間科学コース

【取得できる学位】
修士（理学，工学又は学術）

【受入可能予定人数】
48名

【指定する試験科目群】
『人間行動システム』，『価値システム』，『経営工学』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】
詳細は，上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】
教員が複数のコースを担当する場合，備考欄に記載しています。

<社会・人間科学コース>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	室田 真男	教育工学，教育・学習システム開発	『人間行動システム』	
教授	前川 眞一	心理測定，テスト理論，尺度構成法，応用統計学，ベイズ統計学	『人間行動システム』	
教授	林 直亨	応用生理学，運動生理学，摂食，精神作業に伴う自律神経・循環応答	『人間行動システム』	
准教授	山岸 侯彦	認知科学，意思決定論	『人間行動システム』	
准教授	松田 稔樹	教育工学，数学・科学技術・情報教育，教育方法，e-learning，ゲーミング・シミュレーション，ヒューマンインターフェース	『人間行動システム』	
准教授	丸山 剛生	バイオメカニクス，スポーツ工学，生体情報	『人間行動システム』	
准教授	須田 和裕	運動生理学，スポーツ（ボールゲーム）における行動解析，スポーツ認知心理学	『人間行動システム』	
教授	桑子 敏雄	社会的合意形成学，価値構造論，環境・生命・情報倫理	『価値システム』	平成29年3月末定年
教授	猪原 健弘	社会モデリング，意思決定	『価値システム』	
准教授	金子 宏直	法学（特に民事訴訟法，倒産法，知的財産法，電子証拠法）	『価値システム』	
准教授	谷口 尚子	計量政治学，研究方法論（統計分析，社会調査，実験）	『価値システム』	
教授	中島 秀人	科学技術史，科学技術社会論	『経営工学』 『価値システム』	
教授	梶 雅範	科学史，化学史，科学社会学，科学技術社会論	『経営工学』 『価値システム』	
准教授	平川 八尋	日本語文法，対照言語学，外国語教授法	『人間行動システム』 『価値システム』	
准教授	山元 啓史	コーパス言語学，計量言語学，日本語教育システム論	『人間行動システム』 『価値システム』	
准教授	佐藤 礼子	日本語教育学，教育心理学	『価値システム』	
教授	上西 哲雄	アメリカ文学・文化	『価値システム』	
教授	DE FERRANTI HUGH	音楽学，日本芸能史	『価値システム』	
教授	劉 岸偉	近代日中文化交渉論，比較文化史，比較文学	『価値システム』	
准教授	戦 暁梅	東アジア絵画史，日中美術交渉史，国際日本文化論	『価値システム』	
教授	上田 紀行	文化人類学，比較価値論（癒し・宗教，社会変革論）	『価値システム』	
准教授	伊藤 亜紗	美学，現代アート	『価値システム』	
准教授	江川 緑	精神保健学（多文化間精神保健・職場の精神保健・地域精神保健），組織行動論，共生社会論	『価値システム』	
教授	中山 実	知覚認知，言語理解，ヒューマンファクタ，教育システム評価，教育工学	『人間行動システム』	情報通信系 情報通信コース システム制御系 システム制御コース
教授	石岡 恒憲 ☆	情報数理，データ解析，自然言語処理，知能情報学	『人間行動システム』	大学入試センター

准教授	莊島宏二郎☆	心理統計学，多変量解析，教育測定法，テスト工学	『人間行動システム』	大学入試センター
連携教授	樋 浩一 ○	日本経済論，経済政策，景気循環	『価値システム』	ニッセイ基礎研究所
連携教授	志村 近史 ○	創発マネジメント（事業開発，IT，地域経営）社会システム論（社会実験），組織開発	『価値システム』	野村総合研究所
連携准教授	飛田 博史 ○	地方財政論	『価値システム』	地方自治総合研究所

1. ☆印を付してある教員は，副指導教員として志望できます。

2. ○印を付してある教員は，備考欄の機関を本務とする教員ですが，他の教員と同様に志望できます。

環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程

【取得できる学位】
技術経営修士（専門職）

【受入可能予定人数】
43名

技術経営専門職学位課程は本年12月に別途、在職中の社会人のみを対象に入学試験を実施します。
12月入学試験に関する募集要項は別途配布いたします。

【指定する試験科目群】
『技術経営』，『価値システム』，『物理電子・物理情報』
指導教員ごとに指定された試験科目群を選択してください。

【試験実施日程等】
詳細は、上記試験科目群のページをご覧ください。

【指導教員及びその研究分野一覧】
教員が複数のコースを担当する場合、備考欄に記載しています。

<技術経営専門職学位課程>

指導教員		研究分野	指定する 試験科目群	備考
教授	後藤 美香	経済学，生産性分析，効率性評価，エネルギー産業論	『価値システム』 『技術経営』	
教授	池上 雅子	国際政治学・安全保障論，紛争予防と信頼醸成，軍縮軍備管理・核不拡散，科学技術政策論	『価値システム』 『技術経営』	
准教授	中丸麻由子	社会シミュレーション，人間行動進化学	『価値システム』 『技術経営』	
教授	宮崎久美子	技術経営戦略，科学技術政策，セクターイノベーションシステム，R&Dマネジメント	『技術経営』	
教授	藤村 修三	イノベーション理論，技術者のキャリア，サイエンス型産業	『技術経営』	
教授	田辺 孝二※	標準化戦略，産官学連携，イノベーション精神	『技術経営』	
教授	橋本 正洋	イノベーション政策，知財戦略，知財政策，技術経営学	『技術経営』	
教授	比嘉 邦彦	テレワーク，クラウドソーシング，eコマース，組織改革，地域活性化	『技術経営』	
教授	日高 一義	サービス科学，製造業・情報産業・医療・交通・エネルギー マネジメントに於けるサービスイノベーション	『技術経営』	
准教授	仙石 慎太郎	技術経営学，経営組織論，バイオ・ヘルスケア産業論	『技術経営』	
准教授	辻本 将晴	経営戦略論，経営組織論	『技術経営』	
准教授	梶川 裕矢	技術経営学，科学技術政策，持続可能性と社会イノベーション， 情報分析と設計の方法論，知識の構造化	『技術経営』	
教授	若林 整	半導体デバイス，MISFET，ナノデバイス，電子デバイス， LSI	『物理電子・ 物理情報』	電気電子系 電気電子コース
教授	西條 美紀	コミュニケーションデザイン，ユーザー中心設計，知識管理・ 談話管理	『技術経営』	融合理工学系 エンジニアリングデザインコース

1. ※印を付してある教員は、定年，海外出張，その他の理由のため今回は志望できません。

② 試験科目群案内

試験実施内容,
当該科目を指定する指導教員
及び研究分野一覧

試験科目群『数学』

【志望理由書のテーマ等】

下記のアンケートに答えること。なお、設問も含めて用紙に記入してください。
用紙を <http://www.math.titech.ac.jp/~jimu/Graduate/enquet.pdf> からダウンロードして提出してもよい。

1. 卒業（見込み）年度：
2. 学部4年次のセミナーの指導教員名：
3. セミナーのテキスト名：
4. セミナーの参加学生数：
5. あなたが発表する頻度と時間：（ ）週に一回，（ ）時間
6. あなたが発表しているとき，質問されて答えられなかったらどのようにしますか？
7. 1回の発表のために勉強する時間はトータルで何時間ですか？
8. これまで読んだ数学書の中で興味を持ったものの題名とその理由を挙げてください。
9. これまでの数学の勉強で心に残った理論やその定理とその理由を書いてください。
10. 将来の希望を書いてください。

【出願にあたっての注意】

志願票の志望教員欄には志望教員ではなく志望分野を記入しても構いません。

【試験実施日程等】

試 験 区 分			試験日	試験内容等	備考	
A日程	口 述 試 験			実施しません。		
B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	8月19日（水） 15:30～16:30	筆答試験を実施します（科学論文，記事等の読解，作文等）。下記の基準を満たす英語外部テストのスコアシートを提出したものについては英語試験を免除し，英語試験は合格として取り扱います。 TOEIC 550 点以上 TOEFL-PBT 490 点以上 TOEFL-iBT 57 点以上	辞書持ち込み可 （電子辞書は不可）
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	数 学 試 験 I	8月19日（水） 9:00～11:30	本学科3年後期までの講義と同程度の内容を基本とします（シラバス http://www.math.titech.ac.jp/~jimu/Syllabus/syllabus.html 参照）。	専門科目は数学試験Ⅰ，数学試験Ⅱの両方を受験してください。
			数 学 試 験 II	8月19日（水） 13:00～15:00		
	口 頭 試 問			8月20日（木）		口頭試問Ⅰにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。また，スコアシートは返却しません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：数学試験Ⅰ，数学試験Ⅱ

筆答専門科目は数学試験Ⅰ，数学試験Ⅱの両方を受験してください。

【口頭試問受験資格者の発表】

口頭試問受験資格者発表は，8月19日（水）18時頃，本学（大岡山キャンパス内）数学事務室（本館3F32号室）前の掲示板に掲示します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 http://www.math.titech.ac.jp/page_02.html

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1

数学事務室（大岡山キャンパス本館3F32号室）（TEL 03-5734-2205）

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	芥川 和雄	微分幾何, 幾何解析・大域解析		数学系 数学コース
教 授	遠藤 久顕	位相幾何学		数学系 数学コース
教 授	志賀 啓成	複素解析		数学系 数学コース
教 授	利根川 吉廣	偏微分方程式, 幾何学的測度論		数学系 数学コース
教 授	内藤 聡	表現論		数学系 数学コース
教 授	二宮 祥一	確率論, 確率数値解析, 数理ファイナンス		数学系 数学コース
教 授	本多 宣博	複素幾何, 微分幾何		数学系 数学コース
教 授	柳田 英二	偏微分方程式		数学系 数学コース
教 授	山田 光太郎	微分幾何学		数学系 数学コース
准教授	磯部 健志	幾何解析と変分問題		数学系 数学コース
准教授	KALMAN TAMAS	位相幾何学		数学系 数学コース
准教授	川平 友規	複素力学系, 複素解析		数学系 数学コース
准教授	栗田 和正	確率論, 確率解析		数学系 数学コース
准教授	鈴木 正俊	解析的整数論		数学系 数学コース
准教授	服部 俊昭	幾何学		数学系 数学コース
准教授	馬 昭平	代数幾何		数学系 数学コース
准教授	水本 信一郎	保型関数論		数学系 数学コース
准教授	米田 剛	偏微分方程式, 数理流体力学		数学系 数学コース
教 授	斉藤 秀司	数論幾何学, 代数幾何学		数学系 数学コース
教 授	梅原 雅顕	微分幾何学		数理・計算科学系 数理・計算科学コース 数学系 数学コース
教 授	小島 定吉	トポロジー, 幾何学, 実験数学		数理・計算科学系 数理・計算科学コース 数学系 数学コース
教 授	西畑 伸也	偏微分方程式論, 非線形双曲型保存則, 流体の方程式		数理・計算科学系 数理・計算科学コース 数学系 数学コース
准教授	寺嶋 郁二	微分位相幾何学, 数理物理, 数論的位相幾何学		数理・計算科学系 数理・計算科学コース 数学系 数学コース
准教授	三浦 英之	偏微分方程式論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース 数学系 数学コース

試験科目群『基礎物理学』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野に対する志望理由を、1,000字程度（A4判2枚）にまとめた作文（自分の特技等アピールできるものがあればそれも含む）。

【出願にあたっての注意】

- ・入学志願票に記載された試験科目群および志望する指導教員の順位に従って判定を行います。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば試験科目群『物性物理学』を指定する教員を志望できます。（第1志望～第3志望『基礎物理学』，第4志望以下『物性物理学』）

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口 述 試 験			実施しません。		
B日程	筆 答 試 験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。 スコアシートは筆答試験当日に持参のこと。筆答試験時に提出がない場合は不合格となります。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	物理学（午前）	8月18日（火） 10:00～12:00	物理数学，力学，電磁気学，量子力学，熱・統計力学，物理実験	試験科目群『物性物理学』と共通
			物理学（午後）	8月18日（火） 13:30～15:30		
	口 頭 試 問			8月25日（火）＊		口頭試問Ⅰにより実施 詳細は受験票の発送時に通知します（口頭試問は、9時頃から19時頃までかかる可能性があります）。

＊口頭試問の試験日は、試験科目群『物性物理学』の口頭試問試験日とは異なりますので注意してください。

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは出願時に提出しないで下さい。提出は以下の通りとします。

- ①提出方法について
スコアシートは必ず原本を提出してください。コピーの提出は認めません。
- ②提出時期について
スコアシートは出願時に提出せず、筆答試験当日に持参してください。筆答試験時に提出がない場合は不合格となります。
- ③その他
一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：物理学（午前），物理学（午後）

筆答専門科目は物理学（午前），物理学（午後）の両方を受験してください。

【口頭試問受験資格者の発表】

口頭試問受験資格者発表は、8月21日（金）16時頃大岡山キャンパス本館1階物理学科掲示板で掲示により発表します。

また、同日ホームページ <http://www.phys.titech.ac.jp/>（News & Information）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.phys.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒152-8551 東京都目黒区大岡山2-12-1 H-38

東京工業大学 基礎物理学専攻事務室

TEL 03-5734-2364

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	伊藤 克司	素粒子論（超弦理論，超対称ゲージ理論，共形場理論）		物理学系 物理学コース
准教授	今村 洋介	素粒子論（弦理論と超対称ゲージ理論およびそれらの間の双対性）		物理学系 物理学コース
教 授	岡 眞	原子核・ハドロン物理理論（強い相互作用，エキゾチックハドロン，ストレンジネス核物理）		物理学系 物理学コース
教 授	河合 誠之	宇宙物理学実験，X線・ γ 線・光学天文学（ γ 線バースト，ブラックホール等の衛星と地上からの観測，天体観測装置の開発）		物理学系 物理学コース
准教授	久世 正弘	高エネルギー物理学（加速器および非加速器素粒子実験；粒子の内部構造，レプトンとクォークの物理，ニュートリノ振動）		物理学系 物理学コース
教 授	柴田 利明	素粒子物理学の実験（陽子の中の反クォーク，陽子とクォークとグルーオンのスピン，陽子のスピンの謎の解明，量子色力学（QCD）の実験）		物理学系 物理学コース
准教授	陣内 修	高エネルギー素粒子物理実験（CERN LHC-ATLAS 実験を用いたヒッグス粒子と超対称性粒子の研究）		物理学系 物理学コース
准教授	宗宮 健太郎	重力波望遠鏡KAGRAの設計と次世代型光干渉計の要素技術開発		物理学系 物理学コース
教 授	中村 隆司	原子核物理実験（不安定核ビームを用いた中性子過剰なエキゾチック核構造の研究，および天体核反応の研究）		物理学系 物理学コース
教 授	山口 昌英	宇宙論（素粒子的宇宙論，インフレーション宇宙，物質の起源，宇宙の相転移，重力理論）		物理学系 物理学コース
連携教授	堂谷 忠靖	X線天文学（X線衛星を用いた，中性子星や白色矮星，ブラックホールの観測的研究，衛星搭載用X線観測装置の開発）	宇宙航空研究開発機構	物理学系 物理学コース
連携准教授	肥山 詠美子	原子核理論（厳密量子力学的3体・4体計算法を用いた原子核，ハイペロンを含む原子核の構造の研究）	理化学研究所	物理学系 物理学コース
連携教授	松原 英雄	赤外線天文学（星間物質，観測的宇宙論，銀河進化，衛星搭載用赤外線天体観測装置開発）	宇宙航空研究開発機構	物理学系 物理学コース
教 授	河野 俊之	重イオンビームの医学利用，原子物理，放射線物理，放射線計測		物理学系 物理学コース

本試験科目群に加え，第4志望以下で志望できる試験科目群『物性物理学』教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群
准教授	相川 清隆	物性実験（原子・分子物理学，量子光学，レーザー冷却）		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
教 授	井澤 公一	物性実験（異方的超伝導（超伝導対称性，準粒子励起構造，渦糸状態）量子限界点近傍の電子状態，低次元スピン系の熱輸送）		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
教 授	大熊 哲	物性実験（低温物理，超伝導と電子局在，磁束状態，非平衡現象，低次元電子系，メゾスコピック系における量子物理現象の研究）		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
准教授	金森 英人	物性実験（分子分光学，分子の空間捕捉と冷却，レーザーやマイクロ波を用いた量子コヒーレンス分光，励起状態分子のダイナミクス）		物理学系 物理学コース	『物性物理学』

教 授	上妻 幹旺	物性実験 (レーザー冷却, 中性原子気体のボース凝縮・フェルミ縮退, 光格子中の冷却原子を使った量子シミュレーション)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
准教授	古賀 昌久	物性理論 (強相関系/光格子冷却原子系, 強相関電子系, 低次元量子スピン系)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
教 授	斎藤 晋	物性理論 (固体の電子構造, 密度汎関数法と励起状態, クラスタ, フラウンホーフェン, ナノチューブ, グラフェン)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
准教授	笹本 智弘	物性理論 (統計物理学および数値物理学, 特に非平衡統計力学, 低次元輸送現象, ランダム系, 厳密解等の解析的手法の開発)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
准教授	竹内 一将	物性実験 (主に非平衡系の臨界現象と動力学, 液晶対流, カオス)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
教 授	田中 秀数	物性実験 (磁気相転移, 量子磁気現象, 低次元磁性, 磁気励起, 磁気共鳴, 新物質開拓)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
准教授	西田 祐介	理論物理 (主に冷却原子における量子多体系や少数系の物理, 場の理論的手法の応用)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
教 授	西森 秀稔	物性理論 (統計力学および量子力学の応用, 特にスピングラス, 相転移と臨界現象, 量子アニーリングによる量子情報処理)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
准教授	平原 徹	物性実験 (表面物理, ナノサイエンス, スピン物性, ディラック電子の物理, 新奇な極薄物質の開拓)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
教 授	藤澤 利正	物性実験 (低次元系量子輸送現象, 電子・スピンのダイナミクス, メゾスコピック系の量子相関現象・量子情報素子)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
准教授	松下 道雄	物性実験 (単一分子分光によるタンパク質の構造・機能相関の研究, 発光を用いた単一スピンの観測と制御)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
教 授	村上 修一	物性理論 (スピンエレクトロニクス, スピン輸送, トポロジカル相, 幾何学的位相, 量子物性)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
教 授	吉野 淳二	物性実験 (半導体量子物性, 半導体スピン物性, スピンエレクトロニクスの基礎, 物質形成における表面ダイナミクス)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
連携教授	橋詰 富博	物性実験 (走査トンネル顕微鏡 (STM) や走査プローブ顕微鏡 (SPM) を用いたナノスケールデバイスの界面評価, 生体材料計測, ナノスケール量子計測)	連携 (日立中央研究所)	物理学系 物理学コース	『物性物理学』
連携教授	納富 雅也	物性実験 (フォトニックナノ構造 (フォトニック結晶, プラズモニクス, メタマテリアル) における光物質相互作用制御の研究)	連携 (NIT 物性科学基礎研究所)	物理学系 物理学コース	『物性物理学』
講 師	河村 徹	高エネルギー密度プラズマ, レーザー/放電/イオンビーム生成プラズマ, 非平衡プラズマ原子物理, 輻射プラズマ流体力学, プラズマシミュレーション		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
教 授	平山 博之	物性実験 (固体表面・界面に局在する 2 次元電子系, 表面ナノ構造への量子閉じ込め)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』
教 授	宗片比呂夫	物性実験 (光スピントロニクス, 結晶成長, デバイス作製, 磁性, 光物性)		物理学系 物理学コース	『物性物理学』

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『物性物理学』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野に対する志望理由を、1,000字程度（A4判2枚）にまとめた作文（自分の特技等アピールできるものがあればそれも含む）。

【出願にあたっての注意】

- ・入学志願票に記載された試験科目群および志望する指導教員の順位に従って判定を行います。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば試験科目群『基礎物理学』を指定する教員を志望できます。（第1志望～第3志望『物性物理学』，第4志望以下『基礎物理学』）

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口 述 試 験			実施しません。		
B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。 スコアシートは筆答試験当日に持参のこと。筆答試験時に提出がない場合は不合格となります。	詳細は【外部テストのスコアシート の取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	物理学（午前）	8月18日（火） 10:00～12:00	物理数学，力学，電磁気学，量子力学， 熱・統計力学，物理実験	試験科目群『基礎物理学』と 共通
			物理学（午後）	8月18日（火） 13:30～15:30		
	口 頭 試 問			8月24日（月）＊		口頭試問Ⅰにより実施 詳細は受験票の発送時に通知 します（口頭試問は、9時頃 から19時頃までかかる 可能性があります）。

＊口頭試問の試験日は、試験科目群『基礎物理学』の口頭試問試験日とは異なっていますので注意してください。

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは出願時に提出しないで下さい。提出は以下の通りとします。

- ①提出方法について
スコアシートは必ず原本を提出してください。コピーの提出は認めません。
- ②提出時期について
スコアシートは出願時に提出せず、筆答試験当日に持参してください。筆答試験時に提出がない場合は不合格となります。
- ③その他
一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：物理学（午前），物理学（午後）

筆答専門科目は物理学（午前），物理学（午後）の両方を受験してください。

【口頭試問受験資格者の発表】

口頭試問受験資格者発表は、8月21日（金）16時頃大岡山キャンパス本館1階物理学科掲示板で掲示により発表します。

また、同日ホームページ <http://www.phys.titech.ac.jp/>（News & Information）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.phys.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒152-8551 東京都目黒区大岡山 2-12-1 H-53

東京工業大学 物性物理学専攻事務室

TEL 03-5734-2147

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
准教授	相川 清隆	物性実験（原子・分子物理学，量子光学，レーザー冷却）		物理学系 物理学コース
教 授	井澤 公一	物性実験（異方的超伝導（超伝導対称性，準粒子励起構造，渦糸状態）量子限界点近傍の電子状態，低次元スピン系の熱輸送）		物理学系 物理学コース
教 授	大熊 哲	物性実験（低温物理，超伝導と電子局在，磁束状態，非平衡現象，低次元電子系，メゾスコピック系における量子物理現象の研究）		物理学系 物理学コース
准教授	金森 英人	物性実験（分子分光，分子の空間捕捉と冷却，レーザーやマイクロ波を用いた量子コヒーレンス分光，励起状態分子のダイナミクス）		物理学系 物理学コース
教 授	上妻 幹旺	物性実験（レーザー冷却，中性原子気体のボース凝縮・フェルミ縮退，光格子中の冷却原子を使った量子シミュレーション）		物理学系 物理学コース
准教授	古賀 昌久	物性理論（強相関系／光格子冷却原子系，強相関電子系，低次元量子スピン系）		物理学系 物理学コース
教 授	斎藤 晋	物性理論（固体の電子構造，密度汎関数法と励起状態，クラスター，フラクレン，ナノチューブ，グラフェン）		物理学系 物理学コース
准教授	笹本 智弘	物性理論（統計物理学および数理物理学，特に非平衡統計力学，低次元輸送現象，ランダム系，厳密解等の解析的手法の開発）		物理学系 物理学コース
准教授	竹内 一将	物性実験（主に非平衡系の臨界現象と動力学，液晶対流，カオス）		物理学系 物理学コース
教 授	田中 秀数	物性実験（磁気相転移，量子磁気現象，低次元磁性，磁気励起，磁気共鳴，新物質開拓）		物理学系 物理学コース
准教授	西田 祐介	理論物理（主に冷却原子における量子多体系や少数系の物理，場の理論的手法の応用）		物理学系 物理学コース
教 授	西森 秀稔	物性理論（統計力学および量子力学の応用，特にスピングラス，相転移と臨界現象，量子アニーリングによる量子情報処理）		物理学系 物理学コース
准教授	平原 徹	物性実験（表面物理，ナノサイエンス，スピン物性，ディラック電子の物理，新奇な極薄物質の開拓）		物理学系 物理学コース
教 授	藤澤 利正	物性実験（低次元系量子輸送現象，電子・スピンのダイナミクス，メゾスコピック系の量子相関現象・量子情報素子）		物理学系 物理学コース
准教授	松下 道雄	物性実験（単一分子分光によるタンパク質の構造・機能相関の研究，発光を用いた単一スピンの観測と制御）		物理学系 物理学コース
教 授	村上 修一	物性理論（スピントロニクス，スピン輸送，トポロジカル相，幾何学的位相，量子物性）		物理学系 物理学コース
教 授	吉野 淳二	物性実験（半導体量子物性，半導体スピン物性，スピンエレクトロニクスの基礎，物質形成における表面ダイナミクス）		物理学系 物理学コース
連携教授	橋詰 富博	物性実験（走査トンネル顕微鏡（STM）や走査プローブ顕微鏡（SPM）を用いたナノスケールデバイスの界面評価，生体材料計測，ナノスケール量子計測）	連携（日立中央研究所）	物理学系 物理学コース
連携教授	納富 雅也	物性実験（フォトリソナノ構造（フォトリソ結晶，プラズモニクス，メタマテリアル）における光物質相互作用制御の研究）	連携（NTT 物性科学基礎研究所）	物理学系 物理学コース
講 師	河村 徹	高エネルギー密度プラズマ，レーザー／放電／イオンビーム生成プラズマ，非平衡プラズマ原子物理，放射プラズマ流体力学，プラズマシミュレーション		物理学系 物理学コース
教 授	平山 博之	物性実験（固体表面・界面に局在する2次元電子系，表面ナノ構造への量子閉じ込め）		物理学系 物理学コース
教 授	宗片比呂夫	物性実験（光スピントロニクス，結晶成長，デバイス作製，磁性，光物性）		物理学系 物理学コース

本試験科目群に加え，第4志望以下で志望できる試験科目群『基礎物理学』教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群
教 授	伊藤 克司	素粒子論（超弦理論，超対称ゲージ理論，共形場理論）		物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
准教授	今村 洋介	素粒子論（弦理論と超対称ゲージ理論およびそれらの間の双対性）		物理学系 物理学コース	『基礎物理学』

教 授	岡 眞	原子核・ハドロン物理理論（強い相互作用，エキゾチックハドロン，ストレンジネス核物理）		物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
教 授	河合 誠之	宇宙物理学実験，X線・ γ 線・光学天文学（ γ 線バースト，ブラックホール等の衛星と地上からの観測，天体観測装置の開発）		物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
准教授	久世 正弘	高エネルギー物理学（加速器および非加速器素粒子実験；粒子の内部構造，レプトンとクォークの物理，ニュートリノ振動）		物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
教 授	柴田 利明	素粒子物理学の実験（陽子の中の反クォーク，陽子とクォークとグルーオンのスピン，陽子のスピンの謎の解明，量子色力学（QCD）の実験）		物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
准教授	陣内 修	高エネルギー素粒子物理実験（CERN LHC-ATLAS 実験を用いたヒッグス粒子と超対称性粒子の研究）		物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
准教授	宗宮健太郎	重力波望遠鏡KAGRAの設計と次世代型光干渉計の要素技術開発		物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
教 授	中村 隆司	原子核物理実験（不安定核ビームを用いた中性子過剰なエキゾチック核構造の研究，および天体核反応の研究）		物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
教 授	山口 昌英	宇宙論（素粒子的宇宙論，インフレーション宇宙，物質の起源，宇宙の相転移，重力理論）		物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
連携教授	堂谷 忠靖	X線天文学（X線衛星を用いた，中性子星や白色矮星，ブラックホールの観測的研究，衛星搭載用X線CCDカメラの開発研究）	宇宙航空研究開発機構	物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
連携准教授	肥山詠美子	原子核理論（厳密量子力学的3体・4体計算法を用いた原子核，ハイペロンを含む原子核の構造の研究）	理化学研究所	物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
連携教授	松原 英雄	赤外線天文学（星間物質，観測的宇宙論，銀河進化，衛星搭載用赤外線天体観測装置開発）	宇宙航空研究開発機構	物理学系 物理学コース	『基礎物理学』
教 授	河野 俊之	重イオンビームの医学利用，原子物理，放射線物理，放射線計測		物理学系 物理学コース	『基礎物理学』

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『化学』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの

【出願にあたっての注意】

- ・志願者は、出願前に第1志望の指導教員と必ず予め相談してから出願してください。

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29日(水)～ 8月5日(水)	化学の知識および学士論文研究などを問います。	面接試験および成績証明書、志望理由書などを総合的に評価します。 試験実施日は、受験票発送時に通知します。
	B日程	筆答試験	外国語科目 英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。 配点：200点	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照 筆答試験、口頭試問および成績証明書、志望理由書などを総合的に評価します。
			日本語	実施しません。		
		筆答専門科目	化学	8月19日(水) 基礎：9:30～11:30 専門：13:30～15:30	基礎：基本的問題を全問解答 配点：300点 専門：専門的問題の中から選択解答 配点：300点	
			口頭試問	9月1日(火)～ 9月3日(木)	化学の知識および学士論文研究などを問います。	

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を必ず出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：化学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日(金)12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」(附属図書館の先)で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ(新着入試情報)にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.chemistry.titech.ac.jp/exam.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒152-8551 東京都目黒区大岡山2-12-1 H-58
東京工業大学 理工学研究科 化学専攻事務室
MAIL office@chem.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	石谷 治	光反応化学, 錯体化学 (光触媒, 人工光合成, 光機能分子)		化学系 エネルギーコース 化学系 化学コース
准教授	前田 和彦	光エネルギー変換化学 (半導体光触媒, 人工光合成, ナノ材料, 無機固体化学, 光電気化学)		化学系 エネルギーコース 化学系 化学コース
教 授	川口 博之	無機合成化学 (錯体化学, 有機金属化学, 金属クラスター)		化学系 化学コース
教 授	木口 学	物理化学 (単分子化学, 表面化学, 分子エレクトロニクス)		化学系 化学コース
准教授	西野 智昭	物理化学 (単分子化学, ナノバイオ, 分子認識)		化学系 化学コース
教 授	大島 康裕	物理化学 (フェムト秒化学, 強レーザー場化学, 分子分光学, 分子運動のコヒーレント制御)		化学系 化学コース 化学系 エネルギーコース
准教授	河合 明雄	物理化学 (反応のレーザー観測, イオン液体, 光化学, スピン化学)		化学系 化学コース
教 授	河内 宣之	物理化学 (多電子過程, 非断熱過程および量子もつれ原子ペアの崩壊ダイナミクス, 高エネルギー光子・分子衝突, 電子・分子衝突)		化学系 化学コース
准教授	北島 昌史	物理化学 (真空紫外, 軟X線, および低エネルギー電子による原子・分子科学, 気相反応素過程)		化学系 化学コース
教 授	鈴木 啓介	有機合成化学 (精密合成反応の開発, 天然有機化合物の全合成)		化学系 化学コース
准教授	大森 建	有機合成化学 (天然物の全合成, 新規合成手法の開発)		化学系 化学コース
教 授	岩澤 伸治	有機合成化学 (有機金属化学, 有機合成反応, 機能性分子の合成)		化学系 化学コース 化学系 エネルギーコース
准教授	鷹谷 絢	有機金属化学, 有機合成化学, 錯体化学		化学系 化学コース
教 授	後藤 敬	有機化学 (機能性ナノサイズ分子の開発, 有機元素化学, 超分子化学)		化学系 化学コース
教 授	岡田 哲男	分析化学 (分離, 溶液・界面化学)		化学系 化学コース 化学系 エネルギーコース
准教授	火原 彰秀	分析化学 (分光分析, Lab on Chip, 界面化学)		化学系 化学コース
准教授	工藤 史貴	天然物有機化学, 生物有機化学, 生合成化学, 酵素化学, 放射菌などの微生物化学		化学系 化学コース
教 授	野上 健治	地球化学 (火山化学, 火山噴火予知)		化学系 化学コース
講 師	寺田 暁彦	火山熱学 (火山浅部熱水系, 噴煙, 火口湖, リモートセンシング)		化学系 化学コース
教 授	江口 正	天然物有機化学, 生物有機化学, 生化学 (天然生理活性物質の探索と構造, 合成と生合成および作用機作, 酵素反応機構の精密解析)		化学系 化学コース
教 授	小松 隆之	触媒化学 (金属間化合物および多孔性物質の触媒作用)		化学系 化学コース
教 授	八島 正知	エネルギー変換/貯蔵材料 (燃料電池, 光触媒), 電子材料, 環境触媒, 生体材料等の中性子/X線結晶構造解析, 新物質探索と構造物性		化学系 エネルギーコース 化学系 化学コース
教 授	豊田 真司	構造有機化学, 物理有機化学, 有機立体化学 (パイ共役系化合物の合成と構造・機能制御)		化学系 化学コース
准教授	植草 秀裕	有機結晶化学 (結晶構造)に基づく機能性有機結晶の設計と機能や反応の解析)		化学系 化学コース
教 授	腰原 伸也	光物性化学 (有機無機半導体光物性, 相転移ダイナミクス)		化学系 エネルギーコース 化学系 化学コース
准教授	沖本 洋一	光物性化学 (強相関物質の光学的性質)		化学系 エネルギーコース 化学系 化学コース

試験科目群『地球惑星科学』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの

【出願にあたっての注意】

教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。また、可否および指導教員の決定にあたっては、筆答試験と口頭試問により総合的に判断します。

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			実施しません。		
B日程	筆答試験	外国語科目	英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日本語	実施しません。		
	筆答試験	筆答専門科目	地球惑星科学	8月19日(水) 9:30~12:00 13:30~16:00	地球惑星科学専門 [数学(微積分学, 線形代数学, 物理学(解析力学, 電磁気学, 量子力学, 熱統計物理学, 流体力学等), 化学(物理化学, 無機化学, 分析化学等), 地球科学(地質学, 岩石・鉱物学, 地球惑星物理学, 宇宙地球化学等)から出題, 複数選択回答]	
		口頭試問		8月24日(月) 13:00~	研究能力および学力(英語を含む)を問います。	口頭試問Ⅰにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を必ず出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：地球惑星科学

【口頭試問受験資格者の発表】

筆答試験受験者は全員口頭試問を受験してください。8月24日(月)12時45分到大岡山キャンパス石川台2号館318室に集合してください。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.geo.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

東京工業大学地球惑星科学専攻事務室 (TEL 03-5734-2333)

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	中本 泰史	惑星系形成論, 理論天文学		地球惑星科学系 地球惑星科学コース
教 授	長井 嗣信	宇宙空間物理学		地球惑星科学系 地球惑星科学コース
教 授	綱川 秀夫	地球惑星電磁気学, 月・惑星探査		地球惑星科学系 地球惑星科学コース
准教授	横山 哲也	地球化学, 宇宙化学		地球惑星科学系 地球惑星科学コース
准教授	上野 雄一郎	生物地球化学, 地球史		地球惑星科学系 地球惑星科学コース
准教授	佐藤 文衛	観測天文学, 系外惑星学		地球惑星科学系 地球惑星科学コース
准教授	野村 英子	惑星系形成理論, 星間物理・化学		地球惑星科学系 地球惑星科学コース
講 師	太田 健二	地球深部科学, 高圧鉱物物理学		地球惑星科学系 地球惑星科学コース
連 携 教 授	岩森 光	地球内部ダイナミクス	連携 (海洋研究開発機構)	地球惑星科学系 地球惑星科学コース
連携准教授	北村 良実	電波・赤外線天文学	連携 (宇宙航空研究開発機構)	地球惑星科学系 地球惑星科学コース
教 授	廣瀬 敬	地球惑星深部物質学, 超高压高温実験		地球惑星科学系 地球惑星科学コース
教 授	井田 茂	惑星形成論, 生命惑星学		地球惑星科学系 地球惑星科学コース
教 授	小川 康雄	地球内部電磁誘導, 火山物理学, 地震学		地球惑星科学系 地球惑星科学コース
准教授	神田 径	火山物理学, 地球内部電磁気学		地球惑星科学系 地球惑星科学コース

試験科目群『物質科学』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめてください。

【出願にあたっての注意】

- ・志願者は、出願前に第1志望の指導教員と必ず予め相談してから出願してください。
- ・本試験科目群を受験することにより、清華大学（中国）との大学院合同プログラムにより出願することも可能です。詳細は「③ 清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学試験案内」を参照してください。

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	専門的知識および学士論文研究の内容などについての試問	英語外部テストのスコアシートを利用します。詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照 試験実施日は、受験票発送時に通知します。
	B日程	筆答試験	外国語科目 英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。 配点：200点	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日本語	実施しません。		
		筆答専門科目	物質科学	8月19日（水） 基礎：9:30～11:00 専門：13:30～15:00	基礎：基本的問題のうちから選択回答 配点：360点 専門：専門的問題のうちから選択回答 配点：240点	
			口頭試問	9月3日（木）	専門的知識および学士論文研究の内容などについての試問	口頭試問Ⅱにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を必ず出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。

また、一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：物質科学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

下記事務室にて配布しますので、問い合わせください。

【記載内容に関する問い合わせ先】

物質科学専攻事務室 〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 H-74

MAIL: chief@cms.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース
教授	八島 正知	エネルギー変換/貯蔵材料(燃料電池, 光触媒), 電子材料, 環境触媒, 生体材料等の中性子/X線結晶構造解析, 新物質探索と構造物性		化学系 エネルギーコース 化学系 化学コース
教授	小松 隆之	触媒化学 (金属間化合物および多孔性物質の触媒作用)		化学系 化学コース
准教授	植草 秀裕	有機結晶化学 (結晶構造に基づく機能性有機結晶の設計と機能や反応の解析)		化学系 化学コース
教授	江口 正	天然物有機化学, 生物有機化学, 生化学 (天然生理活性物質の探索と構造, 合成と生合成および作用機作, 酵素反応機構の精密解析)		化学系 化学コース
教授	豊田 真司	構造有機化学, 物理有機化学, 有機立体化学 (パイ共役系化合物の合成と構造・機能制御)		化学系 化学コース
教授	腰原 伸也	光物性化学 (有機無機半導体光物性, 相転移ダイナミックス)		化学系 エネルギーコース 化学系 化学コース
准教授	沖本 洋一	光物性化学 (強相関物質の光学的性質)		化学系 エネルギーコース 化学系 化学コース
教授	山中 一郎	電気化学(電解合成, 燃料電池), 触媒化学 (酸化反応, エネルギー)		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
教授	安藤 慎治	機能性高分子の構造と物性, 高分子固体の分光光学, 有機・無機ナノハイブリッド材料		応用化学系 応用化学コース
准教授	佐藤 満	高分子/水系の物理化学 (溶液・ゲル・分散系の物性に及ぼす溶媒効果と親・疎水性制御による機能材料開発)		応用化学系 応用化学コース
教授	扇澤 敏明	ポリマーハイブリッド材料, 有機高分子材料基礎物性		材料系 材料コース
准教授	浅井 茂雄	有機高分子材料の構造と物性		材料系 材料コース
教授	矢野 哲司	ガラスの基礎科学と応用, イオン交換による機能性ガラスの作製, 光機能性ガラスデバイスの開発		材料系 材料コース
教授	西方 篤	金属電気化学, 腐食科学, 燃料電池材料		材料系 材料コース
准教授	多田 英司	腐食防食工学, 表面工学, 金属材料の環境劣化		材料系 材料コース

試験科目群『材料工学』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野に対する志望理由を、A4用紙に300字以内で記述すること。

【出願にあたっての注意】

- ・志願者は、出願の前に第1志望の指導教員と予め相談してから出願すること。
- ・本試験科目群を受験することにより、清華大学（中国）との大学院合同プログラムに出願することも可能です。詳細は「③ 清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学試験案内」を参照してください。このプログラムの材料工学を志願する者は、志望する教員の研究分野の専門科目（金属材料系：材料工学A、無機材料系：材料工学B）を受験してください。

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口 述 試 験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	A：金属材料またはB：無機材料に関する学力および適性などに関する試問	英語外部テストのスコアシートを利用します。詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照。試験実施日は、受験票発送時に通知します。
B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日 本 語	8月18日（火） 15:30～16:30		留学生のみに適用
		筆答専門科目	材料工学A （金属材料系）	8月19日（水） 9:30～12:00 13:30～16:00	午前：材料工学A、B共通問題 数学・物理・化学分野に関する基礎的問題 午後：材料工学A 金属材料に関する問題 材料工学B 無機材料に関する問題	
			材料工学B （無機材料系）			
	口 頭 試 問			8月20日（木）	基礎知識・専門知識についての試問 （英語能力を問う場合もあり）	口頭試問Ⅰにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を必ず出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。
また、一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：材料工学A（金属材料系）、材料工学B（無機材料系）

筆答専門科目は上記いずれかを出願時に選択し、受験してください。

【口頭試問受験資格者の発表】

筆答試験受験者は全員口頭試問を受験してください。

筆答試験受験者は、8月20日（木）、材料工学Aを受験したものは8時45分到大岡山キャンパス南8号館101号室に、材料工学Bを受験したものは9時15分到大岡山キャンパス南7号館110号室にそれぞれ集合してください。

【参考となる筆答試験問題の公表】

専攻ホームページトップ <http://www.macs.titech.ac.jp/> ⇒ 専攻入学案内から請求願います。

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒152-8552 東京都目黒区大岡山2-12-1 S7-22

東京工業大学 大学院理工学研究科 材料工学専攻事務室 (TEL 03-5734-2466)

本試験科目群を指定する教員一覧

指導教員		研究分野		備考	担当系・コース
教授	中村 吉男	回折結晶学, 結晶評価, 材料物性	A		材料系 材料コース
教授	史 蹟	薄膜工学 (物性・構造解析)	A		材料系 エネルギーコース 材料系 材料コース
教授	藤居 俊之	金属材料の組織評価と力学特性解析	A		材料系 材料コース
教授	須佐 匡裕	材料物理化学, 材料物性	A		材料系 エネルギーコース 材料系 材料コース
教授	竹山 雅夫	鉄鋼材料学, 高温材料のプロセスと強度学, 金属間化合物	A		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
教授	熊井 真次	軽金属材料, 異種金属接合, 凝固組織制御, 強度・信頼性評価	A		材料系 材料コース
教授	西方 篤	金属電気化学, 腐食科学, 燃料電池材料	A		材料系 材料コース
准教授	河村 憲一	固体イオニクス, 高温物理化学	A		材料系 材料コース
准教授	上田 光敏	金属材料の高温酸化, 高温物理化学	A		材料系 エネルギーコース 材料系 材料コース
准教授	林 幸	高温材料物理化学, 高温プロセス工学	A		材料系 エネルギーコース 材料系 材料コース
准教授	村石 信二	構造材料, 機能性薄膜, 結晶工学	A		材料系 材料コース
准教授	小林 郁夫	非鉄金属材料学, 生体材料学, 相安定性	A		材料系 材料コース 材料系 ライフエンジニアリングコース
准教授	多田 英司	腐食防食, 材料電気化学, 材料の環境劣化	A		材料系 材料コース
講師	小林 寛	金属組織学, 鉄鋼材料学, 耐熱鋼・合金	A		材料系 材料コース
教授	鶴見 敬章	誘電体・強誘電体材料, セラミックス人工超格子	B		材料系 材料コース
教授	坂井 悦郎	建設材料, 複合材料, 資源循環	B		材料系 エネルギーコース 材料系 材料コース
教授	中島 章	表面機能材料	B		材料系 材料コース
教授	篠崎 和夫	セラミックプロセッシング, セラミックス薄膜工学	B		材料系 材料コース
教授	矢野 哲司	ガラスの基礎科学と応用, イオン交換による機能性ガラスの作製, 光機能性ガラスデバイスの開発	B		材料系 材料コース
准教授	生駒 俊之	生体材料, 表面・界面解析, 診断用デバイス	B		材料系 材料コース 材料系 ライフエンジニアリングコース
准教授	武田 博明	結晶成長, 結晶化学	B		材料系 材料コース 材料系 ライフエンジニアリングコース
准教授	宮内 雅浩	無機粒子合成, 光機能性材料	B		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
准教授	松下 祥子	ナノテクノロジー, コロイド界面	B		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
准教授	安田 公一	セラミックス複合材料の作製と力学的性質の評価	B		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
連携教授	瀬川 浩代	ガラス材料科学, 表面機能性制御	B	外部連携	材料系 材料コース

1. 研究分野のAは金属材料系, Bは無機材料系の研究を主体とする教員です。志望指導教員を記入する際, 受験する筆答専門科目と一致するAまたはB群どちらか一方の教員から選択してください。
2. 連携教授を志望するものは, 予め入試委員 (教授 中島章, 電話 : 03-5734-2524) に相談してください。

試験科目群『有機・高分子物質』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

- ・本試験科目群を受験することにより、清華大学（中国）との大学院合同プログラムにより出願することも可能です。詳細は「③清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学試験案内」を参照してください。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば試験科目群『物理電子システム創造』を指定する教員を志望できます。（第1志望～第3志望『有機・高分子物質』、第4志望以下『物理電子システム創造』）

【試験実施日程等】

試験区分			試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験		7月29日（水）～ 8月5日（水）	専門的知識および学士論文研究の内容についての試問	試験実施日は、受験票発送時に通知します。
B日程	筆答試験	外国語科目	英語	8月18日（火） 14:00～15:00	筆答試験（科学記事等の読解と作文）の成績または、英語外部テストのスコアシートによる評価。配点：100点 ・筆答試験の成績と英語外部テストのスコアのいずれかよい方を採用します。いずれか一方だけで受験することも可能です。 ・英語外部テストのスコアは、一定の基準で筆答試験の成績と同レベルに換算されます。換算の目安は上記の専攻ホームページを参照してください。
			日本語	実施しません。	
		筆答専門科目	有機・高分子物質	8月19日（水） 9:30～12:30	
	口頭試問		9月1日（火）	学士論文研究の内容、志望分野、及び適性などに関する試問	口頭試問Ⅱにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を必ず出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。また、一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：有機・高分子物質

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス内「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.op.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

専攻長 森 健彦 mori.t.ae@m.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	担当系・コース
教 授	石曾根 隆	新規高分子の精密合成, 機能性高分子, 有機合成	応用化学系 応用化学コース
教 授	大内 幸雄	物理化学, イオン液体, 有機機能性界面の構造と電子構造	材料系 材料コース
教 授	大塚 英幸	高分子反応, 機能性高分子材料設計, 高分子合成	応用化学系 応用化学コース
教 授	柿本 雅明	高分子合成化学, 高分子薄膜, 機能性高分子	材料系 ライフエンジニアリングコース 材料系 材料コース
教 授	鞠谷 雄士	繊維・高分子成形工学, 高分子の構造と物性	材料系 材料コース
教 授	芹澤 武	生体高分子の特性解明, 生体機能模倣材料	応用化学系 応用化学コース
教 授	高田十志和	高分子合成 (新高分子), 超分子化学, 有機合成	応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
教 授	手塚 育志	高分子合成化学 (高分子トポロジー化学)	材料系 材料コース
教 授	野島 修一	高分子の自己組織化ダイナミクス, バイオベースポリマーの構造	応用化学系 応用化学コース
教 授	バツ マティン	有機材料光物性, 単一分子分光	材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
教 授	森 健彦	物性物理化学, 有機エレクトロニクス, 有機超伝導	材料系 エネルギーコース 材料系 材料コース
教 授	森川 淳子	高分子成形工学, 有機材料熱物性	材料系 ライフエンジニアリングコース 材料系 材料コース
准教授	石川 謙	有機材料物性, 分子集合体の光, 電気物性	材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
准教授	川内 進	有機高分子物質のコンピュータシミュレーション	応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース 材料系 材料コース
准教授	小西 玄一	高分子合成 (機能性高分子), 光化学	応用化学系 応用化学コース
准教授	斎藤 礼子	高分子合成 (複合材料), 高分子反応, エネルギー材料設計	応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース
准教授	塩谷 正俊	複合材料, 炭素材料の構造と物性	材料系 材料コース
准教授	戸木田雅利	高分子の構造とダイナミクス, 高分子液晶	応用化学系 応用化学コース
准教授	早川 晃鏡	高分子合成, 高分子薄膜, 自己組織化材料	材料系 材料コース
准教授	早水 裕平	有機材料物理, バイオ・ナノ界面, ナノ材料	材料系 材料コース 材料系 ライフエンジニアリングコース
准教授	古屋 秀峰	高分子の構造と物性, 高分子シミュレーション	応用化学系 応用化学コース
准教授	松本 英俊	ナノ・マイクロ加工, 高分子物性, エネルギー変換材料	材料系 エネルギーコース 材料系 材料コース
准教授	道信 剛志	高分子合成, 有機半導体, 機能性有機材料	材料系 材料コース
講 師	※打田 聖	高分子合成, 高分子集合体	応用化学系 応用化学コース
教 授	☆安藤 慎治	機能性高分子の構造と物性, 高分子固体の分光学, 有機・無機ナノハイブリッド材料	応用化学系 応用化学コース
教 授	☆扇澤 敏明	ポリマーハイブリッド材料, 有機高分子材料基礎物性	材料系 材料コース
准教授	☆佐藤 満	高分子/水系の物理化学 (溶液・ゲル・分散系の物性に及ぼす溶媒効果と親・疎水性制御による機能材料開発)	応用化学系 応用化学コース
准教授	☆浅井 茂雄	有機高分子材料の構造と物性	材料系 材料コース

1. ☆の教員を志望する場合は事前に志望教員とあらかじめ相談して下さい。
2. ※印を付してある指導教員は, 今回は志望できません。

試験科目群『有機・高分子物質』を受験して, 第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群
准教授	角嶋 邦之	電子デバイス, 新材料プロセス, 異種材料界面		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	若林 整	半導体デバイス, MISFET, ナノデバイス, 電子デバイス, LSI		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
准教授	大見俊一郎	集積化電子デバイス, 半導体デバイス・プロセス		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
連携教授	岡本 隆之	ナノフォトリクス, プラズモニクス		電気電子系 ライフエンジニアリングコース	『物理電子システム創造』

教 授	梶川浩太郎	プラズモニクス, メタマテリアル, 非線形光学, 液晶		電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
准教授	伊藤 治彦	アトム・フォトリクス, ナノフォトリクス, 原子光学, 量子エレクトロニクス		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	浅田 雅洋	テラヘルツデバイス, テラヘルツエレクトロニクス, ナノ構造半導体のテラヘルツ応答		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
准教授	渡辺 正裕	ナノデバイス工学, 量子効果光電子デバイス, ヘテロエピタキシャル成長, ナノ構造プロセス技術		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	筒井 一生	電子デバイス, 集積化機能デバイス, パワーデバイス, ヘテロエピタキシー, 半導体プロセス技術		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
連携教授	加藤 隆志	有機半導体材料, 光電子機能性材料			『物理電子システム創造』
准教授	飯野 裕明	有機エレクトロニクス, 液晶性有機半導体, 薄膜トランジスタ, イメージングデバイス		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	宗片比呂夫	光スピントロニクス, 結晶成長, デバイス作製, 磁性体, 光物性		物理学系 物理学コース	『物理電子システム創造』
准教授	菅原 聡	半導体デバイス, スピンデバイス, 集積回路		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	植之原裕行	光信号処理, 光スイッチング, 光ルーティング, 光集積デバイス		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	益 一哉	高速・高周波 CMOS 集積回路, 異種機能集積デバイスシステム, ワイヤレスセンサネットワークシステム応用		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
准教授	伊藤 浩之	通信用 CMOS 集積回路技術, センサネットワークシステム		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	小山二三夫	面発光レーザ, 光集積回路, 光マイクロ・ナノマシン, フォトリックナノ構造による光制御, 光ビーム掃引・スイッチング素子		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
准教授	宮本 智之	光エレクトロニクス, 光デバイス, 面発光レーザ, 量子効果構造, 半導体ナノ構造		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『応用化学』

【志望理由書のテーマ等】

特段のテーマは設けません。

【出願にあたっての注意】

- ・教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。また、指導教員の決定に当たっては、成績が優先されます。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『化学工学』、『原子核工学』、『物質電子化学』、『化学環境学』、『物理電子・物理情報』を指定する教員を志望できます。その場合、以下のいずれか1つの組み合わせから選択してください。
 (第1志望～第3志望『応用化学』、第4志望以下『化学工学』)
 (第1志望～第3志望『応用化学』、第4志望以下『原子核工学』)
 (第1志望～第3志望『応用化学』、第4志望以下『物質電子化学』)
 (第1志望～第3志望『応用化学』、第4志望以下『化学環境学』)
 (第1志望～第3志望『応用化学』、第4志望以下『物理電子システム創造』)

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29日(水)～ 8月5日(水)	専門的知識及び学士論文研究の内容等 についての試問	英語外部テストのスコアシートを利用します。詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照 試験実施日は、受験票発送時に通知します。
B日程	筆答試験	外国語科目	英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。配点：200点	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日本語	実施しません。		
		筆答専門科目	応用化学	8月19日(水) 専門科目1： 9:30～11:00 専門科目2： 13:30～15:00 専門科目3： 15:30～17:00	専門科目1, 2, 3： 専門科目3分野(物理化学, 無機化学, 有機化学)から2題ずつ、計6題出題し、全問に解答(一題150点, 300点満点×3分野)	
	口頭試問			8月20日(木)	100点満点 専門的知識及び学士論文研究の内容等 についての試問	口頭試問Iにより実施 口頭試問の結果によっては、 筆答試験の成績にかかわらず 不合格となる場合があります。

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、以下の通りとします。

A日程口述試験当日又はB日程筆答試験(専門科目)当日にスコアシートを提出してください。なお、出願時にスコアシートを提出した後に新たに取得したスコアシートを提出したい場合も同様に、A日程口述試験当日又はB日程筆答試験(専門科目)当日にスコアシートを提出してください。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：応用化学

【口頭試問受験資格者の発表】

筆答試験受験資格者は全員口頭試問を受験してください。該当者は、8月20日(木)9時に大岡山キャンパス南1号館523ゼミ室に集合してください。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.apc.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

応用化学専攻事務室 〒152-8552 目黒区大岡山2-12-1-S1-15
 TEL:03-5734-2149 FAX:03-5734-2149 MAIL:chairman@apc.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	田中 健	有機合成化学, 不斉合成化学, 有機金属化学		応用化学系 応用化学コース
教 授	大友 明	無機固体化学, 結晶工学, デバイス工学, コンビナトリアル無機化学		応用化学系 応用化学コース 材料系 材料コース
教 授	三上 幸一	合成有機化学, 機能性材料・天然物合成, 有機フッ素化学		応用化学系 応用化学コース
教 授	村橋 哲郎	有機金属化学, 錯体化学		応用化学系 応用化学コース
教 授	和田 雄二	物理化学 (光電変換素子・ナノ材料化学・マイクロ波化学)		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース
准教授	田中 浩士	有機化学, 天然物化学, 糖質化学		応用化学系 応用化学コース
准教授	岡本 昌樹	触媒化学, 材料科学		応用化学系 応用化学コース
准教授	桑田 繁樹	錯体化学, 均一系触媒化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
准教授	伊藤 繁和	物性有機化学, 有機合成化学, 計算化学		応用化学系 応用化学コース
准教授	高尾 俊郎	錯体・有機金属化学		応用化学系 応用化学コース
准教授	鈴木 榮一	触媒化学		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース

試験科目群『応用化学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース名	出願書類の所定欄に記載する試験科目群※
教 授	大河内美奈	生物化学工学, ペプチド工学, バイオセンシング		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
准教授	谷口 泉	エアロゾル工学, 微粒子工学, エネルギー変換・貯蔵材料, ナノ構造材料, 移動現象解析, リチウム二次電池		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学工学』
准教授	渥野 哲郎	プロセスシステム工学, ライフサイクルエンジニアリング		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
教 授	伊原 学	エネルギー変換 (燃料電池, 太陽電池), エネルギーシステム, 電気化学, 熱力学, 化学工学		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
教 授	多湖 輝興	反応工学, 触媒反応工学, 触媒・資源化学プロセス		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
准教授	森 伸介	プラズマCVD, 反応分離, 熱流体工学		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
教 授	伊東 章	化学工学, 膜分離工学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学工学』
教 授	久保内昌敏	化学装置材料, プラスチックリサイクル, グリーンコンポジット, スマート構造		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
教 授	関口 秀俊	プラズマプロセッシング, 特殊場反応工学, 環境化学工学		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
准教授	下山 裕介	超臨界流体技術, 平衡物性, 物質移動		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学工学』
准教授	吉川 史郎	移動現象論, 膜分離操作, 混合操作		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
准教授	青木 オ子	トライボロジー, 表面改質		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学工学』
准教授	大川原真一	マイクロ移動現象・反応操作, CFD, 機械的操作		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『応用化学』となります。

試験科目群『応用化学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	赤塚 洋	プラズマ理工学, プラズマ分光学, プラズマ内の原子分子過程, 希薄流体工学		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教授	飯尾 俊二	プラズマ理工学, レーザー計測, 核融合学, プラズマ計測, トカマク実験, 応用電磁気学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教授	井頭 政之	中性子物理学, 原子核物理学, 物質変換工学, 放射性核種利用システム設計		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教授	小栗 慶之	重イオン慣性核融合に関連するビーム・プラズマ相互作用と加速器工学, イオンビームの環境科学・材料科学・医用工学への応用		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教授	小原 徹	革新的原子炉概念 (小型原子炉, 高温ガス炉, 鉛冷却高速炉, CANDLE 炉), 原子炉の受動安全, 臨界安全過渡解析, 原子炉物理学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教授	加藤 之貴	エネルギーシステム, エネルギー工学, エネルギー変換・貯蔵・輸送, ケミカルヒートポンプ, 水素エネルギー, 燃料電池, 炭素循環型エネルギーシステム		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	木倉 宏成	原子力安全工学, 計測工学, 原子炉診断工学, 原子炉プロセス制御, 革新的軽水炉システム及び高速増殖炉システムの安全機能		機械系 原子核工学コース 機械系 エネルギーコース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教授	小林 能直	原子炉安全金属工学, 相安定性, 炉心材料劣化, 廃棄物処理		材料系 原子核工学コース 材料系 材料コース	『原子核工学』
准教授	相楽 洋	核不拡散・核セキュリティ・核安全(3S), 核拡散抵抗性の高い原子力システム, 核のゴミ低減を目指した原子炉(核変換工学), 核物質の非破壊測定手法の研究(放射線工学), 原子炉物理, 数値解析		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	鷹尾康一郎	核燃料サイクル, アクチノイド化学, イオン液体, 放射性廃棄物処理・処分, 除染, 錯体触媒, 核種分離, 原子炉水化学		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教授	高橋 実	高速炉工学 (鉛冷却炉), 原子炉熱工学 (沸騰, 二相流, 数値解析), 液体金属工学 (Li, Pb 合金), 原子炉材料, 核融合炉ブランケット工学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教授	竹下 健二	核燃料サイクル工学 (同位体分離, 再処理, 廃棄物処理), 分離工学 (抽出, イオン交換), 機能性材料工学, 環境・リサイクル工学 (貴金属回収, LCA)		融合理工学系 原子核工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『原子核工学』
教授	千葉 敏	核反応基礎工学, 核反応利用システムとしての原子力および関連分野, 核反応機構, 核反応シミュレーション, 粒子線輸送シミュレーション, 核データ, 宇宙核物理学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	塚原 剛彦	核燃料サイクル, レアアース・アクチノイド化学, 放射性廃棄物地層処分, マイクロ・ナノ化学, 機能性高分子, 極微量分析, 極限環境下の溶液化学 (超臨界, 過冷却, ナノ間隙)		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	筒井 広明	プラズマ物理 (平衡, 安定性, 輸送), 核融合工学 (磁場設計, 制御), 超伝導磁気エネルギー貯蔵		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	林崎 規託	加速器物理学, 高周波電磁気学, ビームシミュレーション, がん治療用・環境用加速器, ホウ素中性子捕捉がん治療 (BNCT) システム		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	松本 義久	放射線生物学, 分子生物学・生化学, がん放射線治療, 放射線感受性, DNA損傷 (二重鎖切断), DNA修復, 低線量・低線量率放射線		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』

教 授	矢野 豊彦	耐苛酷環境材料科学, セラミックスの中性子照射損傷, 格子欠陥と固体物性, セラミックス基複合材料, ナノコンポジット		材料系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	船坂 英之	次世代型燃料サイクル工学 (先進湿式再処理技術, 簡素化燃料製造技術), MA 分離工学 (溶媒抽出法, 抽出クロマトグラフィ法)		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	原田 秀郎	核データ, 核変換, 放射線計測, ガンマ線分光, 応用核物理, 核燃料計量技術		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	小山 真一	核燃料工学, 放射化学, 分析化学, アクチノイド分析, 照射後試験技術, 先進オリエンタサイクル		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	石原 正博	材料工学, 黒鉛および耐熱セラミックスの照射挙動, 材料挙動のモデリング, 原子炉構造工学, 高温ガス炉, 革新炉		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携准教授	竹内 正行	核燃料サイクル, 再処理工学, 腐食科学, 材料工学, 分析化学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『応用化学』となります。

試験科目群『応用化学』を受験して, 第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	富田 育義	高分子合成 (精密重合手法の開拓, 高分子反応, 元素ブロック高分子, 電子機能性 π 共役高分子)		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『物質電子化学』
教 授	菅野 了次	次世代蓄電池開発, エネルギー変換材料創製, 全固体リチウム電池開発, 新規イオニクス材料創製, 燃料電池材料創製		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『物質電子化学』
准教授	平山 雅章	無機固体化学, 二次電池, 電気/化学エネルギー変換, ナノ界面設計		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『物質電子化学』
准教授	稲木 信介	有機電気化学, 機能性高分子 (レドックス活性高分子, 導電性高分子, 含フッ素高分子), 電極触媒		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『物質電子化学』
准教授	北村 房男	物理化学 (電気化学, 「その場」分光測定法), 希土類元素等を用いた機能性電極の創製, 燃料電池		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『物質電子化学』
教 授	原 正彦	物質化学 (自己組織化, 表面界面反応), 走査型プローブ顕微鏡, ナノフォトニクス, バイオインターフェース, 生命の起源と化学進化実験		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『物質電子化学』
准教授	林 智広	ナノバイオサイエンス, ナノ構造体の創製, 表面・界面科学, 走査型プローブ顕微鏡, ナノフォトニクス, 精密計測		材料系 ライフエンジニアリングコース 材料系 材料コース	『物質電子化学』
教 授	福島 孝典	有機機能物質化学, π 電子系分子化学, 有機合成化学, 典型元素化学, 超分子化学, ソフトマテリアル (高分子, 液晶, ゲル, 分子集合体), ナノカーボン		応用化学系 応用化学コース	『物質電子化学』
准教授	小泉 武昭	錯体化学, 有機金属化学, 錯体電気化学		応用化学系 応用化学コース	『物質電子化学』
准教授	野村 淳子	触媒化学, 固体表面反応, 赤外分光法, 規則性ナノポーラス材料		応用化学系 応用化学コース	『物質電子化学』
教 授	中村 浩之	有機合成化学, 創薬化学, ケミカルバイオロジー, ナノメディシン, 中性子捕捉療法		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『物質電子化学』
准教授	布施新一郎	有機合成化学, 創薬化学, 天然物合成, マイクロフロー合成		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『物質電子化学』
教 授	田中 寛	進化細胞生物学, 細胞周期, シグナル伝達, 微生物学, 細胞共生, オルガネラ, 葉緑体, ミトコンドリア, 転写制御, 植物生理学, 光合成		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『物質電子化学』
准教授	今村 壮輔	分子生物学, 遺伝子制御学, 遺伝子工学, バイオ燃料, 藻類バイオマス		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『物質電子化学』
教 授	藤井 正明	分子分光法, クラスター, 超解像分光, 多光子イオン化分析		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『物質電子化学』

准教授	酒井 誠	分子分光学, レーザー化学, 超解像分光, 超高速分光		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『物質電子化学』
教授	川路 均	物性物理化学, 固体化学, 物質における機能性発現機構, 機能性材料設計, 熱測定		材料系 材料コース	『物質電子化学』
准教授	松下 伸広	溶液プロセスの開拓とバイオ/エネルギー/IT 応用(インプラント, バイオセンサー, 燃料電池, 透明導電膜, ノイズ抑制体)		材料系 材料コース 材料系 ライフエンジニアリングコース	『物質電子化学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『応用化学』となります。

試験科目群『応用化学』を受験して, 第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教授	吉田 尚弘	グローバルからミクロな環境における物質循環解析, アイソトポマーによる環境物質・食品の起源推定, 地球化学, 環境化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース 融合理工学系 地球環境共創コース	『化学環境学』
准教授	山田 桂太	有機地球化学, 地球環境化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学環境学』
教授	小畠 英理	超生物機能材料工学, 細胞機能制御タンパク質, バイオ計測工学		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『化学環境学』
准教授	三重 正和	バイオイノベーション, 細胞機能制御工学		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『化学環境学』
教授	馬場 俊秀	省資源で安全な環境を築く触媒・酵素の化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース 応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
講師	本倉 健	CO ₂ 変換のための触媒設計, 固体表面への触媒機能集積, 有機化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース 応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
教授	小坂田耕太郎	合成化学, 錯体化学, 超分子化学		応用化学系 応用化学コース 材料系 材料コース	『化学環境学』
准教授	竹内 大介	高分子合成, 有機金属化学, 有機合成		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
教授	穂田 宗隆	有機金属化学, 錯体化学, 材料化学		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
教授	西山 伸宏	生体材料学, 生体医工学		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『化学環境学』
准教授	穴戸 厚	高分子機能化学		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース 応用化学系 ライフエンジニアリングコース	『化学環境学』
教授	山口 猛央	燃料電池工学, バイオマテリアル工学, 膜工学, 機能性材料化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学環境学』
講師	田巻 孝敬	エネルギー材料工学, 生体材料工学, 生物電気化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学環境学』
教授	山元 公寿	高分子錯体化学, 超分子ナノサイエンス, 無機有機精密ハイブリッド材料		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
准教授	今岡 享稔	π 共役分子化学, 電子移動化学, 無機有機精密ハイブリッド材料		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
教授	久堀 徹	タンパク質化学, 生体エネルギー変換, 光合成微生物による物質生産		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『化学環境学』
准教授	若林 憲一	細胞運動の生理・生化学, 光合成微生物の光行動反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『化学環境学』
准教授	吉沢 道人	超分子化学, ナノ空間化学, 錯体化学		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
連携教授	笠井 康子	分光化学, 大気化学		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
連携教授	大河内直彦	地球化学, 地質学		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
連携教授	畑中 重人	環境触媒学, 石油化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース	『化学環境学』
連携准教授	坂本 康治	有機合成化学, 触媒化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース	『化学環境学』
教授	上田 宏	生物工学, タンパク質工学, 生物分析化学		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『化学環境学』
准教授	関 宏也	プロセス制御, プロセスダイナミクス, プロセスシステム工学		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『応用化学』となります。

試験科目群『応用化学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	角嶋 邦之	電子デバイス, 新材料プロセス, 異種材料界面		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	若林 整	半導体デバイス, MISFET, ナノデバイス, 電子デバイス, LSI		電気電子系 電気電子コース 技術経営専門職学位課程	『物理電子システム創造』
准教授	大見俊一郎	集積化電子デバイス, 半導体デバイス・プロセス		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
連携教授	岡本 隆之	ナノフォトニクス, プラズモニクス		電気電子系 ライフエンジニアリングコース	『物理電子システム創造』
教 授	梶川浩太郎	プラズモニクス, メタマテリアル, 非線形光学, 液晶		電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
准教授	伊藤 治彦	アトム・フォトニクス, ナノフォトニクス, 原子光学, 量子エレクトロニクス		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	浅田 雅洋	テラヘルツデバイス, テラヘルツエレクトロニクス, ナノ構造半導体のテラヘルツ応答		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
准教授	渡辺 正裕	ナノデバイス工学, 量子効果光電子デバイス, ヘテロエピタキシャル成長, ナノ構造プロセス技術		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	筒井 一生	電子デバイス, 集積化機能デバイス, パワーデバイス, ヘテロエピタキシー, 半導体プロセス技術		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
連携教授	加藤 隆志	有機半導体材料, 光電子機能性材料		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
准教授	飯野 裕明	有機エレクトロニクス, 液晶性有機半導体, 薄膜トランジスタ, イメージングデバイス		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	宗片比呂夫	光スピントロニクス, 結晶成長, デバイス作製, 磁性体, 光物性		物理学系 物理学コース	『物理電子システム創造』
准教授	菅原 聡	半導体デバイス, スピンデバイス, 集積回路		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	植之原裕行	光信号処理, 光スイッチング, 光ルーティング, 光集積デバイス		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	益 一哉	高速・高周波 CMOS 集積回路, 異種機能集積デバイスシステム, ワイヤレスセンサネットワークシステム応用		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
准教授	伊藤 浩之	通信用 CMOS 集積回路技術, センサネットワークシステム		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
教 授	小山二三夫	面発光レーザ, 光集積回路, 光マイクロ・ナノマシン, フォトニックナノ構造による光制御, 光ビーム掃引・スイッチング素子		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』
准教授	宮本 智之	光エレクトロニクス, 光デバイス, 面発光レーザ, 量子効果構造, 半導体ナノ構造		電気電子系 電気電子コース	『物理電子システム創造』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は第1志望の『応用化学』となります。

試験科目群『化学工学』

【志望理由書のテーマ等】

特段のテーマは設けません。

【出願にあたっての注意】

- ・教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。また、指導教員の決定に当たっては、成績が優先されます。志願者は、志望する指導教員に相談してから出願してください。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『応用化学』、『原子核工学』、『化学環境学』を指定する教員を志望できます。その場合、以下のいずれか1つの組み合わせから選択してください。
 (第1志望～第3志望『化学工学』, 第4志望以下『応用化学』)
 (第1志望～第3志望『化学工学』, 第4志望以下『原子核工学』)
 (第1志望～第3志望『化学工学』, 第4志望以下『化学環境学』)

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A 日程	口述試験			7月29日(水)～ 8月5日(水)	化学工学の基礎知識および学士論文研究の内容等	試験実施日は、受験票発送時に通知します。
	B 日程	外国語科目	英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。英語外部テストのスコアは100点満点に換算します。	詳細は【外部テストのスコアシート】参照
			日本語	実施しません。		
		筆答専門科目	化学工学	8月19日(水) 13:30～16:00	・熱力学 ・反応速度、反応工学 ・プロセスの化学・量論 ・プロセスの収支・単位操作 ・移動現象論 の5つの分野から1分野1題を出題 満点は各100点、合計500点	
			口頭試問	8月20日(木)	学士論文研究の内容等 満点は100点	口頭試問Ⅰにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を必ず出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：化学工学

なお、これに代えて、下記のいずれかの専門科目を受験することができます。

化学、材料工学A（金属材料系）、材料工学B（無機材料系）、有機・高分子物質、応用化学、機械・制御情報系、経営工学（Aコース）

【口頭試問受験資格者の発表】

筆答試験を受けた者は全員8月20日（木）の口頭試問を受験してください。集合時間及び場所等は8月19日（水）の筆答試験会場で指示します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.chemeng.titech.ac.jp/index.htm>

【記載内容に関する問い合わせ先】

東京工業大学 理工学研究科 化学工学専攻事務室

TEL:03-5734-2475

MAIL:chair_adm@chemeng.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース名
教 授	大河内 美奈	生物化学工学, ペプチド工学, バイオセンシング		応用化学系 応用化学コース
准教授	谷口 泉	エアロゾル工学, 微粒子工学, エネルギー変換・貯蔵材料, ナノ構造材料, 移動現象解析, リチウム二次電池		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
准教授	渕野 哲郎	プロセスシステム工学, ライフサイクルエンジニアリング		応用化学系 応用化学コース
教 授	伊原 学	エネルギー変換 (燃料電池, 太陽電池), エネルギーシステム, 電気化学, 熱力学, 化学工学		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース
教 授	多湖 輝興	反応工学, 触媒反応工学, 触媒・資源化学プロセス		応用化学系 応用化学コース
准教授	森 伸介	プラズマCVD, 反応分離, 熱流体工学		応用化学系 応用化学コース
教 授	伊東 章	化学工学, 膜分離工学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
教 授	久保内 昌敏	化学装置材料, プラスチックリサイクル, グリーンコンボジット, スマート構造		応用化学系 応用化学コース
教 授	関口 秀俊	プラズマプロセス, 特殊場反応工学, 環境化学工学		応用化学系 応用化学コース
准教授	下山 裕介	超臨界流体技術, 平衡物性, 物質移動		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
准教授	吉川 史郎	移動現象論, 膜分離操作, 混合操作		応用化学系 応用化学コース
准教授	青木 才子	トライボロジー, 表面改質		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
准教授	大川原 真一	マイクロ移動現象・反応操作, CFD, 機械的操作		応用化学系 応用化学コース

試験科目群『化学工学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	田中 健	有機合成化学, 不斉合成化学, 有機金属化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
教 授	大友 明	無機固体化学, 結晶工学, デバイス工学, コンビナトリアル無機化学		応用化学系 応用化学コース 材料系 材料コース	『応用化学』
教 授	三上 幸一	合成有機化学, 機能性材料・天然物合成, 有機フッ素化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
教 授	村橋 哲郎	有機金属化学, 錯体化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
教 授	和田 雄二	物理化学 (光電変換素子・ナノ材料化学・マイクロ波化学)		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
准教授	田中 浩士	有機化学, 天然物化学, 糖質化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
准教授	岡本 昌樹	触媒化学, 材料科学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
准教授	桑田 繁樹	錯体化学, 均一系触媒化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『応用化学』
准教授	伊藤 繁和	物性有機化学, 有機合成化学, 計算化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
准教授	高尾 俊郎	錯体・有機金属化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
准教授	鈴木 榮一	触媒化学		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『応用化学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『化学工学』となります。

試験科目群『化学工学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	赤塚 洋	プラズマ理工学, プラズマ分光學, プラズマ内の原子分子過程, 希薄流体工学		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	飯尾 俊二	プラズマ理工学, レーザー計測, 核融合学, プラズマ計測, トカマク実験, 応用電磁気学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	井頭 政之	中性子物理学, 原子核物理学, 物質変換工学, 放射性核種利用システム設計		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	小栗 慶之	重イオン慣性核融合に関連するビーム・プラズマ相互作用と加速器工学, イオンビームの環境科学・材料科学・医用工学への応用		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	小原 徹	革新的原子炉概念 (小型原子炉, 高温ガス炉, 鉛冷却高速炉, CANDLE 炉), 原子炉の受動安全, 臨界安全過渡解析, 原子炉物理学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	加藤 之貴	エネルギーシステム, エネルギー工学, エネルギー変換・貯蔵・輸送, ケミカルヒートポンプ, 水素エネルギー, 燃料電池, 炭素循環型エネルギーシステム		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	木倉 宏成	原子力安全工学, 計測工学, 原子炉診断工学, 原子炉プロセス制御, 革新的軽水炉システム及び高速増殖炉システムの安全機能		機械系 原子核工学コース 機械系 エネルギーコース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	小林 能直	原子炉安全金属工学, 相安定性, 炉心材料劣化, 廃棄物処理		材料系 原子核工学コース 材料系 材料コース	『原子核工学』
准教授	相楽 洋	核不拡散・核セキュリティ・核安全(3S), 核拡散抵抗性の高い原子力システム, 核のゴミ低減を目指した原子炉(核変換工学), 核物質の非破壊測定手法の研究(放射線工学), 原子炉物理, 数値解析		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	鷹尾康一郎	核燃料サイクル, アクチノイド化学, イオン液体, 放射性廃棄物処理・処分, 除染, 錯体触媒, 核種分離, 原子炉水化学		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	高橋 実	高速炉工学 (鉛冷却炉), 原子炉熱工学 (沸騰, 二相流, 数値解析), 液体金属工学 (Li, Pb 合金), 原子炉材料, 核融合炉ブランケット工学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	竹下 健二	核燃料サイクル工学 (同位体分離, 再処理, 廃棄物処理), 分離工学 (抽出, イオン交換), 機能性材料工学, 環境・リサイクル工学 (貴金属回収, LCA)		融合理工学系 原子核工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『原子核工学』
教 授	千葉 敏	核反応基礎工学, 核反応利用システムとしての原子力および関連分野, 核反応機構, 核反応シミュレーション, 粒子線輸送シミュレーション, 核データ, 宇宙核物理学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	塚原 剛彦	核燃料サイクル, レアアース・アクチノイド化学, 放射性廃棄物地層処分, マイクロ・ナノ化学, 機能性高分子, 極微量分析, 極限環境下の溶液化学 (超臨界, 過冷却, ナノ間隙)		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	筒井 広明	プラズマ物理 (平衡, 安定性, 輸送), 核融合工学 (磁場設計, 制御), 超伝導磁気エネルギー貯蔵		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	林崎 規託	加速器物理学, 高周波電磁気学, ビームシミュレーション, がん治療用・環境用加速器, ホウ素中性子捕捉がん治療 (BNCT) システム		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	松本 義久	放射線生物学, 分子生物学・生化学, がん放射線治療, 放射線感受性, DNA損傷 (二重鎖切断), DNA修復, 低線量・低線量率放射線		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』

教 授	矢野 豊彦	耐苛酷環境材料科学, セラミックスの中性子照射損傷, 格子欠陥と固体物性, セラミックス基複合材料, ナノコンポジット		材料系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	船坂 英之	次世代型燃料サイクル工学 (先進湿式再処理技術, 簡素化燃料製造技術), MA 分離工学 (溶媒抽出法, 抽出クロマトグラフィ法)		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	原田 秀郎	核データ, 核変換, 放射線計測, ガンマ線分光, 応用核物理, 核燃料計量技術		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	小山 真一	核燃料工学, 放射化学, 分析化学, アクチノイド分析, 照射後試験技術, 先進オリエンタサイクル		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	石原 正博	材料工学, 黒鉛および耐熱セラミックスの照射挙動, 材料挙動のモデリング, 原子炉構造工学, 高温ガス炉, 革新炉		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携准教授	竹内 正行	核燃料サイクル, 再処理工学, 腐食科学, 材料工学, 分析化学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『化学工学』となります。

試験科目群『化学工学』を受験して, 第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	吉田 尚弘	グローバルからミクロな環境における物質循環解析, アイソトポマーによる環境物質・食品の起源推定, 地球化学, 環境化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース 融合理工学系 地球環境共創コース	『化学環境学』
准教授	山田 桂太	有機地球化学, 地球環境化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学環境学』
教 授	小島 英理	超生物機能材料工学, 細胞機能制御タンパク質, バイオ計測工学		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『化学環境学』
准教授	三重 正和	バイオイノベーション, 細胞機能制御工学		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『化学環境学』
教 授	馬場 俊秀	省資源で安全な環境を築く触媒・酵素の化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース 応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
講 師	本倉 健	CO ₂ 変換のための触媒設計, 固体表面への触媒機能集積, 有機化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース 応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
教 授	小坂田耕太郎	合成化学, 錯体化学, 超分子化学		応用化学系 応用化学コース 材料系 材料コース	『化学環境学』
准教授	竹内 大介	高分子合成, 有機金属化学, 有機合成		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
教 授	亀田 宗隆	有機金属化学, 錯体化学, 材料化学		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
教 授	西山 伸宏	生体材料学, 生体医工学		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『化学環境学』
准教授	宍戸 厚	高分子機能化学		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース 応用化学系 ライフエンジニアリングコース	『化学環境学』
教 授	山口 猛央	燃料電池工学, バイオマテリアル工学, 膜工学, 機能性材料化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学環境学』
講 師	田巻 孝敬	エネルギー材料工学, 生体材料工学, 生物電気化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学環境学』
教 授	山元 公寿	高分子錯体化学, 超分子ナノサイエンス, 無機有機精密ハイブリッド材料		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
准教授	今岡 享稔	π 共役分子化学, 電子移動化学, 無機有機精密ハイブリッド材料		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
教 授	久堀 徹	タンパク質化学, 生体エネルギー変換, 光合成微生物による物質生産		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『化学環境学』
准教授	若林 憲一	細胞運動の生理・生化学, 光合成微生物の光行動反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『化学環境学』
准教授	吉沢 道人	超分子化学, ナノ空間化学, 錯体化学		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
連携教授	笠井 康子	分光化学, 大気化学		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』
連携教授	大河内直彦	地球化学, 地質学		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』

連携教授	畑中 重人	環境触媒学, 石油化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース	『化学環境学』
連携准教授	坂本 康治	有機合成化学, 触媒化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース	『化学環境学』
教 授	上田 宏	生物工学, タンパク質工学, 生物分析化学		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『化学環境学』
准教授	関 宏也	プロセス制御, プロセスダイナミクス, プロセスシステム工学		応用化学系 応用化学コース	『化学環境学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『化学工学』となります。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『機械・制御情報系』

【志望理由書のテーマ等】

特段のテーマは設けません。

【出願にあたっての注意】

- 志望する指導教員名欄には、これらの試験科目群の教員名を記入してください。詳細については、98～102ページに掲載されている指導教員及びその研究分野一覧を参照してください。
- 受験票送付時に、志願票に記載した試験科目群『機械・制御情報系』の第1～第3志望指導教員の他に志望する指導教員を調査するための補足調査票を同封しますので、志望を記入の上、A日程受験者は口述試験当日に、B日程受験者は筆答試験当日に試験会場まで持参してください。
- 本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『人間行動システム』を指定する教員を志望できます。（第1志望～第3志望『機械・制御情報系』，第4志望以下『人間行動システム』）

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口 述 試 験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	学力ならびに適性に関する試問	A日程受験資格者は、学部3年次までの成績及び英語外部テストのスコアによって決定します。 試験実施日は、受験票発送時に通知します。
B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。 配点：200点（英語外部テストのスコアに基づいて評価します。）	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	機械・ 制御情報系	8月19日（水） 9:30～10:30	・数学（1時間） 線形代数、微積分学、微分方程式など ・物理（1時間） 力学を中心として ・選択専門科目（3時間） 以下の8分野の問題より4つを選択 1)材料・加工 2)材料力学 3)機構運動・機械力学 4)流体力学 5)熱力学・伝熱工学 6)制御理論 7)信号処理 8)電気回路 配点：数学200点、物理200点、選択専門科目600点（各問題150点） 選択専門科目については、各問題間に難易差に基づくものとみられる平均点差が生じた場合には得点調整を行います。	
				10:45～11:45		
13:30～16:30						
口 頭 試 問			8月25日（火）	研究能力ならびに適性に関する試問	口頭試問Ⅰにより実施	

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を必ず出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：機械・制御情報系

【口頭試問受験資格者の発表】

8月21日（金）17時頃大岡山キャンパス、石川台地区、石川台1号館1階ロビーで掲示により発表します。また、同日18時頃より、ホームページ<http://www.3mech.titech.ac.jp/admission.html>にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページ<http://www.3mech.titech.ac.jp/admission.html>で公表します。

【記載内容に関する問い合わせ先】

機械・制御情報系入試担当 京極 啓史, E-mail: kyogokuk@mep.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	野崎 智洋	【熱物理工学】プラズマ理工学, ナノマテリアル, 太陽電池, 燃料改質, 反応工学, 熱工学		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース
准教授	大河 誠司	【熱物理工学】熱工学, 熱伝導, 固液相変化伝熱, 過冷却現象, 熱物性値測定, 氷蓄熱, 食品冷凍		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース
准教授	大島 修造	【流体物理工学】流体工学 (圧縮性流体, 電磁流体, 磁性流体, 電気粘性流体, 生体流体力学)		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース 融合理工学系 エネルギーコース
教 授	井上 剛良	【マイクロ輸送学】熱工学, マイクロスケール熱工学, 化学反応を伴う熱物質輸送, 燃料電池, 宇宙熱流体工学		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
准教授	村上 陽一	【エネルギー科学】エネルギー変換, 分子熱工学, 光変換応用, 輸送現象, イオン液体, 分子間スピン移動制御, 熱電変換		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
教 授	岩附 信行	【人間調和工学】超多自由度ロボットの機構と制御, サイレント工学, 知能化レーザー計測		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	岡田 昌史	【人間調和工学】非線形力学系の軌道アトラクタ制御, ロボットの機構設計・制御, 人間の行動誘導, アメニティ空間設計		機械系 機械コース
教 授	高原 弘樹	【構造ダイナミクス】機械力学, 振動学, 流体関連振動, 非線形振動, 不確定系の振動		機械系 機械コース
准教授	中野 寛	【構造ダイナミクス】振動工学, 機械力学, 自励振動, 摩擦振動, 制振		機械系 機械コース
教 授	武田 行生	【機能システム学】ロボット・メカトロニクス機器・福祉機械の機構・機械要素・制御, 機械運動系の解析・総合		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
教 授	大竹 尚登	【創形力学】加工物理化学, 塑性・成形加工学, ナノ・マイクロ加工, 炭素系材料の合成, 評価および機械的・電気的・生体医療応用		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	赤坂 大樹	【創形力学】高機能セラミックス材料・無機炭素系材料の合成と評価, 機能材料化学, 薄膜工学, 材料分析学, 電子物性学		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
教 授	平田 敦	【機能創出】表面工学, 薄膜工学, トライボロジー, 材料加工, ナノカーボン材料		機械系 機械コース システム制御系 システム制御コース
教 授	岸本 喜久雄	【構造物理】材料力学, 計算力学, 破壊力学, 界面の力学, 材料評価, 逆問題解析, 不均質体の力学, 輸送・移動機器の安全設計		融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース 融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	因幡 和晃	【構造物理】連続体力学, 材料力学, 計算工学, 衝撃工学, 燃焼工学, 流体構造連成問題, マルチフィジックス		融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
教 授	轟 章	【構造制御】痛覚をもつ新しい構造の開発 (スマート構造), 航空宇宙機器複合材料構造の最適設計, 複合材料, 材料力学, 破壊力学, 破壊制御		機械系 機械コース
准教授	水谷 義弘	【構造制御】先進非破壊検査手法の開発, 複合材料, 材料力学, 破壊力学, 信号処理, 材料環境学		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	Celine MOUGENOT (セリス・ムジェノ)	【メカノインフラデザイン】設計工学, 感性工学, デザイン認知, 創造的設計		機械系 エンジニアリングデザインコース 機械系 機械コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	葭田 貴子	【メカノインフラ感性】応用脳科学, 心理物理学的手法による感性の計測と応用, 視覚/触覚/マルチモーダル知覚過程, マンマシンインターフェース		機械系 機械コース 機械系 ライフエンジニアリングコース
教 授	CROSS JEFFREY SCOTT	Biosensor Materials Engineering, Biomass-Based Energy Engineering		融合理工学系 エネルギーコース 融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 材料系 材料コース
特任教授	菊池 雅男	【コマツ建機革新技術共同研究講座】材料工学 (金属・複合材料, ミクロ組織・構造と特性, 強度評価), トライボロジー		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
特任准教授	田中 真二	【コマツ建機革新技術共同研究講座】トライボロジー, 機械要素, 摺動部の可視化・計測		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	中村 春夫	【集積機械学】破壊力学，構造健全性保証，計算力学，逆問題解析，変位・応力の画像処理解析		機械系 機械コース
准教授	吉岡 勇人	【マイクロ・ナノ加工学】超精密機械要素，工作機械工学，ナノ加工，ナノ計測		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
教 授	吉野 雅彦	【極限加工システム】ナノ・マイクロ加工，機能表面，機能材料の開発，極限環境の加工		機械系 機械コース
准教授	山本 貴富喜	【極限加工システム】超微細加工，ナノバイオテクノロジー，ナノ流体システム，再生医療デバイス，分子バイオロボティクス		機械系 機械コース 機械系 ライフエンジニアリングコース
教 授	井上 裕嗣	【固体システム】材料力学（非破壊検査，応力ひずみ測定，逆問題解析，衝撃問題，接触問題）		機械系 機械コース
准教授	阪口 基己	【固体システム】材料力学，高温材料強度学，破壊力学，マイクロメカニクス，耐熱材料の最適設計		機械系 機械コース
准教授	伏信 一慶	【エネルギー事象】エネルギー工学，熱工学（燃料電池，レーザ応用，電子機器・デバイス実装）		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース 融合理工学系 エネルギーコース
教 授	佐藤 勲	【エネルギー利用】エネルギー有効利用技術，生産プロセスの伝熱制御，計測工学		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
准教授	齊藤 卓志	【エネルギー利用】材料加工の熱工学，レーザー援用工学，マイクロスケール熱加工		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
教 授	山浦 弘	【機械運動システム学】メカトロニクス機器，自動車，宇宙機，ロボットなどにおける動力学，制御およびトライボロジー		機械系 機械コース
教 授	伊能 教夫	【生体システム学】バイオメカニクス，医歯工学，ロボティクス		機械系 ライフエンジニアリングコース 機械系 機械コース
教 授	蜂屋 弘之	【計測科学】波動応用計測，超音波医用計測，水中音響計測		システム制御系 システム制御コース
准教授	大山 真司	【計測科学】計測工学，知的センシング，センサネットワーク		システム制御系 システム制御コース
教 授	奥富 正敏	【機械情報システム】コンピュータビジョン，画像処理，画像計測，画像認識		システム制御系 システム制御コース
准教授	田中 正行	【機械情報システム】コンピューショナルフォトグラフィ，統計画像処理，動画画像処理		システム制御系 システム制御コース
教 授	倉林 大輔	【制御機器システム】自律分散システム，動作計画，生物規範システム		システム制御系 システム制御コース システム制御系 エンジニアリングデザインコース
准教授	塚越 秀行	【制御機器システム】レスキューロボット，医療・介護用ロボット，流体制御，バイオミメティック・アクチュエータ		システム制御系 システム制御コース
准教授	山北 昌毅	【制御機器システム】制御工学，ロボット工学，適応・学習制御理論		システム制御系 システム制御コース システム制御系 エンジニアリングデザインコース
教 授	三平 満司	【制御理論】非線形制御理論，ノンホロノミックシステム，劣駆動系		システム制御系 システム制御コース システム制御系 エンジニアリングデザインコース
教 授	藤田 政之	【知能ロボット】ロボティックネットワーク，ビジュアルフィードバック，環境・エネルギーのためのシステム制御		システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
准教授	畑中 健志	【知能ロボット】ネットワーク化ロボティクス，分散協調制御/推定，人間・視覚・ロボットネットワーク		システム制御系 システム制御コース
教 授	平井 秀一郎	【地球環境調和】CO ₂ 地球温暖化対策技術，燃料電池の計測・高性能化技術開発，CO ₂ 地中隔離制御技術，石油増進回収CO ₂ 貯留，次世代リチウム空気電池，ソーラーエネルギー高度利用		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
准教授	笹部 崇	【地球環境調和】熱工学，電気化学，触媒化学，X線ナノ・マイクロ計測技術，燃料電池，リチウムイオン電池		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
教 授	花村 克悟	【環境熱工学】バイオマス工学，触媒反応，近接場光学，電磁波工学		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	店橋 護	【反応性気体力学】乱流及び乱流燃焼の高精度数値シミュレーションと多次元多変量レーザー計測、低環境負荷燃焼技術、乱流燃焼機構の解明とモデル開発、燃焼に関連する環境・エネルギー工学		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース
准教授	志村 祐康	【反応性気体力学】乱流燃焼機構と燃焼不安定現象の解明、燃焼制御法の研究開発、環境・エネルギー工学、複合レーザー計測、数値シミュレーション		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース
教 授	小酒 英範	【熱エネルギー変換】環境にやさしい高効率内燃機関に関する研究、レーザー計測による燃焼機構の解明、燃焼制御の基礎研究		システム制御系 システム制御コース 機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
准教授	佐藤 進	【熱エネルギー変換】交通システムにおける環境負荷低減に関する研究、高効率排気後処理装置の制御法確立、代替燃料の次世代内燃機関への適用性に関する研究		システム制御系 システム制御コース 機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
准教授	堀内 潔	【宇宙工学】乱流の数値シミュレーションによる解析、高分子添加溶液における乱流抵抗削減機構の解明		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
教 授	大熊 政明	【動設計学】機械の高性能化に必須の振動騒音問題解決をめざす構造動力学、実験計測法、モデル化同定法、最適設計法、制御技術及び機能的应用技術の研究		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	坂本 啓	【動設計学】先進的な軽量宇宙構造物の動力学解析と制御、宇宙実証を通じた宇宙システムの設計・検証スキーム構築		機械系 エンジニアリングデザインコース 機械系 機械コース
准教授	山崎 敬久	【応用材料物性】宇宙環境材料と宇宙機部品の信頼性、結晶学に基づいた接合工学、表面物性と分析機器、ナノ材料による新機能材料の創成		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
教 授	京極 啓史	【機械要素】トライボロジー（摩擦・摩耗・潤滑）に関する基礎的研究、表面科学、トライボロジーを応用した機械要素の開発・高性能化（高効率化、省エネルギー化、長寿命化）		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
准教授	齋藤 滋規	【機械要素】機械力学、材料力学、微細作業工学、マイクロロボティクス、マイクロアセンブリ、マイクロメカニクス、マイクロ物理		融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 機械系 エンジニアリングデザインコース 機械系 機械コース 融合理工学系 地球環境共創コース
教 授	鈴森 康一	【ロボット創造学】ニューアクチュエータの開発とロボット応用、ソフトロボティクス、人工筋肉と生体模倣ロボット機構、特殊環境ロボット		機械系 機械コース
准教授	遠藤 玄	【ロボット創造学】ロボット、メカトロニクス、移動ロボット、支援福祉機器開発、脚型ロボット、軽量マニピュレータ、ワイヤ駆動機構		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース 機械系 ライフエンジニアリングコース
連携教授	松永 三郎*	【宇宙機械システム学】将来型宇宙システムの概念創造、革新的宇宙システム技術の研究、超小型衛星の開発・打上・運用	宇宙航空研究開発機構／宇宙科学研究所	機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
連携准教授	野田 篤司*	【宇宙機械システム学】システムエンジニアリング、宇宙機システムの設計、小型衛星、情報システム	宇宙航空研究開発機構	機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース

1. *印を付してある教員を志望する場合は、必ず事前に教員に連絡してください。連絡先についてはホームページを参照してください。

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース
教授	天谷 賢治	【現象の情報化と意思決定】逆解析, 最適化, 計算力学, レーザ解析, 腐食解析, 電気化学解析, 数値シミュレーション, データ同化		システム制御系 システム制御コース
准教授	八木 透	【現象の情報化と意思決定】医用生体工学, 福祉工学, 神経工学, 脳科学, 視覚科学, ヒューマンインタフェース, 生体信号計測/処理		機械系 ライフエンジニアリングコース 機械系 エンジニアリングデザインコース
教授	中島 求	【人間環境情報】バイオメカニクス, バイオロボティクス, 筋骨格シミュレーション, 生体運動, スポーツ工学, 福祉工学		システム制御系 システム制御コース
准教授	宮崎 祐介	【人間環境情報】バイオメカニクス, 傷害予防工学, デジタル・ヒューマン・モデリング		システム制御系 システム制御コース
教授	木村 康治	【情報環境適応】振動学, 不規則振動, 確率力学, 非線形力学, 流体関連振動, 信頼性, 耐震		システム制御系 システム制御コース
准教授	中尾 裕也	【情報環境適応】非線形ダイナミクス, リズム現象, 自己組織化現象, 確率モデル		システム制御系 システム制御コース
教授	井村 順一	【自律分散協調システム】システム制御理論, ネットワーク制御, システムバイオロジ, 電力ネットワーク制御, ハイブリッドシステム		システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
准教授	早川 朋久	【自律分散協調システム】制御工学, 非線形力学系理論, 適応・学習制御, ニューラルネットワークを含むインテリジェント制御, 航空宇宙工学, 確率システム		システム制御系 システム制御コース
教授	笹島 和幸	【情報環境センシング】機械情報モデル, 機械情報計測, 計測情報認識, 知的センシング, カオス, フラクトル, 精密システム, 表面形状科学, 形状工学		システム制御系 システム制御コース
准教授	原 精一郎	【情報環境センシング】表面形状センシング, 計測情報処理・評価, 品質工学・感性工学援用設計, 加工情報センシング, 表面形状生成		システム制御系 システム制御コース 機械系 機械コース
連携教授	中臺 一博	【ロボット情報学】信号処理, ロボティクス, 人工知能, ロボット聴覚, 音環境理解, 音声認識, 音源分離・追跡, 人・ロボットコミュニケーション	(株)ホダ・リサーチ ・インスティテュート・ジ ヤパン	システム制御系 システム制御コース

試験科目群『機械・制御情報系』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	山岸 侯彦	認知科学, 意思決定論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教授	室田 真男	教育工学, 教育・学習システム開発		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	松田 稔樹	教育工学, 数学・科学技術・情報教育, 教育方法, e-learning,ゲーミング・シミュレーション, ヒューマンインターフェース		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教授	前川 眞一	心理測定, テスト理論, 尺度構成法, 応用統計学, ベイズ統計学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教授	林 直亨	応用生理学, 運動生理学, 摂食, 精神作業に伴う自律神経・循環応答		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	丸山 剛生	バイオメカニクス, スポーツ工学, 生体情報		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	須田 和裕	運動生理学, スポーツ(ボールゲーム)における行動解析, スポーツ認知心理学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	赤間 啓之	脳画像解析(fMRI)と機械学習(MPA), 複雑ネットワーク, 計算神経科学, 神経言語学		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『人間行動システム』

教 授	中山 実	知覚認知, 言語理解, ヒューマン ファクタ, 教育システム評価, 教 育工学		情報通信系 情報通信コース システム制御系 システム制御コース 社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	青柳 貴洋	環境電磁工学, 電波伝搬		電気電子系 電気電子コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『人間行動システム』
准教授	西方 敦博	環境電磁工学 (電波吸収, 生体), 電磁気材料測定, 聴覚情報処理		電気電子系 電気電子コース	『人間行動システム』
教 授	亀井 宏行	考古探査, 考古情報学, 文化財情報 学		情報工学系 知能情報コース 情報工学系・情報工学コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース	『人間行動システム』
准教授	脇田 建	ソフトウェア科学, プログラミン グ言語, 複雑系ネットワーク		数理・計算科学系 数理・計算科学コース	『人間行動システム』
准教授	平川 八尋	日本語文法, 対照言語学, 外国語 教授法		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	山元 啓史	コーパス言語学, 計量言語学, 日 本語教育システム論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教 授	野原 佳代子	言語学, 翻訳理論, 科学技術コミ ュニケーション論		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース	『人間行動システム』
教 授	☆石岡 恒憲	情報数理, データ解析, 自然言語 処理, 知能情報学	大学入試セン ター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	☆荘島 宏二郎	心理統計学, 多変量解析, 教育測 定法, テスト工学	大学入試セン ター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『機械・制御情報系』となります。

☆印を付してある指導教員は, 副指導教員として志望することができます。

試験科目群『電気電子工学・電子物理工学』

【志望理由書のテーマ等】

現在の卒業研究のテーマに関して、指導教員名とテーマを述べ、その後で、志望研究室・研究分野に対する志望理由を1,000字以内で記入してください。

【出願にあたっての注意】

- ・受験票送付時に志願票に記載した志望指導教員（第1～第3志望）の他に志望する指導教員名を調査するための調査票を同封するので、志望教員を記入して、A日程受験者は口述試験当日、B日程受験者は筆答試験（専門科目）当日に試験会場まで持参してください。
- ・本試験科目群を受験することにより、清華大学（中国）との大学院合同プログラムにより出願することも可能です。詳細は「③清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学試験案内」を参照してください。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『人間行動システム』を指定する教員を志望できます。（第1志望～第3志望『電気電子工学・電子物理工学』，第4志望以下『人間行動システム』）

【試験実施日程等】

試験区分			試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験		7月29日（水） ～8月5日（水）	基礎・専門学力及び適性などに関する試問	・試験実施日は、受験票発送時に通知します。 ・出身大学等の成績証明書から判断し、学部3年次相当までの成績上位者を口述試験受験資格者として実施します。
	筆答試験				
B日程	外国語科目	英語	筆答試験を実施しません。	100点満点 本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
		日本語	実施しません。		
	筆答専門科目		8月19日（水） 午前：9:30～11:00 午後1：13:30～15:00 午後2：15:30～17:00	600点満点 午前：電気数学（微分方程式、複素関数、ラプラス変換、フーリエ変換、確率統計、ベクトル解析など） 午後1：電気回路（交流回路、分布定数回路、回路解析、回路の諸定理、電子回路など） 午後2：電磁気学（静電界、静磁界、電磁誘導、電磁界の法則など）	
	口頭試問		8月20日（木）	志望分野および適性などに関する試問	口頭試問Iにより実施 筆答試験を受験した者を対象に口頭試問を行います。

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは出願時に提出しないでください。

B日程筆答試験（専門科目）当日にスコアシートの原本とコピーを持参してください。原本は筆答試験会場で確認した後その場で返却してコピーのみ回収します。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：電気電子工学・電子物理工学

【口頭試問受験資格者】

口頭試問受験資格者は、8月19日（水）に筆答試験の全科目を受験した者とします。

【B日程における合否判定について】

筆頭試験成績および志望する研究分野ならびに指導教員、適性などにより合否を判定します。合否判定にあたり口述試験受験資格の有無、口述試験成績は考慮しません。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.ee.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

東京工業大学電気電子工学・電子物理工学専攻事務室

MAIL: inquiry-dept@ee.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース
教授	赤木 泰文	パワーエレクトロニクス, 電力工学		電気電子系 エネルギーコース 電気電子系 電気電子コース
准教授	萩原 誠	パワーエレクトロニクス		電気電子系 エネルギーコース 電気電子系 電気電子コース
准教授	藤田 英明	パワーエレクトロニクス, 電気機器学		電気電子系 エネルギーコース 電気電子系 電気電子コース
連携教授	◆葛本 昌樹	パワーエレクトロニクス, パワー半導体デバイスのモデリング		電気電子系 エネルギーコース
連携准教授	◆堀口 剛司	パワーエレクトロニクス, パワー半導体デバイスのモデリング		電気電子系 エネルギーコース
連携教授	中出 雅彦	電力ケーブル技術, 劣化診断技術, 電力工学		電気電子系 電気電子コース
教授	安岡 康一	プラズマ工学, パルスパワー工学, 電力工学		電気電子系 電気電子コース 電気電子系 エネルギーコース
講師	竹内 希	プラズマ工学, 静電気工学		電気電子系 電気電子コース 電気電子系 エネルギーコース
教授	七原 俊也	電力工学, 再生可能エネルギー発電		電気電子系 電気電子コース 電気電子系 エネルギーコース
教授	千葉 明	ドライブエレクトロニクス, パワーメカトロニクス, インテリジェントドライブ		電気電子系 電気電子コース 電気電子系 エネルギーコース
教授	安藤 真	アンテナ, 無線通信, 電磁波工学, 散乱回折理論		電気電子系 電気電子コース
教授	廣川 二郎	電磁波工学, アンテナ, 電磁波回路		電気電子系 電気電子コース
准教授	阪口 啓	無線ネットワーク, MIMO通信方式, コグニティブ無線		電気電子系 電気電子コース
連携教授	渡邊 文夫	移動体通信, 通信ネットワーク, アンテナ工学		電気電子系 電気電子コース
教授	水本 哲弥	光通信工学, 光波回路, 光制御光機能素子, 光波信号処理		電気電子系 電気電子コース
准教授	庄司 雄哉	光通信工学, 光エレクトロニクス, 磁気光学デバイス		電気電子系 電気電子コース
教授	荒井 滋久	光・量子電子工学, 光通信工学, 量子効果光デバイス		電気電子系 電気電子コース
准教授	西山 伸彦	光電子集積回路, 半導体光デバイス, 光伝送システム		電気電子系 電気電子コース
教授	山田 明	太陽電池, 化合物薄膜太陽電池, 半導体物性		電気電子系 エネルギーコース 電気電子系 電気電子コース
准教授	宮島 晋介	半導体物性, 太陽電池		電気電子系 エネルギーコース 電気電子系 電気電子コース
教授	岩本 光正	誘電体物性, 有機エレクトロニクス, 有機分子素子, 液晶・分子膜		電気電子系 電気電子コース
准教授	間中 孝彰	有機デバイス, 有機光物性, 誘電体物性		電気電子系 電気電子コース
教授	宮本 恭幸	超高速化合物半導体デバイス, 半導体ナノ構造形成		電気電子系 電気電子コース
連携教授	福田 浩一	半導体デバイスシミュレーション及びモデリング		電気電子系 電気電子コース
准教授	鈴木 左文	超高速電子デバイス, テラヘルツ無線通信		電気電子系 電気電子コース
教授	小田 俊理	ナノエレクトロニクス, 量子効果デバイス, 単電子デバイス		電気電子系 電気電子コース
准教授	河野 行雄	ナノエレクトロニクス, 量子効果デバイス		電気電子系 電気電子コース
教授	波多野睦子	パワーデバイス, センサデバイス		電気電子系 エネルギーコース 電気電子系 電気電子コース
准教授	小寺 哲夫	パワーデバイス, センサデバイス, 量子技術		電気電子系 エネルギーコース 電気電子系 電気電子コース
連携教授	久本 大	半導体プロセス, 半導体デバイス		電気電子系 エネルギーコース 電気電子系 電気電子コース
教授	中川 茂樹	磁気記録デバイス工学, スピントロニクス, 磁性薄膜工学		電気電子系 電気電子コース
准教授	PHAM NAM HAI	半導体スピントロニクス材料, 強磁性半導体, スピントロニクス		電気電子系 電気電子コース
教授	松澤 昭	アナログ・デジタル混在システム, 回路および集積回路設計		電気電子系 電気電子コース

准教授	岡田 健一	アナログ・高周波集積回路設計, 無線システム・回路設計		電気電子系 電気電子コース
准教授	西方 敦博	環境電磁工学 (電波吸収, 生体), 電磁気材料測定, 聴覚情報処理		電気電子系 電気電子コース

1. ◆印を付してある教員は、他の教員と同様に志望できますが、主指導教員にはなりません。

試験科目群『電気電子工学・電子物理工学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	山岸 侯彦	認知科学, 意思決定論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教授	室田 真男	教育学, 教育・学習システム開発		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	松田 稔樹	教育学, 数学・科学技術・情報教育, 教育方法, e-learning, ゲーミング・シミュレーション, ヒューマンインターフェース		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教授	前川 眞一	心理測定, テスト理論, 尺度構成法, 応用統計学, ベイズ統計学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教授	林 直亨	応用生理学, 運動生理学, 摂食, 精神作業に伴う自律神経・循環応答		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	丸山 剛生	バイオメカニクス, スポーツ工学, 生体情報		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	須田 和裕	運動生理学, スポーツ (ボールゲーム) における行動解析, スポーツ認知心理学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	赤間 啓之	脳画像解析 (fMRI) と機械学習 (MVA), 複雑ネットワーク, 計算神経科学, 神経言語学		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『人間行動システム』
教授	中山 実	知覚認知, 言語理解, ヒューマンファクタ, 教育システム評価, 教育学		情報通信系 情報通信コース システム制御系システム制御コース 社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	青柳 貴洋	環境電磁工学, 電波伝搬		電気電子系 電気電子コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『人間行動システム』
准教授	西方 敦博	環境電磁工学 (電波吸収, 生体), 電磁気材料測定, 聴覚情報処理		電気電子系 電気電子コース	『人間行動システム』
教授	亀井 宏行	考古探査, 考古情報学, 文化財情報学		情報工学系 知能情報コース 情報工学系・情報工学コース 融合理工学系 エン지니어リングデザインコース	『人間行動システム』
准教授	脇田 建	ソフトウェア科学, プログラミング言語, 複雑系ネットワーク		数理・計算科学系 数理・計算科学コース	『人間行動システム』
准教授	平川 八尋	日本語文法, 対照言語学, 外国語教授法		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	山元 啓史	コーパス言語学, 計量言語学, 日本語教育システム論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教授	野原 佳代子	言語学, 翻訳理論, 科学技術コミュニケーション論		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エン지니어リングデザインコース	『人間行動システム』
教授	☆石岡 恒憲	情報数理, データ解析, 自然言語処理, 知能情報学	大学入試センター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	☆荘島 宏二郎	心理統計学, 多変量解析, 教育測定法, テスト工学	大学入試センター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『電気電子工学・電子物理工学』となります。

☆印を付してある指導教員は、副指導教員として志望することができます。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『通信情報工学』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野に対する志望理由を300字程度にまとめる。

【指導教員選択にあたっての注意】

第2志望以下では、「本試験科目群を指定する教員一覧」および「試験科目群『通信情報工学』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧」に記載された教員を指導教員として選択できます。ただし、志望先の教員リストの記入においては、それらの教員が指定する試験科目群の組み合わせと志望順は以下のパターンに制限されます。

- (通信情報工学, 計算工学)
- (通信情報工学, 計算工学, 物理電子・物理情報)
- (通信情報工学, 計算工学, 人間行動システム)
- (通信情報工学, 物理電子・物理情報)
- (通信情報工学, 人間行動システム)

ここで、一つの試験科目群において一名以上の教員氏名を記入することが可能です。例えば、一つ目のパターンは『通信情報工学』を指定する教員を第1～3志望とし、『計算工学』を指定する教員を第4志望として記入することが可能です。

なお、『物理電子・物理情報』、『人間行動システム』を指定する教員については、第4志望以下に記入してください。

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口 述 試 験			7月29日(水)～ 8月5日(水)	出身大学学部学業成績上位者をA日程受験資格者とし、卒論、志望する研究分野等に関する専門的知識の試問を行います。	・試験実施日時は、受験票発送時に通知します。 ・A日程試験の可否は口述試験および出願書類を総合的に評価し決定します。 ・A日程試験が不合格となった場合はB日程試験を受験してください。
B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	情報工学	8月19日(水) 9:30～12:30	下記より5問程度を出題します。全問を解答してください。 微分積分学，線形代数学，フーリエ解析・ラプラス変換，確率・統計，組み合わせ理論，数理論理学，オートマトンと形式言語理論，情報理論，通信方式，デジタル電子回路，論理回路，計算機論理設計，計算機構成，データ構造とアルゴリズム，プログラミング言語	
	口 頭 試 問		8月21日(金) 14:00～	筆答試験成績上位者を口頭試問受験資格者とし、筆答試験成績及び志望する研究分野、志望する指導教員により可否を判定します。可否判定にあたり口述試験受験資格の有無、口述試験成績は考慮しません。	口頭試問Ⅰにより実施	

【口述試験について】

試験科目群『通信情報工学』, 『計算工学』の2試験科目群はA日程試験の口述試験を合同で行います。

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- スコアシートは原本を出願時に提出してください。コピーの提出は認めません。
- やむをえない理由により提出が間に合わない場合は、外部テスト受験票の写しと理由書(A4で1頁、様式随意)を出願時に提出した上で、受験日程に応じて(2-1)もしくは(2-2)の方法でスコアシートを提出してください。
 - A日程受験資格者は、スコアシートの原本をA日程試験当日に持参してください。持参できない場合は、A日程の試験は受験できず、自動的にB日程受験資格者となります。
 - B日程受験資格者は、スコアシートの原本を、「スコアシート在中」と朱書した封筒に入れ、下記の<<スコアシート提出先>>まで簡易書留郵便にて8月10日(月)必着で郵送してください。この期日までに届かなかった場合は、B日程試験の受験資格は失われます。ただし、口述試験でスコアシートを提出したA日程試験受験者がB日程試験を受験する場合は、郵送による提出を無断で省略することができ、この場合は口述試験で提出したスコアシートが自動的に利用されます。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：情報工学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月21日（金）13時に大岡山キャンパス西8号館E棟10階1001号室（情報理工学研究科大会議室）にて掲示します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.ce.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

府川和彦教授（MAIL：inquiry15@ce.titech.ac.jp）

＜＜スコアシート提出先＞＞（B日程試験受験者の場合）

〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1 S3-39 東京工業大学工学系研究教育支援第1グループ（電気系）通信情報工学担当

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	一色 剛	システム・オン・チップ設計技術，メディアプロセッサ設計		情報通信系 情報通信コース
教 授	上野 修一	並列・VLSI計算論，量子・ナノ計算論		情報通信系 情報通信コース
教 授	植松 友彦	情報理論，符号理論，通信理論		情報通信系 情報通信コース
教 授	尾形 わかは	暗号理論，暗号プロトコル，情報セキュリティ		情報通信系 情報通信コース
准教授	笠井 健太	符号理論，LDPC符号，空間結合符号		情報通信系 情報通信コース
教 授	高木 茂孝	集積回路，回路網理論		情報通信系 情報通信コース
教 授	高橋 篤司	VLSIレイアウト設計，同期回路		情報通信系 情報通信コース
准教授	原 祐子	ハードウェア・ソフトウェア協調設計，高信頼組込みシステム		情報通信系 情報通信コース
教 授	府川 和彦	移動通信，信号処理，無線ネットワーク		情報通信系 情報通信コース
准教授	松本 隆太郎	誤り訂正符号，情報理論，無線通信，量子通信		情報通信系 情報通信コース
准教授	山岡 克式	情報通信ネットワーク，インターネット		情報通信系 情報通信コース
教 授	山田 功	信号処理工学，最適化工学，逆問題		情報通信系 情報通信コース

試験科目群『通信情報工学』を受験して，第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群※
准教授	金子 晴彦	【計算機システム・集積回路】統合符号化（データ圧縮，暗号化，誤り制御符号化），ディペンダブルシステム，高信頼ストレージシステム		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『計算工学』
准教授	吉瀬 謙二	【計算機システム・集積回路】計算機アーキテクチャ（高速化，低消費電力化，性能検証，マルチプロセッサ，大規模システム，組み込みシステム）		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『計算工学』
准教授	小林 隆志	【計算機ソフトウェア】ソフトウェア工学（ソフトウェア保守，プログラム解析，プログラム理解，開発支援ツール，ソフトウェア設計）		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『計算工学』
教 授	榎藤 克彦	【計算機ソフトウェア】ソフトウェア工学，ソフトウェア開発環境，プログラミング言語		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『計算工学』
教 授	佐伯 元司	【計算機ソフトウェア】ソフトウェア工学（ソフトウェア設計論，要求工学，ソフトウェアプロセス，グループウェア）		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『計算工学』

准教授	西崎 真也	【計算機ソフトウェア】プログラミング言語意味論, 関数型言語, ソフトウェア検証		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『計算工学』
教 授	宮崎 純	【計算機ソフトウェア】大規模コンピューティング, 情報検索・情報推薦, ヒューマンインタフェース		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『計算工学』
教 授	横田 治夫	【計算機ソフトウェア】データ工学 (データベース, 並列分散データ処理, 高機能ストレージシステム, ディペンダブルシステム)		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『計算工学』
准教授	横田 理央	【計算機ソフトウェア】高性能計算, 大規模並列処理, N 体アルゴリズム, 流体解析, 分子シミュレーション		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『計算工学』
准教授	渡部 卓雄	【計算機ソフトウェア】形式手法, 自己反映計算, 並行計算, 並列処理, プログラミング言語の設計と実装		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『計算工学』
教 授	秋山 泰	【知能情報処理】バイオインフォマティクス, 創薬支援コンピューティング, 大規模並列処理応用, 機械学習応用		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース	『計算工学』
准教授	石田 貴士	【知能情報処理】データマイニング, バイオインフォマティクス, 大規模データ解析, 機械学習		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース	『計算工学』
客員教授	○井上 克巳	【知能情報処理】人工知能 (推論, 知識表現, 学習), 論理プログラミング, マルチエージェントシステム, システム生物学	国立情報学研究所	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース	『計算工学』
教 授	篠田 浩一	【知能情報処理】音声・画像・映像の認識・理解, ヒューマン・コンピュータインタラクション, 統計的パターン処理		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース	『計算工学』
教 授	徳永 健伸	【知能情報処理】計算言語学, 自然言語処理, 知的情報アクセス		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース	『計算工学』
准教授	藤井 敦	【知能情報処理】自然言語処理, 情報検索, Webマイニング		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース	『計算工学』
准教授	村田 剛志	【知能情報処理】人工知能, Webマイニング, リンクマイニング, 社会ネットワーク分析		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース	『計算工学』
教 授	亀井 宏行	【感覚・知覚情報処理】考古遺跡の物理探査, 考古情報学 (データマイニング, GIS 応用)		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース	『計算工学』
教 授	小池 英樹	【感覚・知覚情報処理】ヒューマン・コンピュータインタラクション, コンピュータビジョンとその応用, コンピュータグラフィックスと視覚化, セキュリティとユーザビリティ		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『計算工学』
連携准教授	○齋藤 豪	【感覚・知覚情報処理】コンピュータグラフィックス, 画像処理, 色彩工学, 描画分析, 描画ソフトウェア	お茶の水女子大学	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース	『計算工学』

1. ○印を付してある指導教員は, 備考欄を本務とする併任教員ですが, 他の教員と同様に志望できます

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『通信情報工学』となります。

試験科目群『通信情報工学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	篠崎 隆宏	音声認識, 音声情報処理, 機械学習		情報通信系 情報通信コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース	『物理電子・物理情報』
教 授	小林 隆夫	音声情報処理, マルチモーダルインタフェース, デジタル信号処理		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
准教授	金子 寛彦	視覚情報処理, 空間認識, 眼球運動, 知覚適応		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
連携教授	佐藤いまり	視覚情報工学, 画像・光情報処理, 反射解析, コンピュータグラフィックス		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
連携教授	渡邊 淳司	触覚情報処理, ヒューマンインタフェース, メディアテクノロジー		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
教 授	伊東 利哉	理論計算機科学, 計算量理論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース	『物理電子・物理情報』
准教授	杉野 暢彦	GPGPU 向けコンパイラ, 自動コード並列化, 信号処理システム実現		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
教 授	山口 雅浩	光工学, 画像工学 (マルチスペクトルイメージング, 色再現, 多原色ディスプレイ, 医用画像, 3次元画像, ホログラフィ)		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
准教授	黒澤 実	メカトロニクス, アクチュエータ工学, センシング工学		電気電子系 電気電子コース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
教 授	大山 永昭	光情報処理, 医用画像工学, 画像システム		情報通信系 情報通信コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース	『物理電子・物理情報』
准教授	小尾 高史	医用画像再構成, 医療情報ネットワーク, 認証基盤, 社会情報システム		情報通信系 情報通信コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース	『物理電子・物理情報』
教 授	熊澤 逸夫	神経回路モデル, 認知科学, 画像処理, 画像符号化, パターン認識, ユーザインターフェイス		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
教 授	中村健太郎	超音波デバイス・超音波計測, 光応用計測, 光ファイバセンサ		電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
准教授	田原 麻梨江	超音波工学, 医用超音波		電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
教 授	奥村 学	自然言語処理, テキストマイニング, Webテキスト処理, 機械学習		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
准教授	吉村奈津江	脳活動信号処理, ヒューマンインタフェース, 計算論的脳科学		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
教 授	小池 康晴	ヒューマンインタフェース, 生体工学, 運動制御		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は第1志望の『通信情報工学』となります。

試験科目群『通信情報工学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	山岸 侯彦	認知科学, 意思決定論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教 授	室田 真男	教育工学, 教育・学習システム開発		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	松田 稔樹	教育工学, 数学・科学技術・情報教育, 教育方法, e-learning, ゲーミング・シミュレーション, ヒューマンインターフェース		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教 授	前川 眞一	心理測定, テスト理論, 尺度構成法, 応用統計学, ベイズ統計学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教 授	林 直亨	応用生理学, 運動生理学, 摂食, 精神作業に伴う自律神経・循環応答		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』

准教授	丸山 剛生	バイオメカニクス, スポーツ工学, 生体情報		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	須田 和裕	運動生理学, スポーツ (ボールゲーム) における行動解析, スポーツ認知心理学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	赤間 啓之	脳画像解析 (fMRI) と機械学習 (MVPA), 複雑ネットワーク, 計算神経科学, 神経言語学		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『人間行動システム』
教 授	中山 実	知覚認知, 言語理解, ヒューマンファクタ, 教育システム評価, 教育学		情報通信系 情報通信コース システム制御系システム制御コース 社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	青柳 貴洋	環境電磁工学, 電波伝搬		電気電子系 電気電子コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『人間行動システム』
准教授	西方 敦博	環境電磁工学 (電波吸収, 生体), 電磁気材料測定, 聴覚情報処理		電気電子系 電気電子コース	『人間行動システム』
教 授	亀井 宏行	考古探査, 考古情報学, 文化財情報学		情報工学系 知能情報コース 情報工学系・情報工学コース 融合理工学系 エン지니어リングデザインコース	『人間行動システム』
准教授	脇田 建	ソフトウェア科学, プログラミング言語, 複雑系ネットワーク		数理・計算科学系 数理・計算科学コース	『人間行動システム』
准教授	平川 八尋	日本語文法, 対照言語学, 外国語教授法		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	山元 啓史	コーパス言語学, 計量言語学, 日本語教育システム論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教 授	野原 佳代子	言語学, 翻訳理論, 科学技術コミュニケーション論		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エン지니어リングデザインコース	『人間行動システム』
教 授	☆石岡 恒憲	情報数理, データ解析, 自然言語処理, 知能情報学	大学入試センター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	☆荘島 宏二郎	心理統計学, 多変量解析, 教育測定法, テスト工学	大学入試センター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『通信情報工学』となります。

☆印を付してある指導教員は, 副指導教員として志望することができます。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『土木工学』

【志望理由書のテーマ等】

特段のテーマは設けません。

【出願にあたっての注意】

- ・A日程口述試験は、出願者の中から、提出された成績証明書を基に成績優秀者（出身学科における上位20%以内を目安とする）を選定し実施する。なお、出身学科における順位が成績証明書に記載されていない場合には、それが明らかとなる書類等（出身学科における順位を記載した学科長からの手紙など）を出願書類に加えても構いません。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『環境理工学創造』、『人間環境システム』、『情報環境学（社会・環境系）』を指定する教員を志望できます。その場合、以下のいずれか1つの組み合わせから選択してください。
 （第1志望～第3志望『土木工学』、第4志望以下『環境理工学創造』）
 （第1志望～第3志望『土木工学』、第4志望以下『人間環境システム』）
 （第1志望～第3志望『土木工学』、第4志望以下『情報環境学（社会・環境系）』）

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A 日程	口 述 試 験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	小論文ならびに筆答試験の工学基礎科目に準ずる筆記試験の他、面接（課せられた小論文に関する試問を含む）を行います。	試験実施日は、受験票発送時に通知します。
B 日程	筆 答 試 験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。 英語外部テストのスコアは100点満点に換算します。	詳細は【外部テストのスコアシート の取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	土 木 工 学	8月19日（水） 9:30～11:00 13:30～16:30	工学基礎科目（100点満点、90分）と土木専門科目（250点満点、180分）の試験を行います。 工学基礎科目は （1）常微分方程式（2）確率統計解析（3）偏微分方程式（4）線形代数の範囲から出題し、全問解答とします。 土木専門科目は （1）構造力学（2）水理学（3）土質力学（4）コンクリート工学（5）土木計画の範囲から各2題の計10題出題し、任意の5題を選択解答とします。	貸与する電卓のみ使用可能
	口 頭 試 問					

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を必ず出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：土木工学

【口頭試問受験資格者の発表】

口頭試問受験資格者発表は、8月20日（木）18時に大岡山キャンパス緑が丘1号館1階掲示板において掲示により発表します。
遠隔地で学外からの受験資格者に対しては、専攻から電話で連絡します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.cv.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

土木工学専攻・入試委員（北詰昌樹 Tel：03-5734-2798, E-mail：kitazume.m.aa@m.titech.ac.jp）

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	二羽淳一郎	コンクリート構造, コンクリート工学		土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	朝倉 康夫	交通工学, 交通現象分析, 交通システム運用		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース
教 授	北詰 昌樹	地盤工学, 地盤改良, 軟弱地盤対策		土木・環境工学系 エン지니어リングデザインコース 土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	岩波 光保	マルチスケールデザイン, 維持管理工学, 海洋構造工学		土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	鼎 信次郎	水循環・水資源, 水災害, 河川計画, 地球環境変動		土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース
教 授	高橋 章浩	地盤工学, 地盤防災		土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	Anil C. W.	地震工学, 構造工学, 固体力学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エン지니어リングデザインコース
准教授	竹村 次朗	土質基礎工学, 土質力学, 都市防災, 地盤環境		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エン지니어リングデザインコース 融合理工学系 エン지니어リングデザインコース
准教授	福田 大輔	土木計画, 交通計画, 交通行動分析, 交通経済学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 エン지니어リングデザインコース
准教授	吉村 千洋	水環境工学, 水質工学, 応用生態工学, 生物地球化学		土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	佐々木栄一	構造工学, 耐震, 維持管理工学, 構造モニタリング		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エン지니어リングデザインコース
連携教授	栗山 善昭	海岸工学, 海岸浸食, 海岸土砂移動		土木・環境工学系 土木工学コース
連携教授	長谷川 専	土木計画学, 建設マネジメント, 制度設計論, 事業評価		土木・環境工学系 土木工学コース
連携准教授	小林 裕介	橋梁工学, 鋼構造学, 維持管理工学		土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	灘岡 和夫	水圏環境学, 生態系保全学, 生態環境モデリング・モニタリング, 海岸・海洋工学, 統合沿岸管理計画		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	廣瀬 壮一	応用力学, 計算力学, 弾性波動論, 定量的非破壊評価		土木・環境工学系 土木工学コース
講 師	中村 隆志	生態系モデリング, 生物地球化学, 沿岸生態学, 物質循環		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	屋井 鉄雄	交通計画, 交通工学, 交通政策		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース
教 授	盛川 仁	地震工学		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	室町 泰徳	都市計画, 交通計画, 交通と環境		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	木内 豪	水工水理学, 気象・海洋物理・陸水学		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	中村 恭志	地盤計算力学, 数値解析手法, 数値混相流解析		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	神田 学	環境気象学, 環境水文学		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース

試験科目群『土木工学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	中村 恭志	数値環境水理学, コンピュータシミュレーションによる湖沼・河川における流れと環境現象の把握, 高精度シミュレーションモデルの開発		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『環境理工学創造』
教 授	山中 浩明	地盤探査工学, 工学地震学, 地盤振動, 地震工学, 弾性波動シミュレーション		建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	豊田 栄	環境地球化学, 環境物質循環解析, 微量成分の分析化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』

教 授	田村 哲郎	環境乱流力学, 大気拡散即時予測と避難誘導, 台風・突風リスクアセス, 都市乱流モデリング, 構造物空力制御・制振, 再生可能エネルギー適合評価		建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	木内 豪	水文学, 流域・都市の水・物質循環と環境管理, アジアの流域水管理, 氷河後退と水資源評価, 環境中の汚染物質輸送		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『環境理工学創造』
准教授	浅輪 貴史	都市・建築環境工学, ヒートアイランド, 熱環境シミュレーション, 都市緑化, 住環境評価, 環境のリモートセンシング		建築学系 都市・環境学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	村山 武彦	環境政策・計画, リスク評価と管理, 環境・リスクコミュニケーション, 環境アセスメント, 政策対話, 社会的意思決定		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	錦澤 滋雄	環境アセスメント, 市民参加, 合意形成, 参加型会議の設計と運用		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	吉川 邦夫	低環境負荷廃棄物燃焼・資源化, 高効率エネルギー変換, 大気環境工学		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	高橋 史武	付加価値創造型の廃棄物リサイクル, リスク評価, 廃棄物リサイクルの社会心理学, 超臨界流体化学		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	時松 宏治	エネルギー技術, 資源需給, 環境影響, 経済評価, 持続可能な発展		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
教 授	竹下 健二	環境化学工学, リサイクル工学, 廃棄物工学, 原子燃料サイクル工学		融合理工学系 原子核工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	加藤 之貴	高効率エネルギー変換・貯蔵, ケミカルヒートポンプ, 炭素循環型エネルギーシステム, 水素エネルギー, エネルギー有効利用システム		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『環境理工学創造』
教 授	山田 哲	鋼構造建築, 耐震工学, 免震・制振構造, 構造実験, 動的解析		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	河野 進	コンクリート系構造物の耐震設計		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	○篠原保二	建築構造材料, コンクリートのひび割れ挙動と構造性能	平成29年3月 定年予定	建築学系 建築学コース	『環境理工学創造』
准教授	吉敷 祥一	耐震技術の高度化(免震・制振構造)、既存建築物への効果的な耐震補強技術の開発と普及、被災した建築物の損傷評価と早期復旧技術の開発		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	寒野 善博	構造最適化, 数値設計, 計算固体力学		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	上田 宏	生物化学工学, 蛋白質工学, 抗体工学, 細胞工学, 環境分析化学, 発光生物学, バイオセンサー		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『環境理工学創造』
准教授	関 宏也	化学プロセスシステム工学, プロセス制御		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
准教授	佐藤由利子	政策評価, 国際協力, 地域開発, 留学生政策		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	海江田秀志	地熱工学, 物理探査学, 微小地震学, 地球物理学	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
連携教授	井上 徹教	沿岸域水環境, 水圏環境工学	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	加茂 徹	リサイクル工学, 反応工学, 環境工学, 資源循環の最適化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	青柳みどり	リスク社会学, 環境社会学, メディアとリスク, 社会調査法	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	永代成日出	食料生産と環境問題, 自然環境の劣化による農村の貧困	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携准教授	喜々津仁密	耐風工学, 建築防災	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
連携准教授	梶谷 史朗	化学工学, 反応工学, 石炭・バイオマスガス化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携准教授	小林 秀樹	リモートセンシング, 農業気象学	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』

1. ○印を付してある指導教員は、平成29年3月定年予定ですが、他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

2. 注) 他の教員との共同指導の場合のみ受け入れます。

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『土木工学』となります。

試験科目群『土木工学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	翠川 三郎	サイスミックマイクロゾーニング, 強震動予測, 地震防災システムの開発		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	元結正次郎	建築非構造部材の耐震性能, シェル構造の座屈及び座屈後挙動, 固体の計算力学		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	盛川 仁	地震動特性の確率論的モデル化, 深部地盤構造推定, 地震波動場の実時間予測		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『人間環境システム』
教 授	屋井 鉄雄	国土・都市計画, 環境交通工学		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『人間環境システム』
准教授	佐藤 大樹	地震と風を対象とした制振構造・免震構造に関する研究		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	中村 芳樹	視環境 (特に照明, 色彩) の評価・計画論, 快適性評価, 環境心理学 (特に環境の認識と評価)		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	那須 聖	建築意匠, 建築設計, 建築計画, 都市景観		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	古谷 寛	超軽量構造物の概念と設計, 展開宇宙構造物の創造, 宇宙構造物システムのダイナミクス, 航空宇宙機の複合領域最適化, 知的適応システム		機械系 機械コース 機械系 エンジン・システムデザインコース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	松岡 昌志	リモートセンシング, ジオインフォマティクス地震防災, 災害情報システム		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	室町 泰徳	都市計画・都市施設計画, 都市交通計画・交通行動分析, 交通と環境		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『人間環境システム』
連携教授	末松 孝司	シミュレーション技術の防災・環境適用研究		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	佐藤 俊明	都市の安心・安全のための空間情報解析, モバイルマッピングシステムを利用した景観解析		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	鈴木 敦士	エネルギーシステム, エネルギー政策		土木・環境工学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	鈴木高二朗	津波・高潮防災, 湾域の流れと水質環境, 海洋レクリエーション		土木・環境工学系 都市・環境学コース	
連携准教授	柳澤 潤	建築意匠, 建築設計, 公共空間・建築論, ランドスケープデザイン		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	添田 昌志	環境心理・行動学, 建築計画		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	奥山 信一	建築意匠, 建築設計, 建築論, 都市論		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	坂田 弘安	R C構造の力学的挙動, 木質構造の力学的挙動		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	大佛 俊泰	建築計画, 都市計画		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	○宮本文人	建築計画, 環境心理学	平成 29 年 3 月定年予定	建築学系 建築学コース	『人間環境システム』
准教授	福田 大輔	土木計画, 交通計画, 交通行動分析, 交通経済学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 エンジン・システムデザインコース	『人間環境システム』

1. ○印を付してある指導教員は、平成 29 年 3 月定年予定ですが、他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

* 第 4 志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『土木工学』となります。

試験科目群『土木工学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	樋口洋一郎	計量政策科学, 社会工学, 社会経済ネットワーク論, 計量経済学		経営工学系 経営工学コース	『情報環境学 (社会・環境系) 』
准教授	十代田 朗	都市・地域計画学, 都市計画史, 観光リゾート発達史, 観光計画論		建築学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース	『情報環境学 (社会・環境系) 』
教 授	灘岡 和夫	水圏環境学, 生態系保全学, 生態環境モデリング・モニタリング, 海岸・海洋工学, 統合沿岸管理計画		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『情報環境学 (社会・環境系) 』
教 授	廣瀬 壮一	応用力学, 波動・振動解析, 非破壊評価		土木・環境工学系 土木工学コース	『情報環境学 (社会・環境系) 』
准教授	鍵 直樹	建築環境工学, 建築設備, 室内空気質, 空気清浄		建築学系 建築学コース	『情報環境学 (社会・環境系) 』
教 授	大佛 俊泰	数理モデルを用いた都市・建築空間分析, 社会統計調査などに基づく広域知識ベースの活用手法, 地理情報システムの理論と応用		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『情報環境学 (社会・環境系) 』
准教授	三上 貴正	住環境の日常安全性評価, 建造物の耐久性・健全性評価, 建築材料構法		建築学系 建築学コース	『情報環境学 (社会・環境系) 』
准教授	松下 幸敏	計量経済学, 統計学		経営工学系 経営工学コース	『情報環境学 (社会・環境系) 』
講 師	中村 隆志	生態系モデリング及び数値シミュレーション, 沿岸生態学, 生物地球科学, 物質循環		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『情報環境学 (社会・環境系) 』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『土木工学』となります。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『建築学』

【志望理由書のテーマ】

特定のテーマは設けません。

【出願にあたっての注意】

- ・出願時に、D：建築デザイン科目、E：建築学科目のどちらを筆答専門科目で選択するか、志望する試験科目群欄に試験科目群及び選択科目名（カッコ書き）を記入すること。共通科目は必ず受験するものとします。
（記入例：D：建築学（建築デザイン科目）、E：建築学（建築学科目））
- ・選択する筆答専門科目には第一志望の指導教員の研究分野（DまたはE）の科目を選ぶこと。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『人間環境システム』、『情報環境学（社会・環境系）』、『環境理工学創造』を指定する教員を志望できます。その場合、以下のいずれか1つの組み合わせから選択してください。
（第1志望～第3志望『建築学』、第4志望以下『人間環境システム』）
（第1志望～第3志望『建築学』、第4志望以下『情報環境学（社会・環境系）』）
（第1志望～第3志望『建築学』、第4志望以下『環境理工学創造』）

【試験実施日程等】

試 験 区 分			試験日	試験内容等	備考	
A 日程	口 述 試 験		7月29日（水） ～8月5日（水）	専門的知識ならびに大学院における研究計画、持参した設計製図の作品等についての試問	試験実施日は、受験票発送時に通知します。 設計製図の作品（図面）を持参すること	
B 日程	筆 答 試 験	外国語科目	英 語	筆答試験は実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	D：建築学 （共通科目・建築デザイン科目）	8月19日（水） 共通科目： 9:00～10:30 建築デザイン科目： 11:00～12:00 13:30～17:30	共通科目：建築学一般に関する試問 建築デザイン科目：午前／小論文 午後／即日設計	即日設計に、定規、筆記用具（カラー可）を持参すること
			E：建築学 （共通科目・建築学科目）	8月19日（水） 共通科目： 9:00～10:30 建築学科目： 13:30～15:30	建築学科目：希望する専門分野に関する試問	
	口 頭 試 問		9月1日（火）	専門的知識ならびに大学院における研究計画、持参した設計製図の作品等についての試問	口頭試問Ⅱにより実施 設計製図の作品（図面）を持参すること	

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- ・スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、7月28日（火）必着で下記の間合せ先まで簡易書留郵便にて郵送してください。
- ・スコアシートは原則として返却しませんが、特に希望があれば返却の対応をします。希望する場合は、原本とコピーの両方及び簡易書留の返信用封筒（切手貼付）を下記の間合せ先まで送付してください。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：D：建築学（共通科目・建築デザイン科目）、E：建築学（共通科目・建築学科目）

本試験科目群の筆答専門科目は志望する教員毎に異なります。志願者は志望教員の研究分野の問題について解答してください。

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.arch.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 M1-29

東京工業大学大学院 理工学研究科 建築学専攻長 竹内 徹 (MAIL: g-chair@arch.titech.ac.jp)

本試験科目群を指定する教員一覧

＜建築デザイン科目を受験すべき指導教員＞

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
准教授	山崎 鯛介	建築史	D	建築学系 建築学コース
准教授	村田 涼	環境建築, 建築設計, 建築計画	D	建築学系 建築学コース 建築学系 エン지니어リングデザインコース
教 授	奥山 信一	建築意匠, 建築設計, 図学, 建築論	D	建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
教 授	塚本 由晴	建築意匠, 建築設計	D	建築学系 建築学コース
教 授	安田 幸一	建築意匠, 建築設計, 建築計画	D	建築学系 建築学コース 建築学系 エン지니어リングデザインコース

＜建築学科目を受験すべき指導教員＞

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	藤井 晴行	建築計画, 建築環境, デザイン科学	E	建築学系 エン지니어リングデザインコース 建築学系 建築学コース
教 授	〇時松 孝次	地盤地震工学, 建築基礎構造, 地震防災	E 平成29年3月定年予定	建築学系 建築学コース
准教授	田村 修次	建築基礎構造, 地盤地震工学	E	建築学系 建築学コース
教 授	竹内 徹	建築構造設計, 鋼構造, 構造デザイン	E	建築学系 建築学コース
准教授	堀田 久人	建築構造	E	建築学系 建築学コース
准教授	五十嵐 規矩夫	建築構造, 鋼構造	E	建築学系 建築学コース
教 授	坂田 弘安	鉄筋コンクリート構造, 木質構造	E	建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
准教授	湯浅 和博	建築設備, 環境工学, エネルギー	E	建築学系 建築学コース 建築学系 エン지니어リングデザインコース
教 授	横山 裕	建築材料, 構法	E	建築学系 建築学コース
教 授	〇宮本 文人	建築計画	E 平成29年3月定年予定	建築学系 建築学コース
准教授	斎尾 直子	建築計画, 都市計画, 農村計画	E	建築学系 建築学コース
准教授	鍵 直樹	建築環境	E	建築学系 建築学コース
教 授	大佛 俊泰	建築計画, 都市計画	E	建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
准教授	三上 貴正	建築材料, 構法	E	建築学系 建築学コース

1. 〇印を付してある指導教員は、平成29年3月定年予定ですが、他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

試験科目群『建築学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	翠川 三郎	サイスミックマイクロゾーニング, 強震動予測, 地震防災システムの開発		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	元結正次郎	建築非構造部材の耐震性能, シェル構造の座屈及び座屈後挙動, 固体の計算力学		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	盛川 仁	地震動特性の確率論的モデル化, 深部地盤構造推定, 地震波動場の実時間予測		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『人間環境システム』
教 授	屋井 鉄雄	国土・都市計画, 環境交通工学		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『人間環境システム』
准教授	佐藤 大樹	地震と風を対象とした制振構造・免震構造に関する研究		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』

准教授	中村 芳樹	視環境（特に照明、色彩）の評価・計画論、快適性評価、環境心理学（特に環境の認識と評価）		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	那須 聖	建築意匠、建築設計、建築計画、都市景観		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	古谷 寛	超軽量構造物の概念と設計、展開宇宙構造物の創造、宇宙構造物システムのダイナミクス、航空宇宙機の複合領域最適化、知的適応システム		機械系 機械コース 機械系 エンジン・デザインコース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	松岡 昌志	リモートセンシング、ジオインフォマティクス地震防災、災害情報システム		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	室町 泰徳	都市計画・都市施設計画、都市交通計画・交通行動分析、交通と環境		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『人間環境システム』
連携教授	末松 孝司	シミュレーション技術の防災・環境適用研究		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	佐藤 俊明	都市の安心・安全のための空間情報解析、モバイルマッピングシステムを利用した景観解析		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	鈴木 敦士	エネルギーシステム、エネルギー政策		土木・環境工学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	鈴木高二朗	津波・高潮防災、湾域の流れと水質環境、海洋レクリエーション		土木・環境工学系 都市・環境学コース	
連携准教授	柳澤 潤	建築意匠、建築設計、公共空間・建築論、ランドスケープデザイン		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	添田 昌志	環境心理・行動学、建築計画		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	奥山 信一	建築意匠、建築設計、建築論、都市論		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	坂田 弘安	R C構造の力学的挙動、木質構造の力学的挙動		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	大佛 俊泰	建築計画、都市計画		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	○宮本文人	建築計画、環境心理学	平成29年3月定年予定	建築学系 建築学コース	『人間環境システム』
准教授	福田 大輔	土木計画、交通計画、交通行動分析、交通経済学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 エンジン・デザインコース	『人間環境システム』

1. ○印を付してある指導教員は、平成29年3月定年予定ですが、他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『建築学』となります。

試験科目群『建築学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	樋口 洋一郎	計量政策科学、社会工学、社会経済ネットワーク論、計量経済学		経営工学系 経営工学コース	『情報環境学（社会・環境系）』
准教授	十代田 朗	都市・地域計画学、都市計画史、観光リゾート発達史、観光計画論		建築学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース	『情報環境学（社会・環境系）』
教 授	灘岡 和夫	水圏環境学、生態系保全学、生態環境モデリング・モニタリング、海岸・海洋工学、統合沿岸管理計画		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『情報環境学（社会・環境系）』
教 授	廣瀬 壮一	応用力学、波動・振動解析、非破壊評価		土木・環境工学系 土木工学コース	『情報環境学（社会・環境系）』
准教授	鍵 直樹	建築環境工学、建築設備、室内空気質、空気清浄		建築学系 建築学コース	『情報環境学（社会・環境系）』
教 授	大佛 俊泰	数理モデルを用いた都市・建築空間分析、社会統計調査などに基づく広域知識ベースの活用手法、地理情報システムの理論と応用		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『情報環境学（社会・環境系）』
准教授	三上 貴正	住環境の日常安全性評価、建造物の耐久性・健全性評価、建築材料構法		建築学系 建築学コース	『情報環境学（社会・環境系）』

准教授	松下 幸敏	計量経済学, 統計学		経営工学系 経営工学コース	『情報環境学 (社会・環境系)』
講 師	中村 隆志	生態系モデリング及び数値シミュレーション, 沿岸生態学, 生物地球科学, 物質循環		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『情報環境学 (社会・環境系)』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『建築学』となります。

試験科目群『建築学』を受験して, 第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	中村 恭志	数値環境水理学, コンピュータシミュレーションによる湖沼・河川における流れと環境現象の把握, 高精度シミュレーションモデルの開発		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『環境理工学創造』
教 授	山中 浩明	地盤探査工学, 工学地震学, 地盤振動, 地震工学, 弾性波動シミュレーション		建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	豊田 栄	環境地球化学, 環境物質循環解析, 微量成分の分析化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
教 授	田村 哲郎	環境乱流力学, 大気拡散即時予測と避難誘導, 台風・突風リスクアセス, 都市乱流モデリング, 構造物空力制御・制振, 再生可能エネルギー適合評価		建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	木内 豪	水文学, 流域・都市の水・物質循環と環境管理, アジアの流域水管理, 水河後退と水資源評価, 環境中の汚染物質輸送		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『環境理工学創造』
准教授	浅輪 貴史	都市・建築環境工学, ヒートアイランド, 熱環境シミュレーション, 都市緑化, 住環境評価, 環境のリモートセンシング		建築学系 都市・環境学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	村山 武彦	環境政策・計画, リスク評価と管理, 環境・リスクコミュニケーション, 環境アセスメント, 政策対話, 社会的意思決定		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	錦澤 滋雄	環境アセスメント, 市民参加, 合意形成, 参加型会議の設計と運用		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	吉川 邦夫	低環境負荷廃棄物燃焼・資源化, 高効率エネルギー変換, 大気環境工学		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	高橋 史武	付加価値創造型の廃棄物リサイクル, リスク評価, 廃棄物リサイクルの社会心理学, 超臨界流体化学		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	時松 宏治	エネルギー技術, 資源需給, 環境影響, 経済評価, 持続可能な発展		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
教 授	竹下 健二	環境化学工学, リサイクル工学, 廃棄物工学, 原子燃料サイクル工学		融合理工学系 原子核工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	加藤 之貴	高効率エネルギー変換・貯蔵, ケミカルヒートポンプ, 炭素循環型エネルギーシステム, 水素エネルギー, エネルギー有効利用システム		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『環境理工学創造』
教 授	山田 哲	鋼構造建築, 耐震工学, 免震・制振構造, 構造実験, 動的解析		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	河野 進	コンクリート系構造物の耐震設計		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	○篠原 保二	建築構造材料, コンクリートのひび割れ挙動と構造性能	平成29年3月 定年予定	建築学系 建築学コース	『環境理工学創造』
准教授	吉敷 祥一	耐震技術の高度化 (免震・制振構造)、既存建築物への効果的な耐震補強技術の開発と普及、被災した建築物の損傷評価と早期復旧技術の開発		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	寒野 善博	構造最適化, 数値設計, 計算固体力学		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	上田 宏	生物化学工学, 蛋白質工学, 抗体工学, 細胞工学, 環境分析化学, 発光生物学, バイオセンサー		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『環境理工学創造』

准教授	関 宏也	化学プロセスシステム工学, プロセス制御		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
准教授	佐藤 由利子	政策評価, 国際協力, 地域開発, 留学生政策		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	海江田 秀志	地熱工学, 物理探査学, 微小地震学, 地球物理学	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
連携教授	井上 徹教	沿岸域水環境, 水圏環境工学	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	加茂 徹	リサイクル工学, 反応工学, 環境工学, 資源循環の最適化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	青柳 みどり	リスク社会学, 環境社会学, メディアとリスク, 社会調査法	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	永代 成日出	食料生産と環境問題, 自然環境の劣化による農村の貧困	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携准教授	喜々津 仁密	耐風工学, 建築防災	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
連携准教授	梶谷 史朗	化学工学, 反応工学, 石炭・バイオマスガス化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携准教授	小林 秀樹	リモートセンシング, 農業気象学	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』

1. ○印を付してある指導教員は, 平成 29 年 3 月定年予定ですが, 他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

2. 注) 他の教員との共同指導の場合のみ受け入れます。

* 第 4 志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『建築学』となります。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『国際開発工学』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29日(水) ～8月5日(水)	学力ならびに適性に関する試問	試験実施日は、受験票発送時に通知します。
B日程	筆 答 試 験	外国語科目	英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日本語	実施しません。		
		筆答専門科目	国際開発工学	8月19日(水) 9:30～12:30	下記より4問の選択 1. 国際開発に関する基礎知識 2. 微分積分学 3. 線形代数学 4. 確率・統計 5. 力学 6. 電気磁気学 7. 熱力学	
	口頭試問			8月26日(水) 9:00～	志望分野および適性に関する試問	口頭試問Ⅰにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- ・スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、7月8日(水)までに下記の問合せ先まで簡易書留郵便にて郵送してください。(必着)
- ・一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。
- ・スコアシートの原本は、コピーを取った後、返却いたします。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：国際開発工学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月24日(月)12時頃大岡山キャンパス内石川台4号館入口に掲示により発表します。また、同日13時頃より、ホームページ(<http://www.ide.titech.ac.jp/ja>)にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.ide.titech.ac.jp/ja>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1-I4-2 東京工業大学大学院理工学研究科国際開発工学専攻 中崎清彦
TEL 03-5734-3169, FAX 03-5734-3169, E-MAIL nakasaki@ide.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース
教授	日野出 洋文	固体無機化学, 環境触媒工学		融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	花岡 伸也	交通計画学, 開発途上国プロジェクト		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境学系 土木工学コース
准教授	阿部 直也	環境経済学, 開発経済学		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 融合理工学系 エネルギーコース
連携教授	佐々木 正和	化学工学物性, プロセス合成	連携講座((株)東洋エンジニアリング)	融合理工学系 地球環境共創コース
連携教授	松川 圭輔	プロジェクトマネジメント, 建設材料	連携講座((株)千代田化工建設)	融合理工学系 地球環境共創コース
教授	神田 学	都市気象学, 大気環境学		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境学系 土木工学コース
准教授	高木 泰士	海岸工学, 防災工学		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境学系 土木工学コース
教授	高田 潤一	無線通信工学, 電磁波工学, ICTと開発		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	山下 幸彦	画像認識, パターン認識, 情報処理と開発		融合理工学系 地球環境共創コース
教授	中崎 清彦	環境生物工学, 生物化学工学		融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	江頭 竜一	分離・精製工学		融合理工学系 地球環境共創コース
教授	高橋 邦夫	物性理論, 材料科学, 加工プロセス		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 融合理工学系 エネルギーコース
准教授	秋田 大輔	航空宇宙システム, 流体力学		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 融合理工学系 エネルギーコース
教授	山口 しのぶ	教育とIT, 国際開発と協力, 世界文化遺産地域開発		融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	調 麻佐志	科学計量学, 科学技術社会論		融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	HOPE THOMAS EDWIN	社会学, ヒューマンコンピューターインタラクション (HCI), サイエンス・コミュニケーション		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース

試験科目群『原子核工学』

【志望理由書のテーマ等】

志望した理由、学びたいこと、指導教員と行いたい研究分野についての志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

- 本試験科目群の入学試験では原子核工学を学ぶに十分な基礎的学力と勉学意欲を考查する。具体的には、
- ・A日程については、志願者の応募書類により学業成績を総合評価し、優れていると判断される受験者に対して、口述試験により基礎知識、卒業研究やゼミについての発表と適性や勉学意欲の評価を加えて総合評価する。
 - ・B日程については、学力の確認を目的とするが、原子核工学が理学・工学に広く基礎をおく工学であること、ならびに本学学部に原子力関連学科がなく受験生の出身学科が多岐にわたることから、全ての受験生が自ら得意とする分野を選べるように多数の問題を出題して受験者に選択・解答させる。また、他試験科目群の出題する筆答専門科目から、出身または所属学科の分野に近い筆答専門科目を受験しても構わない。なお、異なる筆答専門科目を受験した受験者については各筆答専門科目受験者の母集団の中での相対評価を基本とし、受験者数、得点分布なども考慮して判定する。筆答試験の学力上位者に対して口頭試問により卒業研究やゼミについての発表と適性や勉学意欲の評価を加えて総合評価する。
 - ・合否判定にあたってはA日程、B日程のいずれの場合でも総合評価結果が基本であるが、受験者が希望する分野の収容能力も考慮して判定する。
 - ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『応用化学』、『化学工学』、『環境理工学創造』、『創造エネルギー』を指定する教員を志望できる。その場合、以下のいずれか1つの組み合わせから選択すること。
 (第1志望～第3志望『原子核工学』，第4志望以下『応用化学』)
 (第1志望～第3志望『原子核工学』，第4志望以下『化学工学』)
 (第1志望～第3志望『原子核工学』，第4志望以下『環境理工学創造』)
 (第1志望～第3志望『原子核工学』，第4志望以下『創造エネルギー』)

【試験実施日程等】

試 験 区 分			試験日	試験内容等	備考	
A日程	口 述 試 験		7月29日（水）～ 8月5日（水）	基礎知識、卒業研究やゼミの内容、適性や勉学意欲などに関する試問	英語外部テストのスコアシートを利用します。詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照 試験実施日は、受験票発送時に通知します。	
B日程	筆 答 試 験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	原 子 核 工 学	8月19日（水） 9:30～11:00 13:30～15:00	午前：数学、物理学、化学の基礎的な問題3問から1問選択解答 午後：原子核工学、物理学、化学、機械工学、電気電子工学、化学工学、材料工学の7問から1問選択解答	
	口 頭 試 問		9月3日（木）	卒業研究やゼミの内容、適性や勉学意欲などに関する試問	口頭試問Ⅱにより実施	

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を必ず出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。なお、原本は返却しません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：原子核工学

なお、これに代えて、下記のいずれかの筆答専門科目を受験することができます。

化学、化学工学、電気電子工学・電子物理工学、化学環境学、創造エネルギー

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日(金)12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」(附属図書館の先)で掲示により発表し、同日13時頃より、本学ホームページ(新着入試情報)にも掲載します。また、口頭試問受験資格者への案内を本専攻ホームページに掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.ne.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1-N1-8

東京工業大学大学院理工学研究科 原子核工学専攻事務 TEL: 03-5734-3054, E-mail: shiken@ne.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
准教授	赤塚 洋	プラズマ理工学, プラズマ分光学, プラズマ内の原子分子過程, 希薄流体工学		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース
教 授	飯尾 俊二	プラズマ理工学, レーザー計測, 核融合学, プラズマ計測, トカマク実験, 応用電磁気学		融合理工学系 原子核工学コース
教 授	井頭 政之	中性子物理学, 原子核物理学, 物質変換工学, 放射性核種 利用システム設計		融合理工学系 原子核工学コース
教 授	小栗 慶之	重イオン慣性核融合に関連するビーム・プラズマ相互作用 と加速器工学, イオンビームの環境科学・材料科学・医用 工学への応用		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース
教 授	小原 徹	革新的原子炉概念 (小型原子炉, 高温ガス炉, 鉛冷却高速 炉, CANDLE 炉), 原子炉の受動安全, 臨界安全過渡解析, 原子炉物理学		融合理工学系 原子核工学コース
教 授	加藤 之貴	エネルギーシステム, エネルギー工学, エネルギー変換・ 貯蔵・輸送, ケミカルヒートポンプ, 水素エネルギー, 燃 料電池, 炭素循環型エネルギーシステム		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース
准教授	木倉 宏成	原子力安全工学, 計測工学, 原子炉診断工学, 原子炉プロ セス制御, 革新的軽水炉システム及び高速増殖炉システム の安全機能		機械系 原子核工学コース 機械系 エネルギーコース 融合理工学系 原子核工学コース
教 授	小林 能直	原子炉安全金属工学, 相安定性, 炉心材料劣化, 廃棄物処 理		材料系 原子核工学コース 材料系 材料コース
准教授	相楽 洋	核不拡散・核セキュリティ・核安全(3S), 核拡散抵抗性の 高い原子力システム, 核のゴミ低減を目指した原子炉(核 変換工学), 核物質の非破壊測定手法の研究(放射線工学), 原子炉物理, 数値解析		融合理工学系 原子核工学コース
准教授	鷹尾康一郎	核燃料サイクル, アクチノイド化学, イオン液体, 放射性 廃棄物処理・処分, 除染, 錯体触媒, 核種分離, 原子炉水 化学		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース
教 授	高橋 実	高速炉工学 (鉛冷却炉), 原子炉熱工学 (沸騰, 二相流, 数値解析), 液体金属工学 (Li, Pb 合金), 原子炉材料, 核融合炉ブランケット工学		融合理工学系 原子核工学コース
教 授	竹下 健二	核燃料サイクル工学 (同位体分離, 再処理, 廃棄物処理), 分離工学 (抽出, イオン交換), 機能性材料工学, 環境・ リサイクル工学 (貴金属回収, LCA)		融合理工学系 原子核工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース
教 授	千葉 敏	核反応基礎工学, 核反応利用システムとしての原子力およ び関連分野, 核反応機構, 核反応シミュレーション, 粒子 線輸送シミュレーション, 核データ, 宇宙核物理学		融合理工学系 原子核工学コース
准教授	塚原 剛彦	核燃料サイクル, レアアース・アクチノイド化学, 放射性 廃棄物地層処分, マイクロ・ナノ化学, 機能性高分子, 極 微量分析, 極限環境下の溶液化学 (超臨界, 過冷却, ナノ 間隙)		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース
准教授	筒井 広明	プラズマ物理 (平衡, 安定性, 輸送), 核融合工学 (磁場 設計, 制御), 超伝導磁気エネルギー貯蔵		融合理工学系 原子核工学コース
准教授	林崎 規託	加速器物理学, 高周波電磁気学, ビームシミュレーショ ン, がん治療用・環境用加速器, ホウ素中性子捕捉がん治 療 (BNCT) システム		融合理工学系 原子核工学コース
准教授	松本 義久	放射線生物学, 分子生物学・生化学, がん放射線治療, 放 射線感受性, DNA損傷 (二重鎖切断), DNA修復, 低 線量・低線量率放射線		融合理工学系 原子核工学コース
教 授	矢野 豊彦	耐苛酷環境材料科学, セラミックスの中性子照射損傷, 格 子欠陥と固体物性, セラミックス基複合材料, ナノコンポ ジット		材料系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース
連携教授	船坂 英之	次世代型燃料サイクル工学 (先進湿式再処理技術, 簡素化 燃料製造技術), MA 分離工学 (溶媒抽出法, 抽出クロマト グラフィ法)		融合理工学系 原子核工学コース
連携教授	原田 秀郎	核データ, 核変換, 放射線計測, ガンマ線分光, 応用核物 理, 核燃料計量技術		融合理工学系 原子核工学コース
連携教授	小山 真一	核燃料工学, 放射化学, 分析化学, アクチノイド分析, 照 射後試験技術, 先進オリエントサイクル		融合理工学系 原子核工学コース
連携教授	石原 正博	材料工学, 黒鉛および耐熱セラミックスの照射挙動, 材料 挙動のモデリング, 原子炉構造工学, 高温ガス炉, 革新炉		融合理工学系 原子核工学コース
連携准教授	竹内 正行	核燃料サイクル, 再処理工学, 腐食科学, 材料工学, 分析 化学		融合理工学系 原子核工学コース

試験科目群『原子核工学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	田中 健	有機合成化学, 不斉合成化学, 有機金属化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
教 授	大友 明	無機固体化学, 結晶工学, デバイス工学, コンビナトリアル無機化学		応用化学系 応用化学コース 材料系 材料コース	『応用化学』
教 授	三上 幸一	合成有機化学, 機能性材料・天然物合成, 有機フッ素化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
教 授	村橋 哲郎	有機金属化学, 錯体化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
教 授	和田 雄二	物理化学 (光電変換素子・ナノ材料化学・マイクロ波化学)		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
准教授	田中 浩士	有機化学, 天然物化学, 糖質化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
准教授	岡本 昌樹	触媒化学, 材料科学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
准教授	桑田 繁樹	錯体化学, 均一系触媒化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『応用化学』
准教授	伊藤 繁和	物性有機化学, 有機合成化学, 計算化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
准教授	高尾 俊郎	錯体・有機金属化学		応用化学系 応用化学コース	『応用化学』
准教授	鈴木 榮一	触媒化学		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『応用化学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『原子核工学』となります。

試験科目群『原子核工学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース名	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	大河内美奈	生物化学工学, ペプチド工学, バイオセンシング		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
准教授	谷口 泉	エアロゾル工学, 微粒子工学, エネルギー変換・貯蔵材料, ナノ構造材料, 移動現象解析, リチウム二次電池		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学工学』
准教授	渥野 哲郎	プロセスシステム工学, ライフサイクルエンジニアリング		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
教 授	伊原 学	エネルギー変換 (燃料電池, 太陽電池), エネルギーシステム, 電気化学, 熱力学, 化学工学		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
教 授	多湖 輝興	反応工学, 触媒反応工学, 触媒・資源化学プロセス		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
准教授	森 伸介	プラズマCVD, 反応分離, 熱流体工学		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
教 授	伊東 章	化学工学, 膜分離工学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学工学』
教 授	久保内昌敏	化学装置材料, プラスチックリサイクル, グリーンコンポジット, スマート構造		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
教 授	関口 秀俊	プラズマプロセス, 特殊場反応工学, 環境化学工学		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
准教授	下山 裕介	超臨界流体技術, 平衡物性, 物質移動		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学工学』
准教授	吉川 史郎	移動現象論, 膜分離操作, 混合操作		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
准教授	青木 才子	トライボロジー, 表面改質		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『化学工学』

准教授	大川原真一	マイクロ移動現象・反応操作, CFD, 機械的操作		応用化学系 応用化学コース	『化学工学』
-----	-------	---------------------------	--	---------------	--------

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『原子核工学』となります。

試験科目群『原子核工学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	中村 恭志	数値環境水理学, コンピュータシミュレーションによる湖沼・河川における流れと環境現象の把握, 高精度シミュレーションモデルの開発		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『環境理工学創造』
教 授	山中 浩明	地盤探査工学, 工学地震学, 地盤振動, 地震工学, 弾性波動シミュレーション		建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	豊田 栄	環境地球化学, 環境物質循環解析, 微量成分の分析化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
教 授	田村 哲郎	環境乱流力学, 大気拡散即時予測と避難誘導, 台風・突風リスクアセス, 都市乱流モデリング, 構造物空力制御・制振, 再生可能エネルギー適合評価		建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	木内 豪	水文学, 流域・都市の水・物質循環と環境管理, アジアの流域水管理, 水河後退と水資源評価, 環境中の汚染物質輸送		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『環境理工学創造』
准教授	浅輪 貴史	都市・建築環境工学, ヒートアイランド, 熱環境シミュレーション, 都市緑化, 住環境評価, 環境のリモートセンシング		建築学系 都市・環境学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	村山 武彦	環境政策・計画, リスク評価と管理, 環境・リスクコミュニケーション, 環境アセスメント, 政策対話, 社会的意思決定		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	錦澤 滋雄	環境アセスメント, 市民参加, 合意形成, 参加型会議の設計と運用		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	吉川 邦夫	低環境負荷廃棄物燃焼・資源化, 高効率エネルギー変換, 大気環境工学		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	高橋 史武	付加価値創造型の廃棄物リサイクル, リスク評価, 廃棄物リサイクルの社会心理学, 超臨界流体化学		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	時松 宏治	エネルギー技術, 資源需給, 環境影響, 経済評価, 持続可能な発展		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
教 授	竹下 健二	環境化学工学, リサイクル工学, 廃棄物工学, 原子燃料サイクル工学		融合理工学系 原子核工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	加藤 之貴	高効率エネルギー変換・貯蔵, ケミカルヒートポンプ, 炭素循環型エネルギーシステム, 水素エネルギー, エネルギー有効利用システム		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『環境理工学創造』
教 授	山田 哲	鋼構造建築, 耐震工学, 免震・制振構造, 構造実験, 動的解析		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	河野 進	コンクリート系構造物の耐震設計		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	○篠原 保二	建築構造材料, コンクリートのひび割れ挙動と構造性能	平成29年3月 定年予定	建築学系 建築学コース	『環境理工学創造』
准教授	吉敷 祥一	耐震技術の高度化(免震・制振構造)、既存建築物への効果的な耐震補強技術の開発と普及、被災した建築物の損傷評価と早期復旧技術の開発		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	寒野 善博	構造最適化, 数値設計, 計算固体力学		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	上田 宏	生物化学工学, 蛋白質工学, 抗体工学, 細胞工学, 環境分析化学, 発光生物学, バイオセンサー		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『環境理工学創造』
准教授	関 宏也	化学プロセスシステム工学, プロセス制御		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
准教授	佐藤 由利子	政策評価, 国際協力, 地域開発, 留学生政策		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』

連携教授	海江田 秀志	地熱工学, 物理探査学, 微小地震学, 地球物理学	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
連携教授	井上 徹教	沿岸域水環境, 水圏環境工学	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	加茂 徹	リサイクル工学, 反応工学, 環境工学, 資源循環の最適化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	青柳 みどり	リスク社会学, 環境社会学, メディアとリスク, 社会調査法	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	永代 成日出	食料生産と環境問題, 自然環境の劣化による農村の貧困	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携准教授	喜々津 仁密	耐風工学, 建築防災	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
連携准教授	梶谷 史朗	化学工学, 反応工学, 石炭・バイオマスガス化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携准教授	小林 秀樹	リモートセンシング, 農業気象学	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』

1. ○印を付してある指導教員は, 平成29年3月定年予定ですが, 他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

2. 注) 他の教員との共同指導の場合のみ受け入れます。

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『原子核工学』となります。

試験科目群『原子核工学』を受験して, 第4志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群※
教授	河野 俊之	重イオンビームの医学利用, 原子核物理, 原子物理, 放射線物理, 放射線計測		物理学系 物理学コース	『創造エネルギー』
教授	岡村 哲至	磁気冷凍, 極低温, 冷却, 冷凍, 超電導		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース	『創造エネルギー』
准教授	長崎 孝夫	熱工学, 伝熱学, 熱エネルギー有効利用, 熱輸送デバイス, 相変化現象		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース	『創造エネルギー』
准教授	肖 鋒	数値シミュレーション, 計算流体力学, エネルギー・環境問題のモデリング, 再生可能エネルギー, 災害シミュレーション		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース 融合理工学系 エネルギーコース	『創造エネルギー』
連携教授	藤井 隆	超短パルス高強度レーザー, フィラメントプラズマ, レーザー誘起ブレイクダウン分光, 微量元素のリモート計測, 設備診断・環境計測応用		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース	『創造エネルギー』
連携教授	栗山 透	極低温伝熱/冷凍, 超電導システム		機械系 機械コース	『創造エネルギー』
教授	奥野 喜裕	エネルギー変換工学, MHD発電, 電磁流体力学応用, 宇宙用電気推進, プラズマ工学		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース	『創造エネルギー』
教授	末包 哲也	二酸化炭素地下貯留技術, 原油増進回収, クリーンコールエネルギー変換, 化石燃料の高度有効利用, 温暖化防止技術		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース	『創造エネルギー』
准教授	沖野 晃俊	新しい大気圧プラズマ装置の開発, 大気圧プラズマの医療・分析・環境・農業・材料応用		電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース	『創造エネルギー』
准教授	脇 慶子	カーボンナノチューブの構造制御, 金属酸化物のナノ構造制御, リチウムイオン電池, 太陽電池, 燃料電池		応用化学系 エネルギーコース	『創造エネルギー』
准教授	長谷川 純	プラズマ理工学, クラスタ・イオンビーム理工学, 慣性核融合, 高エネルギー密度科学, 放射線物理		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース	『創造エネルギー』
講師	河村 徹	高エネルギー密度プラズマ, レーザー/放電/イオンビーム生成プラズマ, 非平衡プラズマ原子物理, 輻射プラズマ流体力学, プラズマシミュレーション		物理学系 物理学コース	『創造エネルギー』
連携教授	松藤 成弘	放射線の臨床・生物効果モデル, がん治療用放射線の線質, 医学物理		物理学系 物理学コース	『創造エネルギー』
教授	青木 尊之	低エネルギー・スーパーコンピューティング, 大規模数値流体力学, 気象・大気・自然災害シミュレーション, 超並列計算, GPGPU		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース	『創造エネルギー』
教授	小栗 慶之	イオンビームを用いた核融合, 環境計測, 医療技術		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『創造エネルギー』

准教授	松本 義久	放射線, DNA, 分子・細胞生物学, 癌治療		融合理工学系 原子核工学コース	『創造エネルギー』
教 授	飯尾 俊二	磁場閉じ込め核融合, プラズマ物理, レーザー計測, 応用電磁気学		融合理工学系 原子核工学コース	『創造エネルギー』
准教授	赤塚 洋	プラズマ理工学, プラズマ分光学, プラズマ内の原子分子過程, 希薄流体工学		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『創造エネルギー』
准教授	金森 英人	分子分光学, レーザー分光, 分子冷却, コヒーレント光源, 量子状態の位相制御		物理学系 物理学コース	『創造エネルギー』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『原子核工学』となります。

試験科目群『分子生命科学』

【志望理由書のテーマ等】

現在進めている研究あるいは興味を持っている問題について 1,000 字程度でわかりやすく記述すること。『試験科目群』が複数にまたがる場合、志望理由書は同一でよい。

【出願にあたっての注意】

- ・出願に際しては、事前に第一志望の指導教員に必ず連絡すること。
- ・教育上の配慮から教員あたりの合格者数が制限されることがあります。また、最終的な可否及び指導教員の決定にあたっては、口述試験、または、筆答試験成績と口頭試問により総合的に判断します。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第2志望以下であれば、試験科目群『生体システム』、『生命情報』、『生物プロセス』、『生体分子機能工学』を指定する教員を志望できます。

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口 述 試 験			7月29日(水)～ 8月5日(水)	専門的知識の試問(英語力に關しての試問を含む), 学士論文内容及び修士課程での研究計画についての試問	試験実施日は, 受験票発送時に通知します。
B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシート の取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	分子生命科学	8月19日(水) 13:30～16:00	専門分野1)物理化学, 2)有機化学, 3)生化学と分子生物学の3分野から各2題出題し, このうち4題を選択解答	
	口 頭 試 問			8月24日(月)	学士論文研究等の内容及び修士課程での研究計画を中心とした試問	口頭試問Ⅰにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは出願時に提出しないで下さい。提出は以下の通りとします。

①提出時期について

- 1) 8月18日(火) 必着にてスコアシートのコピーまたは原本を、下記の問い合わせ先に簡易書留で郵送すること。
- 2) 1) が不可能な場合は、8月19日(水)の筆答試験の際にスコアシートのコピーまたは原本を持参し、試験開始前に試験監督者に提出すること。
- 3) 1) または2) でスコアシートのコピーを提出した場合には、原本は8月24日(月)に実施する口頭試問の際に持参し、試験開始前に面接担当者に提出すること。

②その他

- ・一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。
- ・B日程の場合、いかなる理由でもスコアシートを提出できなかった場合は合格者になりません。
- ・提出されたスコアシート原本は、確認したうえ口頭試問終了時に返却します。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：分子生命科学

【口頭試問受験資格者の発表】

筆答試験受験者全員に口頭試問を行います。本試験科目群を第1志望とする受験者は、口頭試問当日の9時00分までに、本学すずかけ台キャンパスB2棟2階225講義室に集合してください。なお、本試験科目群を第2志望以下とする受験者は14時30分までに、B2棟4階426大会議室に集合してください。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表しています。 <http://www.bio.titech.ac.jp/exam/grad/lis.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒226-8501 横浜市緑区長津田町 4259-B-70
東京工業大学大学院生命理工学研究科
生命理工事務グループ・分子生命科学事務
TEL: 045-924-5943

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	一瀬 宏	分子神経科学 (モノアミンニューロンの分化・発達・老化の分子機構および病態との関連)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	村上 聡	蛋白質結晶学, 構造生物学 (膜輸送体の構造と機能, 膜タンパク質の結晶化と構造解析および構造に基づく機能解析)		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	湯浅 英哉	生物有機化学, 発光イメージングとセンサー, 光線力学治療		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	梶原 将	分子微生物学 (病原微生物の感染機構解明と分子診断, 微生物による未利用資源の再生)		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	長田 俊哉	バイオナノサイエンス (細胞生物学, 匂いやフェロモンの化学受容, 神経細胞の発生と再生)		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	清尾 康志	生物有機化学 (DNA 合成技術の開発, ゲノム診断技術の開発, 核酸の分子認識)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	林 宣宏	生物物理学, 分子生物学 (疾患プロテオミクス, 細胞の刺激応答のメカニズムの解明, 抗体をプロトタイプとして用いる機能分子の開発)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	大窪 章寛	生物有機化学 (転写およびスプライシング過程を制御・観察する新規薬剤やイメージング分子の開発)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	久堀 徹	植物生化学 (生体膜とエネルギー変換系, 光合成装置の活性調節と分子機構)		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	若林 憲一	細胞運動の生理・生化学, 光合成微生物の光行動反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
講 師	相澤 康則	ヒト細胞ゲノム科学 (レトロポゾンやノンコーディング遺伝子の機能解析, ゲノムワイドな遺伝子機能解析の新規方法論の創成)		生命理工学系 生命理工学コース

試験科目群『分子生命科学』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	駒田 雅之	細胞生物学・疾患分子生物学 (タンパク質ユビキチン化による細胞増殖の制御とその破綻による腫瘍形成の分子機構)		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	中村 信大	分子生物学・細胞生物学 (心臓や腎臓の構造形成や維持に働く情報伝達機構, ユビキチン化を介した細胞小器官の機能調節)		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教 授	岩崎 博史	分子遺伝学・分子生物学 (ゲノム情報の安定維持に関わる分子メカニズム, 特に相同組換えやDNA修復の分子機構)		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	中戸川 仁	分子細胞生物学・生化学 (細胞内大規模分解・リサイクルシステム<オートファジー>における膜新生および標的認識の分子メカニズム)		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教 授	木村 宏	エピジェネティクス・細胞生物学 (クロマチン修飾と遺伝子発現制御, 染色体・細胞核の機能と構造)		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
講 師	梶川 正樹	分子生物学・細胞生物学 (転移因子とゲノム進化に関する研究)		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教 授	本郷 裕一	分子生態学 (動物と微生物, または微生物間の共生の分子生物学, 環境微生物群集のゲノム科学)		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』

准教授	二階堂 雅人	分子進化生物学（脊椎動物の進化多様性を生み出す分子メカニズムの研究）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教 授	太田 啓之	植物生理学・植物生化学・植物分子生物学（葉緑体の形成、機能、進化、植物・藻類のゲノム情報を駆使したホルモン情報伝達機構解明、油脂生産制御）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	下嶋 美恵	植物分子生物学・植物生化学（環境ストレスに応答した植物脂質転換メカニズムの解明、植物油脂生産）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	田中 幹子	発生生物学（脊椎動物のボディプランとその進化及び制御機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	増田 真二	植物分子生物学・光生物学・生物物理学（光合成反応の調節機構、光合成生物の環境適応の分子機構、光受容体のシグナル伝達機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	鈴木 崇之	神経生物学・発生生物学（神経回路網形成とシナプス結合特異性の分子メカニズムの解明）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教 授	田中 寛	細胞生物学（葉緑体・ミトコンドリア—核相互作用、光合成機能統御、細胞周期）、植物分子生物学、微生物学（バクテリアの細胞統御機構）		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『分子生命科学』となります。

試験科目群『分子生命科学』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	条 昭苑	再生医学、創薬、幹細胞生物学、発生生物学、分子生物学、代謝制御、アミノ酸代謝、ヒトiPS細胞、試験管内再構成、細胞工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
講 師	小寺 正明	ケモインフォマティクス、バイオインフォマティクス		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	立花 和則	動物学、分子生物学（幹細胞からの卵形成、生殖関連の時間生物学）		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教 授	山口 雄輝	生化学、遺伝学、分子生物学（ゲノム情報発現機構、RNA代謝、エピジェネティクス）		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	白木 伸明	ES/iPS細胞分化、レギュラトリーサイエンス、代謝制御、アミノ酸代謝		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	川上 厚志	発生遺伝学、再生生物学（小型魚類をモデルとした発生、組織再生、組織ホメオスタシスの分子的な制御機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教 授	伊藤 武彦	ゲノム情報学（主に高等真核生物を対象としたゲノム情報学）、バイオインフォマティクス（ゲノムからの遺伝子予測などの知識発見）		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教 授	黒川 顕	ゲノム科学、メタゲノム科学（ヒトメタゲノム解析および環境メタゲノム解析）、ゲノム微生物学、バイオインフォマティクス、ゲノムなどの生命情報解析による新規知識発見		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生命情報』
准教授	中島 信孝	細菌の代謝工学、RNA工学、合成生物学		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
講 師	山田 拓司	ゲノム/メタゲノムデータ解析、代謝パスウェイ解析、バイオインフォマティクス		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教 授	徳永万喜洋	生物物理学、細胞を観る・計る・創る、1分子イメージングと計測、分子システム生物学：細胞の in silico 再現、免疫細胞の活性化機構		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『分子生命科学』となります。

試験科目群『分子生命科学』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教授	中村 聡	タンパク質工学, 遺伝子工学, 進化分子工学, 極限環境微生物, 極限酵素, ゲノム解析とゲノム情報の利用, タンパク質の極限環境適応機構		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教授	福居 俊昭	遺伝子工学, ゲノム工学, 代謝工学, 応用微生物学, 極限環境微生物, 超好熱菌の特性と高温環境適応, 環境低負荷型素材の微生物生産		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教授	和地 正明	応用微生物学, 細菌の細胞分裂機構の研究, 新規抗生物質の探索, コリネ型細菌を使った物質生産		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	平沢 敬	代謝工学, 微生物学, 微生物細胞を利用した有用物質生産, オミクス解析や合成生物学を活用した微生物育種		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教授	三原 久和	生物有機化学, ペプチド化学, ペプチド工学, 人工タンパク質, ペプチドライブラリ, フェージ提示ペプチド, バイオチップ		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生物プロセス』
准教授	松田 知子	生物有機化学, グリーンケミストリー, 超臨界流体工学, 酵素工学, 二酸化炭素の有効利用, 環境にやさしい有機合成, 不斉合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教授	小林 雄一	有機合成化学, 生理活性化合物の合成デザイン, キラル炭素の構築, 高級不飽和脂肪酸の代謝産物, アルカロイド, テルペン, 高極性化合物		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
講師	朝倉 則行	生物物理化学, 生物電気化学, タンパク質電子移動反応, 光エネルギー変換, ポルフィリン類を利用した光励起電子移動反応		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教授	丹治 保典	生物化学工学, 環境生物工学, バクテリオファージの工学的利用, 排水処理と汚泥の減容化/有効利用, 微生物による金属の腐食		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	蒲池 利章	生物無機化学, 生物工学, 金属タンパク質を利用した有用物質生産, 金属タンパク質の光機能化		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生物プロセス』
准教授	小倉俊一郎	分子生物学, 細胞生理工学, がんの代替治療法の開発, がんの診断法の開発, 代謝工学, バイオマーカー, 網羅解析		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	廣田 順二	細胞生物工学, 分子神経科学, マウス遺伝子工学・発生工学, 嗅神経系, 神経発生・分化, 分子認識, 人工ゲノムベクターを用いた遺伝子工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『分子生命科学』となります。

試験科目群『分子生命科学』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教授	櫻井 実	生物物理化学, 生体関連化合物の量子化学及び計算機シミュレーション		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教授	上野 隆史	生物無機化学, 構造生物学, タンパク質結晶化学, タンパク質集合体, ナノバイオ材料		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教授	田口 英樹	生化学, 分子生物学, 生物物理学, タンパク質の作用機構, 細胞内蛋白質科学, 蛋白質工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教授	丸山 厚	生体機能性材料, ナノバイオテクノロジー, 薬物・遺伝子デリバリーシステム, 遺伝子診断		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生体分子機能工学』
准教授	田川 陽一	臓器発生, 再生工学, 発生工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』

教 授	近藤 科江	分子生物学, 細胞生物学, 分子腫瘍学, 生体分子光イメージング, 分子標的・環境標的薬剤開発		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	占部 弘和	医薬, 薬剤, 及び生物活性物質の合成と方法論, 有機化学, 不斉合成, 触媒反応, 環境保全型合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
准教授	秦 猛志	医薬, 薬剤, 及び生物活性物質の合成と方法論, 有機化学, 不斉合成, 触媒反応, 環境保全型合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	金原 数	超分子化学, 生物模倣, ケミカルバイオロジー, タンパク質複合材料, 機能物質化学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
准教授	森 俊明	生物有機化学, 酵素工学, 糖鎖工学, ナノ材料, 超臨界流体中での反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『分子生命科学』となります。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『生体システム』

【志望理由書のテーマ等】

現在進めている研究あるいは興味を持っている問題について1,000字程度でわかりやすく記述すること。試験科目群が複数にまたがる場合、志望理由書は同一でよい。

【出願にあたっての注意】

- ・出願に際しては、事前に第一志望指導教員に必ず連絡すること。
- ・教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。また、可否及び指導教員の決定に当たっては、口述試験、筆答試験成績と口頭試問により総合的に判定します。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第2志望以下であれば、試験科目群『分子生命科学』、『生命情報』、『生物プロセス』、『生体分子機能工学』を指定する教員を志望できます。

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A 日程	口 述 試 験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	専門的知識、学士論文内容、または興味をもっているテーマ及び修士課程での研究計画について試問 英語力は外部テストのスコアシートで判断	・試験実施日は、受験票発送時に通知します。 ・詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
B 日程	筆 答 試 験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。 英語外部テストのスコアは200点満点に換算します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	生体システム	8月19日（水） 13:30～16:30	専門分野（500点満点） 生化学・分子生物学・生物学から5題、 物理化学から1題、有機化学から1題のうち5題を選択解答	
	口 頭 試 問			8月24日（月）	学士論文研究等の内容及び修士課程での研究計画を中心とした試問	口頭試問Ⅰにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- ・スコアシートは原本を出願時に提出してください。出願時に提出できない場合、A日程受験者は口述試験当日、B日程受験者は筆答試験(専門科目)当日、それぞれ試験開始前までにスコアシートの原本を提出してください。
- ・一度提出されたスコアシートの差し替えは一切認めません。
- ・提出されたスコアシート(原本)は返却しません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：生体システム

【口頭試問受験資格者の発表】

筆答試験受験者全員に口頭試問を行います。本試験科目群を指定する教員を第1志望とする受験者は、口頭試問当日の9時00分までに、本学すずかけ台キャンパスB2棟2階221講義室に集合してください。なお、本試験科目群を指定する教員を第2志望以下とする受験者は14時30分までに、B2棟4階426大会議室に集合してください。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.bio.titech.ac.jp/exam/grad/bs.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

東京工業大学生命理工事務グループ (TEL: 045-924-5944)

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	駒田 雅之	細胞生物学・疾患分子生物学 (タンパク質ユビキチン化による細胞増殖の制御とその破綻による腫瘍形成の分子機構)		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	中村 信大	分子生物学・細胞生物学 (心臓や腎臓の構造形成や維持に働く情報伝達機構, ユビキチン化を介した細胞小器官の機能調節)		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	岩崎 博史	分子遺伝学・分子生物学 (ゲノム情報の安定維持に関わる分子メカニズム, 特に相同組換えやDNA修復の分子機構)		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	中戸川 仁	分子細胞生物学・生化学 (細胞内大規模分解・リサイクルシステム<オートファジー>における膜新生および標的認識の分子メカニズム)		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	木村 宏	エピジェネティクス・細胞生物学 (クロマチン修飾と遺伝子発現制御, 染色体・細胞核の機能と構造)		生命理工学系 生命理工学コース
講 師	梶川 正樹	分子生物学・細胞生物学 (転移因子とゲノム進化に関する研究)		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	本郷 裕一	分子生態学 (動物と微生物, または微生物間の共生の分子生物学, 環境微生物群集のゲノム科学)		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	二階堂 雅人	分子進化生物学 (脊椎動物の進化多様性を生み出す分子メカニズムの研究)		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	太田 啓之	植物生理学・植物生化学・植物分子生物学 (葉緑体の形成, 機能, 進化, 植物・藻類のゲノム情報を駆使したホルモン情報伝達機構解明, 油脂生産制御)		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	下嶋 美恵	植物分子生物学・植物生化学 (環境ストレスに応答した植物脂質転換メカニズムの解明, 植物油脂生産)		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	田中 幹子	発生生物学 (脊椎動物のボディプランとその進化及び制御機構)		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	増田 真二	植物分子生物学・光生物学・生物物理学 (光合成反応の調節機構, 光合成生物の環境適応の分子機構, 光受容体のシグナル伝達機構)		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	鈴木 崇之	神経生物学・発生生物学 (神経回路網形成とシナプス結合特異性の分子メカニズムの解明)		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	田中 寛	細胞生物学 (葉緑体・ミトコンドリアー核相互作用, 光合成機能統御, 細胞周期), 植物分子生物学, 微生物学 (バクテリアの細胞統御機構)		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース

試験科目群『生体システム』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群※
教 授	一瀬 宏	分子神経科学 (モノアミンニューロンの分化・発達・老化の分子機構および病態との関連)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
教 授	村上 聡	蛋白質結晶学, 構造生物学 (膜輸送体の構造と機能, 膜タンパク質の結晶化と構造解析および構造に基づく機能解析)		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
教 授	湯浅 英哉	生物有機化学, 発光イメージングとセンサー, 光線力学治療		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
教 授	梶原 将	分子微生物学 (病原微生物の感染機構解明と分子診断, 微生物による未利用資源の再生)		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	長田 俊哉	バイオナノサイエンス (細胞生物学, 匂いやフェロモンの化学受容, 神経細胞の発生と再生)		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	清尾 康志	生物有機化学 (DNA 合成技術の開発, ゲノム診断技術の開発, 核酸の分子認識)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』

准教授	林 宣宏	生物物理学, 分子生物学 (疾患プロテオミクス, 細胞の刺激応答のメカニズムの解明, 抗体をプロトタイプとして用いる機能分子の開発)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
准教授	大窪 章寛	生物有機化学 (転写およびスプライシング過程を制御・観察する新規薬剤やイメージング分子の開発)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
教授	久堀 徹	植物生化学 (生体膜とエネルギー変換系, 光合成装置の活性調節と分子機構)		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	若林 憲一	細胞運動の生理・生化学, 光合成微生物の光行動反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
講師	相澤 康則	ヒト細胞ゲノム科学 (レトロポゾンやノンコーディング遺伝子の機能解析, ゲノムワイドな遺伝子機能解析の新規方法論の創成)		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『生体システム』となります。

試験科目群『生体システム』を受験して, 第2志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教授	糸 昭苑	再生医学, 創薬, 幹細胞生物学, 発生生物学, 分子生物学, 代謝制御, アミノ酸代謝, ヒト iPS 細胞, 試験管内再構成, 細胞工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
講師	小寺 正明	ケモインフォマティクス, バイオインフォマティクス		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	立花 和則	動物学, 分子生物学 (幹細胞からの卵形成, 生殖関連の時間生物学)		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教授	山口 雄輝	生化学, 遺伝学, 分子生物学 (ゲノム情報発現機構, RNA代謝, エピジェネティクス)		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	白木 伸明	ES/iPS 細胞分化, レギュラトリーサイエンス, 代謝制御, アミノ酸代謝		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	川上 厚志	発生遺伝学, 再生生物学 (小型魚類をモデルとした発生, 組織再生, 組織ホメオスタシスの分子的な制御機構)		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教授	伊藤 武彦	ゲノム情報学 (主に高等真核生物を対象としたゲノム情報学), バイオインフォマティクス (ゲノムからの遺伝子予測などの知識発見)		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教授	黒川 顕	ゲノム科学, メタゲノム科学 (ヒトメタゲノム解析および環境メタゲノム解析), ゲノム微生物学, バイオインフォマティクス, ゲノムなどの生命情報解析による新規知識発見		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生命情報』
准教授	中島 信孝	細菌の代謝工学, RNA工学, 合成生物学		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
講師	山田 拓司	ゲノム/メタゲノムデータ解析, 代謝パスウェイ解析, バイオインフォマティクス		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教授	徳永万喜洋	生物物理学, 細胞を観る・計る・創る, 1 分子イメージングと計測, 分子システム生物学: 細胞の in silico 再現, 免疫細胞の活性化機構		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『生体システム』となります。

試験科目群『生体システム』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	中村 聡	タンパク質工学, 遺伝子工学, 進化分子工学, 極限環境微生物, 極限酵素, ゲノム解析とゲノム情報の利用, タンパク質の極限環境適応機構		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	福居 俊昭	遺伝子工学, ゲノム工学, 代謝工学, 応用微生物学, 極限環境微生物, 超好熱菌の特性と高温環境適応, 環境低負荷型素材の微生物生産		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	和地 正明	応用微生物学, 細菌の細胞分裂機構の研究, 新規抗生物質の探索, コリネ型細菌を使った物質生産		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	平沢 敬	代謝工学, 微生物学, 微生物細胞を利用した有用物質生産, オミクス解析や合成生物学を活用した微生物育種		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	三原 久和	生物有機化学, ペプチド化学, ペプチド工学, 人工タンパク質, ペプチドライブラリ, ファージ提示ペプチド, バイオチップ		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生物プロセス』
准教授	松田 知子	生物有機化学, グリーンケミストリー, 超臨界流体工学, 酵素工学, 二酸化炭素の有効利用, 環境にやさしい有機合成, 不斉合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	小林 雄一	有機合成化学, 生理活性化合物の合成デザイン, キラル炭素の構築, 高級不飽和脂肪酸の代謝産物, アルカロイド, テルペン, 高極性化合物		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
講 師	朝倉 則行	生物物理化学, 生物電気化学, タンパク質電子移動反応, 光エネルギー変換, ポルフィリン類を利用した光励起電子移動反応		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	丹治 保典	生物化学工学, 環境生物工学, バクテリオファージの工学的利用, 排水処理と汚泥の減容化/有効利用, 微生物による金属の腐食		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	蒲池 利章	生物無機化学, 生物工学, 金属タンパク質を利用した有用物質生産, 金属タンパク質の光機能化		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生物プロセス』
准教授	小倉俊一郎	分子生物学, 細胞生理工学, がんの代替治療法の開発, がんの診断法の開発, 代謝工学, バイオマーカー, 網羅解析		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	廣田 順二	細胞生物工学, 分子神経科学, マウス遺伝子工学・発生工学, 嗅神経系, 神経発生・分化, 分子認識, 人工ゲノムベクターを用いた遺伝子工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『生体システム』となります。

試験科目群『生体システム』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	櫻井 実	生物物理化学, 生体関連化合物の量子化学及び計算機シミュレーション		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	上野 隆史	生物無機化学, 構造生物学, タンパク質結晶化学, タンパク質集合体, ナノバイオ材料		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	田口 英樹	生化学, 分子生物学, 生物物理学, タンパク質の作用機構, 細胞内蛋白質科学, 蛋白質工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	丸山 厚	生体機能性材料, ナノバイオテクノロジー, 薬物・遺伝子デリバリーシステム, 遺伝子診断		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生体分子機能工学』
准教授	田川 陽一	臓器発生, 再生工学, 発生工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』

教 授	近藤 科江	分子生物学, 細胞生物学, 分子腫瘍学, 生体分子光イメージング, 分子標的・環境標的薬剤開発		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	占部 弘和	医薬, 薬剤, 及び生物活性物質の合成と方法論, 有機化学, 不斉合成, 触媒反応, 環境保全型合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
准教授	秦 猛志	医薬, 薬剤, 及び生物活性物質の合成と方法論, 有機化学, 不斉合成, 触媒反応, 環境保全型合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	金原 数	超分子化学, 生物模倣, ケミカルバイオロジー, タンパク質複合材料, 機能物質化学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
准教授	森 俊明	生物有機化学, 酵素工学, 糖鎖工学, ナノ材料, 超臨界流体中での反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『生体システム』となります。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『生命情報』

【志望理由書のテーマ等】

現在進めている研究あるいは興味を持っている問題について1,000字程度でわかりやすく記述すること。『試験科目群』が複数にまたがる場合、志望理由書は同一でよい。

【出願にあたっての注意】

- ・出願に際しては、事前に第一志望の指導教員に必ず連絡すること。
- ・教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。また、可否及び指導教員の決定に当たっては、口述試験、筆答試験成績と口頭試問により総合的に判定します。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第2志望以下であれば、試験科目群『分子生命科学』、『生体システム』、『生物プロセス』、『生体分子機能工学』を指定する教員を志望できます。

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口 述 試 験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	専門的知識、学士論文研究等の内容、及び修士課程での研究計画についての試問	試験実施日は、受験票発送時に通知します。 英語外部テストのスコアシートを利用します。詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
	B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。
外国語科目			日 本 語	実施しません。		
筆答専門科目			生 命 情 報	8月19日（水） 13:30～16:00	生化学・分子生物学・生物学から4題、物理化学から2題、バイオインフォマティクスから2題の合計8題出題し、このうち4題を選択解答 400点満点	
口 頭 試 問			8月24日（月）	学士論文研究等の内容及び修士課程での研究計画を中心とした試問	口頭試問Ⅰにより実施	

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、以下の通りとします。

A日程口述試験当日又はB日程筆答試験（筆答専門科目）当日にスコアシートの原本を持参してください。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：生命情報

【口頭試問受験資格者の発表】

筆答試験受験者全員に口頭試問を行います。本試験科目群を指定する教員を第1志望とする受験者は、口頭試問当日の9時00分までに、本学すずかけ台キャンパスB2棟5階生命科学科セミナー室（525号室）に集合してください。なお、本試験科目群を指定する教員を第2志望以下とする受験者は14時30分までに、B2棟4階426大会議室に集合してください。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.bio.titech.ac.jp/exam/grad/bi.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒226-8503 横浜市緑区長津田町 4259 B-70
東京工業大学生命理工事務グループ
生命情報専攻事務担当（TEL：045-924-5944）

本試験科目群を指定する教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース
教授	条 昭苑	再生医学, 創薬, 幹細胞生物学, 発生生物学, 分子生物学, 代謝制御, アミノ酸代謝, ヒト iPS 細胞, 試験管内再構成, 細胞工学		生命理工学系 生命理工学コース
講師	小寺 正明	ケモインフォマティクス, バイオインフォマティクス		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	立花 和則	動物学, 分子生物学 (幹細胞からの卵形成、生殖関連の時間生物学)		生命理工学系 生命理工学コース
教授	山口 雄輝	生化学, 遺伝学, 分子生物学 (ゲノム情報発現機構, RNA代謝, エピジェネティクス)		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	白木 伸明	ES/iPS 細胞分化, レギュラトリーサイエンス, 代謝制御, アミノ酸代謝		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	川上 厚志	発生遺伝学, 再生生物学 (小型魚類をモデルとした発生, 組織再生, 組織ホメオスタシスの分子的な制御機構)		生命理工学系 生命理工学コース
教授	伊藤 武彦	ゲノム情報学 (主に高等真核生物を対象としたゲノム情報学), バイオインフォマティクス (ゲノムからの遺伝子予測などの知識発見)		生命理工学系 生命理工学コース
教授	黒川 顕	ゲノム科学, メタゲノム科学 (ヒトメタゲノム解析および環境メタゲノム解析), ゲノム微生物学, バイオインフォマティクス, ゲノムなどの生命情報解析による新規知識発見		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	中島 信孝	細菌の代謝工学, RNA工学, 合成生物学		生命理工学系 生命理工学コース
講師	山田 拓司	ゲノム/メタゲノムデータ解析, 代謝パスウェイ解析, バイオインフォマティクス		生命理工学系 生命理工学コース
教授	徳永 万喜洋	生物物理学, 細胞を観る・計る・創る, 1分子イメージングと計測, 分子システム生物学: 細胞の in silico 再現, 免疫細胞の活性化機構		生命理工学系 生命理工学コース

試験科目群『生命情報』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教授	一瀬 宏	分子神経科学 (モノアミンニューロンの分化・発達・老化の分子機構および病態との関連)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
教授	村上 聡	蛋白質結晶学, 構造生物学 (膜輸送体の構造と機能, 膜タンパク質の結晶化と構造解析および構造に基づく機能解析)		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
教授	湯浅 英哉	生物有機化学, 発光イメージングとセンサー, 光線力学治療		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
教授	梶原 将	分子微生物学 (病原微生物の感染機構解明と分子診断, 微生物による未利用資源の再生)		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	長田 俊哉	バイオナノサイエンス (細胞生物学, 匂いやフェロモンの化学受容, 神経細胞の発生と再生)		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	清尾 康志	生物有機化学 (DNA 合成技術の開発, ゲノム診断技術の開発, 核酸の分子認識)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
准教授	林 宣宏	生物物理学, 分子生物学 (疾患プロテオミクス, 細胞の刺激応答のメカニズムの解明, 抗体をプロトタイプとして用いる機能分子の開発)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
准教授	大窪 章寛	生物有機化学 (転写およびスプライシング過程を制御・観察する新規薬剤やイメージング分子の開発)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
教授	久堀 徹	植物生化学 (生体膜とエネルギー変換系, 光合成装置の活性調節と分子機構)		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	若林 憲一	細胞運動の生理・生化学, 光合成微生物の光行動反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
講師	相澤 康則	ヒト細胞ゲノム科学 (レトロポゾンやノンコーディング遺伝子の機能解析, ゲノムワイドな遺伝子機能解析の新規方法論の創成)		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『生命情報』となります。

試験科目群『生命情報』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教授	駒田 雅之	細胞生物学・疾患分子生物学（タンパク質ユビキチン化による細胞増殖の制御とその破綻による腫瘍形成の分子機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	中村 信大	分子生物学・細胞生物学（心臓や腎臓の構造形成や維持に働く情報伝達機構，ユビキチン化を介した細胞小器官の機能調節）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教授	岩崎 博史	分子遺伝学・分子生物学（ゲノム情報の安定維持に関わる分子メカニズム，特に相同組換えやDNA修復の分子機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	中戸川 仁	分子細胞生物学・生化学（細胞内大規模分解・リサイクルシステム<オートファジー>における膜新生および標的認識の分子メカニズム）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教授	木村 宏	エピジェネティクス・細胞生物学（クロマチン修飾と遺伝子発現制御，染色体・細胞核の機能と構造）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
講師	梶川 正樹	分子生物学・細胞生物学（転移因子とゲノム進化に関する研究）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教授	本郷 裕一	分子生態学（動物と微生物，または微生物間の共生の分子生物学，環境微生物群集のゲノム科学）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	二階堂雅人	分子進化生物学（脊椎動物の進化多様性を生み出す分子メカニズムの研究）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教授	太田 啓之	植物生理学・植物生化学・植物分子生物学（葉緑体の形成，機能，進化，植物・藻類のゲノム情報を駆使したホルモン情報伝達機構解明，油脂生産制御）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	下嶋 美恵	植物分子生物学・植物生化学（環境ストレスに応答した植物脂質転換メカニズムの解明，植物油脂生産）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	田中 幹子	発生生物学（脊椎動物のボディプランとその進化及び制御機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	増田 真二	植物分子生物学・光生物学・生物物理学（光合成反応の調節機構，光合成生物の環境適応の分子機構，光受容体のシグナル伝達機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	鈴木 崇之	神経生物学・発生生物学（神経回路網形成とシナプス結合特異性の分子メカニズムの解明）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教授	田中 寛	細胞生物学（葉緑体・ミトコンドリア核相互作用，光合成機能統御，細胞周期），植物分子生物学，微生物学（バクテリアの細胞統御機構）		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても，受験する試験科目群は『生命情報』となります。

試験科目群『生命情報』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教授	中村 聡	タンパク質工学，遺伝子工学，進化分子工学，極限環境微生物，極限酵素，ゲノム解析とゲノム情報の利用，タンパク質の極限環境適応機構		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教授	福居 俊昭	遺伝子工学，ゲノム工学，代謝工学，応用微生物学，極限環境微生物，超好熱菌の特性と高温環境適応，環境低負荷型素材の微生物生産		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教授	和地 正明	応用微生物学，細菌の細胞分裂機構の研究，新規抗生物質の探索，コリネ型細菌を使った物質生産		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	平沢 敬	代謝工学，微生物学，微生物細胞を利用した有用物質生産，オミクス解析や合成生物学を活用した微生物育種		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』

教 授	三原 久和	生物有機化学, ペプチド化学, ペプチド工学, 人工タンパク質, ペプチドライブラリ, フェージ提示ペプチド, バイオチップ		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生物プロセス』
准教授	松田 知子	生物有機化学, グリーンケミストリー, 超臨界流体工学, 酵素工学, 二酸化炭素の有効利用, 環境にやさしい有機合成, 不斉合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	林 雄一	有機合成化学, 生理活性化合物の合成デザイン, キラル炭素の構築, 高級不飽和脂肪酸の代謝産物, アルカロイド, テルペン, 高極性化合物		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
講 師	朝倉 則行	生物物理化学, 生物電気化学, タンパク質電子移動反応, 光エネルギー変換, ポルフィリン類を利用した光励起電子移動反応		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	丹治 保典	生物化学工学, 環境生物学, バクテリオファージの工学的利用, 排水処理と汚泥の減容化/有効利用, 微生物による金属の腐食		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	蒲池 利章	生物無機化学, 生物学, 金属タンパク質を利用した有用物質生産, 金属タンパク質の光機能化		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生物プロセス』
准教授	小倉俊一郎	分子生物学, 細胞生理工学, がんの代替治療法の開発, がんの診断法の開発, 代謝工学, バイオマーカー, 網羅解析		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	廣田 順二	細胞生物学, 分子神経科学, マウス遺伝子工学・発生工学, 嗅神経系, 神経発生・分化, 分子認識, 人工ゲノムベクターを用いた遺伝子工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『生命情報』となります。

試験科目群『生命情報』を受験して, 第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	櫻井 実	生物物理化学, 生体関連化合物の量子化学及び計算機シミュレーション		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	上野 隆史	生物無機化学, 構造生物学, タンパク質結晶化学, タンパク質集合体, ナノバイオ材料		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	田口 英樹	生化学, 分子生物学, 生物物理学, タンパク質の作用機構, 細胞内蛋白質科学, 蛋白質工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	丸山 厚	生体機能性材料, ナノバイオテクノロジー, 薬物・遺伝子デリバリーシステム, 遺伝子診断		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生体分子機能工学』
准教授	田川 陽一	臓器発生, 再生工学, 発生工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	近藤 科江	分子生物学, 細胞生物学, 分子腫瘍学, 生体分子光イメージング, 分子標的・環境標的薬剤開発		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	占部 弘和	医薬, 薬剤, 及び生物活性物質の合成と方法論, 有機化学, 不斉合成, 触媒反応, 環境保全型合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
准教授	秦 猛志	医薬, 薬剤, 及び生物活性物質の合成と方法論, 有機化学, 不斉合成, 触媒反応, 環境保全型合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教 授	金原 数	超分子化学, 生物模倣, ケミカルバイオロジー, タンパク質複合材料, 機能物質化学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
准教授	森 俊明	生物有機化学, 酵素工学, 糖鎖工学, ナノ材料, 超臨界流体中での反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『生命情報』となります。

試験科目群『生物プロセス』

【志望理由書のテーマ】

現在進めている研究あるいは興味を持っている問題について 1,000 字程度でわかりやすく記述すること。『試験科目群』が複数にまたがる場合、志望理由書は同一でよい。

【出願に当たっての注意】

- ・出願に際しては、事前に第一志望の指導教員に必ず連絡すること。
- ・教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。また、可否及び指導教員の決定に当たっては、口述試験または筆答試験成績と口頭試問により総合的に判定します。
- ・本試験科目群を受験することにより、清華大学（中国）との大学院合同プログラムに出願することも可能です。詳細は「③ 清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学案内」を参照してください。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第2志望以下であれば、試験科目群『分子生命科学』、『生体システム』、『生命情報』、『生体分子機能工学』を指定する教員を志望できます。

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A 日 程	口述試験			7月29日（水） ～8月5日（水）	専門的知識、学士論文研究等の内容及び 修士課程での研究計画についての試問	試験実施日は、受験票発送時に 通知します。
B 日 程	筆 答 試 験	外 国 語 科 目	英 語	8月18日（火） 14:00～15:00	筆答試験を実施します。（科学論文等の 読解、作文）	辞書持込不可
			日 本 語	実施しません。		
		筆 答 専 門 科 目	生 物 プ ロ セ ス	8月19日（水） 9:30～11:00 13:30～15:00	午前：専門科目 1 物理化学、有機化学の2分野から 出題し、全問解答 午後：専門科目 2 生物化学、生物工学の2分野から 出題し、全問解答	
	口 頭 試 問			8月24日（月）	学士論文研究等の内容及び修士課程で の研究計画を中心とした試問	口頭試問Ⅰにより実施

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：生物プロセス

【口頭試問受験資格者の発表】

筆答試験受験者全員に口頭試問を行います。本試験科目群を指定する教員を第1志望とする受験者は、口頭試問当日の9時00分までに、本学すずかけ台キャンパスB2棟4階426大会議室に集合してください。

なお、本試験科目群を指定する教員を第2志望以下とする受験者は14時30分までに、本学すずかけ台キャンパスB2棟4階426大会議室に集合してください。

【参考となる筆答試験問題の公表】

筆答専門科目のみホームページで公表 <http://www.bio.titech.ac.jp/out/information/exam/exm-b.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

東京工業大学生命理工務グループ（TEL：045-924-5946）

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	中村 聡	タンパク質工学, 遺伝子工学, 進化分子工学, 極限環境微生物, 極限酵素, ゲノム解析とゲノム情報の利用, タンパク質の極限環境適応機構		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	福居 俊昭	遺伝子工学, ゲノム工学, 代謝工学, 応用微生物学, 極限環境微生物, 超好熱菌の特性と高温環境適応, 環境低負荷型素材の微生物生産		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	和地 正明	応用微生物学, 細菌の細胞分裂機構の研究, 新規抗生物質の探索, コリネ型細菌を使った物質生産		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	平沢 敬	代謝工学, 微生物学, 微生物細胞を利用した有用物質生産, オミクス解析や合成生物学を活用した微生物育種		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	三原 久和	生物有機化学, ペプチド化学, ペプチド工学, 人工タンパク質, ペプチドライブラリ, フェージ提示ペプチド, バイオチップ		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	松田 知子	生物有機化学, グリーンケミストリー, 超臨界流体工学, 酵素工学, 二酸化炭素の有効利用, 環境にやさしい有機合成, 不斉合成		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	小林 雄一	有機合成化学, 生理活性化合物の合成デザイン, キラル炭素の構築, 高級不飽和脂肪酸の代謝産物, アルカロイド, テルペン, 高極性化合物		生命理工学系 生命理工学コース
講 師	朝倉 則行	生物物理化学, 生物電気化学, タンパク質電子移動反応, 光エネルギー変換, ポルフィリン類を利用した光励起電子移動反応		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	丹治 保典	生物化学工学, 環境生物工学, バクテリオファージの工学的利用, 排水処理と汚泥の減容化/有効利用, 微生物による金属の腐食		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	蒲池 利章	生物無機化学, 生物工学, 金属タンパク質を利用した有用物質生産, 金属タンパク質の光機能化		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	小倉 俊一郎	分子生物学, 細胞生理工学, がんの代替治療法の開発, がんの診断法の開発, 代謝工学, バイオマーカー, 網羅解析		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	廣田 順二	細胞生物工学, 分子神経科学, マウス遺伝子工学・発生工学, 嗅神経系, 神経発生・分化, 分子認識, 人工ゲノムベクターを用いた遺伝子工学		生命理工学系 生命理工学コース

試験科目群『生物プロセス』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	一瀬 宏	分子神経科学 (モノアミンニューロンの分化・発達・老化の分子機構および病態との関連)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
教 授	村上 聡	蛋白質結晶学, 構造生物学 (膜輸送体の構造と機能, 膜タンパク質の結晶化と構造解析および構造に基づく機能解析)		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
教 授	湯浅 英哉	生物有機化学, 発光イメージングとセンサー, 光線力学治療		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
教 授	梶原 将	分子微生物学 (病原微生物の感染機構解明と分子診断, 微生物による未利用資源の再生)		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	長田 俊哉	バイオナノサイエンス (細胞生物学, 匂いやフェロモンの化学受容, 神経細胞の発生と再生)		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	清尾 康志	生物有機化学 (DNA 合成技術の開発, ゲノム診断技術の開発, 核酸の分子認識)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
准教授	林 宣宏	生物物理学, 分子生物学 (疾患プロテオミクス, 細胞の刺激応答のメカニズムの解明, 抗体をプロトタイプとして用いる機能分子の開発)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
准教授	大窪 章寛	生物有機化学 (転写およびスプライシング過程を制御・観察する新規薬剤やイメージング分子の開発)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』

教 授	久堀 徹	植物生化学（生体膜とエネルギー変換系， 光合成装置の活性調節と分子機構）		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	若林 憲一	細胞運動の生理・生化学，光合成微生物の 光行動反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
講 師	相澤 康則	ヒト細胞ゲノム科学（レトロポゾンやノン コーディング遺伝子の機能解析，ゲノムワ イドな遺伝子機能解析の新規方法論の創 成）		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても，受験する試験科目群は『生物プロセス』となります。

試験科目群『生物プロセス』を受験して，第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に 記載する試験科目群*
教 授	駒田 雅之	細胞生物学・疾患分子生物学（タンパク質 ユビキチン化による細胞増殖の制御とその 破綻による腫瘍形成の分子機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	中村 信大	分子生物学・細胞生物学（心臓や腎臓の構 造形成や維持に働く情報伝達機構，ユビキ チン化を介した細胞小器官の機能調節）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教 授	岩崎 博史	分子遺伝学・分子生物学（ゲノム情報の安 定維持に関わる分子メカニズム，特に相同 組換えやDNA修復の分子機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	中戸川 仁	分子細胞生物学・生化学（細胞内大規模分 解・リサイクルシステム<オートファジー> における膜新生および標的認識の分子メ カニズム）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教 授	木村 宏	エピジェネティクス・細胞生物学（クロマ チン修飾と遺伝子発現制御，染色体・細胞 核の機能と構造）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
講 師	梶川 正樹	分子生物学・細胞生物学（転移因子とゲノ ム進化に関する研究）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教 授	本郷 裕一	分子生態学（動物と微生物，または微生物 間の共生の分子生物学，環境微生物群集の ゲノム科学）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	二階堂雅人	分子進化生物学（脊椎動物の進化多様性を 生み出す分子メカニズムの研究）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教 授	太田 啓之	植物生理学・植物生化学・植物分子生物学 （葉緑体の形成，機能，進化，植物・藻類 のゲノム情報を駆使したホルモン情報伝 達機構解明，油脂生産制御）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	下嶋 美恵	植物分子生物学・植物生化学（環境ストレ スに応答した植物脂質転換メカニズムの 解明，植物油脂生産）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	田中 幹子	発生生物学（脊椎動物のボディプランとそ の進化及び制御機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	増田 真二	植物分子生物学・光生物学・生物物理学（光 合成反応の調節機構，光合成生物の環境適 応の分子機構，光受容体のシグナル伝達機 構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	鈴木 崇之	神経生物学・発生生物学（神経回路網形成 とシナプス結合特異性の分子メカニズム の解明）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教 授	田中 寛	細胞生物学（葉緑体・ミトコンドリアー核 相互作用，光合成機能統御，細胞周期）， 植物分子生物学，微生物学（バクテリアの 細胞統御機構）		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても，受験する試験科目群は『生物プロセス』となります。

試験科目群『生物プロセス』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教授	糸 昭苑	再生医学, 創薬, 幹細胞生物学, 発生生物学, 分子生物学, 代謝制御, アミノ酸代謝, ヒト iPS 細胞, 試験管内再構成, 細胞工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
講師	小寺 正明	ケモインフォマティクス, バイオインフォマティクス		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	立花 和則	動物学, 分子生物学 (幹細胞からの卵形成, 生殖関連の時間生物学)		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教授	山口 雄輝	生化学, 遺伝学, 分子生物学 (ゲノム情報発現機構, RNA代謝, エピジェネティクス)		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	白木 伸明	ES/iPS 細胞分化, レギュラトリーサイエンス, 代謝制御, アミノ酸代謝		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	川上 厚志	発生遺伝学, 再生生物学 (小型魚類をモデルとした発生, 組織再生, 組織ホメオスタシスの分子的な制御機構)		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教授	伊藤 武彦	ゲノム情報学 (主に高等真核生物を対象としたゲノム情報学), バイオインフォマティクス (ゲノムからの遺伝子予測などの知識発見)		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教授	黒川 顕	ゲノム科学, メタゲノム科学 (ヒトメタゲノム解析および環境メタゲノム解析), ゲノム微生物学, バイオインフォマティクス, ゲノムなどの生命情報解析による新規知識発見		生命理工学系 生命理工学コース ライフエンジニアリングコース	『生命情報』
准教授	中島 信孝	細菌の代謝工学, RNA工学, 合成生物学		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
講師	山田 拓司	ゲノム/メタゲノムデータ解析, 代謝パスウェイ解析, バイオインフォマティクス		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教授	徳永万喜洋	生物物理学, 細胞を観る・計る・創る, 1分子イメージングと計測, 分子システム生物学: 細胞の in silico 再現, 免疫細胞の活性化機構		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『生物プロセス』となります。

試験科目群『生物プロセス』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教授	櫻井 実	生物物理化学, 生体関連化合物の量子化学及び計算機シミュレーション		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教授	上野 隆史	生物無機化学, 構造生物学, タンパク質結晶化学, タンパク質集合体, ナノバイオ材料		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教授	田口 英樹	生化学, 分子生物学, 生物物理学, タンパク質の作用機構, 細胞内蛋白質科学, 蛋白質工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教授	丸山 厚	生体機能性材料, ナノバイオテクノロジー, 薬物・遺伝子デリバリーシステム, 遺伝子診断		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生体分子機能工学』
准教授	田川 陽一	臓器発生, 再生工学, 発生工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教授	近藤 科江	分子生物学, 細胞生物学, 分子腫瘍学, 生体分子光イメージング, 分子標的・環境標的薬剤開発		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教授	占部 弘和	医薬, 薬剤, 及び生物活性物質の合成と方法論, 有機化学, 不斉合成, 触媒反応, 環境保全型合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
准教授	秦 猛志	医薬, 薬剤, 及び生物活性物質の合成と方法論, 有機化学, 不斉合成, 触媒反応, 環境保全型合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
教授	金原 数	超分子化学, 生物模倣, ケミカルバイオロジー, タンパク質複合材料, 機能物質化学		生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』
准教授	森 俊明	生物有機化学, 酵素工学, 糖鎖工学, ナノ材料, 超臨界流体中での反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体分子機能工学』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『生物プロセス』となります。

試験科目群『生体分子機能工学』

【志望理由書のテーマ等】

現在進めている研究あるいは興味を持っている問題について 1,000 字程度でわかりやすく記述すること。『試験科目群』が複数にまたがる場合、志望理由書は同一でよい。

【出願にあたっての注意】

- ・出願に際しては、事前に第一志望の指導教員に必ず連絡すること。
- ・教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。また、可否及び指導教員の決定に当たっては、口述試験、筆答試験成績と口頭試問により総合的に判定します。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第2志望以下であれば、試験科目群『分子生命科学』、『生体システム』、『生命情報』、『生物プロセス』を指定する教員を志望できます。

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29日(水)～ 8月5日(水)	専門的知識、学士論文研究等の内容及び修士課程での研究計画についての試問	試験実施日は、受験票発送時に通知します。
B日程	筆答試験	外国語科目	英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日本語	実施しません。		
		筆答専門科目	生体分子機能工学	8月19日(水) 9:30～11:00 13:30～15:30	午前:専門分野Ⅰ(物理化学, 有機化学, 生物化学)の各分野から1題ずつ, 計3題出題し, 全題に解答 午後:専門分野Ⅱ(物理化学, 有機化学, 生物化学)の各分野から1題ずつ, 計3題出題し, 全題に解答	
	口頭試問			8月24日(月)	学士論文研究等の内容及び修士課程での研究計画を中心とした試問	口頭試問Ⅰにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- ・スコアシートの原本は、出願時に提出するのではなく、8月18日(火)必着にて下記住所に簡易書留で郵送してください。
- ・一度提出されたスコアシートの差し替えは一切認めません。
- ・提出されたスコアシートは返却しません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：生体分子機能工学

【口頭試問受験資格者の発表】

筆答試験受験者全員に口頭試問を行います。本試験科目群を指定する教員を第1志望とする受験者は、口頭試問当日の9時00分までに、本学すずかけ台キャンパスB2棟6階B626会議室に集合してください。

なお、本試験科目群を指定する教員を第2志望以下とする受験者は14時30分までに、B2棟4階426大会議室に集合してください。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.bio.titech.ac.jp/out/information/exam/exm-be.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

生体分子機能工学系担当者 丸山 厚 (TEL: 045-924-5840)

《スコアシート送付先》

〒226-8501 横浜市緑区長津田町 4259-B-70

東京工業大学生命理工事務グループ

生体分子機能工学系事務 (TEL: 045-924-5943)

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	櫻井 実	生物物理化学, 生体関連化合物の量子化学及び計算機シミュレーション		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	上野 隆史	生物無機化学, 構造生物学, タンパク質結晶化学, タンパク質集合体, ナノバイオ材料		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	田口 英樹	生化学, 分子生物学, 生物物理学, タンパク質の作用機構, 細胞内蛋白質科学, 蛋白質工学		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	丸山 厚	生体機能性材料, ナノバイオテクノロジー, 薬物・遺伝子デリバリーシステム, 遺伝子診断		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	田川 陽一	臓器発生, 再生工学, 発生工学		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	近藤 科江	分子生物学, 細胞生物学, 分子腫瘍学, 生体分子光イメージング, 分子標的・環境標的薬剤開発		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
教 授	占部 弘和	医薬, 薬剤, 及び生物活性物質の合成と方法論, 有機化学, 不斉合成, 触媒反応, 環境保全型合成		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	秦 猛志	医薬, 薬剤, 及び生物活性物質の合成と方法論, 有機化学, 不斉合成, 触媒反応, 環境保全型合成		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	金原 数	超分子化学, 生物模倣, ケミカルバイオロジー, タンパク質複合材料, 機能物質化学		生命理工学系 生命理工学コース
准教授	森 俊明	生物有機化学, 酵素工学, 糖鎖工学, ナノ材料, 超臨界流体中での反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース

試験科目群『生体分子機能工学』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	一瀬 宏	分子神経科学 (モノアミンニューロンの分化・発達・老化の分子機構および病態との関連)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
教 授	村上 聡	蛋白質結晶学, 構造生物学 (膜輸送体の構造と機能, 膜タンパク質の結晶化と構造解析および構造に基づく機能解析)		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
教 授	湯浅 英哉	生物有機化学, 発光イメージングとセンサー, 光線力学治療		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
教 授	梶原 将	分子微生物学 (病原微生物の感染機構解明と分子診断, 微生物による未利用資源の再生)		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	長田 俊哉	バイオナノサイエンス (細胞生物学, 匂いやフェロモンの化学受容, 神経細胞の発生と再生)		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	清尾 康志	生物有機化学 (DNA 合成技術の開発, ゲノム診断技術の開発, 核酸の分子認識)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
准教授	林 宣宏	生物物理学, 分子生物学 (疾患プロテオミクス, 細胞の刺激応答のメカニズムの解明, 抗体をプロトタイプとして用いる機能分子の開発)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
准教授	大窪 章寛	生物有機化学 (転写およびスプライシング過程を制御・観察する新規薬剤やイメージング分子の開発)		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『分子生命科学』
教 授	久堀 徹	植物生化学 (生体膜とエネルギー変換系, 光合成装置の活性調節と分子機構)		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
准教授	若林 憲一	細胞運動の生理・生化学, 光合成微生物の光行動反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』
講 師	相澤 康則	ヒト細胞ゲノム科学 (レトロポゾンやノンコーディング遺伝子の機能解析, ゲノムワイドな遺伝子機能解析の新規方法論の創成)		生命理工学系 生命理工学コース	『分子生命科学』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『生体分子機能工学』となります。

試験科目群『生体分子機能工学』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教授	駒田 雅之	細胞生物学・疾患分子生物学（タンパク質ユビキチン化による細胞増殖の制御とその破綻による腫瘍形成の分子機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	中村 信大	分子生物学・細胞生物学（心臓や腎臓の構造形成や維持に働く情報伝達機構，ユビキチン化を介した細胞小器官の機能調節）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教授	岩崎 博史	分子遺伝学・分子生物学（ゲノム情報の安定維持に関わる分子メカニズム，特に相同組換えやDNA修復の分子機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	中戸川 仁	分子細胞生物学・生化学（細胞内大規模分解・リサイクルシステム〈オートファジー〉における膜新生および標的認識の分子メカニズム）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教授	木村 宏	エピジェネティクス・細胞生物学（クロマチン修飾と遺伝子発現制御，染色体・細胞核の機能と構造）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
講師	梶川 正樹	分子生物学・細胞生物学（転移因子とゲノム進化に関する研究）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教授	本郷 裕一	分子生態学（動物と微生物，または微生物間の共生の分子生物学，環境微生物群集のゲノム科学）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	二階堂雅人	分子進化生物学（脊椎動物の進化多様性を生み出す分子メカニズムの研究）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教授	太田 啓之	植物生理学・植物生化学・植物分子生物学（葉緑体の形成，機能，進化，植物・藻類のゲノム情報を駆使したホルモン情報伝達機構解明，油脂生産制御）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	下嶋 美恵	植物分子生物学・植物生化学（環境ストレスに応答した植物脂質転換メカニズムの解明，植物油脂生産）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	田中 幹子	発生生物学（脊椎動物のボディプランとその進化及び制御機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	増田 真二	植物分子生物学・光生物学・生物物理学（光合成反応の調節機構，光合成生物の環境適応の分子機構，光受容体のシグナル伝達機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
准教授	鈴木 崇之	神経生物学・発生生物学（神経回路網形成とシナプス結合特異性の分子メカニズムの解明）		生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』
教授	田中 寛	細胞生物学（葉緑体・ミトコンドリアー核相互作用，光合成機能統御，細胞周期），植物分子生物学，微生物学（バクテリアの細胞統御機構）		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生体システム』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても，受験する試験科目群は『生体分子機能工学』となります。

試験科目群『生体分子機能工学』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧

指導教員		研究分野	備考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教授	糸 昭苑	再生医学，創薬，幹細胞生物学，発生生物学，分子生物学，代謝制御，アミノ酸代謝，ヒトiPS細胞，試験管内再構成，細胞工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
講師	小寺 正明	ケモインフォマティクス，バイオインフォマティクス		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	立花 和則	動物学，分子生物学（幹細胞からの卵形成，生殖関連の時間生物学）		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教授	山口 雄輝	生化学，遺伝学，分子生物学（ゲノム情報発現機構，RNA代謝，エピジェネティクス）		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	白木 伸明	ES/iPS細胞分化，レギュラトリーサイエンス，代謝制御，アミノ酸代謝		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
准教授	川上 厚志	発生遺伝学，再生生物学（小型魚類をモデルとした発生，組織再生，組織ホメオスタシスの分子的な制御機構）		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』

教 授	伊藤 武彦	ゲノム情報学 (主に高等真核生物を対象としたゲノム情報学), バイオインフォマティクス (ゲノムからの遺伝子予測などの知識発見)		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教 授	黒川 顕	ゲノム科学, メタゲノム科学 (ヒトメタゲノム解析および環境メタゲノム解析), ゲノム微生物学, バイオインフォマティクス, ゲノムなどの生命情報解析による新規知識発見		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生命情報』
准教授	中島 信孝	細菌の代謝工学, RNA工学, 合成生物学		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
講 師	山田 拓司	ゲノム/メタゲノムデータ解析, 代謝パスウェイ解析, バイオインフォマティクス		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』
教 授	徳永万喜洋	生物物理学, 細胞を観る・計る・創る, 1分子イメージングと計測, 分子システム生物学: 細胞の in silico 再現, 免疫細胞の活性化機構		生命理工学系 生命理工学コース	『生命情報』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『生体分子機能工学』となります。

試験科目群『生体分子機能工学』を受験して, 第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	中村 聡	タンパク質工学, 遺伝子工学, 進化分子工学, 極限環境微生物, 極限酵素, ゲノム解析とゲノム情報の利用, タンパク質の極限環境適応機構		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	福居 俊昭	遺伝子工学, ゲノム工学, 代謝工学, 応用微生物学, 極限環境微生物, 超好熱菌の特性と高温環境適応, 環境低負荷型素材の微生物生産		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	和地 正明	応用微生物学, 細菌の細胞分裂機構の研究, 新規抗生物質の探索, コリネ型細菌を使った物質生産		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	平沢 敬	代謝工学, 微生物学, 微生物細胞を利用した有用物質生産, オミクス解析や合成生物学を活用した微生物育種		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	三原 久和	生物有機化学, ペプチド化学, ペプチド工学, 人工タンパク質, ペプチドライブラリ, フェージ提示ペプチド, バイオチップ		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生物プロセス』
准教授	松田 知子	生物有機化学, グリーンケミストリー, 超臨界流体工学, 酵素工学, 二酸化炭素の有効利用, 環境にやさしい有機合成, 不斉合成		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	小林 雄一	有機合成化学, 生理活性化合物の合成デザイン, キラル炭素の構築, 高級不飽和脂肪酸の代謝産物, アルカロイド, テルペン, 高極性化合物		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
講 師	朝倉 則行	生物物理化学, 生物電気化学, タンパク質電子移動反応, 光エネルギー変換, ポルフィリン類を利用した光励起電子移動反応		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
教 授	丹治 保典	生物化学工学, 環境生物学, バクテリオファージの工学的利用, 排水処理と汚泥の減容化/有効利用, 微生物による金属の腐食		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	蒲池 利章	生物無機化学, 生物工学, 金属タンパク質を利用した有用物質生産, 金属タンパク質の光機能化		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース	『生物プロセス』
准教授	小倉俊一郎	分子生物学, 細胞生理工学, がんの代替治療法の開発, がんの診断法の開発, 代謝工学, バイオマーカー, 網羅解析		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』
准教授	廣田 順二	細胞生物工学, 分子神経科学, マウス遺伝子工学・発生工学, 嗅神経系, 神経発生・分化, 分子認識, 人工ゲノムベクターを用いた遺伝子工学		生命理工学系 生命理工学コース	『生物プロセス』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『生体分子機能工学』となります。

試験科目群『物質科学創造』

【志望理由書のテーマ等】

次の3つの項目について、それぞれ記述すること（全体で合計1,000字程度）。

1. 大学院への進学動機（400字程度）
2. 志望する教員と研究分野の志望理由（400字程度）
3. 他大学併願の有無（予定も含む）と本学の志望順位

【出願にあたっての注意】

教育上の配慮から、教員あたりの指導学生数に制限を設けております。指導教員への配属は、口述試験または筆答試験成績及び口頭試問の結果、並びに本人の希望を考慮して決定されます。

【試験実施日程等】

試 験 区 分			試験日	試験内容等	備考	
A日程	口 述 試 験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	学力、および適性等	口述試験実施日時は受験票 発送時に通知します。
B日程	筆 答 試 験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシート の取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	物質科学創造 （金属材料系）	8月19日（水） 9:30～12:00 13:30～16:00	試験内容等は上記ホームページの過去問を参照	
			物質科学創造 （無機材料系）			
			物質科学創造 （物理系）			
			物質科学創造 （化学系）	8月19日（水） 9:30～12:30		
		口 頭 試 問			9月1日（火）～ 9月3日（木）	適性等に関する試問

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- ・スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、8月20日（木）（必着）までに下記の連絡先まで、簡易書留、宅配便等、配達記録が残る形にて送付してください。
- ・スコアシートは原本のみでコピーの提出は認めません。
- ・スコアシートを後日下記の連絡先まで送付する際には、連絡先（E-mail アドレス及び電話番号）を書いた紙を同封し、外部からわかるように「スコアシート在中」と朱書きしてください。
- ・一度スコアシートを提出した後に新たに取得したスコアシートを提出したい場合は、上記の方法で8月20日（木）（必着）までに下記の連絡先まで送付してください。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：物質科学創造（金属材料系）、物質科学創造（無機材料系）、物質科学創造（化学系）、物質科学創造（物理系）
なお、これらに代えて、下記のいずれかの筆答専門科目を受験することができます。

分子生命科学、生体システム、生命情報、生物プロセス、生体分子機能工学、物理電子・物理情報、メカノマイクロ工学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.iem.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒226-8502 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259 J2-50

東京工業大学大学院総合理工学研究科物質科学創造専攻 専攻事務室

TEL: 045-924-5448, FAX: 045-924-5448, E-mail: entrance_exam@iem.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	吉本 護	薄膜太陽電池・熱発電用の基幹材料，ポリマーのナノ表面機能化とバイオ・電子応用，紫外発光材料開発		材料系 エネルギーコース 材料系 材料コース
講 師	松田 晃史	ガラスや結晶材料のナノ・原子スケール合成と、構造・形態・挙動の観察評価による次世代電子・エネルギー材料、デバイス応用の探索		材料系 エネルギーコース 材料系 材料コース
准教授	柘植 丈治	微生物産生ポリエステル，生分解性プラスチックなどの新しいバイオ高分子材料の創製		材料系 ライフエンジニアリングコース 材料系 材料コース
教 授	北本 仁孝	ナノ粒子・ナノ構造デバイスの作製，スピントロニクスデバイス，ナノバイオデバイスと医療への応用		材料系 ライフエンジニアリングコース 材料系 材料コース
准教授	和田 裕之	光学材料／プロセス，光学ナノ粒子の合成・評価・応用，レーザプロセス，バイオマテリアル，がん治療，太陽電池，白色LED		応用化学系 エネルギーコース 材料系 材料コース 応用化学系 応用化学コース
教 授	舟窪 浩	環境適応無機機能薄膜，誘電体・強誘電・圧電体材料，熱電材料，振動発電材料，薄膜燃料電池，ナノ構造薄膜の創生とダイナミクス		材料系 材料コース
講 師	三宮 工	プラズモニック材料，光学・磁気機能性金属ナノ材料，バイオセンサ材料の創製，透過型電子顕微鏡手法の開発		材料系 材料コース
教 授	原 亨和	バイオマス変換触媒，環境低負荷触媒，太陽エネルギー変換材料		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
准教授	鎌田 慶吾	高機能固体触媒の設計・合成，環境調和型な実用的化学変換プロセスの創出		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
教 授	神谷 利夫	半導体新材料，光電子デバイス（トランジスタ，太陽電池、発光素子），計算材料科学（第一原理計算，デバイスシミュレーション）		材料系 材料コース
准教授	笹川 崇男	精密試料合成/単結晶・先端量子計測・第一原理計算による超機能の探索・理解・応用（高温超伝導，スピントロニクス，ナノダイヤなど）		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
教 授	細田 秀樹	原子レベルの材料設計による材料開発（形状記憶合金，磁性デバイス，水素吸蔵合金，生体材料，環境・エネルギー材料等）		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
准教授	稲邑 朋也	生体用，高温用，磁場駆動用の新しい形状記憶・超弾性材料の設計と高性能化，金属材料の組織評価，結晶学，熱力学的性質の解析		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
教 授	東 正樹	磁性・強誘電性・超伝導性などを示す機能性酸化物の設計・合成・機能発現機構解明と，環境調和型材料の開発		材料系 材料コース
准教授	中村 一隆	レーザ分光，光・プラズマと物質との相互作用，フェムト秒レーザ応用，炭素系（フラーレン等）の反応過程，半導体表面反応		材料系 材料コース
准教授	長井 圭治	エネルギー変換材料，可視光応答有機光触媒，エアロゲル，低密度材料，カプセル，水処理，レーザ核融合，量子線発生		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース 材料系 原子核工学コース
准教授	北野 政明	希少元素を用いない触媒材料の開発，アンモニア合成触媒，固体酸塩基触媒		材料系 材料コース
准教授	多田 朋史	分子デバイス，量子情報，燃料電池，機能性固体材料，計算材料科学（第一原理計算，モンテカルロ計算）		材料系 材料コース

連携教授	☆近藤 道雄	ナノ結晶、アモルファス・ナノ複合構造などの薄膜シリコン・ゲルマニウム系材料を用いた太陽電池材料の開発とデバイス開発	外部連携 (産業技術総合研究所)	
連携教授	☆阿部 英喜	生分解性高分子材料の表面改質による高性能・高機能化技術の開発、新規生分解性高分子素材の合成と評価	外部連携 (理化学研究所)	材料系 ライフエンジニアリングコース
連携教授	☆山口 孝夫	宇宙での安全性設計・評価技術、宇宙服素材設計及び機能・性能評価	外部連携 (宇宙航空研究開発機構)	
連携教授	☆坂田 修身	高輝度シンクロトロン X 線の活用、原子配列構造や電子構造の評価、ナノスケール材料、エネルギー変換薄膜材料	外部連携 (物質材料研究機構)	材料系 エネルギーコース
連携教授	☆梶野 勉	光エネルギー変換材料・システムの開発・評価および生体模倣材料	外部連携 (豊田中央研究所)	
連携教授	☆田中 拓男	メタマテリアル、プラズモニクスを中心としたナノフォトニクス技術を利用した光計測、光加工、光記録技術の開発	外部連携 (理化学研究所)	応用化学系 応用化学コース

1. ☆印を付してある指導教員は、主に博士後期課程の学生を指導対象としているため、志望する場合は必ず出願前に担当教員（舟窪浩教授：funakubo.h.aa@m.titech.ac.jp）に相談してください。
2. 志望教員選択の際の留意事項や詳細な教員情報は、ホームページ（<http://www.iem.titech.ac.jp>）の中の入試案内コーナー及び教員・研究室紹介ページに記載されていますので参考にしてください。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『物質電子化学』

【志望理由書のテーマ等】

現在進めている研究課題あるいは興味を持っている研究課題に関する内容、および志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

本試験科目群は広い分野を含んでいますので、志望する指導教員（複数可）と研究内容を予め相談してから出願することを勧めます。また、教育上の配慮から、教員あたりの指導学生数に制限を設けております。指導教員への配属は、口述試験または筆答試験成績及び口頭試問の結果、並びに本人の希望を考慮して決定されます。

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口 述 試 験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	基礎知識、学士論文研究等の内容及び 修士課程で希望する研究について試問	試験実施日は、受験票発送時に 通知します。
B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコ アシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコア シートの取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	物質電子化学	8月19日（水） 9:30～12:30	物理化学（2問）・有機化学（2問） ・無機化学（2問）・生物化学（2問） の合計8問の中から5問選択して解答	
	口 頭 試 問			9月1日（火）～ 9月3日（木）	基礎知識、学士論文研究等の内容及び 修士課程で希望する研究について試問	口頭試問Ⅱにより実施 口頭試問実施日時は受験票 発送時に通知します。

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- ・スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、8月20日（木）（必着）までに下記の連絡先まで、簡易書留、宅配便等、配達記録が残る形にて送付してください。
- ・スコアシートは原本のみでコピーの提出は認めません。
- ・スコアシートを後日下記の連絡先まで送付する際には、連絡先（E-mail アドレス及び電話番号）を書いた紙を同封し、外部からわかるように「スコアシート在中」と朱書きしてください。
- ・一度スコアシートを提出した後に新たに取得したスコアシートを提出したい場合は、上記の方法で8月20日（木）（必着）までに下記の連絡先まで送付してください。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：物質電子化学

なお、これに代えて、下記のいずれかの専門科目を受験することができます。

材料物理科学（物理系）、生体システム

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.echem.titech.ac.jp/index.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒226-8502 横浜市緑区長津田町 4259 G1-9

東京工業大学大学院総合理工学研究科 物質電子化学専攻長 富田育義

TEL：045-924-5413 / FAX：045-924-5489 / MAIL：tomita@echem.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	富田 育義	高分子合成（精密重合手法の開拓，高分子反応，元素ブロック高分子，電子機能性 π 共役高分子）		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース
教 授	菅野 了次	次世代蓄電池開発，エネルギー変換材料創製，全固体リチウム電池開発，新規イオニクス材料創製，燃料電池材料創製		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース
准教授	平山 雅章	無機固体化学，二次電池，電気/化学エネルギー変換，ナノ界面設計		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース
准教授	稲木 信介	有機電気化学，機能性高分子（レドックス活性高分子，導電性高分子，含フッ素高分子），電極触媒		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース
准教授	北村 房男	物理化学（電気化学，「その場」分光測定法），希土類元素等を用いた機能性電極の創製，燃料電池		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース
教 授	原 正彦	物質化学（自己組織化，表面界面反応），走査型プローブ顕微鏡，ナノフォトニクス，バイオインターフェース，生命の起源と化学進化実験		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
准教授	林 智広	ナノバイオサイエンス，ナノ構造体の創製，表面・界面科学，走査型プローブ顕微鏡，ナノフォトニクス，精密計測		材料系 ライフエンジニアリングコース 材料系 材料コース
教 授	福島 孝典	有機機能物質化学， π 電子系分子化学，有機合成化学，典型元素化学，超分子化学，ソフトマテリアル（高分子，液晶，ゲル，分子集合体），ナノカーボン		応用化学系 応用化学コース
准教授	小泉 武昭	錯体化学，有機金属化学，錯体電気化学		応用化学系 応用化学コース
准教授	野村 淳子	触媒化学，固体表面反応，赤外分光法，規則性ナノポーラス材料		応用化学系 応用化学コース
教 授	中村 浩之	有機合成化学，創薬化学，ケミカルバイオロジー，ナノメディシン，中性子捕捉療法		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	布施 新一郎	有機合成化学，創薬化学，天然物合成，マイクロフロー合成		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	田中 寛	進化細胞生物学，細胞周期，シグナル伝達，微生物学，細胞共生，オルガネラ，葉緑体，ミトコンドリア，転写制御，植物生理学，光合成		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	今村 壮輔	分子生物学，遺伝子制御学，遺伝子工学，バイオ燃料，藻類バイオマス		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
教 授	藤井 正明	分子分光学，クラスター，超解像イメージング，多光子イオン化分析，生体分子認識		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	酒井 誠	分子分光学，レーザー化学，超解像分光，超高速分光		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
教 授	川路 均	物性物理化学，固体化学，物質における機能性発現機構，機能性材料設計，熱測定		材料系 材料コース
准教授	松下 伸広	溶液プロセスの開拓とバイオ/エネルギー/IT 応用（インプラント，バイオセンサー，燃料電池，透明導電膜，ノイズ抑制体）		材料系 材料コース 材料系 ライフエンジニアリングコース

試験科目群『材料物理科学』

【志望理由書のテーマ】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【試験実施日程等】

試 験 区 分			試験日	試験内容等	備考	
A 日程	口 述 試 験		7月29日(水)～ 8月5日(水)	基礎学力、学士論文研究等の内容および修士課程で希望する研究等について試問します。	試験実施日時は受験票発送時に通知します。	
B 日程	筆 答 試 験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシート の取扱い】を参照してください。
			日 本 語	8月18日(火) 15:30～16:30		留学生のみに適用します。
		筆 答 専 門 科 目	材料物理科学 (物理系)	8月19日(水) 9:30～12:00 13:30～16:00	上記 URL の Web ページの過去問を参照してください。	
			材料物理科学 (金属材料系)			
			材料物理科学 (無機材料系)			
			材料物理科学 (化学系)	8月19日(水) 9:30～12:30		
口 頭 試 問		9月1日(火)～ 9月3日(木)	基礎学力、学士論文研究等の内容および修士課程で希望する研究等について試問します。	口頭試問Ⅱにより実施し、 口頭試問実施日時は受験票 発送時に通知します。		

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- ・スコアシートは、原本を出願時に提出してください。出願時に提出できない場合は、8月20日(木)(必着)までに下記の連絡先まで、簡易書留や宅配便等の配達記録が残る方法で送付してください。
- ・スコアシートは原本のみ有効でコピーの提出は認めません。
- ・スコアシートを出願時よりも後に下記の連絡先まで送付する際には、連絡方法(E-mail アドレスおよび電話番号)を記載した手紙を同封し、封筒に「スコアシート在中」と朱書してください。
- ・一度スコアシートを提出した後、新たに取得したスコアシートを提出したい場合は、上記の方法で8月20日(木)(必着)までに下記の連絡先まで送付してください。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：材料物理科学(物理系)、材料物理科学(金属材料系)、材料物理科学(無機材料系)、材料物理科学(化学系)
 なお、これに代えて、下記のいずれかの筆答専門科目を受験することができます。

地球惑星科学、有機・高分子物質、機械・制御情報系、電気電子工学・電子物理工学、情報工学、原子核工学、分子生命科学、生体システム、生命情報、生物プロセス、生体分子機能工学、創造エネルギー、物理電子・物理情報、メカノマイクロ工学、知能システム科学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日(金)12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」(附属図書館の先)で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学Webページ(新着入試情報)にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

右のURLのWebページで公表しています。 <http://www.materia.titech.ac.jp/ent/index.html>

【記載内容に関する連絡先】

〒226-8502 神奈川県横浜市緑区長津田町4259-J2-64
 東京工業大学 総合理工学研究科 材料物理科学専攻 専攻事務室
 TEL: 045-924-5565 or 045-924-5955
 FAX: 045-924-5857
 E-mail: nyushi@materia.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	尾中 晋	材料の力学物性とその微視構造依存性, 材料組織における形の物理		材料系 材料コース
准教授	寺田 芳弘	高温強度学, 高強度耐熱合金, 金属の組織制御		材料系 材料コース
准教授	中田 伸生	鉄鋼材料の組織制御と機械的性質		材料系 材料コース
教 授	梶原 正憲	環境に調和する新しい導電性合金や超伝導合金の開発と評価・解析		材料系 材料コース
准教授	木村 好里	廃熱を電気に一熱電材料の高性能化, より高温へ一耐熱合金の強靱化		材料系 エネルギーコース 材料系 材料コース
教 授	平山 博之	表面二次元系の電子・スピン状態制御, 超薄膜の量子物性		物理学系 物理学コース
准教授	中辻 寛	表面物性, 固体表面およびナノ構造の電子物性		材料系 材料コース
准教授	合田 義弘	第一原理電子状態理論, 表面・界面・ナノ構造の物性予測, 磁性		材料系 材料コース
教 授	伊藤 満	新規磁性・誘電性・電気伝導性酸化物の設計, 科学および応用		材料系 材料コース
准教授	谷山 智康	スピントロニクス, マルチフェロイクス, 磁性ヘテロ構造, スピン注入, スピンダイナミクス		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
教 授	真島 豊	ナノデバイス, ナノ粒子・分子材料の量子物性計測と機能化		材料系 材料コース
准教授	平松 秀典	新機能材料の探索, 薄膜成長, 光・電子・磁気物性, デバイス化		材料系 材料コース
教 授	大場 史康	計算科学に立脚した電子材料の設計・探索		材料系 材料コース
准教授	曾根 正人	半導体・MEMS 用超微細金属構造の制御, めっき金属構造制御		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
教 授	若井 史博	セラミックス, ナノ材料, 焼結, 高温変形, 超塑性, 微構造		材料系 材料コース 材料系 エネルギーコース
教 授	細野 秀雄	電子・光機能材料の創出と物質設計(超伝導, 透明半導体, 蛍光体, 触媒など)		材料系 材料コース
准教授	松石 聡	超伝導および電子機能性材料の探索と電子状態解析		材料系 材料コース
連携教授	神戸 洋史	自動車用非鉄金属材料, 鋳造技術, 凝固	日産自動車	材料系 材料コース
連携教授	吉永 直樹	自動車用鉄鋼材料に求められる特性と組織制御技術	新日鐵住金	材料系 材料コース
連携教授	蟹澤 聖	半導体電子物性, 結晶成長, 表面物理	NTT	材料系 材料コース
連携准教授	西口 克彦	半導体工学・物理学, ナノテクノロジー, 電子デバイス, トランジスタ	NTT	材料系 材料コース

1. 表中の連携教授, 連携准教授は, 主に博士後期課程の学生を指導対象としているため, 志望する場合は必ず出願する前に担当教員(梶原 正憲 教授 kajihara@materia.titech.ac.jp)に相談してください。あるいは, E-mail(nyushi@materia.titech.ac.jp)にお問い合わせください。

試験科目群『環境理工学創造』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野など志望理由を1, 000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

- ・教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。また、本試験科目群の研究分野は教員毎に異なるため、可否は受験者が志望する分野の収容能力も考慮して判定します。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『土木工学』、『原子核工学』、『人間環境システム』、『建築学』を指定する教員を志望できます。その場合、以下のいずれか1つの組み合わせから選択してください。
 - (第1志望～第3志望『環境理工学創造』, 第4志望以下『土木工学』)
 - (第1志望～第3志望『環境理工学創造』, 第4志望以下『原子核工学』)
 - (第1志望～第3志望『環境理工学創造』, 第4志望以下『人間環境システム』)
 - (第1志望～第3志望『環境理工学創造』, 第4志望以下『建築学』)

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A 日 程	口 述 試 験			7月29日（水） ～8月5日（水）	現在の専門分野の基礎知識及び学士論文研究等の内容の試問 希望分野に関する基礎学力及び修士課程での研究計画の試問	英語外部テストのスコアシートを利用します。詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照 試験実施日は、受験票発送時に通知します。
	B 日 程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。
日 本 語				実施しません。		
筆答専門科目			環境理工学A	8月19日（水） 9:30～11:00 13:30～15:00	午前：環境理工学を学ぶ上で基礎となる知識 および思考力についての問題 午後：小論文・読解	
			環境理工学B		午前：環境理工学を学ぶ上で基礎となる数理 的思考力についての問題 午後：小論文・読解 英語で出題されるので、英語で解答すること。	
口 頭 試 問			9月1日（火） 9:30～	現在の専門分野の基礎知識及び学士論文研究等の内容の試問 希望分野に関する基礎学力及び修士課程での研究計画の試問	口頭試問Ⅱにより実施	

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- ・スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、8月3日(月)(必着)までに下記の連絡先まで簡易書留郵便にて郵送してください。
- ・スコアシートは原本のみでコピーの提出は認めません。
- ・スコアシートを後日下記の連絡先まで郵送する際には、連絡先(E-mailアドレス及び電話番号)を書いた紙を同封し、封筒に「スコアシート在中」と朱書してください。
- ・一度スコアシートを提出した後に新たに取得したスコアシートを提出したい場合は、8月3日(月)(必着)までに下記の問合せ先まで簡易書留郵便にて郵送してください。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：環境理工学A, 環境理工学B

なお、これに代えて、下記表中のいずれかの筆答専門科目を受験することができます。

第4志望以下で他試験科目群を指定する教員を志望する場合は、その試験科目群によって受験できる筆答専門科目が異なります。組合せによっては、本試験科目群を指定する教員が第1志望の場合でも「環境理工学A, 環境理工学B」を受験することができない場合がありますので注意してください。

組み合わせ等	受験できる筆答専門科目
『環境理工学創造』の教員のみ	環境理工学A, 環境理工学B, 地球惑星科学, 機械・制御情報系, 電気電子工学・電子物理工学, 土木工学, 建築学(共通科目・建築学科目), 建築学(共通科目・建築デザイン科目), 原子核工学, 生体システム, 生物プロセス, 創造エネルギー, 化学環境学, 価値システム
『環境理工学創造』の教員と、第4志望以下で『土木工学』の教員を含む場合	土木工学
『環境理工学創造』の教員と、第4志望以下で『原子核工学』の教員を含む場合	電気電子工学・電子物理工学, 原子核工学, 創造エネルギー, 化学環境学
『環境理工学創造』の教員と、第4志望以下で『人間環境システム』の教員を含む場合	機械・制御情報系, 土木工学, 建築学(共通科目・建築学科目), 建築学(共通科目・建築デザイン科目)

『環境理工学創造』の教員と、第4志望 以下で『建築学』の教員を含む場合	建築学（共通科目・建築学科目）， 建築学（共通科目・建築デザイン科目）
--	-------------------------------------

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.depe.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒226-8502 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259 G5-11
東京工業大学大学院総合理工学研究科環境理工学創造専攻 専攻事務室
TEL: 045-924-5503, FAX: 045-924-5519, E-mail: dest@depe.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
准教授	中村 恭志	数値環境水理学, コンピュータシミュレーションによる湖沼・河川における流れと環境現象の把握, 高精度シミュレーションモデルの開発		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	山中 浩明	地盤探査工学, 工学地震学, 地盤振動, 地震工学, 弾性波動シミュレーション		建築学系 都市・環境学コース
准教授	豊田 栄	環境地球化学, 環境物質循環解析, 微量成分の分析化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
教 授	田村 哲郎	環境乱流力学, 大気拡散即時予測と避難誘導, 台風・突風リスクアセス, 都市乱流モデリング, 構造物空力制御・制振, 再生可能エネルギー適合評価		建築学系 都市・環境学コース
教 授	木内 豪	水文学, 流域・都市の水・物質循環と環境管理, アジアの流域水管理, 氷河後退と水資源評価, 環境中の汚染物質輸送		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	浅輪 貴史	都市・建築環境工学, ヒートアイランド, 熱環境シミュレーション, 都市緑化, 住環境評価, 環境のリモートセンシング		建築学系 都市・環境学コース 融合理工学系 地球環境共創コース
教 授	村山 武彦	環境政策・計画, リスク評価と管理, 環境・リスクコミュニケーション, 環境アセスメント, 政策対話, 社会的意思決定		融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	錦澤 滋雄	環境アセスメント, 市民参加, 合意形成, 参加型会議の設計と運用		融合理工学系 地球環境共創コース
教 授	吉川 邦夫	低環境負荷廃棄物燃焼・資源化, 高効率エネルギー変換, 大気環境工学		融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	高橋 史武	付加価値創造型の廃棄物リサイクル, リスク評価, 廃棄物リサイクルの社会心理学, 超臨界流体化学		融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	時松 宏治	エネルギー技術, 資源需給, 環境影響, 経済評価, 持続可能な発展		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エネルギーコース
教 授	竹下 健二	環境化学工学, リサイクル工学, 廃棄物工学, 原子燃料サイクル工学		融合理工学系 原子核工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース
教 授	加藤 之貴	高効率エネルギー変換・貯蔵, ケミカルヒートポンプ, 炭素循環型エネルギーシステム, 水素エネルギー, エネルギー有効利用システム		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース
教 授	山田 哲	鋼構造建築, 耐震工学, 免震・制振構造, 構造実験, 動的解析		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
教 授	河野 進	コンクリート系構造物の耐震設計		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
准教授	○篠原 保二	建築構造材料, コンクリートのひび割れ挙動と構造的な性能	平成29年3月定年 予定	建築学系 建築学コース
准教授	吉敷 祥一	耐震技術の高度化（免震・制振構造）、既存建築物への効果的な耐震補強技術の開発と普及、被災した建築物の損傷評価と早期復旧技術の開発		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
准教授	寒野 善博	構造最適化, 数値設計, 計算固体力学		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
教 授	上田 宏	生物化学工学, 蛋白質工学, 抗体工学, 細胞工学, 環境分析化学, 発光生物学, バイオセンサー		生命理工学系 ライフデザインコース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	関 宏也	化学プロセスシステム工学, プロセス制御		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
准教授	佐藤 由利子	政策評価, 国際協力, 地域開発, 留学生政策		融合理工学系 地球環境共創コース

連携教授	海江田 秀志	地熱工学, 物理探査学, 微小地震学, 地球物理学	注)	建築学系 都市・環境学コース
連携教授	井上 徹教	沿岸域水環境, 水圏環境工学	注)	融合理工学系 地球環境共創コース
連携教授	加茂 徹	リサイクル工学, 反応工学, 環境工学, 資源循環の最適化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース
連携教授	青柳 みどり	リスク社会学, 環境社会学, メディアとリスク, 社会調査法	注)	融合理工学系 地球環境共創コース
連携教授	永代 成日出	食料生産と環境問題, 自然環境の劣化による農村の貧困	注)	融合理工学系 地球環境共創コース
連携准教授	喜々津 仁密	耐風工学, 建築防災	注)	建築学系 都市・環境学コース
連携准教授	梶谷 史朗	化学工学, 反応工学, 石炭・バイオマスガス化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース
連携准教授	小林 秀樹	リモートセンシング, 農業気象学	注)	建築学系 都市・環境学コース

1. ○印を付してある指導教員は、平成29年3月定年予定ですが、他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。
2. 注) 他の教員との共同指導の場合のみ受け入れます。

試験科目群『環境理工学創造』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	二羽淳一郎	コンクリート構造, コンクリート工学		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	朝倉 康夫	交通工学, 交通現象分析, 交通システム運用		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース	『土木工学』
教 授	北詰 昌樹	地盤工学, 地盤改良, 軟弱地盤対策		土木・環境工学系 エン지니어リングデザインコース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	岩波 光保	マルチスケールデザイン, 維持管理工学, 海洋構造工学		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	鼎 信次郎	水循環・水資源, 水災害, 河川計画, 地球環境変動		土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『土木工学』
教 授	高橋 章浩	地盤工学, 地盤防災		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
准教授	Anil C. W.	地震工学, 構造工学, 固体力学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エン지니어リングデザインコース	『土木工学』
准教授	竹村 次朗	土質基礎工学, 土質力学, 都市防災, 地盤環境		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エン지니어リングデザインコース 融合理工学系 エン지니어リングデザインコース	『土木工学』
准教授	福田 大輔	土木計画, 交通計画, 交通行動分析, 交通経済学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 エン지니어リングデザインコース	『土木工学』
准教授	吉村 千洋	水環境工学, 水質工学, 応用生態工学, 生物地球化学		土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『土木工学』
准教授	佐々木栄一	構造工学, 耐震, 維持管理工学, 構造モニタリング		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エン지니어リングデザインコース	『土木工学』
連携教授	栗山 善昭	海岸工学, 海岸浸食, 海岸土砂移動		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
連携教授	長谷川 専	土木計画学, 建設マネジメント, 制度設計論, 事業評価		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
連携准教授	小林 裕介	橋梁工学, 鋼構造学, 維持管理工学		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	灘岡 和夫	水圏環境学, 生態系保全学, 生態環境モデリング・モニタリング, 海岸・海洋工学, 統合沿岸管理計画		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	廣瀬 壮一	応用力学, 計算力学, 弾性波動論, 定量的非破壊評価		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
講 師	中村 隆志	生態系モデリング, 生物地球化学, 沿岸生態学, 物質循環		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	屋井 鉄雄	交通計画, 交通工学, 交通政策		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『土木工学』
教 授	盛川 仁	地震工学		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
准教授	室町 泰徳	都市計画, 交通計画, 交通と環境		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	木内 豪	水工水理学, 気象・海洋物理・陸水学		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
准教授	中村 恭志	地盤計算力学, 数値解析手法, 数値混相流解析		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』

教 授	神田 学	環境気象学, 環境水文学		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
-----	------	--------------	--	--------------------------------------	--------

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『環境理工学創造』となります。

試験科目群『環境理工学創造』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	赤塚 洋	プラズマ理工学, プラズマ分光学, プラズマ内の原子分子過程, 希薄流体工学		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	飯尾 俊二	プラズマ理工学, レーザー計測, 核融合学, プラズマ計測, トカマク実験, 応用電磁気学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	井頭 政之	中性子物理学, 原子核物理学, 物質変換工学, 放射性核種利用システム設計		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	小栗 慶之	重イオン慣性核融合に関連するビーム・プラズマ相互作用と加速器工学, イオンビームの環境科学・材料科学・医用工学への応用		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	小原 徹	革新的原子炉概念 (小型原子炉, 高温ガス炉, 鉛冷却高速炉, CANDLE 炉), 原子炉の受動安全, 臨界安全過渡解析, 原子炉物理学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	加藤 之貴	エネルギーシステム, エネルギー工学, エネルギー変換・貯蔵・輸送, ケミカルヒートポンプ, 水素エネルギー, 燃料電池, 炭素循環型エネルギーシステム		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	木倉 宏成	原子力安全工学, 計測工学, 原子炉診断工学, 原子炉プロセス制御, 革新的軽水炉システム及び高速増殖炉システムの安全機能		機械系 原子核工学コース 機械系 エネルギーコース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	小林 能直	原子炉安全金属工学, 相安定性, 炉心材料劣化, 廃棄物処理		材料系 原子核工学コース 材料系 材料コース	『原子核工学』
准教授	相楽 洋	核不拡散・核セキュリティ・核安全(3S), 核拡散抵抗性の高い原子力システム, 核のゴミ低減を目指した原子炉(核変換工学), 核物質の非破壊測定手法の研究(放射線工学), 原子炉物理, 数値解析		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	鷹尾康一郎	核燃料サイクル, アクチノイド化学, イオン液体, 放射性廃棄物処理・処分, 除染, 錯体触媒, 核種分離, 原子炉水化学		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	高橋 実	高速炉工学 (鉛冷却炉), 原子炉熱工学 (沸騰, 二相流, 数値解析), 液体金属工学 (Li, Pb 合金), 原子炉材料, 核融合炉ブランケット工学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	竹下 健二	核燃料サイクル工学 (同位体分離, 再処理, 廃棄物処理), 分離工学 (抽出, イオン交換), 機能性材料工学, 環境・リサイクル工学 (貴金属回収, LCA)		融合理工学系 原子核工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『原子核工学』
教 授	千葉 敏	核反応基礎工学, 核反応利用システムとしての原子力および関連分野, 核反応機構, 核反応シミュレーション, 粒子線輸送シミュレーション, 核データ, 宇宙核物理学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	塚原 剛彦	核燃料サイクル, レアアース・アクチノイド化学, 放射性廃棄物地層処分, マイクロ・ナノ化学, 機能性高分子, 極微量分析, 極限環境下の溶液化学 (超臨界, 過冷却, ナノ間隙)		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	筒井 広明	プラズマ物理 (平衡, 安定性, 輸送), 核融合工学 (磁場設計, 制御), 超伝導磁気エネルギー貯蔵		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	林崎 規託	加速器物理学, 高周波電磁気学, ビームシミュレーション, がん治療用・環境用加速器, ホウ素中性子捕捉がん治療 (BNCT) システム		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	松本 義久	放射線生物学, 分子生物学・生化学, がん放射線治療, 放射線感受性, DNA損傷 (二重鎖切断), DNA修復, 低線量・低線量率放射線		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』

教 授	矢野 豊彦	耐苛酷環境材料科学, セラミックスの中性子照射損傷, 格子欠陥と固体物性, セラミックス基複合材料, ナノコンポジット		材料系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	船坂 英之	次世代型燃料サイクル工学 (先進湿式再処理技術, 簡素化燃料製造技術), MA 分離工学 (溶媒抽出法, 抽出クロマトグラフィ法)		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	原田 秀郎	核データ, 核変換, 放射線計測, ガンマ線分光, 応用核物理, 核燃料計量技術		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	小山 真一	核燃料工学, 放射化学, 分析化学, アクチノイド分析, 照射後試験技術, 先進オリエンタサイクル		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	石原 正博	材料工学, 黒鉛および耐熱セラミックスの照射挙動, 材料挙動のモデリング, 原子炉構造工学, 高温ガス炉, 革新炉		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携准教授	竹内 正行	核燃料サイクル, 再処理工学, 腐食科学, 材料工学, 分析化学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『環境理工学創造』となります。

試験科目群『環境理工学創造』を受験して, 第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	翠川 三郎	サイスミックマイクロゾーニング, 強震動予測, 地震防災システムの開発		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	元結正次郎	建築非構造部材の耐震性能, シェル構造の座屈及び座屈後挙動, 固体の計算力学		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	盛川 仁	地震動特性の確率論的モデル化, 深部地盤構造推定, 地震波動場の実時間予測		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『人間環境システム』
教 授	屋井 鉄雄	国土・都市計画, 環境交通工学		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『人間環境システム』
准教授	佐藤 大樹	地震と風を対象とした制振構造・免震構造に関する研究		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	中村 芳樹	視環境 (特に照明, 色彩) の評価・計画論, 快適性評価, 環境心理学 (特に環境の認識と評価)		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	那須 聖	建築意匠, 建築設計, 建築計画, 都市景観		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	古谷 寛	超軽量構造物の概念と設計, 展開宇宙構造物の創造, 宇宙構造物システムのダイナミクス, 航空宇宙機の複合領域最適化, 知的適応システム		機械系 機械コース 機械系 エンジン・システムデザインコース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	松岡 昌志	リモートセンシング, ジオインフォマティクス地震防災, 災害情報システム		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
准教授	室町 泰徳	都市計画・都市施設計画, 都市交通計画・交通行動分析, 交通と環境		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『人間環境システム』
連携教授	末松 孝司	シミュレーション技術の防災・環境適用研究		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	佐藤 俊明	都市の安心・安全のための空間情報解析, モバイルマッピングシステムを利用した景観解析		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	鈴木 敦士	エネルギーシステム, エネルギー政策		土木・環境工学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	鈴木高二朗	津波・高潮防災, 湾域の流れと水質環境, 海洋レクリエーション		土木・環境工学系 都市・環境学コース	
連携准教授	柳澤 潤	建築意匠, 建築設計, 公共空間・建築論, ランドスケープデザイン		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
連携准教授	添田 昌志	環境心理・行動学, 建築計画		建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	奥山 信一	建築意匠, 建築設計, 建築論, 都市論		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	坂田 弘安	R C構造の力学的挙動, 木質構造の力学的挙動		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	大佛 俊泰	建築計画, 都市計画		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『人間環境システム』
教 授	○宮本文人	建築計画, 環境心理学	平成29年3月定年予定	建築学系 建築学コース	『人間環境システム』

准教授	福田 大輔	土木計画, 交通計画, 交通行動分析, 交通経済学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 エンジニアリングデザインコース	『人間環境システム』
-----	-------	---------------------------	--	--	------------

1. ○印を付してある指導教員は, 平成29年3月定年予定ですが, 他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『環境理工学創造』となります。

試験科目群『環境理工学創造』を受験して, 第4志望以下で志望できる教員一覧

<建築デザイン科目を受験すべき指導教員>

指 導 教 員		研 究 分 野		備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	山崎 鯛介	建築史	D		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	村田 涼	環境建築, 建築設計, 建築計画	D		建築学系 建築学コース 建築学系 エンジニアリングデザインコース	『建築学』
教 授	奥山 信一	建築意匠, 建築設計, 図学, 建築論	D		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『建築学』
教 授	塚本 由晴	建築意匠, 建築設計	D		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	安田 幸一	建築意匠, 建築設計, 建築計画	D		建築学系 建築学コース 建築学系 エンジニアリングデザインコース	『建築学』

<建築学科目を受験すべき指導教員>

指 導 教 員		研 究 分 野		備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	藤井 晴行	建築計画, 建築環境, デザイン科学	E		建築学系 エンジニアリングデザインコース 建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	○時松 孝次	地盤地震工学, 建築基礎構造, 地震防災	E	平成29年3月定年予定	建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	田村 修次	建築基礎構造, 地盤地震工学	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	竹内 徹	建築構造設計, 鋼構造, 構造デザイン	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	堀田 久人	建築構造	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	五十嵐 規矩夫	建築構造, 鋼構造	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	坂田 弘安	鉄筋コンクリート構造, 木質構造	E		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『建築学』
准教授	湯浅 和博	建築設備, 環境工学, エネルギー	E		建築学系 建築学コース 建築学系 エンジニアリングデザインコース	『建築学』
教 授	横山 裕	建築材料, 構法	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	○宮本 文人	建築計画	E	平成29年3月定年予定	建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	斎尾 直子	建築計画, 都市計画, 農村計画	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	鍵 直樹	建築環境	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	大佛 俊泰	建築計画, 都市計画	E		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『建築学』
准教授	三上 貴正	建築材料, 構法	E		建築学系 建築学コース	『建築学』

1. ○印を付してある指導教員は, 平成29年3月定年予定ですが, 他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『環境理工学創造』となります。

試験科目群『人間環境システム』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

- ・第1志望、第2志望を問わず、受験生は事前に教員と連絡を取ることを、教育上の配慮から奨励しています。
- ・教育上の配慮から、教員（研究分野）当たりの受け入れ学生数が制限される場合もあります。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『土木工学』、『建築学』、『環境理工学創造』を指定する教員を志望できます。その場合、以下のいずれか1つの組み合わせから選択してください。
 （第1志望～第3志望『人間環境システム』、第4志望以下『土木工学』）
 （第1志望～第3志望『人間環境システム』、第4志望以下『建築学』）
 （第1志望～第3志望『人間環境システム』、第4志望以下『環境理工学創造』）

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	専門的な知識ならびに大学院における研究計画等についての試問	試験実施日は、受験票発送時に通知します。
B日程	筆記試験	外国語科目	英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日本語	実施しません。		
		筆答専門科目	人間環境システム	8月19日（水） 9:30～11:00 13:30～15:30	午前：必須問題 人間環境に関する一般的知識に関する試験 午後：選択問題 人間環境システムの専門分野に関連して出題された複数の問題の中から、進学を希望する分野の問題を解答してください。	
	口頭試問			9月3日（木）	専門的な知識ならびに大学院における研究計画等についての試問	口頭試問Ⅱにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- ・スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、7月24日（金）必着で次頁の「記載内容に関する問合せ先」まで簡易書留郵便にて郵送してください。なお、B日程を受験する人で7月24日（金）までにスコアシートの送付が間に合わない場合には、7月24日（金）必着で「提出できない理由書」を郵送した上で、スコアシートを8月18日（火）必着で次頁の「記載内容に関する問合せ先」まで簡易書留郵便にて郵送してください。
- ・一度スコアシートを提出した後に、新たに取得したスコアシートを提出したい場合は、7月24日（金）必着で次頁の「記載内容に関する問合せ先」まで簡易書留郵便にて郵送してください。なお、B日程を受験する人で7月24日（金）までに新たに提出するスコアシートの送付が間に合わない場合には、7月24日（金）必着で「提出できない理由書」を送付した上で、スコアシートを8月18日（火）必着で次頁の「記載内容に関する問合せ先」まで簡易書留郵便にて郵送してください。
- ・スコアシートは返却しません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：人間環境システム

なお、これに代えて、下表に示す筆答専門科目を受験することができます。他試験科目群を指定する教員を希望する場合は、その試験科目群によって受験できる専門科目が異なります。組み合わせによっては筆答専門科目「人間環境システム」を受験することができない場合がありますので注意してください。

組み合わせ等	受験できる筆答専門科目
『人間環境システム』の教員のみ	人間環境システム、建築学（共通科目・建築学科目）、建築学（共通科目・建築デザイン科目）、土木工学、機械・制御情報系、社会工学
『人間環境システム』の教員と、第4志望以下で『土木工学』教員を志望する場合	土木工学
『人間環境システム』の教員と、第4志望以下で『建築学』の教員を志望する場合	建築学（共通科目・建築学科目）、建築学（共通科目・建築デザイン科目）
『人間環境システム』の教員と、第4志望以下で『環境理工学創造』の教員を志望する場合	建築学（共通科目・建築学科目）、建築学（共通科目・建築デザイン科目）、土木工学、機械・制御情報系

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.enveng.titech.ac.jp/exam.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒226-8502 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259 G3-10

東京工業大学大学院総合理工学研究科 人間環境システム専攻 専攻長（MAIL: query@enveng.titech.ac.jp）

本試験科目を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	翠川 三郎	サイスミックマイクロゾーニング, 強震動予測, 地震防災システムの開発		建築学系 都市・環境学コース
教 授	元結正次郎	建築非構造部材の耐震性能, シェル構造の座屈及び座屈後挙動, 固体の計算力学		建築学系 都市・環境学コース
教 授	盛川 仁	地震動特性の確率論的モデル化, 深部地盤構造推定, 地震波動場の実時間予測		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	屋井 鉄雄	国土・都市計画, 環境交通工学		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	佐藤 大樹	地震と風を対象とした制振構造・免震構造に関する研究		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
准教授	中村 芳樹	視環境（特に照明, 色彩）の評価・計画論, 快適性評価, 環境心理学（特に環境の認識と評価）		建築学系 都市・環境学コース
准教授	那須 聖	建築意匠, 建築設計, 建築計画, 都市景観		建築学系 都市・環境学コース
准教授	古谷 寛	超軽量構造物の概念と設計, 展開宇宙構造物の創造, 宇宙構造物システムのダイナミクス, 航空宇宙機の複合領域最適化, 知的適応システム		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース 建築学系 都市・環境学コース
准教授	松岡 昌志	リモートセンシング, ジオインフォマティクス地震防災, 災害情報システム		建築学系 都市・環境学コース
准教授	室町 泰徳	都市計画・都市施設計画, 都市交通計画・交通行動分析, 交通と環境		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース
連携教授	末松 孝司	シミュレーション技術の防災・環境適用研究		建築学系 都市・環境学コース
連携准教授	佐藤 俊明	都市の安心・安全のための空間情報解析, モバイルマッピングシステムを利用した景観解析		建築学系 都市・環境学コース
連携准教授	鈴木 敦士	エネルギーシステム, エネルギー政策		土木・環境工学系 都市・環境学コース
連携准教授	鈴木高二朗	津波・高潮防災, 湾域の流れと水質環境, 海洋レクリエーション		土木・環境工学系 都市・環境学コース
連携准教授	柳澤 潤	建築意匠, 建築設計, 公共空間・建築論, ランドスケープデザイン		建築学系 都市・環境学コース
連携准教授	添田 昌志	環境心理・行動学, 建築計画		建築学系 都市・環境学コース
教 授	奥山 信一	建築意匠, 建築設計, 建築論, 都市論		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
教 授	坂田 弘安	R C 構造の力学的挙動, 木質構造の力学的挙動		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
教 授	大佛 俊泰	建築計画, 都市計画		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
教 授	○宮本 文人	建築計画, 環境心理学	平成29年3月定年予定	建築学系 建築学コース
准教授	福田 大輔	土木計画, 交通計画, 交通行動分析, 交通経済学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 エンジニアリングデザインコース

1. ○印を付してある指導教員は、平成29年3月定年予定ですが、他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

試験科目群『人間環境システム』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群※
教 授	二羽淳一郎	コンクリート構造, コンクリート工学		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	朝倉 康夫	交通工学, 交通現象分析, 交通システム運用		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース	『土木工学』

教 授	北詰 昌樹	地盤工学, 地盤改良, 軟弱地盤対策		土木・環境工学系 エンジニアリングデザインコース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	岩波 光保	マルチスケールデザイン, 維持管理工学, 海洋構造工学		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	鼎 信次郎	水循環・水資源, 水災害, 河川計画, 地球環境変動		土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『土木工学』
教 授	高橋 章浩	地盤工学, 地盤防災		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
准教授	Anil C. W.	地震工学, 構造工学, 固体力学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エンジニアリングデザインコース	『土木工学』
准教授	竹村 次朗	土質基礎工学, 土質力学, 都市防災, 地盤環境		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エンジニアリングデザインコース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース	『土木工学』
准教授	福田 大輔	土木計画, 交通計画, 交通行動分析, 交通経済学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 エンジニアリングデザインコース	『土木工学』
准教授	吉村 千洋	水環境工学, 水質工学, 応用生態工学, 生物地球化学		土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『土木工学』
准教授	佐々木栄一	構造工学, 耐震, 維持管理工学, 構造モニタリング		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エンジニアリングデザインコース	『土木工学』
連携教授	栗山 善昭	海岸工学, 海岸浸食, 海岸土砂移動		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
連携教授	長谷川 専	土木計画学, 建設マネジメント, 制度設計論, 事業評価		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
連携准教授	小林 裕介	橋梁工学, 鋼構造学, 維持管理工学		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	灘岡 和夫	水圏環境学, 生態系保全学, 生態環境モデリング・モニタリング, 海岸・海洋工学, 統合沿岸管理計画		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	廣瀬 壮一	応用力学, 計算力学, 弾性波動論, 定量的非破壊評価		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
講 師	中村 隆志	生態系モデリング, 生物地球化学, 沿岸生態学, 物質循環		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	屋井 鉄雄	交通計画, 交通工学, 交通政策		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『土木工学』
教 授	盛川 仁	地震工学		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
准教授	室町 泰徳	都市計画, 交通計画, 交通と環境		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	木内 豪	水工水理学, 気象・海洋物理・陸水学		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
准教授	中村 恭志	地盤計算力学, 数値解析手法, 数値混相流解析		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	神田 学	環境気象学, 環境水文学		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『人間環境システム』となります。

試験科目群『人間環境システム』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

＜建築デザイン科目を受験すべき指導教員＞

指 導 教 員		研 究 分 野		備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	山崎 鯛介	建築史	D		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	村田 涼	環境建築, 建築設計, 建築計画	D		建築学系 建築学コース 建築学系 エンビロリガデザイナコース	『建築学』
教 授	奥山 信一	建築意匠, 建築設計, 図学, 建築論	D		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『建築学』
教 授	塚本 由晴	建築意匠, 建築設計	D		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	安田 幸一	建築意匠, 建築設計, 建築計画	D		建築学系 建築学コース 建築学系 エンビロリガデザイナコース	『建築学』

＜建築学科目を受験すべき指導教員＞

指 導 教 員		研 究 分 野		備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	藤井 晴行	建築計画, 建築環境, デザイン科学	E		建築学系 エンビロリガデザイナコース 建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	〇時松 孝次	地盤地震工学, 建築基礎構造, 地震防災	E	平成29年3月 定年予定	建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	田村 修次	建築基礎構造, 地盤地震工学	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	竹内 徹	建築構造設計, 鋼構造, 構造デザイン	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	堀田 久人	建築構造	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	五十嵐 規矩夫	建築構造, 鋼構造	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	坂田 弘安	鉄筋コンクリート構造, 木質構造	E		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『建築学』
准教授	湯浅 和博	建築設備, 環境工学, エネルギー	E		建築学系 建築学コース 建築学系 エンビロリガデザイナコース	『建築学』
教 授	横山 裕	建築材料, 構法	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	〇宮本 文人	建築計画	E	平成29年3月 定年予定	建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	斎尾 直子	建築計画, 都市計画, 農村計画	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	鍵 直樹	建築環境	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	大佛 俊泰	建築計画, 都市計画	E		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『建築学』
准教授	三上 貴正	建築材料, 構法	E		建築学系 建築学コース	『建築学』

1. 〇印を付してある指導教員は、平成29年3月定年予定ですが、他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『人間環境システム』となります。

試験科目群『人間環境システム』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野		備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	中村 恭志	数値環境水理学, コンピュータシミュレーションによる湖沼・河川における流れと環境現象の把握, 高精度シミュレーションモデルの開発			融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『環境理工学創造』
教 授	山中 浩明	地盤探査工学, 工学地震学, 地盤振動, 地震工学, 弾性波動シミュレーション			建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	豊田 栄	環境地球化学, 環境物質循環解析, 微量成分の分析化学			応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
教 授	田村 哲郎	環境乱流力学, 大気拡散即時予測と避難誘導, 台風・突風リスクアセス, 都市乱流モデリング, 構造物空力制御・制振, 再生可能エネルギー適合評価			建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』

教 授	木内 豪	水文学, 流域・都市の水・物質循環と環境管理, アジアの流域水管理, 氷河後退と水資源評価, 環境中の汚染物質輸送		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『環境理工学創造』
准教授	浅輪 貴史	都市・建築環境工学, ヒートアイランド, 熱環境シミュレーション, 都市緑化, 住環境評価, 環境のリモートセンシング		建築学系 都市・環境学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	村山 武彦	環境政策・計画, リスク評価と管理, 環境・リスクコミュニケーション, 環境アセスメント, 政策対話, 社会的意思決定		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	錦澤 滋雄	環境アセスメント, 市民参加, 合意形成, 参加型会議の設計と運用		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	吉川 邦夫	低環境負荷廃棄物燃焼・資源化, 高効率エネルギー変換, 大気環境工学		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	高橋 史武	付加価値創造型の廃棄物リサイクル, リスク評価, 廃棄物リサイクルの社会心理学, 超臨界流体化学		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	時松 宏治	エネルギー技術, 資源需給, 環境影響, 経済評価, 持続可能な発展		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
教 授	竹下 健二	環境化学工学, リサイクル工学, 廃棄物工学, 原子燃料サイクル工学		融合理工学系 原子核工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	加藤 之貴	高効率エネルギー変換・貯蔵, ケミカルヒートポンプ, 炭素循環型エネルギーシステム, 水素エネルギー, エネルギー有効利用システム		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『環境理工学創造』
教 授	山田 哲	鋼構造建築, 耐震工学, 免震・制振構造, 構造実験, 動的解析		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	河野 進	コンクリート系構造物の耐震設計		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	○篠原 保二	建築構造材料, コンクリートのひび割れ挙動と構造性能	平成29年3月 定年予定	建築学系 建築学コース	『環境理工学創造』
准教授	吉敷 祥一	耐震技術の高度化(免震・制振構造)、既存建築物への効果的な耐震補強技術の開発と普及、被災した建築物の損傷評価と早期復旧技術の開発		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	寒野 善博	構造最適化, 数値設計, 計算固体力学		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	上田 宏	生物化学工学, 蛋白質工学, 抗体工学, 細胞工学, 環境分析化学, 発光生物学, バイオセンサー		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『環境理工学創造』
准教授	関 宏也	化学プロセスシステム工学, プロセス制御		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
准教授	佐藤 由利子	政策評価, 国際協力, 地域開発, 留学生政策		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	海江田 秀志	地熱工学, 物理探査学, 微小地震学, 地球物理学	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
連携教授	井上 徹教	沿岸域水環境, 水圏環境工学	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	加茂 徹	リサイクル工学, 反応工学, 環境工学, 資源循環の最適化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	青柳 みどり	リスク社会学, 環境社会学, メディアとリスク, 社会調査法	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	永代 成日出	食料生産と環境問題, 自然環境の劣化による農村の貧困	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携准教授	喜々津 仁密	耐風工学, 建築防災	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
連携准教授	梶谷 史朗	化学工学, 反応工学, 石炭・バイオマスガス化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携准教授	小林 秀樹	リモートセンシング, 農業気象学	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』

1. ○印を付してある指導教員は、平成29年3月定年予定ですが、他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。
2. 注) 他の教員との共同指導の場合のみ受け入れます。

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『人間環境システム』となります。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『創造エネルギー』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

本試験科目群の入学試験では、エネルギー科学を学ぶうえで十分な基礎学力と勉学意欲を持っているかについて考查します。

- ・A日程については、志願者の応募書類により学業成績を総合評価し、特に優れていると判断される受験者に対して、口述試験により基礎学力、表現力と勉学意欲の評価を加えて総合評価します。
- ・B日程で実施する筆答試験は基礎学力の確認を目的としており、本試験科目群が出題する筆答専門科目を受験してください。筆答試験の成績上位者に対して、口頭試問により表現力と勉学意欲の評価を加えて総合評価します。
- ・可否判定にあたってはA日程、B日程のいずれの場合でも総合評価結果が基本ですが、受験者が希望する分野の収容能力も考慮して判定します。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『原子核工学』を指定する教員を志望できます。
(第1志望～第3志望『創造エネルギー』、第4志望以下『原子核工学』)

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29日(水)～ 8月5日(水)	成績証明書および志望理由書などにより特に優秀と認められる者を有資格者とする。 基礎学力、表現力と勉学意欲の試問	英語外部テストのスコアシートを利用します。詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照 試験実施日は、受験票発送時に通知します。
	B日程	外国語科目	英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日本語	8月18日(火) 15:30～16:30		留学生のみに適用
		筆答専門科目	創造エネルギー	8月19日(水) 9:30～11:00 13:30～15:30	午前：数学、物理学の基礎的な問題2問を解答 午後：力学、原子物理学、物理化学、流体力学、熱力学・伝熱工学、電磁気学、電気電子回路の7問から3問を選択解答	
			口頭試問	8月26日(水)～ 8月31日(月)		口頭試問Iにより実施 口頭試問実施日時は受験票発送時に通知します。

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を出願時に提出してください。

【筆答専門科目の受験】

筆答専門科目名：創造エネルギー

【口頭試問受験資格者の発表】

8月22日(土)12時頃ホームページ(<http://www.es.titech.ac.jp/>)に掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.es.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒226-8502 神奈川県横浜市緑区長津田町4259 G3-31

東京工業大学 大学院総合理工学研究科 創造エネルギー専攻

入学試験担当教員 末包 哲也 TEL:045-924-5494, あるいは専攻事務室 TEL:045-924-5496

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	河野 俊之	重イオンビームの医学利用, 原子核物理, 原子物理, 放射線物理, 放射線計測		物理学系 物理学コース
教 授	岡村 哲至	磁気冷凍, 極低温, 冷却, 冷凍, 超電導		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
准教授	長崎 孝夫	熱工学, 伝熱学, 熱エネルギー有効利用, 熱輸送デバイス, 相変化現象		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース
准教授	肖 鋒	数値シミュレーション, 計算流体力学, エネルギー・環境問題のモデリング, 再生可能エネルギー, 災害シミュレーション		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース 融合理工学系 エネルギーコース
連携教授	藤井 隆	超短パルス高強度レーザー, フィラメントプラズマ, レーザー誘起ブレイクダウン分光, 微量元素のリモート計測, 設備診断・環境計測応用		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース
連携教授	栗山 透	極低温伝熱/冷凍, 超電導システム		機械系 機械コース
教 授	奥野 喜裕	エネルギー変換工学, MHD発電, 電磁流体力学応用, 宇宙用電気推進, プラズマ工学		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース
教 授	末包 哲也	二酸化炭素地下貯留技術, 原油増進回収, クリーンコールエネルギー変換, 化石燃料の高度有効利用, 温暖化防止技術		機械系 エネルギーコース 機械系 機械コース
准教授	沖野 晃俊	新しい大気圧プラズマ装置の開発, 大気圧プラズマの医療・分析・環境・農業・材料応用		電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース
准教授	脇 慶子	カーボンナノチューブの構造制御, 金属酸化物のナノ構造制御, リチウムイオン電池, 太陽電池, 燃料電池		応用化学系 エネルギーコース
准教授	長谷川 純	プラズマ理工学, クラスタ・イオンビーム理工学, 慣性核融合, 高エネルギー密度科学, 放射線物理		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
講 師	河村 徹	高エネルギー密度プラズマ, レーザー/放電/イオンビーム生成プラズマ, 非平衡プラズマ原子物理, 輻射プラズマ流体力学, プラズマシミュレーション		物理学系 物理学コース
連携教授	松藤 成弘	放射線の臨床・生物効果モデル, がん治療用放射線の線質, 医学物理		物理学系 物理学コース
教 授	青木 尊之	低エネルギー・スーパーコンピューティング, 大規模数値流体力学, 気象・大気・自然災害シミュレーション, 超並列計算, GPGPU		機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
教 授	小栗 慶之	イオンビームを用いた核融合, 環境計測, 医療技術		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース
准教授	松本 義久	放射線, DNA, 分子・細胞生物学, 癌治療		融合理工学系 原子核工学コース
教 授	飯尾 俊二	磁場閉じ込め核融合, プラズマ物理, レーザー計測, 応用電磁気学		融合理工学系 原子核工学コース
准教授	赤塚 洋	プラズマ理工学, プラズマ分光, プラズマ内の原子分子過程, 希薄流体工学		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース
准教授	金森 英人	分子分光, レーザー分光, 分子冷却, コヒーレント光源, 量子状態の位相制御		物理学系 物理学コース

試験科目群『創造エネルギー』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群※
准教授	赤塚 洋	プラズマ理工学, プラズマ分光, プラズマ内の原子分子過程, 希薄流体工学		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	飯尾 俊二	プラズマ理工学, レーザー計測, 核融合学, プラズマ計測, トカマク実験, 応用電磁気学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	井頭 政之	中性子物理学, 原子核物理学, 物質変換工学, 放射性核種利用システム設計		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	小栗 慶之	重イオン慣性核融合に関連するビーム・プラズマ相互作用と加速器工学, イオンビームの環境科学・材料科学・医用工学への応用		電気電子系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	小原 徹	革新的原子炉概念 (小型原子炉, 高温ガス炉, 鉛冷却高速炉, CANDLE 炉), 原子炉の受動安全, 臨界安全過渡解析, 原子炉物理学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』

教 授	加藤 之貴	エネルギーシステム, エネルギー工学, エネルギー変換・貯蔵・輸送, ケミカルヒートポンプ, 水素エネルギー, 燃料電池, 炭素循環型エネルギーシステム		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	木倉 宏成	原子力安全工学, 計測工学, 原子炉診断工学, 原子炉プロセス制御, 革新的軽水炉システム及び高速増殖炉システムの安全機能		機械系 原子核工学コース 機械系 エネルギーコース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	小林 能直	原子炉安全金属工学, 相安定性, 炉心材料劣化, 廃棄物処理		材料系 原子核工学コース 材料系 材料コース	『原子核工学』
准教授	相楽 洋	核不拡散・核セキュリティ・核安全(3S), 核拡散抵抗性の高い原子力システム, 核のゴミ低減を目指した原子炉(核変換工学), 核物質の非破壊測定手法の研究(放射線工学), 原子炉物理, 数値解析		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	鷹尾康一郎	核燃料サイクル, アクチノイド化学, イオン液体, 放射性廃棄物処理・処分, 除染, 錯体触媒, 核種分離, 原子炉水化学		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	高橋 実	高速炉工学(鉛冷却炉), 原子炉熱工学(沸騰, 二相流, 数値解析), 液体金属工学(Li, Pb 合金), 原子炉材料, 核融合炉ブランケット工学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	竹下 健二	核燃料サイクル工学(同位体分離, 再処理, 廃棄物処理), 分離工学(抽出, イオン交換), 機能性材料工学, 環境・リサイクル工学(貴金属回収, LCA)		融合理工学系 原子核工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『原子核工学』
教 授	千葉 敏	核反応基礎工学, 核反応利用システムとしての原子力および関連分野, 核反応機構, 核反応シミュレーション, 粒子線輸送シミュレーション, 核データ, 宇宙核物理学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	塚原 剛彦	核燃料サイクル, レアアース・アクチノイド化学, 放射性廃棄物地層処分, マイクロ・ナノ化学, 機能性高分子, 極微量分析, 極限環境下の溶液化学(超臨界, 過冷却, ナノ間隙)		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	筒井 広明	プラズマ物理(平衡, 安定性, 輸送), 核融合工学(磁場設計, 制御), 超伝導磁気エネルギー貯蔵		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	林崎 規託	加速器物理学, 高周波電磁気学, ビームシミュレーション, がん治療用・環境用加速器, ホウ素中性子捕捉がん治療(BNCT)システム		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
准教授	松本 義久	放射線生物学, 分子生物学・生化学, がん放射線治療, 放射線感受性, DNA損傷(二重鎖切断), DNA修復, 低線量・低線量率放射線		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
教 授	矢野 豊彦	耐苛酷環境材料科学, セラミックスの中性子照射損傷, 格子欠陥と固体物性, セラミックス基複合材料, ナノコンポジット		材料系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	船坂 英之	次世代型燃料サイクル工学(先進湿式再処理技術, 簡素化燃料製造技術), MA 分離工学(溶媒抽出法, 抽出クロマトグラフィ法)		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	原田 秀郎	核データ, 核変換, 放射線計測, ガンマ線分光, 応用核物理, 核燃料計量技術		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	小山 真一	核燃料工学, 放射化学, 分析化学, アクチノイド分析, 照射後試験技術, 先進オリエンタサイクル		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携教授	石原 正博	材料工学, 黒鉛および耐熱セラミックスの照射挙動, 材料挙動のモデリング, 原子炉構造工学, 高温ガス炉, 革新炉		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』
連携准教授	竹内 正行	核燃料サイクル, 再処理工学, 腐食科学, 材料工学, 分析化学		融合理工学系 原子核工学コース	『原子核工学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『創造エネルギー』となります。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『化学環境学』

【志望理由書のテーマ】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

- ・A日程では、志願書類を評価し、特に優れていると判断される志願者に対して、口述試験により基礎学力、表現力と勉学意欲の評価を加えて総合評価します。
- ・B日程では、筆答試験の成績上位者に対して、口頭試問により表現力と勉学意欲の評価を加えて総合評価します。
- ・合否判定は、A日程、B日程のいずれの場合でも総合評価によります。
- ・教育上の配慮から、教員あたりの学生数が制限される場合があります。
- ・志望教員は**第3希望まで必ず記載**して下さい。記入した志望教員の順番は変更できません。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『環境理工学創造』を指定する教員を志望できます。（第1志望～第3志望『化学環境学』，第4志望以下『環境理工学創造』）

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29(水)～ 8月5日(水)	専門的知識の試問。学士論文研究の内容等についての試問。	試験実施日は、受験票発送時に通知します。
	口頭試問			8月25日(火)	専門的知識等適性に関する試問。	口頭試問Iにより実施 口頭試問実施日時は受験票 発送時に通知します。
B日程	筆答試験	外国語科目	英語	8月18日(火) 14:00～15:00	筆記試験を実施します。 科学論文・記事等の読解、作文 (120点満点)	辞書持込は不可
			日本語	実施しません。		
	筆答試験	筆答専門科目	化学環境学	8月19日(水) 9:30～12:00	専門科目(400点満点) 物理化学、無機化学、有機化学、生物 化学、化学工学の5分野の合計9題か ら4題を選択解答。	

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：化学環境学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月22日(土)17時までに右記ホームページで受験資格者を公表します。<http://www.chemenv.titech.ac.jp/>

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.chemenv.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

化学環境学専攻 専攻長 吉田 尚弘
〒226-8502 横浜市緑区長津田町 4259-G1-17
東京工業大学大学院総合理工学研究科
電話：045-924-5506／FAX：045-924-5143
MAIL：chair@chemenv.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	吉田 尚弘	グローバルからミクロな環境における物質循環解析, アイソトポマーによる環境物質・食品の起源推定, 地球化学, 環境化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース 融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	山田 桂太	有機地球化学, 地球環境化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
教 授	小島 英理	超生物機能材料工学, 細胞機能制御タンパク質, バイオ計測工学		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
准教授	三重 正和	バイオイノベーション, 細胞機能制御工学		生命理工学系 生命理工学コース 生命理工学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	馬場 俊秀	省資源で安全な環境を築く触媒・酵素の化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース 応用化学系 応用化学コース
講 師	本倉 健	CO ₂ 変換のための触媒設計, 固体表面への触媒機能集積, 有機化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース 応用化学系 応用化学コース
教 授	小坂田耕太郎	合成化学, 錯体化学, 超分子化学		応用化学系 応用化学コース 材料系 材料コース
准教授	竹内 大介	高分子合成, 有機金属化学, 有機合成		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース
教 授	穂田 宗隆	有機金属化学, 錯体化学, 材料化学		応用化学系 応用化学コース
教 授	西山 伸宏	生体材料学, 生体医工学		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	穴戸 厚	高分子機能化学		応用化学系 エネルギーコース 応用化学系 応用化学コース 応用化学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	山口 猛央	燃料電池工学, バイオマテリアル工学, 膜工学, 機能性材料化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
講 師	田巻 孝敬	エネルギー材料工学, 生体材料工学, 生物電気化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース
教 授	山元 公寿	高分子錯体化学, 超分子ナノサイエンス, 無機有機精密ハイブリッド材料		応用化学系 応用化学コース
准教授	今岡 享稔	π 共役分子化学, 電子移動化学, 無機有機精密ハイブリッド材料		応用化学系 応用化学コース
教 授	久堀 徹	タンパク質化学, 生体エネルギー変換, 光合成微生物による物質生産		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	若林 憲一	細胞運動の生理・生化学, 光合成微生物の光行動反応		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	吉沢 道人	超分子化学, ナノ空間化学, 錯体化学		応用化学系 応用化学コース
連携教授	笠井 康子	分光化学, 大気化学		応用化学系 応用化学コース
連携教授	大河内 直彦	地球化学, 地質学		応用化学系 応用化学コース
連携教授	畑中 重人	環境触媒学, 石油化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース
連携准教授	坂本 康治	有機合成化学, 触媒化学		応用化学系 ライフエンジニアリングコース
教 授	上田 宏	生物工学, タンパク質工学, 生物分析化学		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
准教授	関 宏也	プロセス制御, プロセスダイナミクス, プロセスシステム工学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース

1. 本試験科目群を志望する場合には、必ず出願前に志望する教員に連絡を取って下さい。
2. 連携教授, 連携准教授を志望する場合には出願前に問合せ先までご相談ください。

試験科目群『化学環境学』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	中村 恭志	数値環境水理学, コンピュータシミュレーションによる湖沼・河川における流れと環境現象の把握, 高精度シミュレーションモデルの開発		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『環境理工学創造』
教 授	山中 浩明	地盤探査工学, 工学地震学, 地盤振動, 地震工学, 弾性波動シミュレーション		建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	豊田 栄	環境地球化学, 環境物質循環解析, 微量成分の分析化学		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』

教 授	田村 哲郎	環境乱流力学, 大気拡散即時予測と避難誘導, 台風・突風リスクアセス, 都市乱流モデリング, 構造物空力制御・制振, 再生可能エネルギー適合評価		建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	木内 豪	水文学, 流域・都市の水・物質循環と環境管理, アジアの流域水管理, 氷河後退と水資源評価, 環境中の汚染物質輸送		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『環境理工学創造』
准教授	浅輪 貴史	都市・建築環境工学, ヒートアイランド, 熱環境シミュレーション, 都市緑化, 住環境評価, 環境のリモートセンシング		建築学系 都市・環境学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	村山 武彦	環境政策・計画, リスク評価と管理, 環境・リスクコミュニケーション, 環境アセスメント, 政策対話, 社会的意思決定		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	錦澤 滋雄	環境アセスメント, 市民参加, 合意形成, 参加型会議の設計と運用		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	吉川 邦夫	低環境負荷廃棄物燃焼・資源化, 高効率エネルギー変換, 大気環境工学		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	高橋 史武	付加価値創造型の廃棄物リサイクル, リスク評価, 廃棄物リサイクルの社会心理学, 超臨界流体化学		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
准教授	時松 宏治	エネルギー技術, 資源需給, 環境影響, 経済評価, 持続可能な発展		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
教 授	竹下 健二	環境化学工学, リサイクル工学, 廃棄物工学, 原子燃料サイクル工学		融合理工学系 原子核工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
教 授	加藤 之貴	高効率エネルギー変換・貯蔵, ケミカルヒートポンプ, 炭素循環型エネルギーシステム, 水素エネルギー, エネルギー有効利用システム		応用化学系 原子核工学コース 融合理工学系 原子核工学コース	『環境理工学創造』
教 授	山田 哲	鋼構造建築, 耐震工学, 免震・制振構造, 構造実験, 動的解析		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	河野 進	コンクリート系構造物の耐震設計		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	○篠原 保二	建築構造材料, コンクリートのひび割れ挙動と構造性能	平成29年3月 定年予定	建築学系 建築学コース	『環境理工学創造』
准教授	吉敷 祥一	耐震技術の高度化(免震・制振構造)、既存建築物への効果的な耐震補強技術の開発と普及、被災した建築物の損傷評価と早期復旧技術の開発		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
准教授	寒野 善博	構造最適化, 数値設計, 計算固体力学		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
教 授	上田 宏	生物化学工学, 蛋白質工学, 抗体工学, 細胞工学, 環境分析化学, 発光生物学, バイオセンサー		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『環境理工学創造』
准教授	関 宏也	化学プロセスシステム工学, プロセス制御		応用化学系 応用化学コース 応用化学系 エネルギーコース	『環境理工学創造』
准教授	佐藤 由利子	政策評価, 国際協力, 地域開発, 留学生政策		融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	海江田 秀志	地熱工学, 物理探査学, 微小地震学, 地球物理学	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
連携教授	井上 徹教	沿岸域水環境, 水圏環境工学	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	加茂 徹	リサイクル工学, 反応工学, 環境工学, 資源循環の最適化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	青柳 みどり	リスク社会学, 環境社会学, メディアとリスク, 社会調査法	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携教授	永代 成日出	食料生産と環境問題, 自然環境の劣化による農村の貧困	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携准教授	喜々津 仁密	耐風工学, 建築防災	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』
連携准教授	梶谷 史朗	化学工学, 反応工学, 石炭・バイオマスガス化	注)	融合理工学系 地球環境共創コース	『環境理工学創造』
連携准教授	小林 秀樹	リモートセンシング, 農業気象学	注)	建築学系 都市・環境学コース	『環境理工学創造』

1. ○印を付してある指導教員は、平成29年3月定年予定ですが、他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

2. 注) 他の教員との共同指導の場合のみ受け入れます。

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『化学環境学』となります。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『物理電子システム創造』『物理情報システム』 (『物理電子・物理情報』)

試験科目群『物理電子システム創造』および『物理情報システム』は、『物理電子・物理情報』という1試験科目群の体制で試験を実施しますので、出願者は出願書類の所定欄に『物理電子・物理情報』と記入してください。

本試験科目群を指定する教員を第1志望としたときに、他の試験科目群を指定する教員を志望することはできません。

【志望理由書のテーマ】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【出願に当たっての注意】

指導教員の決定に当たっては、口述試験または筆答試験及び口頭試問の成績により総合的に判断されます。また、教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。なお、口述試験においては、第1志望の教員への配属を原則とします。

【試験実施日程等】

試験区分			試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験		7月29日(水)～ 8月5日(水)	専門的知識、学士論文研究等の内容及び修士課程での研究計画についての試問	英語外部テストのスコアシートを利用します。詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照 試験実施日は、受験票発送時に通知します。
	外国語科目		英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。
B日程	筆答試験		日本語	実施しません。	
	筆答専門科目		物理電子・物理情報	8月19日(水) 9:30～11:30	「数学基礎分野から1問および専門分野から2問の合計3問」または「数学基礎分野から2問および専門分野から1問の合計3問」を解答 ・数学基礎分野(下記2題より1問または2問選択) 1. 解析(微積分, フーリエ変換, ラプラス変換) 2. 代数(ベクトルと行列, 線形代数) ・専門分野(下記6題より2問または1問選択) 1. 電磁気学(電界と磁界, 電磁誘導) 2. 電気回路(交流回路) 3. 量子力学(ポテンシャルと波動関数, 光の吸収と放出) 4. 物性・デバイスの基礎(電気伝導, エネルギーバンド, pn接合, MOS構造) 5. 論理回路(ブール代数, 組み合わせ回路, 順序回路, 計算機構成) 6. アルゴリズム(アルゴリズムとデータ構造, プログラミング)
	口頭試問		9月1日(火)～ 9月3日(木)	専門的知識、学士論文研究等の内容及び修士課程での研究構想についての試問	口頭試問Ⅱにより実施 口頭試問実施日時は受験票発送時に通知します。

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- ・スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、以下の通りとします。
受験資格者通知でA日程受験資格者となった者は、口述試験当日に必ず持参し提出して下さい。
受験資格者通知でB日程受験資格者となった者は、8月6日(木)必着で下記の《スコアシート送付先》まで簡易書留郵便にて郵送してください。
- ・スコアシートは原本のみでコピーの提出は認めません。
- ・提出いただいたスコアシートは返却しません。

- ・受験資格者通知でB日程受験資格者となった者のうち、出願時にスコアシートを提出した後に新たに取得したスコアシートを提出したい場合は、8月6日（木）必着で下記の《スコアシート送付先》まで簡易書留郵便にて郵送してください。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：物理電子・物理情報

なお、これに代えて、下記のいずれかの筆答専門科目を受験することができます。

物質科学創造（金属材料系）、物質科学創造（無機材料系）、物質科学創造（化学系）、物質科学創造（物理系）、物質電子化学、材料物理科学（物理系）、材料物理科学（金属材料系）、材料物理科学（無機材料系）、材料物理科学（化学系）、メカノマイクロ工学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃、大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。なお、電話での照会には一切応じません。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.ep.titech.ac.jp/> および <http://www.ip.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

東京工業大学 大学院総合理工学研究科 渡辺正裕

TEL：045-924-5454/FAX：045-924-5451/MAIL：watanabe@ep.titech.ac.jp

《スコアシート送付先》

〒226-8502 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259-G2-33

東京工業大学 大学院総合理工学研究科 物理電子システム創造専攻事務室

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員	研 究 分 野	備 考	担当系・コース
准教授	角嶋 邦之	電子デバイス，新材料プロセス，異種材料界面	電気電子系 電気電子コース
教 授	若林 整	半導体デバイス，MISFET，ナノデバイス，電子デバイス，LSI	電気電子系 電気電子コース 技術経営専門職学位課程
准教授	大見 俊一郎	集積化電子デバイス，半導体デバイス・プロセス	電気電子系 電気電子コース
連携教授	岡本 隆之	ナノフォトニクス，プラズモニクス	電気電子系 ライフエンジニアリングコース
教 授	梶川 浩太郎	プラズモニクス，メタマテリアル，非線形光学，液晶	電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース
准教授	伊藤 治彦	アトム・フォトニクス，ナノフォトニクス，原子光学，量子エレクトロニクス	電気電子系 電気電子コース
教 授	浅田 雅洋	テラヘルツデバイス，テラヘルツエレクトロニクス，ナノ構造半導体のテラヘルツ応答	電気電子系 電気電子コース
准教授	渡辺 正裕	ナノデバイス工学，量子効果光電子デバイス，ヘテロエピタキシャル成長，ナノ構造プロセス技術	電気電子系 電気電子コース
教 授	筒井 一生	電子デバイス，集積化機能デバイス，パワーデバイス，ヘテロエピタキシー，半導体プロセス技術	電気電子系 電気電子コース
連携教授	加藤 隆志	有機半導体材料，光電子機能性材料	電気電子系 電気電子コース
准教授	飯野 裕明	有機エレクトロニクス，液晶性有機半導体，薄膜トランジスタ，イメージングデバイス	電気電子系 電気電子コース
教 授	宗片 比呂夫	光スピントロニクス，結晶成長，デバイス作製，磁性体，光物性	物理学系 物理学コース
准教授	菅原 聡	半導体デバイス，スピンデバイス，集積回路	電気電子系 電気電子コース
教 授	植之原 裕行	光信号処理，光スイッチング，光ルーティング，光集積デバイス	電気電子系 電気電子コース
教 授	益 一哉	高速・高周波 CMOS 集積回路，異種機能集積デバイスシステム，ワイヤレスセンサネットワークシステム応用	電気電子系 電気電子コース
准教授	伊藤 浩之	通信用 CMOS 集積回路技術，センサネットワークシステム	電気電子系 電気電子コース
教 授	小山 二三夫	面発光レーザ，光集積回路，光マイクロ・ナノマシン，フォトリソナノ構造による光制御，光ビーム掃引・スイッチング素子	電気電子系 電気電子コース
准教授	宮本 智之	光エレクトロニクス，光デバイス，面発光レーザ，量子効果構造，半導体ナノ構造	電気電子系 電気電子コース

准教授	篠崎 隆宏	音声認識, 音声情報処理, 機械学習		情報通信系 情報通信コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース
教 授	小林 隆夫	音声情報処理, マルチモーダルインタフェース, デジタル信号処理		情報通信系 情報通信コース
准教授	金子 寛彦	視覚情報処理, 空間認識, 眼球運動, 知覚適応		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース
連携准教授	佐藤 いまり	視覚情報工学, 画像・光情報処理, 反射解析, コ ンピュータグラフィックス		情報通信系 情報通信コース
連携准教授	渡邊 淳司	触覚情報処理, ヒューマンインタフェース, メデ ィアテクノロジー		情報通信系 情報通信コース
教 授	伊東 利哉	理論計算機科学, 計算量理論		数理・計算科学系 数理・計算 科学コース
准教授	杉野 暢彦	GPU 向けコンパイラ, 自動コード並列化, 信号 処理システム実現		情報通信系 情報通信コース
教 授	山口 雅浩	光工学, 画像工学 (マルチスペクトルイメージン グ, 色再現, 多原色ディスプレイ, 医用画像, 3 次元画像, ホログラフィ)		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース
准教授	黒澤 実	メカトロニクス, アクチュエータ工学, センシン グ工学		電気電子系 電気電子コース 情報通信系 情報通信コース
連携教授	藤崎 英一郎	暗号理論, 情報セキュリティ, ゼロ知識証明		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	大山 永昭	光情報処理, 医用画像工学, 画像システム		情報通信系 情報通信コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース
准教授	小尾 高史	医用画像再構成, 医療情報ネットワーク, 認証基 盤, 社会情報システム		情報通信系 情報通信コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース
教 授	熊澤 逸夫	神経回路モデル, 認知科学, 画像処理, 画像符号 化, パターン認識, ユーザインターフェイス		情報通信系 情報通信コース
教 授	中村 健太郎	超音波デバイス・超音波計測, 光応用計測, 光フ ァイバセンサ		電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース 情報通信系 情報通信コース
准教授	田原 麻梨江	超音波工学, 医用超音波		電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース 情報通信系 情報通信コース
教 授	奥村 学	自然言語処理, テキストマイニング, Web テキス ト処理, 機械学習		情報通信系 情報通信コース
准教授	吉村 奈津江	脳活動信号処理, ヒューマンインタフェース, 計算論的 脳科学		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース
教 授	小池 康晴	ヒューマンインタフェース, 生体工学, 運動制御		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース

1. 表中の連携教授・連携准教授を志望する場合は、出願前に『物理電子・物理情報』の入試幹事 渡辺正裕准教授
TEL: 045-924-5454, MAIL: watanabe@ep.titech.ac.jp に相談すること。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『メカノマイクロ工学』

【志望理由書のテーマ等】

以下について、それぞれ述べなさい。

1. 第1志望の研究室名と、その志望理由、希望する研究テーマについて400字程度
2. 第2志望、第3志望の研究室名と、その志望理由を400字以内
(志望する研究テーマとその理由を400字以内で記入してもよい)
3. 興味のある研究分野や内容について、上記のホームページを参考に、興味のある順番に、キーワードを10個以内提示
(例えば①生体情報処理、②ロボット工学、③メカトロニクス、④アクチュエータ、⑤マイクロマシン、…など)

【出願にあたっての注意】

- ・教育上の配慮から教員あたりの合格数が制限される場合があります。また、配属先を決定する際には志望する研究分野を考慮して調整します。
- ・事前の理解を深めるため、説明会に参加することが望ましい。

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29日(水)～ 8月5日(水)	専門分野の基礎知識の試問 研究分野に関する興味と研究意欲に関する試問	日本語にて実施します。 試験実施日は、受験票発送時に通知します。
	B日程	筆 答 試 験	外国語科目 英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆 答 専 門 科 目	メカノマイクロ工学	8月19日(水) 9:30～12:00 13:30～15:30	午前：「メカノマイクロ工学基礎(基礎数学、教養物理、工業力学から15問程度の小問で構成)」 午後：「機械力学」、「材料力学、または制御工学(どちらか一方を選択・解答)」の計2問	専門科目は、日本語の読解ができることを前提に出題します。
			口 頭 試 問	8月26日(水)～ 8月31日(月)	研究意欲や志望理由、卒業研究・大学生活等に関する試問	口頭試問Iにより実施 口頭試問実施日時は受験票発送時に通知します。 日本語にて実施します。

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは出願時に提出しないでください。提出は以下の通りとします。

- ①提出方法について
スコアシートは必ず原本を提出してください。コピーの提出やネット画面の提示は認めません。
- ②提出時期について
スコアシートは7月24日(金)必着で、下記問合せ先まで、簡易書留郵便にて郵送してください。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：メカノマイクロ工学

なお、これに代えて、下記のいずれかの筆答専門科目を受験することができます。

分子生命科学、生体システム、生命情報、生物プロセス、生体分子機能工学、物質科学創造(金属材料系)、物質科学創造(無機材料系)、物質科学創造(化学系)、物質科学創造(物理系)、物質電子化学、材料物理科学(物理系)、材料物理科学(金属材料系)、材料物理科学(無機材料系)、材料物理科学(化学系)、創造エネルギー、化学環境学、物理電子・物理情報、知能システム科学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月24日(月) 15:00以降17:00までにホームページにて公表します。<http://www.pms.titech.ac.jp/>

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.pms.titech.ac.jp/Japanese/exam.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

上記のホームページにアクセスしてください。願書の締め切り後も、情報を更新することがあります。

メカノマイクロ工学専攻事務室 〒226-8503 横浜市緑区長津田町4259 番地 G2-24

TEL: 045-924-5465 FAX: 045-924-5172

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
准教授	佐藤 海二	【運動機能創造学】運動制御, アクチュエータ, 運動システム設計, マニピュレータ, 極限機械, マイクロマシン		機械系 機械コース
教 授	小俣 透	【ロボット機能創造学】ロボティクス・メカトロニクス, 医療ロボット, MEMS のバイオ・医療応用		機械系 ライフエンジニアリングコース 機械系 機械コース
准教授	高山 俊男	【ロボット機能創造学】ロボティクス・メカトロニクス, 医用機器, 柔軟ロボット		機械系 機械コース 機械系 ライフエンジニアリングコース
准教授	松村 茂樹	【マシンダイナミクス】機械装置の振動・騒音の低減および計測技術, 動力伝達系の低損失化		機械系 エンジニアリングデザインコース 機械系 機械コース
教 授	新野 秀憲	【高精度生産工学】超精密加工学, マザーマシン工学, 設計方法論, 工作機械工学		機械系 エンジニアリングデザインコース 機械系 機械コース
准教授	吉岡 勇人	【マイクロ・ナノ加工学】超精密機械要素, 工作機械工学, ナノ加工, ナノ計測		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
教 授	進士 忠彦	【極限機械要素】精密機械要素, マイクロデバイス, 医用デバイス, 磁気軸受, 人工心臓		機械系 機械コース 機械系 ライフエンジニアリングコース
准教授	只野 耕太郎	【人間機械システム】手術支援ロボット, マンマシンインターフェース, 空気圧システム		機械系 ライフエンジニアリングコース 機械系 機械コース
教 授	吉田 和弘	【マイクロロボティクス】流体マイクロマシン, マイクロアクチュエータ, 機能性流体応用		機械系 エンジニアリングデザインコース 機械系 機械コース 機械系 エネルギーコース
教 授	初澤 毅	【メカノバイオ工学】MEMS/NEMSプロセス, バイオ応用メカノデバイス		機械系 ライフエンジニアリングコース 機械系 機械コース
准教授	柳田 保子	【メカノバイオ工学】生体機能応用工学, ナノマイクロバイオシステム, バイオチップ, バイオセンサデバイス		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース 機械系 ライフエンジニアリングコース 機械系 機械コース
教 授	堀江 三喜男	【機械システム設計学】機械運動学, ロボティクス, 知的CAD, マイクロマシン・MEMS の設計・製作論		機械系 エンジニアリングデザインコース 機械系 機械コース
准教授	佐藤 千明	【機械システム設計学】微小材料力学, 材料力学, 実験力学, 複合材料		機械系 機械コース 機械系 エンジニアリングデザインコース
准教授	金 俊完	【先端メカトロニクス】MEMS, マイクロメカトロニクス, バイオメカトロニクス		機械系 機械コース 機械系 ライフエンジニアリングコース

試験科目群『知能システム科学』

【志望理由書のテーマ】

1. 第1志望の研究室とその志望理由（500字程度）
2. 入学後の研究テーマ，研究計画及び将来構想（500字程度）
3. 第2，第3志望の研究室（又は研究分野）とその志望理由（0～500字）

【出願にあたっての注意】

指導教員は面接試験を含む試験の総合的な成績，並びに本人の希望を考慮して決定されます。なお，教育上の配慮から，教員当たりの指導学生数に制限を設けています。また，大学教育改革に伴い，平成28年4月より必修を含む授業科目が変わりますのでご注意ください。

【試験実施日程等】

試 験 区 分			試験日	試験内容等	備考	
A日程	口 述 試 験		7月29日（水） ～8月5日（水）	自己アピールまたは入学後の研究構想についてのプレゼンテーション，専門的知識，および英語力の試問を含む。	英語外部テストのスコアシートを利用します。詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照 面接会場での資料の持ち込み，配布および発表用機器（OHP，プロジェクター等）の使用はできません。試験実施日は，受験票発送時に通知します。	
B日程	筆答試験	科目 外国語	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。（100点）	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	知能システム科学	8月18日（火） 9:30～12:30	必須問題（200点） ー教養課程レベルの解析（100点）と線形代数（100点）の2問 選択問題（200点） ー以下の7分野から各2問ずつ，計14問（各100点）が出題されます。14問の中から2問を選択し，解答します。カッコ内のキーワードは出題範囲を表しています。 1. 数学（集合と位相，測度論）	

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートの提出は以下の通りとします。

- ① 提出方法と時期について スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は7月24日（金）必着で，スコアシートの原本を知能システム科学専攻事務室（*）へ簡易書留にて郵送してください。
- ② その他 スコアシートは，願書提出期限からさかのぼって2年以内に受験したものに限り有効とします。一度スコアシートを提出した後に新たに取得したスコアシートを提出したい場合は，7月24日（金）必着で知能システム科学専攻事務室（*）に郵送してください。また，提出したスコアシートは返却しません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：知能システム科学

なお，これに代えて，下記のいずれかの筆答専門科目を受験することができます。

分子生命科学，生体システム，生命情報，生物プロセス，生体分子機能工学，人間行動システム，価値システム，経営工学（Aコース），社会工学，物理電子・物理情報，メカノマイクロ工学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また，同日13時頃より，本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.dis.titech.ac.jp/exam/paper.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

知能システム科学入試担当 MAIL:nyushi2016@dis.titech.ac.jp

（*）《スコアシート提出先》 〒226-8502 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259 G3-54 知能システム科学専攻事務室

TEL：045-924-5207 FAX：045-924-5207 MAIL：jim@dis.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	寺野 隆雄	社会シミュレーション, 知識システム, 進化計算, サービスサイエンス		情報工学系 情報工学コース システム制御系 システム制御コース 情報工学系 知能情報コース
准教授	室伏 俊明	非加法的測度論, 集合関数論, 区分線形関数論, 情報視覚化, 形式概念分析		数理・計算科学系 知能情報コース 数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	石井 秀明	システム制御, ネットワーク化制御, ハイブリッド制御, 制御論における確率のアプローチ		情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	新田 克己	人工知能, 論理プログラミング, ヒューマン・インタフェース, 法情報学		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
准教授	高安 美佐子	経済物理学, 複雑ネットワーク, 統計物理学, ビッグデータサイエンス		数理・計算科学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース 数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	小長谷 明彦	バイオインフォマティクス, 分子ロボティクス, バイオイメージング, 高性能シミュレーション		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	出口 弘	進化経済学, エージェントベースモデリング, 社会システム論, 社会シミュレーション言語開発(SOARS), 経済・社会・組織シミュレーション, サービス科学		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース システム制御系 システム制御コース
准教授	青西 亨	非平衡統計力学, 非線型動力学, 生物物理学, 計算論の神経科学		情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	渡邊 澄夫	確率論, 数理統計, 学習理論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	樺島 祥介	統計力学, 情報理論, 学習理論, 神経回路網理論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	瀧ノ上 正浩	生物物理学, 非線形非平衡科学, マイクロ流体力学, 動的自己組織化システム, 分子ロボット/人工細胞		情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	三宅 美博	共創システム(Co-creation System), コミュニケーション科学, 認知神経科学, 自己組織システム, ヒューマンインタフェース		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース システム制御系 システム制御コース
准教授	小野 功	進化計算, 最適化, 人工知能		情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	中村 清彦	脳情報科学, 知能情報学, 神経生理学, 人工脳		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース システム制御系 システム制御コース
准教授	宮下 英三	システム神経科学, 生体運動制御, 神経符号解読		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
教 授	山村 雅幸	機械学習, 進化計算, バイオインフォマティクス, DNA コンピューティング		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース 生命理工学系 生命理工学コース システム制御系 システム制御コース
准教授	木賀 大介	合成生物学, DNA コンピュータ, 試験管内進化		生命理工学系 生命理工学コース
教 授	中本 高道	ヒューマンインタフェース, 嗅覚ディスプレイ, 感性情報処理, センサ情報処理, 匂いセンシングシステム, バイオセンサ		情報通信系 情報通信コース 電気電子系 電気電子コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース
准教授	高村 大也	計算言語学, 自然言語処理, テキストマイニング		情報通信系 情報通信コース
准教授	長谷川 晶一	バーチャルリアリティ, ヒューマンインタフェース, 動力学シミュレーション, 力触覚, エンタテインメント工学		情報通信系 情報通信コース
准教授	長谷川 修	人工脳 SOINN, 知能ロボティクス, 実世界知能システム		システム制御系 エンジン・アリアン・デザインコース システム制御系 システム制御コース
連携教授	○金谷 泰宏	公衆衛生, 医療政策, 健康危機管理(災害医療システム, 感染制御システム)	国立保健医療科学院	情報工学系 知能情報コース
連携准教授	○齋藤 智也	バイオセキュリティ, 公衆衛生危機管理, 感染症疫学	国立保健医療科学院	情報工学系 知能情報コース
連携教授	○木川 隆則	生命動態システム, システム構造生物学, NMR, 無細胞タンパク質合成, 疎性モデリング	理化学研究所横浜研究所	情報工学系 知能情報コース
連携教授	○山田 誠二	ヒューマンエージェントインタラクション, 知的インタラクティブシステム	国立情報学研究所	情報工学系 知能情報コース
連携教授	○柴田 崇徳	インテリジェンス, インタラクション, 身体性, 神経学的セラピー, 脳機能, 認知科学	産業技術総合研究所	情報工学系 知能情報コース

連携教授	○本村 陽一	大規模データモデリング, 人間行動予測, 生活支援技術, サービス工学, アクションリサーチ, ベイジアンネットワーク	産業技術総合研究所	情報工学系 知能情報コース
連携教授	○矢野 和男	ビッグデータ解析, スマートシティ, ライフログ分析, 統計物理/数理, 知能増幅, 社会行動分析	日立製作所	情報工学系 知能情報コース
連携教授	○吉川 厚	ナレッジ・マネジメント, 認知科学, ゲーム情報学, 教育工学	教育測定研究所	情報工学系 知能情報コース

1. 指導教員となれる教員が追加される場合があります。
最新の情報は右記ホームページ<http://www.dis.titech.ac.jp/>をご参照ください。
2. ○印を付してある指導教員は、備考欄を本務とする教員ですが、他の教員と同様に志望できます。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『数理・計算科学』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

出願に際しては、事前に第1志望の指導教員に必ず連絡すること。入学志願票には第3志望の指導教員まで記述することが望ましい。

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口 述 試 験			実施しません。		
B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシート の取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	数理・計算科学	8月19日（水） 9:30～13:00		
	口 頭 試 問			8月20日（木）～ 8月21日（金）		口頭試問Ⅰにより実施 口頭試問実施日時については受験票 発送時に通知します。

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を出願時に提出してください。なお、一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。

提出したスコアシートの返却を希望する者にはB日程口頭試問時に返却します。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：数理・計算科学

【口頭試問受験資格者の発表】

筆答試験受験者全員に口頭試問を行います。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.is.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

MAIL: info-service-admin@is.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	伊東 利哉	理論計算機科学, 計算量理論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	梅原 雅顕	微分幾何学, 平均曲率一定曲面, 特異点をもつ曲線, 曲面, 超曲面の幾何学		数理・計算科学系 数理・計算科学コース 数学系 数学コース
准教授	遠藤 敏夫	高性能計算システム		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	鹿島 亮	数理論理学		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	樺島 祥介	統計力学, 情報理論, 学習理論, 神経回路網理論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	小島 定吉	トポロジー, 幾何学, 実験数学		数理・計算科学系 数理・計算科学コース 数学系 数学コース
准教授	首藤 一幸	ソフトウェア, 大規模分散システム, インターネット		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	鈴木 大慈	統計学, 機械学習		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	田中 圭介	暗号理論, 計算複雑さ, アルゴリズムの設計と解析		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	寺嶋 郁二	微分位相幾何学, 数理論理, 数論的位相幾何学		数理・計算科学系 数理・計算科学コース 数学系 数学コース
准教授	中野 張	数理ファイナンス, 確率制御, 確率論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	西畑 伸也	偏微分方程式論, 非線形双曲型保存則, 流体の方程式		数理・計算科学系 数理・計算科学コース 数学系 数学コース
准教授	福田 光浩	最適化・数理計画法		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	増原 英彦	プログラミング言語, ソフトウェア開発環境		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	松岡 聡	高性能システムソフトウェア, 大規模並列処理, クラスタ・グリッドコンピューティング		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	三浦 英之	非線形偏微分方程式		数理・計算科学系 数理・計算科学コース 数学系 数学コース
教 授	三好 直人	応用確率論, 確率モデル, 待ち行列理論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	山下 真	数理最適化, 数値最適化手法		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	脇田 建	大規模社会ネットワーク解析, グラフ構造可視化, プログラミング言語		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	渡辺 治	計算複雑さの理論, アルゴリズム理論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	渡邊 澄夫	確率論, 数理統計, 学習理論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース

試験科目群『計算工学』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野に対する志望理由を300字程度にまとめる。

【指導教員選択にあたっての注意】

第2志望以下では、「本試験科目群を指定する教員一覧」および「試験科目群『計算工学』を受験して、第2志望以下で志望できる教員一覧」に記載された教員を指導教員として選択できます。ただし、志望先の教員リストの記入においては、それらの教員が指定する試験科目群の組み合わせと志望順は以下のパターンに制限されます。

- (計算工学, 通信情報工学)
- (計算工学, 通信情報工学, 物理電子・物理情報)
- (計算工学, 通信情報工学, 人間行動システム)
- (計算工学, 物理電子・物理情報)
- (計算工学, 人間行動システム)

ここで、一つの試験科目群において一名以上の教員氏名を記入することが可能です。例えば、一つ目のパターンは『計算工学』を指定する教員を第1～3志望とし、『通信情報工学』を指定する教員を第4志望として記入することが可能です。

なお、『物理電子・物理情報』、『人間行動システム』を指定する教員については、第4志望以下に記入してください。

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口 述 試 験			7月29日(水)～ 8月5日(水)	出身大学学部学業成績上位者をA日程受験資格者とし、卒論、志望する研究分野等に関する専門的知識の試問を行います。	・試験実施日時は、受験票発送時に通知します。 ・A日程試験の可否は口述試験および出願書類を総合的に評価し決定します。 ・A日程試験が不合格となった場合はB日程試験を受験してください。
B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	情報工学	8月19日(水) 9:30～12:30	下記より5問程度を出題します。全問を解答してください。 微分積分学、線形代数学、フーリエ解析・ラプラス変換、確率・統計、組み合わせ理論、数理論理学、オートマトンと形式言語理論、情報理論、通信方式、ディジタル電子回路、論理回路、計算機論理設計、計算機構成、データ構造とアルゴリズム、プログラミング言語	
			口 頭 試 問	8月21日(金) 14:00～	筆答試験成績上位者を口頭試問受験資格者とし、筆答試験成績及び志望する研究分野、志望する指導教員により可否を判定します。可否判定にあたり口述試験受験資格の有無、口述試験成績は考慮しません。	口頭試問Ⅰにより実施

【口述試験について】

試験科目群『計算工学』、『通信情報工学』の2試験科目群はA日程試験の口述試験を合同で行います。

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- (1) スコアシートは原本を出願時に提出してください。コピーの提出は認めません。
- (2) やむをえない理由により提出が間に合わない場合は、外部テスト受験票の写しと理由書(A4で1頁、様式随意)を出願時に提出した上で、受験日程に応じて(2-1)もしくは(2-2)の方法でスコアシートを提出してください。
- (2-1) A日程受験資格者は、スコアシートの原本をA日程試験当日に持参してください。持参できない場合は、A日程の試験は受験できず、自動的にB日程受験資格者となります。
- (2-2) B日程受験資格者は、スコアシートの原本を、「スコアシート在中」と朱書した封筒に入れ、下記の<<スコアシート提出先>>まで簡易書留郵便にて8月10日(月)必着で郵送してください。この期日までに届かなかった場合は、B日程試験の受験資格は失われます。ただし、口述試験でスコアシートを提出したA日程試験受験者がB日程試験を受験する場合は、郵送による提出を無断で省略することができ、この場合は口述試験で提出したスコアシートが自動的に利用されます。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：情報工学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月21日（金）13時に大岡山キャンパス西8号館E棟10階1001号室（情報理工学研究科大会議室）にて掲示します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.cs.titech.ac.jp/cs-home-j.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

篠田浩一教授（MAIL：inquiry2015@cs.titech.ac.jp）

<<スコアシート提出先>>（B日程試験受験者の場合）

〒152-8552 東京都目黒区大岡山 2-12-1 W8-24 東京工業大学情報理工グループ 試験科目群『計算工学』担当

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
准教授	金子 晴彦	【計算機システム・集積回路】統合符号化（データ圧縮，暗号化，誤り制御符号化），ディペンダブルシステム，高信頼ストレージシステム		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
准教授	吉瀬 謙二	【計算機システム・集積回路】計算機アーキテクチャ（高速化，低消費電力化，性能検証，マルチプロセッサ，大規模システム，組み込みシステム）		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
准教授	小林 隆志	【計算機ソフトウェア】ソフトウェア工学（ソフトウェア保守，プログラム解析，プログラム理解，開発支援ツール，ソフトウェア設計）		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
教 授	榎藤 克彦	【計算機ソフトウェア】ソフトウェア工学，ソフトウェア開発環境，プログラミング言語		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
教 授	佐伯 元司	【計算機ソフトウェア】ソフトウェア工学（ソフトウェア設計論，要求工学，ソフトウェアプロセス，グループウェア）		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
准教授	西崎 真也	【計算機ソフトウェア】プログラミング言語意味論，関数型言語，ソフトウェア検証		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
教 授	宮崎 純	【計算機ソフトウェア】大規模コンピューティング，情報検索・情報推薦，ヒューマンインタフェース		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
教 授	横田 治夫	【計算機ソフトウェア】データ工学（データベース，並列分散データ処理，高機能ストレージシステム，ディペンダブルシステム）		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
准教授	横田 理央	【計算機ソフトウェア】高性能計算，大規模並列処理，N体アルゴリズム，流体解析，分子シミュレーション		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
准教授	渡部 卓雄	【計算機ソフトウェア】形式手法，自己反映計算，並行計算，並列処理，プログラミング言語の設計と実装		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
教 授	秋山 泰	【知能情報処理】バイオインフォマティクス，創薬支援コンピューティング，大規模並列処理応用，機械学習応用		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
准教授	石田 貴士	【知能情報処理】データマイニング，バイオインフォマティクス，大規模データ解析，機械学習		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
客員教授	○井上 克巳	【知能情報処理】人工知能（推論，知識表現，学習），論理プログラミング，マルチエージェントシステム，システム生物学	国立情報学研究所	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	篠田 浩一	【知能情報処理】音声・画像・映像の認識・理解，ヒューマン・コンピュータインタラクション，統計的パターン処理		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	徳永 健伸	【知能情報処理】計算言語学，自然言語処理，知的情報アクセス		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
准教授	藤井 敦	【知能情報処理】自然言語処理，情報検索，Webマイニング		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース
准教授	村田 剛志	【知能情報処理】人工知能，Webマイニング，リンクマイニング，社会ネットワーク分析		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース

教 授	亀井 宏行	【感覚・知覚情報処理】考古遺跡の物理探査, 考古情報学 (データマイニング, G I S 応用)		情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース 融合理工学系 エンジン・デザインコース
教 授	小池 英樹	【感覚・知覚情報処理】ヒューマン・コンピュータインタラクション, コンピュータビジョンとその応用, コンピュータグラフィックスと視覚化, セキュリティとユーザビリティ		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
連携准教授	○齋藤 豪	【感覚・知覚情報処理】コンピュータグラフィックス, 画像処理, 色彩工学, 描画分析, 描画ソフトウェア	お茶の水女子大学	情報工学系 知能情報コース 情報工学系 情報工学コース

1. ○印を付してある指導教員は, 備考欄を本務とする併任教員ですが, 他の教員と同様に志望できます

試験科目群『計算工学』を受験して, 第2志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	一色 剛	システム・オン・チップ設計技術, メディアプロセッサ設計		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』
教 授	上野 修一	並列・VLSI 計算論, 量子・ナノ計算論		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』
教 授	植松 友彦	情報理論, 符号理論, 通信理論		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』
教 授	尾形 わかは	暗号理論, 暗号プロトコル, 情報セキュリティ		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』
准教授	笠井 健太	符号理論, LDPC 符号, 空間結合符号		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』
教 授	高木 茂孝	集積回路, 回路網理論		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』
教 授	高橋 篤司	VLSI レイアウト設計, 同期回路		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』
准教授	原 祐子	ハードウェア・ソフトウェア協調設計, 高信頼組込みシステム		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』
教 授	府川 和彦	移動通信, 信号処理, 無線ネットワーク		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』
准教授	松本 隆太郎	誤り訂正符号, 情報理論, 無線通信, 量子通信		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』
准教授	山岡 克式	情報通信ネットワーク, インターネット		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』
教 授	山田 功	信号処理工学, 最適化工学, 逆問題		情報通信系 情報通信コース	『通信情報工学』

* 第2志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『計算工学』となります。

試験科目群『計算工学』を受験して, 第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	篠崎 隆宏	音声認識, 音声情報処理, 機械学習		情報通信系 情報通信コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース	『物理電子・物理情報』
教 授	小林 隆夫	音声情報処理, マルチモーダルインタフェース, デジタル信号処理		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
准教授	金子 寛彦	視覚情報処理, 空間認識, 眼球運動, 知覚適応		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
連携准教授	佐藤いまり	視覚情報工学, 画像・光情報処理, 反射解析, コンピュータグラフィックス		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
連携准教授	渡邊 淳司	触覚情報処理, ヒューマンインタフェース, メディアテクノロジー		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
教 授	伊東 利哉	理論計算機科学, 計算量理論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース	『物理電子・物理情報』
准教授	杉野 暢彦	GPU 向けコンパイラ, 自動コード並列化, 信号処理システム実現		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』

教 授	山口 雅浩	光工学, 画像工学 (マルチスペクトルイメージング, 色再現, 多原色ディスプレイ, 医用画像, 3次元画像, ホログラフィ)		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
准教授	黒澤 実	メカトロニクス, アクチュエータ工学, センシング工学		電気電子系 電気電子コース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
教 授	大山 永昭	光情報処理, 医用画像工学, 画像システム		情報通信系 情報通信コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース	『物理電子・物理情報』
准教授	小尾 高史	医用画像再構成, 医療情報ネットワーク, 認証基盤, 社会情報システム		情報通信系 情報通信コース 情報通信系 ライフエンジニアリングコース	『物理電子・物理情報』
教 授	熊澤 逸夫	神経回路モデル, 認知科学, 画像処理, 画像符号化, パターン認識, ユーザインターフェイス		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
教 授	中村 健太郎	超音波デバイス・超音波計測, 光応用計測, 光ファイバセンサ		電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
准教授	田原 麻梨江	超音波工学, 医用超音波		電気電子系 ライフエンジニアリングコース 電気電子系 電気電子コース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
教 授	奥村 学	自然言語処理, テキストマイニング, Webテキスト処理, 機械学習		情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
准教授	吉村 奈津江	脳活動信号処理, ヒューマンインタフェース, 計算論的脳科学		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』
教 授	小池 康晴	ヒューマンインタフェース, 生体工学, 運動制御		情報通信系 ライフエンジニアリングコース 情報通信系 情報通信コース	『物理電子・物理情報』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は第1志望の『計算工学』となります。

試験科目群『計算工学』を受験して, 第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員	研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	山岸 侯彦	認知科学, 意思決定論	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教 授	室田 真男	教育学, 教育・学習システム開発	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	松田 稔樹	教育学, 数学・科学技術・情報教育, 教育方法, e-learning, ゲーミング・シミュレーション, ヒューマンインタフェース	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教 授	前川 眞一	心理測定, テスト理論, 尺度構成法, 応用統計学, ベイズ統計学	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教 授	林 直亨	応用生理学, 運動生理学, 摂食, 精神作業に伴う自律神経・循環応答	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	丸山 剛生	バイオメカニクス, スポーツ工学, 生体情報	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	須田 和裕	運動生理学, スポーツ (ボールゲーム) における行動解析, スポーツ認知心理学	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	赤間 啓之	脳画像解析 (fMRI) と機械学習 (MVPA), 複雑ネットワーク, 計算神経科学, 神経言語学	生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『人間行動システム』
教 授	中山 実	知覚認知, 言語理解, ヒューマンファクタ, 教育システム評価, 教育学	情報通信系 情報通信コース システム制御系システム制御コース 社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	青柳 貴洋	環境電磁工学, 電波伝搬	電気電子系 電気電子コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『人間行動システム』
准教授	西方 敦博	環境電磁工学 (電波吸収, 生体), 電磁気材料測定, 聴覚情報処理	電気電子系 電気電子コース	『人間行動システム』
教 授	亀井 宏行	考古探査, 考古情報学, 文化財情報学	情報工学系 知能情報コース 情報工学系・情報工学コース 融合理工学系 エンジンエンジニアリングデザインコース	『人間行動システム』
准教授	脇田 建	ソフトウェア科学, プログラミング言語, 複雑系ネットワーク	数理・計算科学系 数理・計算科学コース	『人間行動システム』
准教授	平川 八尋	日本語文法, 対照言語学, 外国語教授法	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』

准教授	山元 啓史	コーパス言語学, 計量言語学, 日本語教育システム論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教授	野原 佳代子	言語学, 翻訳理論, 科学技術コミュニケーション論		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース	『人間行動システム』
教授	☆石岡 恒憲	情報数理, データ解析, 自然言語処理, 知能情報学	大学入試センター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	☆荘島 宏二郎	心理統計学, 多変量解析, 教育測定法, テスト工学	大学入試センター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『計算工学』となります。

☆印を付してある指導教員は, 副指導教員として志望することができます。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『情報環境学（社会・環境系）』

【志望理由書のテーマ等】

特段のテーマは設けません。

【出願にあたっての注意】

- ・試験科目群『情報環境学』は、指導教員の研究分野に応じて機械系と社会・環境系に大別されています。試験科目群『情報環境学（社会・環境系）』の指導教員を志望する出願者は、各書類の志望試験科目群欄に【情報環境学（社会・環境系）】と記入してください。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『土木工学』、『建築学』を指定する教員を志望できます。その場合、以下のいずれかの組み合わせから選択してください。
（第1志望～第3志望『情報環境学（社会・環境系）』，第4志望以下『土木工学』）
（第1志望～第3志望『情報環境学（社会・環境系）』，第4志望以下『建築学』）

【試験実施日程等】

試 験 区 分			試験日	試験内容等	備考	
A日程	口 述 試 験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	学力ならびに適性に関する試問	試験実施日は、受験票発送時に通知します。
B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。 スコアは100点満点に換算します。	詳細は【外部テストのスコアシート の取扱い】参照
			日 本 語	実施しません。		
		筆答専門科目	情報環境学(社会・環境系)	8月19日（水） 9:30～11:30 13:30～16:00	午前：小論文 午後：選択専門問題（情報、環境、防災、都市、計画、数理などに関する専門科目から1問選択）、 総合問題（文献、資料の理解力、口頭発表を含む表現力などを問う）	
	口 頭 試 問		9月1日（火）	適性に関する試問	口頭試問Ⅱにより実施	

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、スコアシートを7月24日（金）（必着）までに下記の問合せ先まで簡易書留郵便にて郵送してください。また、スコアシートを提出した後に、新たに取得したスコアシートを提出したい場合は、A日程口述試験当日又はB日程口頭試問当日に、新たに取得したスコアシートを持参してください。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：情報環境学（社会・環境系）
なお、これに代えて、下記のいずれかの筆答専門科目を受験することができます。
土木工学、E:建築学（共通科目・建築学科目）、社会工学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.mei.titech.ac.jp/index.html>

【記載内容に関する問い合わせ先】

東京工業大学 大学院情報理工学研究科事務室 情報環境学専攻係
〒152-8552 東京都目黒区大岡山2丁目12番1号
TEL：(03)5734-2106/FAX：(03)5734-3747/MAIL：jyokanjim@jim.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	樋口 洋一郎	計量政策科学, 社会工学, 社会経済ネットワーク論, 計量経済学		経営工学系 経営工学コース
准教授	十代田 朗	都市・地域計画学, 都市計画史, 観光リゾート発達史, 観光計画論		建築学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース
教 授	灘岡 和夫	水圏環境学, 生態系保全学, 生態環境モデリング・モニタリング, 海岸・海洋工学, 統合沿岸管理計画		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース
教 授	廣瀬 壮一	応用力学, 波動・振動解析, 非破壊評価		土木・環境工学系 土木工学コース
准教授	鍵 直樹	建築環境工学, 建築設備, 室内空気質, 空気清浄		建築学系 建築学コース
教 授	大佛 俊泰	数理モデルを用いた都市・建築空間分析, 社会統計調査などに基づく広域知識ベースの活用手法, 地理情報システムの理論と応用		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース
准教授	三上 貴正	住環境の日常安全性評価, 建造物の耐久性・健全性評価, 建築材料構法		建築学系 建築学コース
准教授	松下 幸敏	計量経済学, 統計学		経営工学系 経営工学コース
講 師	中村 隆志	生態系モデリング及び数値シミュレーション, 沿岸生態学, 生物地球科学, 物質循環		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース

試験科目群『情報環境学（社会・環境系）』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群※
教 授	二羽淳一郎	コンクリート構造, コンクリート工学		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	朝倉 康夫	交通工学, 交通現象分析, 交通システム運用		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース	『土木工学』
教 授	北詰 昌樹	地盤工学, 地盤改良, 軟弱地盤対策		土木・環境工学系 エンビエリオンデザインコース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	岩波 光保	マルチスケールデザイン, 維持管理工学, 海洋構造工学		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	鼎 信次郎	水循環・水資源, 水災害, 河川計画, 地球環境変動		土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『土木工学』
教 授	高橋 章浩	地盤工学, 地盤防災		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
准教授	Anil C. W.	地震工学, 構造工学, 固体力学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エンビエリオンデザインコース	『土木工学』
准教授	竹村 次朗	土質基礎工学, 土質力学, 都市防災, 地盤環境		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エンビエリオンデザインコース 融合理工学系 エンビエリオンデザインコース	『土木工学』
准教授	福田 大輔	土木計画, 交通計画, 交通行動分析, 交通経済学		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 エンビエリオンデザインコース	『土木工学』
准教授	吉村 千洋	水環境工学, 水質工学, 応用生態工学, 生物地球化学		土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『土木工学』
准教授	佐々木栄一	構造工学, 耐震, 維持管理工学, 構造モニタリング		土木・環境工学系 土木工学コース 土木・環境工学系 エンビエリオンデザインコース	『土木工学』
連携教授	栗山 善昭	海岸工学, 海岸浸食, 海岸土砂移動		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
連携教授	長谷川 専	土木計画学, 建設マネジメント, 制度設計論, 事業評価		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
連携准教授	小林 裕介	橋梁工学, 鋼構造学, 維持管理工学		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	灘岡 和夫	水圏環境学, 生態系保全学, 生態環境モデリング・モニタリング, 海岸・海洋工学, 統合沿岸管理計画		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	廣瀬 壮一	応用力学, 計算力学, 弾性波動論, 定量的非破壊評価		土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
講 師	中村 隆志	生態系モデリング, 生物地球化学, 沿岸生態学, 物質循環		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』

教 授	屋井 鉄雄	交通計画, 交通工学, 交通政策		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『土木工学』
教 授	盛川 仁	地震工学		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
准教授	室町 泰徳	都市計画, 交通計画, 交通と環境		土木・環境工学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	木内 豪	水工水理学, 気象・海洋物理・陸水学		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
准教授	中村 恭志	地盤計算力学, 数値解析手法, 数値混相流解析		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』
教 授	神田 学	環境気象学, 環境水文学		融合理工学系 地球環境共創コース 土木・環境工学系 土木工学コース	『土木工学』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『情報環境学（社会・環境系）』となります。

試験科目群『情報環境学（社会・環境系）』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

＜建築デザイン科目を受験すべき指導教員＞

指 導 教 員		研 究 分 野		備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	山崎 鯛介	建築史	D		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	村田 涼	環境建築, 建築設計, 建築計画	D		建築学系 建築学コース 建築学系 エン지니어リングデザインコース	『建築学』
教 授	奥山 信一	建築意匠, 建築設計, 図学, 建築論	D		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『建築学』
教 授	塚本 由晴	建築意匠, 建築設計	D		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	安田 幸一	建築意匠, 建築設計, 建築計画	D		建築学系 建築学コース 建築学系 エン지니어リングデザインコース	『建築学』

＜建築学科目を受験すべき指導教員＞

指 導 教 員		研 究 分 野		備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	藤井 晴行	建築計画, 建築環境, デザイン科学	E		建築学系 エン지니어リングデザインコース 建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	〇時松 孝次	地盤地震工学, 建築基礎構造, 地震防災	E	平成29年3月 定年予定	建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	田村 修次	建築基礎構造, 地盤地震工学	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	竹内 徹	建築構造設計, 鋼構造, 構造デザイン	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	堀田 久人	建築構造	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	五十嵐 規矩夫	建築構造, 鋼構造	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	坂田 弘安	鉄筋コンクリート構造, 木質構造	E		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『建築学』
准教授	湯浅 和博	建築設備, 環境工学, エネルギー	E		建築学系 建築学コース 建築学系 エン지니어リングデザインコース	『建築学』
教 授	横山 裕	建築材料, 構法	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	〇宮本 文人	建築計画	E	平成29年3月 定年予定	建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	斎尾 直子	建築計画, 都市計画, 農村計画	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
准教授	鍵 直樹	建築環境	E		建築学系 建築学コース	『建築学』
教 授	大佛 俊泰	建築計画, 都市計画	E		建築学系 建築学コース 建築学系 都市・環境学コース	『建築学』
准教授	三上 貴正	建築材料, 構法	E		建築学系 建築学コース	『建築学』

1. 〇印を付してある指導教員は、平成29年3月定年予定ですが、他の教員との共同指導を希望する学生は受け入れます。

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても、受験する試験科目群は『情報環境学（社会・環境系）』となります。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『人間行動システム』

本試験科目群を指定する教員を第1志望としたときには、試験科目群『価値システム』を指定する教員を第4志望以下として志望することができます。試験科目群『機械・制御情報系』、『電気電子工学・電子物理工学』、『通信情報工学』または『計算工学』の試験科目群を指定する教員を第1志望としたときには、本試験科目群を指定する教員を第4志望以下の指導教員として志望することができます。

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

- ・教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。また、指導教員の決定に当たっては、成績が優先されます。
- ・本試験科目群を受験することにより、慶應義塾大学大学院経済学研究科とのジョイントディグリー制度に出願することができます。志願者は、出願書類の他に研究科委員長名によるコース所属証明書（様式随意）を提出してください。
- ・本試験科目群を受験することにより、清華大学（中国）との大学院合同プログラムで本試験科目群に出願することも可能です。詳細は「③ 清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学試験案内」を参照してください。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『価値システム』を指定する教員を志望できます。（第1志望～第3志望『人間行動システム』、第4志望以下『価値システム』）

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29日（水） ～8月5日（水）	志望する専門分野に関する学力及び適性などに関する試問	試験実施日は、受験票発送時に通知します。
	B日程	外国語科目	英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。 スコアは100点満点に換算します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日本語	実施しません。		
		筆答専門科目	人間行動システム	8月19日（水） 9:30～12:00	小論文1問及び下記から任意の2問を選択して解答 統計基礎2問 情報基礎3問 数学基礎1問 各分野の出題範囲は上記の試験科目群ホームページを参照	筆答専門試験の出題において、日本語読解ができることを前提に出題します。
			口頭試問	9月3日（木）	志望する専門分野に関する学力及び適性などに関する試問	口頭試問Ⅱにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、以下の通りとします。

スコアシートを出願時に提出できない場合は、下記の締切の日までに下記問合せ先まで簡易書留郵便にて郵送してください。

なお、第一次締切までにスコアシートが到着しない場合は、口述試験の受験対象者となりません。最終締切までに提出されない場合は不合格になります。

第一次締切：7月7日（火）必着

最終締切：8月4日（火）必着

※出願後、最終締切までに、より成績の高いスコアを簡易書留郵便にて提出すれば、資格・合否判定時に届いている最新のスコアに基づいてそれらの判定を行います。提出先は下記の問合せ先です。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：人間行動システム

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.hum.titech.ac.jp/>

過去問は過去5年分についてはホームページで公表しています。

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒152-8552 東京都目黒区大岡山2-12-1 W9-14

東京工業大学 社会理工学研究科 人間行動システム専攻長

MAIL: head15@hum.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
准教授	山岸 侯彦	認知科学, 意思決定論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	室田 真男	教育工学, 教育・学習システム開発		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	松田 稔樹	教育工学, 数学・科学技術・情報教育, 教育方法, e-learning, ゲーミング・シミュレーション, ヒューマンインターフェース		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	前川 眞一	心理測定, テスト理論, 尺度構成法, 応用統計学, ベイズ統計学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	林 直亨	応用生理学, 運動生理学, 摂食, 精神作業に伴う自律神経・循環応答		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	丸山 剛生	バイオメカニクス, スポーツ工学, 生体情報		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	須田 和裕	運動生理学, スポーツ (ボールゲーム) における行動解析, スポーツ認知心理学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	赤間 啓之	脳画像解析 (fMRI) と機械学習 (MVA), 複雑ネットワーク, 計算神経科学, 神経言語学		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース
教 授	中山 実	知覚認知, 言語理解, ヒューマンファクタ, 教育システム評価, 教育工学		情報通信系 情報通信コース システム制御系 システム制御コース 社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	青柳 貴洋	環境電磁工学, 電波伝搬		電気電子系 電気電子コース 融合理工学系 地球環境共創コース
准教授	西方 敦博	環境電磁工学 (電波吸収, 生体), 電磁気材料測定, 聴覚情報処理		電気電子系 電気電子コース
教 授	亀井 宏行	考古探査, 考古情報学, 文化財情報学		情報工学系 知能情報コース 情報工学系・情報工学コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
准教授	脇田 建	ソフトウェア科学, プログラミング言語, 複雑系ネットワーク		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	平川 八尋	日本語文法, 対照言語学, 外国語教授法		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	山元 啓史	コーパス言語学, 計量言語学, 日本語教育システム論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	野原 佳代子	言語学, 翻訳理論, 科学技術コミュニケーション論		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エンジニアリングデザインコース
教 授	☆石岡 恒憲	情報数理, データ解析, 自然言語処理, 知能情報学	大学入試センター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	☆荘島 宏二郎	心理統計学, 多変量解析, 教育測定法, テスト工学	大学入試センター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース

☆印を付してある指導教員は、副指導教員として第2志望、第3志望に記載することができます。

試験科目群『人間行動システム』を受験して、第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
教 授	桑子 敏雄	社会的合意形成学, 価値構造論, 環境・生命・情報倫理	平成29年3月未定年	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
准教授	金子 宏直	法学 (特に民事訴訟法, 倒産法, 知的財産法, 電子証拠法)		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
准教授	戦 暁梅	東アジア絵画史, 日中美術交渉史, 国際日本文化論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
准教授	谷口 尚子	計量政治学, 研究方法論 (統計分析, 社会調査, 実験)		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
准教授	中丸麻由子	社会シミュレーション, 人間行動進化学		技術経営専門職学位課程	『価値システム』
准教授	江川 緑	精神保健学 (多文化間精神保健・職場の精神保健・地域精神保健), 組織行動論, 共生社会論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
教 授	猪原 健弘	社会モデリング, 意思決定		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
教 授	坂野 達郎	社会工学, 公共システムデザイン		土木・環境工学系 都市・環境学コース	『価値システム』

教 授	劉 岸偉	近代日中文化交渉論, 比較文化史, 比較文学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
教 授	後藤 美香	経済学, 生産性分析, 経営効率性評価, エネルギー産業論		技術経営専門職学位課程	『価値システム』
教 授	池上 雅子	国際政治学・安全保障論, 紛争予防と信頼醸成, 軍縮軍備管理・核不拡散, 科学技術政策論		技術経営専門職学位課程	『価値システム』
教 授	上田 紀行	文化人類学, 比較価値論 (癒し・宗教, 社会変革論)		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
准教授	伊藤 亜紗	美学, 現代アート		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
教 授	中島 秀人	科学技術史, 科学技術社会論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
教 授	梶 雅範	科学史, 化学史, 科学社会学, 科学技術社会論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
教 授	上西 哲雄	アメリカ文学・文化		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
教 授	ヒューダ・フェアンティ	音楽学, 日本芸能史		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
准教授	山元 啓史	言語学, 歴史言語学, 語彙論, 日本語教育		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
准教授	平川 八尋	日本語教育, 言語学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
准教授	佐藤 礼子	日本語教育学, 教育心理学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
教 授	出口 弘	進化経済学, エージェントベースモデリング, 社会システム論, サービスシステム科学, ゲーミングシミュレーション, 科学哲学, コンテンツ産業&文化論		情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース	『価値システム』
教 授	新田 克己	知的エージェント, 調停教育支援システム, ヒューマンインターフェイス		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース	『価値システム』
連携教授	○樋 浩一	日本経済論, 経済政策, 景気循環	外部連携 (ニッセイ基礎研究所)	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
連携教授	○志村 近史	創発マネジメント (事業開発, IT, 地域経営) 社会システム論 (社会実験), 組織開発	外部連携 (野村総合研究所)	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』
連携准教授	○飛田 博史	地方財政論	外部連携 (地方自治総合研究所)	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『価値システム』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『人間行動システム』となります。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『価値システム』

【志望理由書のテーマ等】

これまで行った学習や研究の内容及び修士課程で予定している学習・研究の目的・内容・計画等について、1,000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

- ・本試験科目群を受験することにより、慶應義塾大学大学院経済学研究科とのジョイントディグリー制度に出願することができます。志願者は、出願書類の他に研究科委員長名によるコース所属証明書（様式随意）を提出してください。
- ・本試験科目群を指定する教員に加え、第4志望以下であれば、試験科目群『人間行動システム』を指定する教員を志望できます。（第1志望～第3志望『価値システム』，第4志望以下『人間行動システム』）

【試験実施日程等】

試 験 区 分				試験日	試験内容等	備考																				
A日程	口 述 試 験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	専門的知識の試問 学士論文研究等の内容及び修士課程での 研究計画についての試問	試験実施日は、受験票発 送時に通知します。																				
B日程	筆 答 試 験	外国語科目	英 語	8月18日（火） 14:00～15:00	筆答試験を実施します（一般的読解，作 文）。満点は50点 ・本学の指定する英語外部テストのスコア シートの提出により受験に代えること ができます。その場合、スコアは、一定 の基準で筆答試験の得点として換算さ れます。 《外部試験換算の目安》 <table><tr><td>TOEIC</td><td>TOEFL -PBT</td><td>TOEFL -iBT</td><td>換算後英語 得点（50点 満点）</td></tr><tr><td>850</td><td>592</td><td>97</td><td>約50点</td></tr><tr><td>725</td><td>548</td><td>78</td><td>約40点</td></tr><tr><td>600</td><td>504</td><td>63</td><td>約30点</td></tr><tr><td>500</td><td>470</td><td>52</td><td>約20点</td></tr></table> ・スコアシートを提出したものは、英語試 験を受験することはできません。	TOEIC	TOEFL -PBT	TOEFL -iBT	換算後英語 得点（50点 満点）	850	592	97	約50点	725	548	78	約40点	600	504	63	約30点	500	470	52	約20点	辞書持ち込み不可 詳細は【外部テストのスコ アシートの取扱い】参 照
			TOEIC	TOEFL -PBT	TOEFL -iBT	換算後英語 得点（50点 満点）																				
		850	592	97	約50点																					
		725	548	78	約40点																					
	600	504	63	約30点																						
500	470	52	約20点																							
日 本 語	8月18日（火） 15:30～16:30		留学生のみに適用																							
筆 答 専 門 科 目	価値システム		8月19日（水） 9:30～12:30	理系Ⅰ，理系Ⅱ，文系Ⅰ，文系Ⅱから2問 を選択し解答する。各100点満点×2 試験内容の詳細は上記の試験科目群ホー ムページをご覧ください。	日本語・英語どちらで解 答してもよい 辞書持ち込みは不可																					
		口 頭 試 問			9月3日（木）	口頭試問Ⅱにより実施																				

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を必ず出願時に提出してください。出願受付締切後の提出は一切認めません。

また、一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：価値システム

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.valdes.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

東京工業大学大学院社会理工学研究科 価値システム専攻事務室
大岡山キャンパス西9号館7階714号室
TEL：03-5734-3624

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	桑子 敏雄	社会的合意形成学, 価値構造論, 環境・生命・情報倫理	平成 29 年 3 月未定年	社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	金子 宏直	法学 (特に民事訴訟法, 倒産法, 知的財産法, 電子証拠法)		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	戦 暁梅	東アジア絵画史, 日中美術交渉史, 国際日本文化論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	谷口 尚子	計量政治学, 研究方法論 (統計分析, 社会調査, 実験)		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	中丸麻由子	社会シミュレーション, 人間行動進化学		技術経営専門職学位課程
准教授	江川 緑	精神保健学 (多文化間精神保健・職場の精神保健・地域精神保健), 組織行動論, 共生社会論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	猪原 健弘	社会モデリング, 意思決定		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	坂野 達郎	社会工学, 公共システムデザイン		土木・環境工学系 都市・環境学コース
教 授	劉 岸偉	近代日中文化交渉論, 比較文化史, 比較文学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	後藤 美香	経済学, 生産性分析, 経営効率性評価, エネルギー産業論		技術経営専門職学位課程
教 授	池上 雅子	国際政治学・安全保障論, 紛争予防と信頼醸成, 軍縮軍備管理・核不拡散, 科学技術政策論		技術経営専門職学位課程
教 授	上田 紀行	文化人類学, 比較価値論 (癒し・宗教, 社会変革論)		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	伊藤 亜紗	美学, 現代アート		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	中島 秀人	科学技術史, 科学技術社会論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	梶 雅範	科学史, 化学史, 科学社会学, 科学技術社会論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	上西 哲雄	アメリカ文学・文化		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	ヒューデフェンティ	音楽学, 日本芸能史		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	山元 啓史	言語学, 歴史言語学, 語彙論, 日本語教育		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	平川 八尋	日本語教育, 言語学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
准教授	佐藤 礼子	日本語教育学, 教育心理学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	出口 弘	進化経済学, エージェントベースモデリング, 社会システム論, サービスシステム科学, ゲーミングシミュレーション, 科学哲学, コンテンツ産業&文化論		情報工学系 知能情報コース システム制御系 システム制御コース 情報工学系 情報工学コース
教 授	新田 克己	知的エージェント, 調停教育支援システム, ヒューマンインターフェイス		情報工学系 情報工学コース 情報工学系 知能情報コース
連携教授	○櫛 浩一	日本経済論, 経済政策, 景気循環	外部連携 (ニッセイ基礎研究所)	社会・人間科学系 社会・人間科学コース
連携教授	○志村 近史	創発マネジメント (事業開発, IT, 地域経営) 社会システム論 (社会実験), 組織開発	外部連携 (野村総合研究所)	社会・人間科学系 社会・人間科学コース
連携准教授	○飛田 博史	地方財政論	外部連携 (地方自治総合研究所)	社会・人間科学系 社会・人間科学コース

1. ○印を付してある指導教員は, 備考欄の試験科目群を指定する教員ですが, 他の教員と同様に志望できます。

試験科目群『価値システム』を受験して, 第4志望以下で志望できる教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース	出願書類の所定欄に記載する試験科目群*
准教授	山岸 侯彦	認知科学, 意思決定論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教 授	室田 真男	教育工学, 教育・学習システム開発		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	松田 稔樹	教育工学, 数学・科学技術・情報教育, 教育方法, e-learning, ゲーミング・シミュレーション, ヒューマンインターフェイス		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教 授	前川 眞一	心理測定, テスト理論, 尺度構成法, 応用統計学, ベイズ統計学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教 授	林 直亨	応用生理学, 運動生理学, 摂食, 精神作業に伴う自律神経・循環応答		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	丸山 剛生	バイオメカニクス, スポーツ工学, 生体情報		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』

准教授	須田 和裕	運動生理学, スポーツ (ボールゲーム) における行動解析, スポーツ認知心理学		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	赤間 啓之	脳画像解析 (fMRI) と機械学習 (MVPA), 複雑ネットワーク, 計算神経科学, 神経言語学		生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 生命理工学系 生命理工学コース	『人間行動システム』
教授	中山 実	知覚認知, 言語理解, ヒューマンファクタ, 教育システム評価, 教育工学		情報通信系 情報通信コース システム制御系システム制御コース 社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	青柳 貴洋	環境電磁工学, 電波伝搬		電気電子系 電気電子コース 融合理工学系 地球環境共創コース	『人間行動システム』
准教授	西方 敦博	環境電磁工学 (電波吸収, 生体), 電磁気材料測定, 聴覚情報処理		電気電子系 電気電子コース	『人間行動システム』
教授	亀井 宏行	考古探査, 考古情報学, 文化財情報学		情報工学系 知能情報コース 情報工学系・情報工学コース 融合理工学系 エン지니어リングデザインコース	『人間行動システム』
准教授	脇田 建	ソフトウェア科学, プログラミング言語, 複雑系ネットワーク		数理・計算科学系 数理・計算科学コース	『人間行動システム』
准教授	平川 八尋	日本語文法, 対照言語学, 外国語教授法		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	山元 啓史	コーパス言語学, 計量言語学, 日本語教育システム論		社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
教授	野原 佳代子	言語学, 翻訳理論, 科学技術コミュニケーション論		融合理工学系 地球環境共創コース 融合理工学系 エン지니어リングデザインコース	『人間行動システム』
教授	☆石岡 恒憲	情報数理, データ解析, 自然言語処理, 知能情報学	大学入試センター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』
准教授	☆荘島 宏二郎	心理統計学, 多変量解析, 教育測定法, テスト工学	大学入試センター	社会・人間科学系 社会・人間科学コース	『人間行動システム』

* 第4志望以下で上記教員を志望した場合であっても, 受験する試験科目群は『価値システム』となります。

☆印を付してある指導教員は, 副指導教員として志望することができます。

(このページは落丁ではありません。)

試験科目群『経営工学』

【志望理由書のテーマ等】

志望研究室・研究分野など志望理由を1,000字程度にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

- 志願者は、出願手続をする前に、あらかじめ志望する指導教員に相談してください。
- 本試験科目群を受験することにより、慶應義塾大学大学院経済学研究科とのジョイントディグリー制度に出願することができます。志願者は、出願書類の他に研究科委員長名によるコース所属証明書（様式随意）を提出してください。
- 本試験科目群を受験することにより、清華大学（中国）との大学院合同プログラムで本試験科目群に出願することも可能です。詳細は「③ 清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学試験案内」を参照してください。

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29日（水）～ 8月5日（水）	学力ならびに適性に関する試問	試験実施日は、受験票発送時に通知します。
	外国語科目			英語 8月18日（火） 15:30～16:30	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
B日程	筆答試験	外国語科目	日本語	8月18日（火） 15:30～16:30		留学生のみに適用
			経営工学（Aコース）	8月19日（水） 9:30～11:30 13:30～16:30	試験科目群『経営工学』の筆答専門科目は、午前実施分（基礎数学または論述）の配点を200点、午後実施分の配点を400点、外国語（英語）の配点を100点とし、合計700点満点とする。なお、留学生については日本語の成績についても合わせて考慮する。	試験科目群『経営工学』の筆答専門科目の問題は受験者の志望する指導教員に応じてAコース、Bコースに分かれています。第1志望の教員の所属を基準にコースを選択すること。また、他試験科目群志願者で本試験科目群の筆答専門科目を受験する者の選択コースはAコースのみとします。
		筆答専門科目	経営工学（Bコース）			
			口頭試問	9月2日（水）	研究能力ならびに適性に関する試問	口頭試問Ⅱにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、8月12日（水）必着で下記の間合せ先まで簡易書留郵便にて郵送してください。ただし、出願時にスコアシートを提出しなかった志願者はA日程受験資格者とはなりません。
- スコアシートは原本のみでコピーの提出は認めません。
- 一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。

【筆答専門科目の受験】

筆答専門科目名：経営工学（Aコース）、経営工学（Bコース）

なお、これに代えて、下記のいずれかの他試験科目群の筆答専門科目を受験することができます。

数学試験Ⅰ、化学、地球惑星科学、物質科学、材料工学A（金属材料系）、材料工学B（無機材料系）、有機・高分子物質、応用化学、化学工学、機械・制御情報系、電気電子工学・電子物理学、情報工学、土木工学、建築学（共通・建築学コース）、建築学（共通・建築デザインコース）、原子核工学、分子生命科学、生体システム、生命情報、生物プロセス、生体分子機能工学、社会学

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.me.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒152-8552 東京都目黒区大岡山2-12-1 W9-74

東京工業大学 大学院社会理工学研究科 経営工学専攻事務室

info@ml.me.titech.ac.jp/FAX：03-5734-2947

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野		備 考	担当系・コース
教 授	井上 光太郎	経営財務, 経営管理	A		経営工学系 経営工学コース
准教授	鍾 淑玲	マーケティング, 流通	A		経営工学系 経営工学コース
准教授	鈴木 定省	生産管理, ロジスティクス	A		経営工学系 経営工学コース
教 授	伊藤 謙治	人間工学, 安全工学, 認知工学	A		経営工学系 経営工学コース
准教授	青木 洋貴	人間工学, 認知工学	A		経営工学系 経営工学コース
教 授	梅室 博行	感情と技術・経営, 加齢と技術, 人間工学	A		経営工学系 経営工学コース 経営工学系 エンジニアリングデザインコース
教 授	宮川 雅巳	応用統計, 品質管理, 信頼性	A		経営工学系 経営工学コース
准教授	永田 京子	会計情報論, 企業評価	A		経営工学系 経営工学コース
教 授	水野 眞治	数値的最適化, OR, 金融工学	A		経営工学系 経営工学コース
准教授	中田 和秀	OR, 数理計画法, データマイニング	A		経営工学系 経営工学コース
教 授	飯島 淳一	システム理論, 情報システム学	A		経営工学系 エンジニアリングデザインコース 経営工学系 経営工学コース
准教授	妹尾 大	組織論, 戦略論, 知識・情報システム	A		経営工学系 経営工学コース 経営工学系 エンジニアリングデザインコース
教 授	田中 義敏	企業経営と知的財産, 国際知的財産	A		経営工学系 経営工学コース
教 授	中島 秀人	科学技術社会論(STS), 科学/技術史	B		社会・人間科学系 社会・人間科学コース
教 授	梶 雅範	科学史, 比較科学史, 科学技術社会論	B		社会・人間科学系 社会・人間科学コース

1. 研究分野の欄にAと記載のある教員を第1志望とし、試験科目群『経営工学』の筆答専門科目で受験する者は経営工学（Aコース）を、研究分野の欄にBと記載のある教員を第1志望とし、試験科目群『経営工学』の筆答専門科目で受験する者は経営工学（Bコース）の筆答専門科目をそれぞれ受験してください。

試験科目群『社会工学』

【志望理由書のテーマ等】

卒業研究の内容および修士課程での研究計画をA4用紙1枚にまとめたもの。

【出願にあたっての注意】

- ・教育上の配慮から、教員あたりの合格者数が制限される場合があります。また、最終的な合否および指導教員の決定にあたっては、口述試験または筆答試験成績と口頭試問により総合的に判定します。
- ・本試験科目群を受験することにより、清華大学（中国）との大学院合同プログラムで本試験科目群に出願することも可能です。詳細は「③ 清華大学（中国）との大学院合同プログラム入学試験案内」を参照してください。

【試験実施日程等】

試 験 区 分			試験日	試験内容等	備考	
A日程	口 述 試 験			7月29日（水） ～8月5日（水）	卒業研究の内容及び修士課程での研究計画を2分間で話した後、質疑、及び英語の成績	英語の成績は外部テストのスコアシートを参照します。 提出方法の詳細は下記の【外部テストのスコアシートの取扱い】参照 試験実施日は、受験票発送時に通知します。
B日程	筆答試験	外国語科目	英 語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。 スコアは本学の定める換算基準にもとづいたTOEICの点数を、以下のように200点満点に換算します。 (1) TOEIC860点以上は英語 200点 (2) TOEIC470～860点を英語 120～200点に比例換算 (3) TOEIC300～470点を英語 60～120点に比例換算 (4) TOEIC10～300点を英語 0～60点に比例換算	提出方法の詳細は下記の【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日 本 語	8月18日（火） 15:30～16:30		留学生のみに適用
		筆答専門科目	社 会 工 学	8月19日（水） 9:30～12:30	専門の試験科目を5分野から出題し、うち2題を選択して解答する（1題300点満点で合計600点満点。ただし、問題の難易度を考慮して得点調整を行うことがある）。5分野は、①経済学、②確率・統計、③数理・ゲーム理論、④都市・歴史、⑤景観・まちづくり。 なお、各分野の出題範囲については、上記の試験科目群ホームページを参照	
	口 頭 試 問			9月1日（火） 10:00～	卒業研究の内容及び修士課程での研究計画等を2分間で話した後、質疑。 なお、空間設計能力をアピールしたい者は、希望する指導教員と相談の上、上記の中で、A1サイズのポスターまたはパネル1枚にその内容をまとめたものを用いてもよい。	口頭試問Ⅱにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

- ・スコアシートは原本を出願時に提出してください。提出できない場合は、受験資格者通知でA日程受験者となった者は、口述試験に必ず持参し提出して下さい。
- ・B日程受験資格者となった者は、8月19日（水）の筆答試験に必ず持参し提出して下さい。
- ・スコアシートは原本のみでコピーの提出は認めません。
- ・一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：社会工学

なお、これに代えて、下記の筆答専門科目を受験することができます。

経営工学（Aコース）

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日（金）12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 <http://www.soc.titech.ac.jp/>

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒152-8552 東京都目黒区大岡山 2-12-1 W9-91

東京工業大学大学院社会理工学研究科 社会工学専攻事務室

TEL：03-5734-2928

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	中井 検裕	都市計画，都市空間の利用計画，都市政策		建築学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース
准教授	真野 洋介	住環境・まちづくり，都市の形態とデザイン		建築学系 都市・環境学コース
教 授	斎藤 潮	景観原論，地域景観論，景観計画，公共空間デザイン		土木・環境工学系 都市・環境学コース 建築学系 都市・環境学コース
准教授	土肥 真人	ランドスケープ論，コミュニティ・デザイン論，都市デザイン論		建築学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース
教 授	松井 知己	最適化理論，組合せ理論，オペレーションズ・リサーチ		経営工学系 経営工学コース 数理・計算科学系 数理・計算科学コース
教 授	山室 恭子	歴史制度分析		経営工学系 経営工学コース
准教授	塩浦 昭義	離散最適化，オペレーションズ・リサーチ，数理システムの設計と解析		経営工学系 経営工学コース
教 授	大和 毅彦	理論経済学，公共経済学，実験経済学，メカニズム・デザイン		経営工学系 経営工学コース
准教授	大土井 涼二	マクロ経済学，経済成長理論		経営工学系 経営工学コース
准教授	河崎 亮	数理経済学，ゲーム理論		経営工学系 経営工学コース
連携教授	○増井 利彦	環境経済・政策学，総合評価モデル分析	連携 （国立環境研究所）	経営工学系 経営工学コース
連携准教授	○金森 有子	統合評価モデル開発，家計を中心とした環境負荷発生構造の分析	連携 （国立環境研究所）	経営工学系 経営工学コース
教 授	樋口 洋一郎	社会経済ネットワーク論，計量経済学		経営工学系 経営工学コース
准教授	十代田 朗	国土・地域計画，観光計画，観光リゾート発達史		建築学系 都市・環境学コース 土木・環境工学系 都市・環境学コース
准教授	松下 幸敏	計量経済学，統計学		経営工学系 経営工学コース

1. ○印を付してある指導教員は、国立環境研究所を本務とする教員ですが、他の教員と同様に志望できます。

試験科目群『技術経営』

【志望理由書のテーマ等】

1. 志望理由, 2. 業務・学術上の実績, 3. 自己評価（自分の強み・弱みなど）, 4. 入学後に希望する研究内容
上記をそれぞれ500字程度にまとめ、記載すること。

【出願にあたっての注意】

- ・厚生労働省による専門実践教育訓練給付制度の指定講座です。
- ・なお、技術経営専門職学位課程は本年12月に別途、在職中の社会人のみを対象に入学試験を実施します。12月入学試験に関する募集要項は別途配布いたします。

【試験実施日程等】

試験区分				試験日	試験内容等	備考
A日程	口述試験			7月29日(水)～ 8月5日(水)	学力および勉強意欲等に関する質疑応答	英語外部テストのスコアシートを利用します。詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照 試験実施日は、受験票発送時に通知します。
	B日程	筆答試験	外国語科目 英語	筆答試験を実施しません。	本学の指定する英語外部テストのスコアシートを利用します。	詳細は【外部テストのスコアシートの取扱い】参照
			日本語	実施しません。		
		筆答専門科目	技術経営	8月19日(水) 9:30～11:30	論理力、思考力、記述力等を問う「一般問題」と数学基礎力を問う「数学問題」のいずれかを選択解答	
		口頭試問		9月1日(火)	卒業研究論文または技術経営に関わるこれまでの業績、および今後の学習テーマに関する質疑応答	口頭試問Ⅱにより実施

【外部テストのスコアシートの取扱い】

スコアシートは原本を出願時に提出してください。

出願時に提出できない場合は、スコアシートの原本をA日程口述試験受験時またはB日程筆答試験受験時に持参し、提出してください。一度提出したスコアシートの差し替えは一切認めません。

【筆答専門科目】

筆答専門科目名：技術経営

【口頭試問受験資格者の発表】

8月28日(金)12時頃大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）で掲示により発表します。また、同日13時頃より、本学ホームページ（新着入試情報）にも掲載します。

【参考となる筆答試験問題の公表】

ホームページで公表 http://www.mot.titech.ac.jp/entrance/entrance_mot/mot_kakomon/

【記載内容に関する問い合わせ先】

〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6-CIC912

イノベーションマネジメント研究科事務室

TEL：03-3454-8912／MAIL：mot-secre@mot.titech.ac.jp

本試験科目群を指定する教員一覧

指 導 教 員		研 究 分 野	備 考	担当系・コース
教 授	池上 雅子	国際政治学・安全保障論，紛争予防と信頼醸成，軍縮軍備管理・核不拡散，科学技術政策論		技術経営専門職学位課程
教 授	尾形 わかは	情報セキュリティ，暗号理論とその応用		情報通信系 情報通信コース
教 授	後藤 美香	経済学，生産性分析，効率性評価，エネルギー産業論		技術経営専門職学位課程
教 授	西條 美紀	コミュニケーションデザイン，ユーザー中心設計，知識管理・談話管理		融合理工学系 エンジニアリングデザインコース 技術経営専門職学位課程
教 授	田中 義敏	企業経営における知的財産活動，国際知的財産，コンピテンシー		経営工学系 経営工学コース
教 授	※田辺 孝二	標準化戦略，産官学連携，イノベーション精神		技術経営専門職学位課程
教 授	二宮 祥一	数理ファイナンス，確率論		数学系 数学コース
教 授	橋本 正洋	イノベーション政策，知財戦略，知財政策，技術経営学		技術経営専門職学位課程
教 授	比嘉 邦彦	テレワーク，クラウドソーシング，eコマース，組織改革，地域活性化		技術経営専門職学位課程
教 授	日高 一義	サービス科学，製造業・情報産業・医療・交通・エネルギーマネジメントに於けるサービスイノベーション		技術経営専門職学位課程
教 授	藤村 修三	イノベーション理論，技術者のキャリア，サイエンス型産業		技術経営専門職学位課程
教 授	宮崎 久美子	技術経営戦略，科学技術政策，セクターイノベーションシステム，R&Dマネジメント		技術経営専門職学位課程
准教授	梶川 裕矢	技術経営学，科学技術政策，持続可能性と社会イノベーション，情報分析と設計の方法論，知識の構造化		技術経営専門職学位課程
准教授	仙石 慎太郎	技術経営学，経営組織論，バイオ・ヘルスケア産業論		技術経営専門職学位課程
准教授	辻本 将晴	経営戦略論，経営組織論		技術経営専門職学位課程
准教授	中野 張	数理ファイナンス，確率制御，確率論		数理・計算科学系 数理・計算科学コース
准教授	中丸 麻由子	社会シミュレーション，人間行動進化学		技術経営専門職学位課程

1. ※印を付してある指導教員は，定年，海外出張等のため今回は志望できません。

(このページは落丁ではありません。)

③ 清華大学(中国)との大学院
合同プログラム入試案内
平成28年4月入学

1 はじめに

(1) 大学院合同プログラムの概要等

この合同プログラムは、日本と海外の 2 つの学位が取得できるという、大学院レベルではわが国初のダブル・ディグリープログラムです。参加学生の方は、東京工業大学及び清華大学（中華人民共和国）の双方に修士課程学生として在籍し、日中両大学の指導教員の指導の下、両大学からそれぞれ修士の学位を取得することになります。そして、このプログラムに参加することにより、国際的リーダーシップを発揮できる優れた理工系人材となることが期待されております。

なお、本プログラムには、ナノテクノロジーコース、バイオコース、社会理工学コースの 3 つが設けられています。

カリキュラムについては、日本語及び中国語を主とし、必要に応じて英語も交えて行われるため、専門領域での知識のみならず、日本語、中国語、英語の三カ国語もあわせて習得することができます。（※入学試験においては、中国語の語学力は選考の対象となっておりません。中国語については、本プログラムが開催している中国語講座を受講することにより、渡中までに十分な語学力を身につけることができるように配慮されております。）

(2) 研究期間、標準的スケジュール等

本プログラムの学生の方は、修学の途中で日本ー中国間のキャンパスの移動を行います。**課程の修了に要する年数は、2 年半**です。

入学後半年は東工大のみに学籍を有し、その後の 2 年間は、東工大及び清華大に学籍を有します。

以下に、入学前後から修了までの標準的なスケジュールを示します。

	ナノテクノロジーコース・社会理工学コース			バイオコース	
	スケジュール	滞在場所		スケジュール	滞在場所
2015年 8月	入学試験（東工大）		2015年 8月	入学試験（東工大）	
2016年 1月 4月	留学申請（清華大へ） 入学（東工大）		2016年 1月 4月	留学申請（清華大へ） 入学（東工大）	
8月	清華大へ移動		8月	清華大へ移動	
9月	入試面接（清華大） 入学（清華大）		9月	入試面接（清華大） 入学（清華大）	
2017年7～8月	東工大へ移動		2017年 9月	論文発表（清華大） 東工大へ移動	
2018年 2月	論文発表（東工大）				
3～4月	清華大へ移動		2018年 7月	学位授与（清華大）	
7月	論文発表及び学位授与（清華大）		7～8月	論文発表（東工大）	
9月	学位授与（東工大）		9月	学位授与（東工大）	


日本滞在


中国滞在

(3) 納付金

東京工業大学へは授業料（2 年半）等を納付する必要がありますが、清華大学への授業料等是不徴収と同等の扱いとなります。

(4) その他志願者にとっての重要な情報等

東工大生の方は、清華大学滞在時に、東工大教員が清華大学で開講する日本語を用いる講義を受講することにより、一定の単位を取得することができます。

なお、日本ー中国間の移動に要する旅費、清華大での生活費は自己負担です。宿舍は清華大が用意したものに入居できます。（およそ 80 人民元／日、12,300 人民元／学期、22,200 人民元／年）※このプログラムに参加すると、日本学生支援機構（JASSO）の奨学金制度である海外留学支援制度（短期派遣）や、中国政府奨学金、北京市奨学金に応募することができます。（H26 年度実績）

2 専門コースの概要

(1) ナノテクノロジーコース

本コースは、東京工業大学理学院化学系、工学院電気電子系、物質理工学院材料系、および物質理工学院応用化学系と中国・清華大学大学院の材料科学専攻ほか（材料科学与工程系、化学工程系高分子研究所）などにより構成されています。

本コースでは、理工学を基盤として金属・合金、セラミックス、有機化合物などのナノ構造設計・制御に関する学際的分野、特に、電子材料、デバイス、機械、航空宇宙などの先端材料への応用分野に関する教育・研究及び産業において日中両国で活躍できる有為な人材を育成することを目的とします。

(2) バイオコース

本コースは、東京工業大学生命理工学院生命理工学系と中国・清華大学大学院の化工系専攻、生物系専攻、および生物医学系専攻から構成されています。

本コースでは、理工学を基盤としてバイオサイエンスとバイオテクノロジーに関する学際的分野、特に環境・資源・エネルギー・医療などの分野の教育・研究及び産業において日中両国で活躍できる有為な人材を育成することを目的とします。

(3) 社会理工学コース

本コースは、東京工業大学工学院経営工学系、環境・社会理工学院土木・環境工学系、および環境・社会理工学院社会・人間科学系と中国・清華大学大学院の公共管理学院、社会科学学院（「科学技術と社会」分野）、人文学院、教育研究院などにより構成されています。

本コースでは、社会理工学を基盤にして意思決定や政策形成に関する学際的分野、特に公共管理、政策科学、知的財産権、科学技術と社会、などの分野で、教育・研究に携わったり、企業や政府、国際機関で指導的立場についたりして、日中両国で活躍できるグローバルな人材を育てることを目的とします。

3 学院・系及び募集人員

コ ー ス 名	学 院 ・ 系 名	募 集 人 員
ナノテクノロジーコース	理 学 院 化 学 系	若干人
	工 学 院 電 気 電 子 系	
	物 質 理 工 学 院 材 料 系	
	物 質 理 工 学 院 応 用 化 学 系	
バ イ オ コ ー ス	生命理工学院 生命理工学系	若干人
社 会 理 工 学 コ ー ス	工 学 院 経 営 工 学 系	若干人
	環 境 ・ 社 会 理 工 学 院	
	土 木 ・ 環 境 工 学 系	
	環 境 ・ 社 会 理 工 学 院 社 会 ・ 人 間 科 学 系	

※過去実績： 2名（平成26年4月入学者）、 7名（平成27年4月入学者）

4 注意事項

- (1) 合同プログラムを志望される方は、はじめに志望する第1志望の指導教員が本プログラムに参加している教員かどうか確認してください。

ナノテクコースに出願する場合は、試験科目群『物質科学』、『材料工学』、『有機・高分子物質』、『電気電子工学・電子物理工学』のうちのどれかを、バイオコースに出願する場合は、試験科目群『分子生命科学』、『生体システム』、『生命情報』、『生物プロセス』、『生体分子機能工学』のうちのどれかを、社会理工学コースに出願する場合は、試験科目群『人間行動システム』、『価値システム』、『経営工学』、『社会工学』のうちのどれかを受験する必要があります。

また、当該『試験科目群』に記載されている教員が、大学院合同プログラムに参加し指導教員となれる教員となります。

- (2) 本プログラムを志望する受験生の方は、清華大学用の入学志願票を使用してください。その他の出願書類は共通です。
- (3) 本プログラムを志望する受験生の方は、当該『試験科目群』を受験することにより、「清華大学との大学院合同プログラム」による選抜と、通常の「大学院修士課程」を併願することができます。本プログラムと通常の修士課程入学試験の「併願」を希望される受験生は、清華大学用の入学志願票で「併願」を選択ください。
- (4) 中国国籍を持つ方は、清華大学に留学生として入学することができないため、この志願票で、合同プログラムに出願することができません。先に清華大学大学院の入学試験を受けて合格してから、清華大学の学生として合同プログラムに参加してください。
- (5) 清華大学大学院の入学試験を受けて合格してから、本プログラムに参加する場合は、本選抜ではなく、国際大学院プログラム（B）（海外出願・東京工業大学－清華大学大学院合同プログラム）修士課程入学選抜試験を受験することになります。
- (6) 合格者の東工大の履修コース（8ページ参照）決定については、本案内の250ページを参照してください。

④ 平成27年4月入学及び平成26年10月入学東京工業大学大学院修士課程・専門職学位課程入学試験結果(公表資料)

専攻名	募集人員	志願者数 (第1志望)	合格者数	入学手続者数	備考
理工学研究科					
数学	22	53	28	26 (0)	
基礎物理学	23	53	23	22 (1)	
物性物理学	35	61	39	35 (0)	
化学	41	76	46	44 (0)	
地球惑星科学	19	18	16	14 (0)	
物質科学	32	49	35	33 (1)	
材料工学	43	52	48	47 (0)	
有機・高分子物質	51	77	56	52 (2)	
応用化学	27	34	30	30 (0)	
化学工学	28	46	33	32 (2)	
機械物理工学	44	* 225	50	49 (0)	
機械制御システム	52		62	58 (0)	
機械宇宙システム	29		34	33 (0)	
電気電子工学	35	143	41	38 (1)	
電子物理工学	36		42	37 (1)	
通信情報工学	32	33	34	30 (5)	
土木工学	27	48	29	24 (3)	
建築学	36	87	39	38 (2)	
国際開発工学	26	44	31	24 (1)	
原子核工学	26	37	32	25 (0)	
計	664	1136	748	691 (19)	
生命理工学研究科					
分子生命科学	29	49	33	29 (2)	
生体システム	26	30	27	22 (0)	
生命情報	31	33	30	27 (0)	
生物プロセス	30	37	33	30 (0)	
生体分子機能工学	30	37	33	32 (0)	
計	146	186	156	140 (2)	
総合理工学研究科					
物質科学創造	44	73	51	48 (0)	
物質電化学	48	58	52	48 (0)	
材料物理科学	43	63	48	38 (2)	
環境理工学創造	40	80	44	41 (3)	
人間環境システム	44	54	44	41 (2)	
創造エネルギー	41	55	43	42 (2)	
化学環境学	40	78	48	40 (1)	
物理電子システム創造	46	171	59	51 (2)	
物理情報システム	41		47	44 (2)	
メカノマイクロ工学	31	72	33	31 (0)	
知能システム科学	76	121	81	67 (2)	
計	494	825	550	491 (16)	
情報理工学研究科					
数理・計算科学	31	48	36	33 (1)	
計算工学	45	73	50	46 (1)	
情報環境学	40	* 18	44	39 (1)	
計	116	139	130	118 (3)	
社会理工学研究科					
人間行動システム	27	33	29	26 (5)	
価値システム	26	21	13	12 (3)	
経営工学	38	55	41	41 (1)	
社会学	33	60	38	35 (0)	
計	124	169	121	114 (9)	
イノベーションマネジメント研究科					
技術経営	40	59	41	39 (9)	
計	40	59	41	39 (9)	
合計	1584	2514	1746	1593 (58)	

(注) 上記には、別途選抜した清華大学との合同プログラム、修士外国人留学生特別選考、技術経営専攻においてのデュアルディグリープログラムによる数は含まない。

入学手続者数欄の()内の数字は平成26年10月入学者数(国際大学院プログラムを除く)を示した内数。

* 情報環境学専攻は機械系と社会・環境系に分かれており、機械系は「機械・制御情報系」という1専攻の体制で募集しているため、機械系志願者数は、機械物理工学専攻・機械制御システム専攻・機械宇宙システム専攻の欄に、機械系を含めた人数で記している。

メッセージ

創(つく)り拓(ひら)く理系人(りけいびと)たれ

—入学希望者へ

遠く宇宙の果てへの探究から微細なナノ・スケールでの造形まで。あるいは抽象思考の極北を旅する純粋数学の凜とした美しさから、フラスコにひそやかに息づく生命の温もりまで。およそ「自然」なるもののすべてを相手どる理系分野の学問は、とてつもない広がりを持します。かつ、その卓越した発想や技法は今や文系分野の学問にも浸透し、新たな地平を切り拓きつつあります。

そうした無限の広がり可能性へのたゆまぬ挑戦。我が国を牽引する理工系総合大学としての使命感を胸に、1881年創立という長い伝統からゆたかな叡智を汲み上げ、世界各国の大学や研究機関と緊密な連携を組みながら、本学は日々、前人未踏の革新へと挑んでいます。

目線は高く人類の未来を見すえ、地球環境との調和を考えつつ、しかし、手はつねに動いて、ネジ一つの工夫で今日よりも明日を快適にする道をさぐっています。

その本学が入学者に期待する資質は、ただの二つです。

1. 「理系」であることに「自信」を持っていること。
2. 「理系」であることに「誇り」を持っていること。

得意な分野は数学でも物理でも化学でも、あるいはこれらを応用して、さまざまな創造を試みる工学的な諸分野のどれかでも構いません。とことん好きで、これなら負けなと自信を持てる足場をしっかり自らの内に築いておいていただきたい、というのが一つめの希望です。その足場から、すすくと関心を広げ、文系理系を問わない奥深い専門性や独創性へと導かれゆく扉は、本学の教育カリキュラムの中にたくさん開かれています。

そして、理系科目が好きであると同様に、理系である自分自身をも好きでいていただきたい、というのが二つめの希望です。果てしない広がりを持つ自然科学という学問を選んだ自分の選択に誇りを持ち、掲げるに足る目標を見つけ出して敢然と登攀して下さい。本学には、専門性へと没入するあまり自らの位置を見失ってしまわないよう、社会的な観点や文化的な感性を培うための研鑽の機会も、ふんだんに設けられています。

荒れ地に種を蒔く開拓者たる勇気を一。東京工業大学は、たくましく挑戦的な理系精神を強く求めます。

入学者に求める資質と能力

科学・技術への知的好奇心と探究心を有し、
基本的な概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます

東京工業大学は、学士、修士、博士、及び専門職学位の取得を目指す各課程の教育目標に基づいて、充実した基礎教育、教養教育と専門教育を有機的に関連させる楔形教育、「ものづくり」を基本とする実学教育、創造性を育む実習教育、最先端の研究を核として高度な技術者・研究者を養成する専門教育、国際連携を活用した教育など、世界に冠たる理工系総合大学に相応しい教育を行います。

そこで、本学の各課程では、次のような資質と能力をもつ人材を求めます。

修士課程

- ・理工系基礎学力を有し、それに基づいて論理的に思考し、表現できる。
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点から多面的にものごとを捉えることができる。
- ・国際的な視野から研究・技術開発を進めるために必要な語学力を有している。
- ・未知の世界に果敢に挑む旺盛な研究意欲を有している。

専門職学位課程

- ・自らの経験から得た知識や習得した知識を基に、現状を踏まえて論理的かつ客観的に思考し、表現できる。
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点で多面的にものごとを捉えることができる。
- ・国際的に活動できる語学力を有している。
- ・向上心にあふれ、社会を主導する意欲を有している。

入学者に求める能力と適性

理学院

理学院修士課程では、自然科学への知的好奇心と探究心を有し、基本的な概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。

- ・自然科学の根本への探究心を有している
- ・自然科学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している
- ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる
- ・専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している

【数学系】

数学系では、数学への知的好奇心と探究心を有し、基本的な概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。

- ・数学の根本への探究心を有している
- ・数学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している
- ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる
- ・数学課程で必要となる基礎的な語学力を有している

【物理学系】

物理学系では、自然現象への知的好奇心と探究心を有し、基本的な物理学の概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。

- ・物理学の根本原理への探究心を有している
- ・物理学の基本的な概念や考え方を身に付け、応用できる力を有している
- ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる
- ・専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している
- ・自然科学を探究し、科学・技術の発展に貢献する意欲を有している

【化学系】

化学系では、広く物質の関わるさまざまな現象に知的好奇心と探究心を有し、基本的な概念や考え方を身に付けた人材を求めます。具体的には次のような項目に該当する人材です。

- ・広く物質の関わるさまざまな現象に好奇心と探求心を有している
- ・化学の基本的な概念や考え方を身に付けている
- ・論理的に思考し、集中してものごとに取り組むことができる
- ・さまざまな事象を原子・分子レベルで探求し、科学・技術の発展に貢献する意欲を有している
- ・専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している

【地球惑星科学系】

地球惑星科学系では、次のような学生を求めます。

- ・地球・惑星・宇宙の諸現象に対する科学的好奇心を有している
- ・数学・物理学・化学・地球科学などの基本的な学力を身につけている
- ・論理と定量的評価に基づいた科学的思考ができる
- ・専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している

工学院

工学院修士課程では、高度で幅広い工学的知識を修得するとともに、修士論文研究を通して、人類と社会の持続的発展に貢献できる学術・技術の創生について学びます。そのために、次のような人材を求めます。

- ・志望する系の専門を活かして高い倫理観のもと社会貢献を行う志を有する人
- ・志望する系の専門を主とする工学の基礎学力を有し、それらに基づいて論理的に思考し、表現できる人
- ・豊かで幅広い教養を有し、様々な視点から柔軟にものごとを捉えることができる人
- ・国際的な視野から工学研究・技術開発を進めるために必要な語学力・文書化能力を有する人
- ・工学における未知の研究領域に興味を持ち、果敢に挑戦する旺盛な研究意欲を有する人

【機械系】

機械系では、次のような人材を求めます。

- ・機械工学の専門を活かして社会貢献を行う志を有する人
- ・機械工学を主とする工学の基礎学力を有し、それらに基づいて論理的に思考し、表現できる人
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点から柔軟にものごとを捉えることができる人
- ・国際的な視野から工学研究・技術開発を進めるために必要な語学力・文書化能力を有する人
- ・機械工学における未知の研究領域に興味を持ち、果敢に挑戦する旺盛な研究意欲を有する人

【システム制御系】

システム制御系では、次のような人材を求めます。

- ・システム制御工学の専門を活かして社会貢献を行う志を有する人
- ・システム制御工学を主とする工学の基礎学力を有し、それらに基づいて論理的に思考し、表現できる人
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点から柔軟にものごとを捉えることができる人
- ・国際的な視野から工学研究・技術開発を進めるために必要な語学力・文書化能力を有する人
- ・システム制御工学における未知の研究領域に興味を持ち、果敢に挑戦する旺盛な研究意欲を有する人

【電気電子系】

電気電子系では、次のような人材を求めます。

- ・電気電子工学の専門を活かして社会貢献を行う志を有する人
- ・電気電子工学を主とする工学の基礎学力を有し、それらに基づいて論理的に思考し、表現できる人
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点から柔軟にものごとを捉えることができる人
- ・国際的な視野から工学研究・技術開発を進めるために必要な語学力・文書化能力を有する人
- ・電気電子工学における未知の研究領域に興味を持ち、果敢に挑戦する旺盛な研究意欲を有する人

【情報通信系】

情報通信系では、次のような人材を求めます。

- ・情報通信工学の専門を活かして社会貢献を行う志を有する人
- ・情報通信工学を主とする工学の基礎学力を有し、それらに基づいて論理的に思考し、表現できる人
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点から柔軟にものごとを捉えることができる人
- ・国際的な視野から工学研究・技術開発を進めるために必要な語学力・文書化能力を有する人
- ・情報通信工学における未知の研究領域に興味を持ち、果敢に挑戦する旺盛な研究意欲を有する人

【経営工学系】

経営工学系では、次のような人材を求めます。

- ・経営工学の専門を活かして社会貢献を行う志を有する人
- ・経営工学を主とする工学ならびに人文社会科学の基礎学力を有し、それらに基づいて論理的に思考し、表現できる人
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点から柔軟にものごとを捉えることができる人
- ・国際的な視野から工学研究・技術開発を進めるために必要な語学力・文書化能力を有する人
- ・経営工学における未知の研究領域に興味を持ち、果敢に挑戦する旺盛な研究意欲を有する人

物質理工学院

物質理工学院修士課程では、材料学および応用化学に関する高度な専門学力と総合的な意思決定能力をもち、先端的な技術開発と学術研究における課題の実践的な解決ができ、幅広い視野をもってグローバル社会で活躍できる人材を養成します。そこで、次のような学生を求めます。

- ・材料学および応用化学に関する高度な専門内容を積極的に学ぶ意欲がある人
- ・材料学および応用化学についての理解を支える理工系の基礎学力を有する人
- ・国際的な視野から研究や技術開発を進めるために必要な語学力を有する人

【材料系】

材料系では、特に次のような学生を求めます。

- ・材料科学および材料工学における新しい研究領域に果敢に挑戦する気概を有する人
- ・材料科学および材料工学の知見を活かして社会の発展に貢献する志を有する人

【応用化学系】

応用化学系では、特に次のような学生を求めます。

- ・応用化学における科学と工学の新しい研究領域に果敢に挑戦する気概を有する人
- ・応用化学における科学と工学の知見を活かして社会の発展に貢献する志を有する人

情報理工学院

情報理工学院修士課程では、情報理工学に関する深い知識と広い視野を備え、それを基にさまざまな視点から情報化社会の進展に貢献できる人材の育成を目指します。そのために、次のような資質と能力を持つ人材を求めます。

- ・情報理工学の基礎学力を有し、それに基づいて理論的に思考し、表現できる人
- ・情報理工学の先端的な理論や技術を学ぶために必要なコミュニケーション基礎力を有する人
- ・情報理工学の未知の世界に果敢に挑む旺盛な研究意欲を有する人

【数理・計算科学系】

数理・計算科学系では、次のような人材を求めます。

- ・論理・数学的な理論体系と現象の背後にある数理科学的構造に興味を持つ人
- ・学部レベルの数学とその応用分野、コンピュータシステムとプログラミングの基礎知識を身につけている人

【情報工学系】

情報工学系では、次のような能力と適性を持つ人材を求めます。

- ・理工学の幅広い分野に興味を持ち、自ら積極的に学習し新しい問題に粘り強く柔軟に取り組むことのできる人
- ・知的なふるまいを適切にモデリングして現実の問題解決に結びつけようとする意識を持てる人
- ・より高性能で使いやすいコンピュータシステムの実現を通して、社会の発展に貢献したいという強い志を持つ人

生命理工学院

【生命理工学系】

生命理工学院修士課程では、生命理工学分野の高度な専門知識を修得させ、生命理工学に関連した科学・技術の発展に資する課題設定力と高度な課題解決力、ならびに高い倫理観と国際性を養います。そこで、本学院では次のような能力と適性をもつ人材を求めます。

- ・理工系の基礎学力と生命理工学分野の基礎的専門学力を有し、それらに基づいて論理的に思考し、表現できる
- ・国際的な視野から生命理工学分野の研究・技術開発を進めるために必要な語学力を有している
- ・生命理工学研究に対する強い関心と生命に真摯に向き合う倫理観を有している

環境・社会理工学院

環境・社会理工学院修士課程では、人類と社会の持続的発展に貢献するために理工学的叡智に加えて人文社会科学的叡智を広く環境や社会に応用・展開して卓越した学術・技術を創生するとともに、高い知性と豊かな教養、国際的な広い視野と深い思考能力を備え、社会と技術の変化に柔軟に適応でき、環境、産業、学術、政策等の分野において国際的に通用する科学・技術の専門家として、幅広い視野をもち、グローバル社会で活躍できる人材を養成する。そこで、本学院では特に次の能力と適性を持つ人材を求めます。

- ・理工学、人文社会科学の素養を有し、それに基づいて論理的に思考し、表現できる
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点から多面的なものごとを捉えることができる
- ・国際的な視野から研究・技術開発を進めるために必要な語学力を有している
- ・未知の世界に果敢に挑む旺盛な研究意欲を有している

【建築学系】

建築学系では、次のような能力と適性をもつ人材を求めます。

- ・建築学および都市・環境において全般的な基礎学力と専門領域の学力を有すること
- ・多面的な捉え方、論理的な思考、創造、表現ができること
- ・未知の領域に興味を持ち、挑戦する気概、積極的な研究意欲を有すること
- ・建築および都市・環境を取り巻く世界を理解し、専門知識を生かし、社会の発展に貢献する志を有すること
- ・国際的に研究活動や創作活動を行うための基礎的な語学力を有していること

【土木・環境工学系】

土木・環境工学系では、以下のような能力と適性を持った方々を求めます。

- ・理工系基礎学力を有し、論理的かつ多面的な発想ができること
- ・土木技術や社会基盤、都市、環境に関連する幅広い知識を有し、積極的に学び研究する意欲を有すること
- ・国際的な視野から研究開発を進めるために必要な語学力を有していること
- ・土木・環境工学の知見を活かし、安全で環境に調和した社会の形成に貢献する高い志を有すること

【融合理工学系】

融合理工学系では、以下のような能力と適性を持った方々を求めます。

- ・国際社会が抱える問題や地域社会の問題に興味を持ち、それを解決するための高度な学問を学ぶ意欲を有すること
- ・自分の得意分野を極める意欲と関連分野を広く学ぼうとする柔軟性を併せ持つこと
- ・高度な融合理工学を修得するための基礎的な学力が十分であること
- ・国際的なコミュニケーション力、マネジメント力、協働力の基礎ができていること

【社会・人間科学系】

社会・人間科学系では、人文学・社会科学・理工学など知識・専門性の面でのバックグラウンドや、経歴・経験などの面でのバックグラウンドを問わず、次のような能力と適性をもつ多様な人材を求めます。

- ・人文学・社会科学・理工学についての広い知識と人間・社会・科学技術に関わる分野における高い専門性
- ・人間と社会と科学技術をつなぐためのコミュニケーション力、多様性の理解、人間性、ブリッジ力
- ・自ら高度な価値判断基準を形成してビジョンを表明する「価値形成力」
- ・必要な仕組みを創造的に設計し力強くプロセスを推進する「問題解決力」
- ・価値形成力と問題解決力を持ち科学技術と人文学・社会科学の融合分野のフロンティアを開拓・牽引できるリーダーとしてグローバル社会で活躍することへの高いこころざし
- ・諸学の密接な連携による専門学術研究力と自らの専門性の価値形成と問題解決への活用力の獲得への意欲

【技術経営専門職学位課程】

技術経営専門職学位課程では、次のような能力と適性をもつ人材を求めます。

- ・自らの経験から得た知識や習得した知識を基に、現状を踏まえて論理的かつ客観的に思考し、表現できる
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点で多面的なものごとを捉えることができる
- ・国際的に活動できる語学力を有している
- ・向上心にあふれ、社会を主導する意欲を有している

【参考情報 1】

合格者の履修コースの決定及び入学届の提出について

平成 28 年 4 月入学の合格者には、合格した学院・系、指導教員を記載した合格通知書とともに、入学後に履修可能なコースを通知します。合格者は、履修するコースを確認のうえ、入学届を提出してください。当該指導教員が担当するコースが複数ある場合は、以下により、コース選択を行う必要があります。

(1) 指導教員の担当するコースが一つの場合

→ コース名を確認のうえ、11 月 20 日（金）までに入学届を提出してください。

(2) 指導教員の担当するコースが複数の場合

→ 希望するコースを選択のうえ、9 月 30 日（水）までにコース希望調書を提出してください。

コース選択については、下記本学ホームページ、平成 27 年 9 月 19 日（土）に開催するコース説明会を参考にしてください。

大学は、希望調書と各コースの履修人数に配慮しながら、履修するコースを決定し、通知します。コース名を確認のうえ、11 月 20 日（金）までに入学届を提出してください。

【コース決定までのスケジュール】

9 月 14 日（月）	合格発表，合格通知発送
9 月 19 日（土）	各コース説明会（大岡山キャンパス）
9 月 30 日（水）	コース希望調書提出締切
10 月 30 日（金）頃	決定コース通知発送
11 月 20 日（金）	入学届提出締切

（注）教育上の配慮から、各コースには受入可能人数が設定される予定であり、それを超える希望があった場合には、入学試験の成績により履修するコースが決定される場合があります。

ただし、上記（1）及び（2）いずれの場合でも、コース決定の基準は同等です。

【参考情報 2】 各コース等の受入れ可能な予定人数

*教育上の配慮から、コースごとの受入れ可能な人数は、下記のとおり予定しています。

学 院	系 等	コース等	受入可能 予定人数
理 学 院	数学系	数学コース	2 4
	物理学系	物理学コース	6 2
	化学系	化学コース	5 7
		エネルギーコース	*
	地球惑星科学系	地球惑星科学コース	1 9
工 学 院	機械系	機械コース	1 5 4
		原子核工学コース	*
		エンジニアリングデザインコース	*
		ライフエンジニアリングコース	*
		エネルギーコース	*
	システム制御系	システム制御コース	5 4
		エンジニアリングデザインコース	*
	電気電子系	電気電子コース	1 3 1
		原子核工学コース	*
		ライフエンジニアリングコース	*
		エネルギーコース	*
	情報通信系	情報通信コース	6 7
		ライフエンジニアリングコース	*
	経営工学系	経営工学コース	6 0
		エンジニアリングデザインコース	*
物 質 理 工 学 院	材料系	材料コース	1 7 1
		原子核工学コース	*
		ライフエンジニアリングコース	*
		エネルギーコース	*
	応用化学系	応用化学コース	1 7 0
		原子核工学コース	*
		ライフエンジニアリングコース	*
		エネルギーコース	*
情 報 理 工 学 院	数理・計算科学系	数理・計算科学コース	4 1
		知能情報コース	*
	情報工学系	情報工学コース	5 3
		知能情報コース	*
生 命 理 工 学 院	生命理工学系	生命理工学コース	1 6 5
		ライフエンジニアリングコース	*
環 境 ・ 社 会 理 工 学 院	建築学系	建築学コース	6 0
		都市・環境学コース	*
		エンジニアリングデザインコース	*
	土木・環境工学系	土木工学コース	2 9
		都市・環境学コース	*
		エンジニアリングデザインコース	*
	融合理工学系	地球環境共創コース	5 4
		原子核工学コース	*
		エンジニアリングデザインコース	*
		エネルギーコース	*
	社会・人間科学系	社会・人間科学コース	4 8
	イノベーション科学系	イノベーション科学コース(博士後期課程のみ)	1 0
	技術経営専門職学位課程		4 3

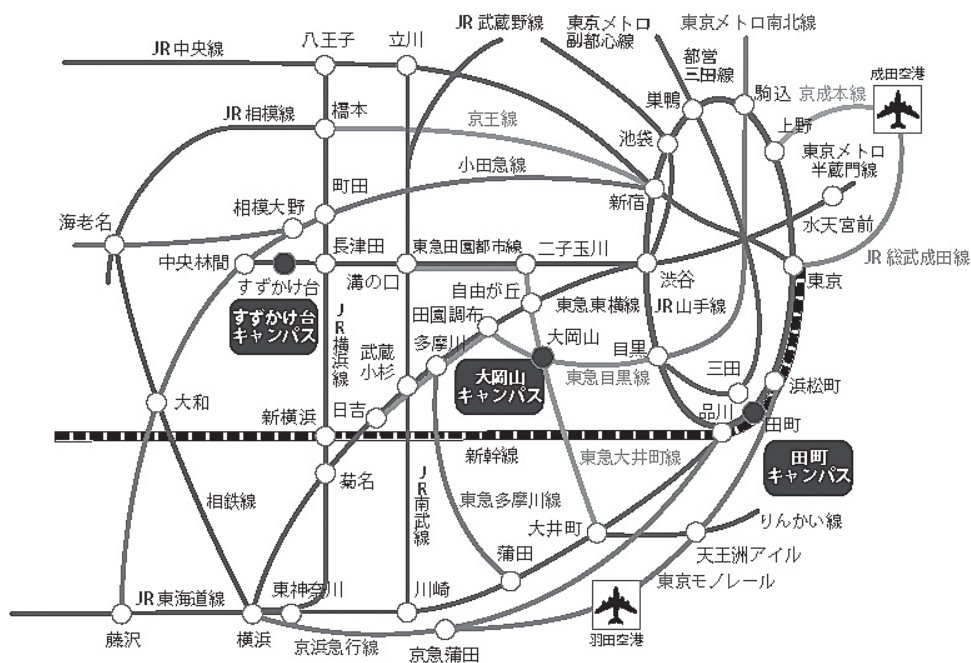
*印のコースについては、下記を参照してください。

コース	受入可能予定人数	コース	受入可能予定人数
エネルギーコース	5 3	ライフエンジニアリングコース	4 3
原子核工学コース	3 4	知能情報コース	5 4
エンジニアリングデザインコース	3 0	都市・環境学コース	6 2

国立大学法人 東京工業大学 学務部 入試課
 〒152-8550 東京都目黒区大岡山2丁目12番1号-W8-103
 TEL (03)5734-3990 : 平日 9:00~17:15 (12:15~13:15 を除く)
 ※問い合わせは志願者本人が行うこと

MAP

- 大岡山キャンパス 東京急行大井町線・目黒線（大岡山駅下車徒歩1分）
- すずかけ台キャンパス 東京急行田園都市線（すずかけ台駅下車徒歩5分）
- 田町キャンパス JR山手線・京浜東北線（田町駅下車徒歩2分）



- 大岡山キャンパス 東京急行大井町線・目黒線大岡山駅下車徒歩1分
- すずかけ台キャンパス 東京急行田園都市線すずかけ台駅下車徒歩5分
- 田町キャンパス JR山手線・京浜東北線田町駅下車徒歩2分

東京工業大学ホームページ <http://www.titech.ac.jp>

新着入試情報 http://www.titech.ac.jp/graduate_school/news/index.html

※ 本学の入試及び教育改革に関する情報は、以下のホームページを参照してください。

教育改革全般に関する情報

<http://www.titech.ac.jp/education/reform/index.html>